

産業廃棄物実態調査
報告書

平成27年3月

京都市環境政策局

目次

1. 調査概要	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査対象期間	1
1.3 調査対象産業廃棄物	1
1.4 調査対象業種	5
1.5 調査項目	7
2. 調査結果の概要	10
2.1 産業廃棄物排出量	10
2.2 産業廃棄物の処理の流れ	10
2.3 広域移動状況	10
2.4 排出事業者の意識調査結果	15
2.5 数値目標の達成状況	16
3. 調査方法	17
3.1 調査の実施方法	17
3.2 調査内容	18
3.3 調査手順の概要	23
3.4 現況推計方法	25
4. 産業廃棄物の排出状況	28
4.1 産業廃棄物の種類別排出量	28
4.2 業種別排出量	32
4.3 産業廃棄物の種類別・業種別排出量	36
5. 産業廃棄物の処理状況	43
5.1 全体の処理状況	43
5.2 排出事業場内での自己中間処理状況	55
5.3 委託処理の状況	61
6. 処理業者の実績	67
6.1 廃棄物の排出地域	67
6.2 再生利用状況	71
7. 市内・外への流出入状況（広域移動状況）	72
7.1 広域移動量	72
8. 水銀添加製品の使用及び廃棄の現状	81
8.1 水銀添加製品の現状	81
9. 京都市の産業構成の概要及び特徴	84
9.1 全国データからみた京都市の事業活動状況	84
9.2 土地利用状況	92

巻末資料

- (1) 調査票
- (2) 現況の産業廃棄物処理状況（平成25年度）
- (3) 産業廃棄物の種類別・業種別発生量・排出量・再生利用量・処理量（平成25年度）
- (4) 国及び京都府の産業廃棄物に係る数値目標

1. 調査概要

1.1 調査の目的

京都市では、環境負荷の少ない持続可能な循環型社会の構築をめざし、平成11年5月に最初の「京都市産業廃棄物処理指導計画」を策定した。その後、平成15年に改定し、現在は平成23年を初年度とする「第3次京都市産業廃棄物処理指導計画」に従って、市内から発生する産業廃棄物の更なる発生抑制、再資源化、適正処理を推進するための諸施策に継続的に取り組んでいる。

本調査は、平成25年度において市内事業場から排出された産業廃棄物の処理状況等について調査し、現況推計を行うことにより、現行計画で定めた数値目標の達成状況を把握するとともに、今後の「第3次京都市産業廃棄物処理指導計画」の中間見直しに必要な基礎資料を得ることを目的として実施した。

1.2 調査対象期間

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

1.3 調査対象産業廃棄物

調査対象は表1-3-1(1)に示す「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「法」という。）及び「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令」（以下「令」という。）に定める産業廃棄物のほか、他人に有償売却したもの（以下「有償物」という。）とした。

なお、分別されなかったものあるいは分別が不可能な産業廃棄物については、調査の便宜上、表1-3-1(2)の番号21～40に示す廃棄物に設定したが、集計に際しては表1-3-2に示す配分率を用いて、法及び令で定める20品目（表1-3-1(1)の番号1～20）に配した。

表 1-3-1(1) 産業廃棄物

①産業廃棄物

廃棄物の種類		具体例
01	燃え殻	石炭殻，廃活性炭，廃棄物焼却残さ等
02	汚泥	有機性汚泥（活性汚泥，ビルピット汚泥等）
		無機性汚泥（凝集沈澱汚泥，めっき汚泥，建設汚泥等）
03	廃油	潤滑油系廃油，廃溶剤類，油のしみたウエス等
04	廃酸（酸性を示す液状物）	エッチング廃液，写真定着液等
05	廃アルカリ（アルカリ性を示す液状物）	写真現像液，脱脂廃液等
06	廃プラスチック類	発泡スチロール，FRP 製品，塩ビ管，廃タイヤ
		容器包装（PET，その他プラスチック製容器）
07	紙くず	工作物の新築，改築，除去等に伴って生じた紙くず（壁紙，障子紙等）
		紙製品製造業印刷物加工業等から生じる紙くず（事務所紙くずは一般廃棄物）
08	木くず	工作物の新築，改築，除去等に伴って生じた木くず
		製材業，木製品製造業等から生じる木くず（木片，かんなくず等）
		貨物の流通のために使用したもの（パレット，梱包材）
09	繊維くず（天然繊維くずに限る。※合成繊維は，廃プラスチック類に該当）	
10	動植物性残渣（食料品製造業等から排出されるものに限る。）	
11	動物系固形不要物（と畜場，食鳥処理場から排出されるものに限る。）	
12	ゴムくず（天然ゴムくずに限る。※合成ゴムは，廃プラスチック類に該当）	
13	金属くず	鉄くず，切削くず，研磨くず，スチール机等
		一斗缶，スチール缶，アルミ缶等
14	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（以下「ガラス・陶磁器くず等」という。）	空きビン，板ガラスくず，陶磁器くず（レンガ，かわら，タイル等）
		コンクリート二次製品業者から排出された不良品，U字溝，ブロック等
		（工作物の新築，改築又は除去に伴って生じたものはがれき類に該当）
15	鋳さい	鋳物廃砂，不良鋳石等
16	がれき類	工作物の除去に伴って生じたコンクリート破片等
17	動物のふん尿	畜産農業から排出されたもの
18	動物の死体	畜産農業から排出されたもの
19	ばいじん（工場・事業場の排ガスを処理して得られるばいじん）	
20	第 13 号廃棄物（上記 1 から 19 に掲げる産業廃棄物を処分するために処理したもの）	

表 1-3-1(2) 産業廃棄物

②混合廃棄物（一体不可分の廃棄物等）

廃棄物の種類		具体例
21	建設混合廃棄物	新築，改装（容器包装，木くず等の混合物）
		解体（がれき類，ガラス・陶磁器くず等の混合物）
23	安定型混合廃棄物	
24	管理型混合廃棄物	
25	石綿含有産業廃棄物	
30	廃自動車等（下記以外のもの）	バイク，自転車等
	自動車	
31	廃電気機械器具（32～35 以外のもの）	
32	廃蛍光管	
33	家電 4 品目	エアコン，冷蔵庫，洗濯機，テレビ
34	0A 機器類	
35	廃電池類	
40	複合材	

③特別管理産業廃棄物

廃棄物の種類		具体例
70	廃油（引火性廃油）	燃焼しやすい廃油（揮発油類，灯油類，軽油等類）
71	廃酸	著しい腐食性を有するもの（pH2.0 以下）
72	廃アルカリ	著しい腐食性を有するもの（pH12.5 以上）
73	感染性産業廃棄物	医療関係機関等から発生し，人が感染し又は感染するおそれのある病原体が含まれ，若しくは付着しているもの。
—	特定有害産業廃棄物	
791	廃 PCB 等	・ 廃 PCB 及び PCB を含んでいる油 ・ PCB が付着，塗布，染み込んでいる紙くず等
792	廃石綿等	飛散性の吹き付け石綿，石綿含有断熱材等
793	廃油	トリクロロエチレン，テトラクロロエチレン等
794	燃え殻	・ 特定施設から排出されたものであって，産業廃棄物に含まれる水銀，鉛，ダイオキシン類など有害物質の量が判定基準を超えるもの。
795	ばいじん	
796	汚泥	
797	廃酸	
798	廃アルカリ	
799	鉍さい	

表 1-3-2 混合廃棄物等の配分率

廃棄物の種類	21 建設混合 廃棄物	23 安定型 混合 廃棄物	24 管理型 混合 廃棄物	25 石綿含有 産業 廃棄物	30 廃自動車 等	31 廃電気 機械器具	35 廃電池類	40 複合材
汚泥							20.0%	
廃酸							20.0%	
廃プラスチック類	14.4%	21.7%		20.0%	30.0%	40.0%	10.0%	30.0%
紙くず	12.7%		37.7%					
木くず	20.1%		59.6%					70.0%
繊維くず	0.9%		2.7%					
金属くず	14.9%	22.5%			70.0%	50.0%	50.0%	
ガラス・陶磁器くず等	23.8%	35.9%		80.0%		10.0%		
がれき類	13.2%	19.9%						

注 「21 建設混合廃棄物」, 「23 安定型混合廃棄物」, 「24 管理型混合廃棄物」は「いんだすと (2002/11) 」(建設系廃棄物組成分析調査結果)を参考に設定した。その他については、平成 15 年度及び平成 20 年度の実態調査の「処理業に対する調査」の実績報告を参考に設定した。

1.4 調査対象業種

調査対象業種は、表 1-4-1 に示す日本標準産業分類のうち「T 分類不能の産業」を除く全業種を対象とした。なお、日本標準産業分類は、平成 25 年 10 月に改定（平成 26 年 4 月 1 日施行）されたが、平成 25 年度の実態調査であることから、改定前の産業分類で分類することとした。

表 1-4-1(1) 日本標準産業大・中分類一覧（平成 19 年 11 月改訂版）

大分類	中分類
A 農業，林業	01 農業 02 林業
B 漁業	03 漁業 04 水産養殖業
C 鉱業，採石業，砂利採取業（以下「鉱業」という）	05 鉱業，採石業，砂利採取業
D 建設業	06 総合工事業 07 職別工事業（設備工事業を除く） 08 設備工事業
E 製造業	09 食料品製造業 10 飲料・たばこ・飼料製造業 11 繊維工業 12 木材・木製品製造業（家具を除く） 13 家具・装備品製造業 14 パルプ・紙・紙加工品製造業 15 印刷・同関連業 16 化学工業 17 石油製品・石炭製品製造業 18 プラスチック製品製造業（別掲を除く） 19 ゴム製品製造業 20 なめし革・同製品・毛皮製造業 21 窯業・土石製品製造業 22 鉄鋼業 23 非鉄金属製造業 24 金属製品製造業 25 はん用機械器具製造業 26 生産用機械器具製造業 27 業務用機械器具製造業 28 電子部品・デバイス・電子回路製造業 29 電気機械器具製造業 30 情報通信機械器具製造業 31 輸送用機械器具製造業 32 その他の製造業
F 電気・ガス・熱供給・水道業	33 電気業 34 ガス業 35 熱供給業 36 水道業
G 情報通信業	37 通信業 38 放送業 39 情報サービス業 40 インターネット付随サービス業 41 映像・音声・文字情報制作業
H 運輸業，郵便業	42 鉄道業 43 道路旅客運送業 44 道路貨物運送業 45 水運業 46 航空運輸業 47 倉庫業 48 運輸に附帯するサービス業 49 郵便業（信書便事業を含む）

注 公務の区分可能な業種についてはその行う業務によりそれぞれの業種に分類して扱う。

表 1-4-1(2) 日本標準産業大・中分類一覧（平成 19 年 11 月改訂版）

大分類		中分類
I	卸売業，小売業	50 各種商品卸売業 51 繊維・衣服等卸売業 52 飲食品卸売業 53 建築材料，鉱物・金属材料等卸売業 54 機械器具卸売業 55 その他の卸売業 56 各種商品小売業 57 織物・衣服・身の回り品小売業 58 飲食品小売業 59 機械器具小売業 60 その他の小売業 61 無店舗小売業
J	金融業，保険業	62 銀行業 63 協同組織金融業 64 貸金業，クレジットカード業等非預金信用機関 65 金融商品取引業，商品先物取引業 66 補助的金融業等 67 保険業（保険媒介代理業，保険サービス業を含む）
K	不動産業，物品賃貸業	68 不動産取引業 69 不動産賃貸業・管理業 70 物品賃貸業
P	医療，福祉	83 医療業 84 保健衛生 85 社会保険・社会福祉・介護事業
サービス業	L 学術研究，専門・技術サービス業	71 学術・開発研究機関 72 専門サービス業（他に分類されないもの） 73 広告業 74 技術サービス業（他に分類されないもの）
	M 宿泊業，飲食サービス業	75 宿泊業 76 飲食店 77 持ち帰り・配達飲食サービス業
	N 生活関連サービス業，娯楽業	78 洗濯・理容・美容・浴場業 79 その他の生活関連サービス業 80 娯楽業
	O 教育，学習支援業	81 学校教育 82 その他の教育，学習支援業
	Q 複合サービス事業	86 郵便局 87 協同組合（他に分類されないもの）
	R サービス業（他に分類されないもの）	88 廃棄物処理業 89 自動車整備業 90 機械等修理業（別掲を除く） 91 職業紹介・労働者派遣業 92 その他の事業サービス業 93 政治・経済・文化団体 94 宗教 95 その他のサービス業 96 外国公務
S	公務（他に分類されるものを除く）	97 国家公務 98 地方公務
T	分類不能の産業	99 分類不能の産業

注 公務の区分可能な業種については，その行う業務によりそれぞれの業種に分類して扱う。

1.5 調査項目

1.5.1 処理フロー

産業廃棄物の発生から、排出、中間処理、再生利用、最終処分に至る産業廃棄物の処理フローは、図 1-5-1 に示すとおりである。また、処理フローにおける各用語の定義を表 1-5-1 に示す。

なお、特に注記がない場合、産業廃棄物とは特別管理産業廃棄物（特管産廃と表現する場合もある。）を含む産業廃棄物のことをいい、普通産業廃棄物とは特別管理産業廃棄物を除く産業廃棄物のことをいう。

1.5.2 広域移動状況

市内で排出された産業廃棄物のうち、処分業者に委託処理された産業廃棄物については、処分業者の所在地を調査し、広域移動状況を把握した。

また、京都市内の処分業者が受託処理した産業廃棄物については、委託者（排出事業場又は処分業者）の所在地を調査し、産業廃棄物の排出地域を把握した。

(單位: 千/年)

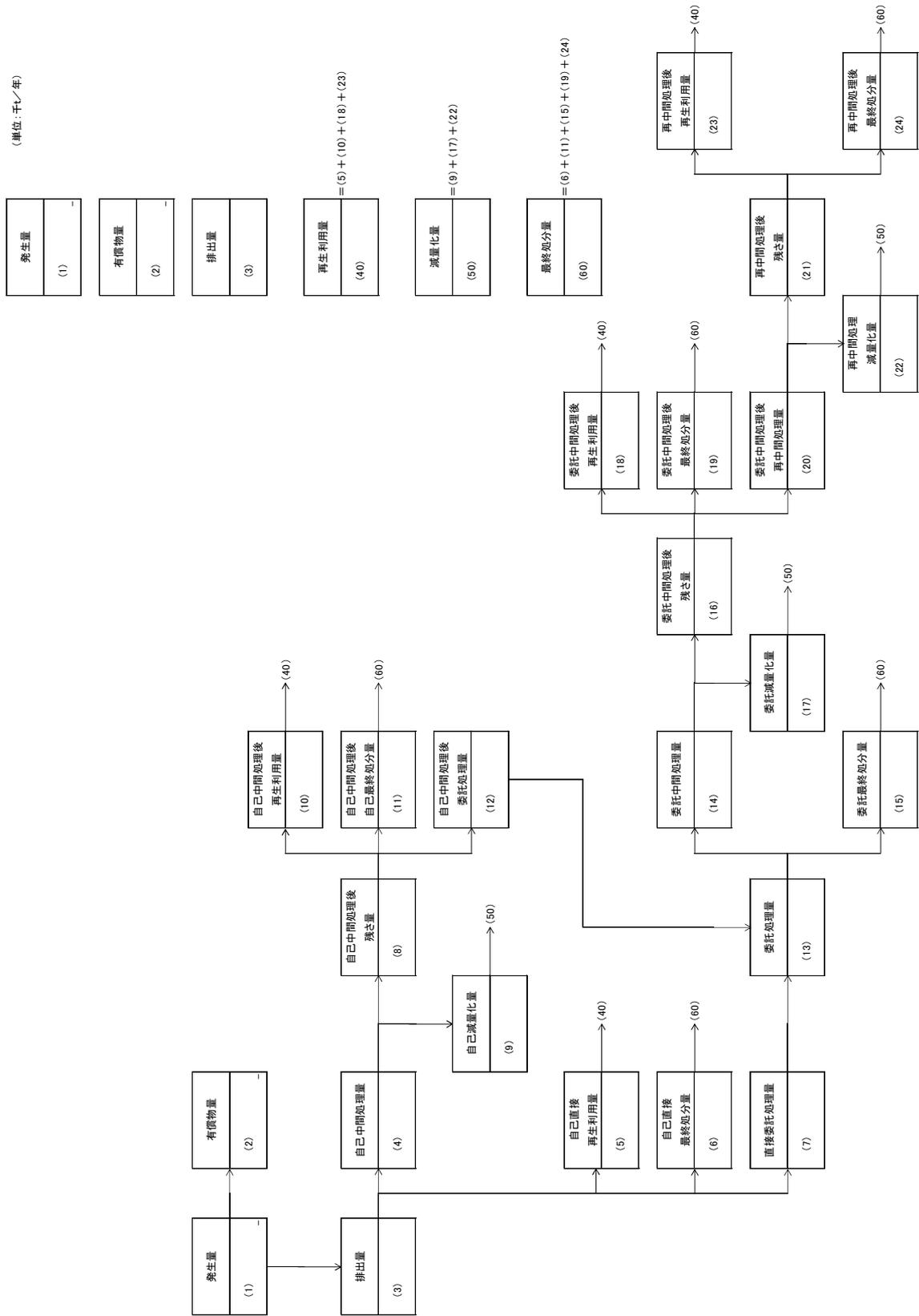


図 1-5-1 産業廃棄物処理フロー

表 1-5-1 産業廃棄物の排出及び処理状況の各項目に関する用語の定義

番号	項 目	定 義
(1)	発生量	事業活動に伴い発生する産業廃棄物量及び有償物量
(2)	有償物量	発生量のうち、中間処理（脱水、焼却等）することなく他人に有償売却した量
(3)	排出量	発生量から有償物量を除いた量
(4)	自己中間処理量	排出事業者自ら中間処理を行った量
(5)	自己直接再生利用量	排出事業者自らの製造工程等で利用した量
(6)	自己直接最終処分量	排出事業者自らの最終処分場で埋立処分した量
(7)	直接委託処理量	排出事業者自ら処理を行わず、中間処理業者又は埋立処分業者に委託を行った量
(8)	自己中間処理後残渣量	排出事業者が中間処理を行った後に残った量
(9)	自己減量化量	自己中間処理により減量された量
(10)	自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後残渣のうち、自らの製造工程等で利用した量
(11)	自己中間処理後自己最終処分量	自己中間処理後残渣を排出事業者自らの最終処分場で埋立処分した量
(12)	自己中間処理後委託処理量	自己中間処理後残渣を、中間処理業者又は埋立処分業者に委託を行った量
(13)	委託処理量	(7) + (12)
(14)	委託中間処理量	排出事業者が中間処理業者に委託を行った量
(15)	委託最終処分量	排出事業者が埋立処分業者に委託を行った量
(16)	委託中間処理後残渣量	中間処理業者が処理を行った後に残った量
(17)	委託減量化量	中間処理業者により減量された量
(18)	委託中間処理後再生利用量	委託中間処理後残渣のうち、中間処理業者が自ら利用した量
(19)	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後残渣のうち、埋立処分された量
(20)	委託中間処理後再中間処理量	委託中間処理後残渣のうち、更に中間処理された量
(21)	再中間処理後残渣量	再中間処理により生じた残渣の量
(22)	再中間処理減量化量	再中間処理により減量された量
(23)	再中間処理後再生利用量	再中間処理後残渣のうち、中間処理業者が自ら利用した量
(24)	再中間処理後最終処分量	再中間処理後残渣のうち、埋立処分された量
(40)	再生利用量	排出事業者及び中間処理業者が自ら利用した量 (有償物量を含まない。)
(50)	減量化量	排出事業者自ら及び中間処理業者により減量された量
(60)	最終処分量	排出事業者自ら及び埋立処分業者により埋立処分された量

注 表中の番号は図 1-5-1 の番号と対応

2. 調査結果の概要

2.1 産業廃棄物排出量

2.1.1 排出量

京都市内における平成 25 年度の産業廃棄物等の排出量は、図 2-1-1 に示すように 2,023.8 千 t であり、全国の排出量 379.1 百万 t (平成 24 年度、環境省)の約 0.5%に相当する量であった。

2.1.2 産業廃棄物種類別排出量

種類別では、汚泥 1,138.1 千 t (56.2%)とがれき類 527.8 千 t (26.1%)で 8 割以上を占めていた。また、特別管理産業廃棄物は 13.7 千 t (0.7%)であった。

種類別排出量の割合について、京都市と全国値を比較した場合、京都市では主に汚泥、がれき類、廃プラスチック類が高かった。

2.1.3 業種別排出量

業種別では、「電気・ガス・熱供給・水道業」が 994.2 千 t (49.1%)で最も多く、以下「建設業」717.0 千 t (35.4%)、「製造業」231.0 千 t (11.4%)と続き、この 3 業種で、全体の 9 割以上を占めている。

業種別排出量の割合について、京都市と全国値を比較した場合、京都市では「電気・ガス・熱供給・水道業」「建設業」、「サービス業」が高かった。

2.1.4 多量排出事業場からの産業廃棄物排出量

法で規定される産業廃棄物の多量排出事業場（前年度に産業廃棄物 1,000 t 以上、特別管理産業廃棄物 50 t 以上排出した事業場：平成 25 年度では市内 118 事業者）からの排出量は 1,494.4 千 t であり、排出量の 73.8%を占めていた。

2.2 産業廃棄物の処理の流れ

市内で排出された平成 25 年度における産業廃棄物の処理状況は図 2-1-1 の示すとおり、排出量 2,023.8 千 t のうち、55.5%に相当する 1,123.6 千 t が脱水や焼却などの中間処理により減量化されている。

一方、排出事業者自ら直接利用や排出事業者及び処分業者による中間処理を経て再資源化（再生利用）された分は、排出量の 39.1%に相当する 791.3 千 t であった。

最終的に排出量の 5.4%に相当する 108.9 千 t が最終処分されていた。

2.3 広域移動状況

2.3.1 市内で排出した産業廃棄物の処分

排出された産業廃棄物を処分業者に直接委託処理したものと排出事業者自らが行った中間処理後の残渣をあわせ、委託処理された産業廃棄物の量は 1,026.4 千 t（排出量の 50.7%）であり、このうち 62.3%の 639.9 千 t は市内で処分され、残り 37.7%の 386.5 千 t は市外で処分されていた。

市外で処分された量（市外流出量）386.5 千 t は、市内流入量の 388.8 千 t にほぼ等しかった。

市外流出量 386.5 千 t の搬出先としては、大阪府が 133.3 千 t (34.5%) と最も多く、次いで、京都市を除く府域が 99.5 千 t (25.7%) であり、滋賀県が 77.7 千 t (20.1%) であり、この 3 府県で 8 割以上を占めていた。

市外流出量の種類別内訳は、がれき類が 160.1 千 t (41.4%) と最も多く、次いで汚泥が 62.1 千 t (16.1%)、鉱さいが 48.7 千 t (12.6%) であり、これら 3 種類で 7 割以上を占めていた。

一方、排出量に対して市外処理率が高い産業廃棄物は、燃え殻 (100.0%)、動物系固形不要物 (100.0%)、鉱さい (100.0%)、ばいじん (100.0%)、動植物性残渣 (99.5%)、廃酸 (99.1%)、廃アルカリ (98.9%)、廃油 (97.9%) であった。

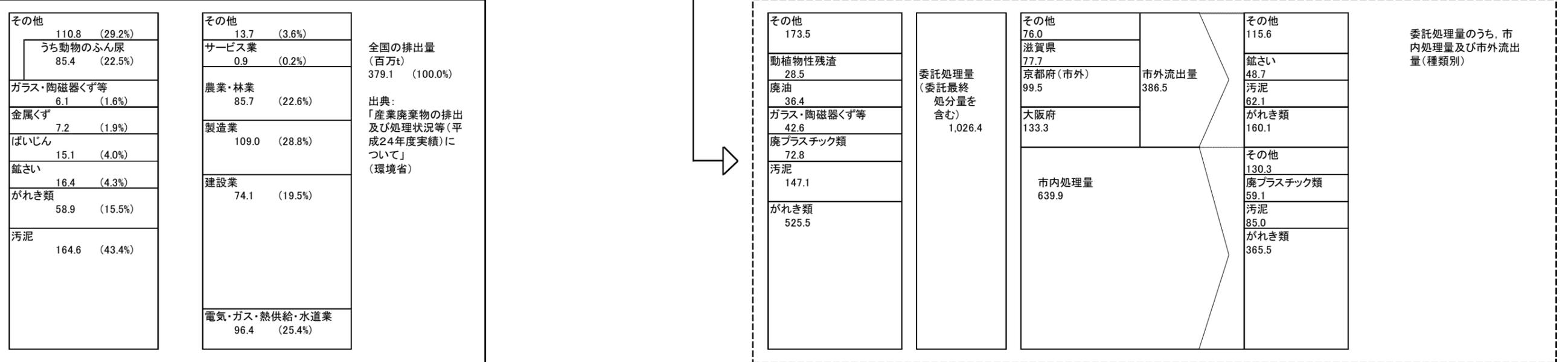
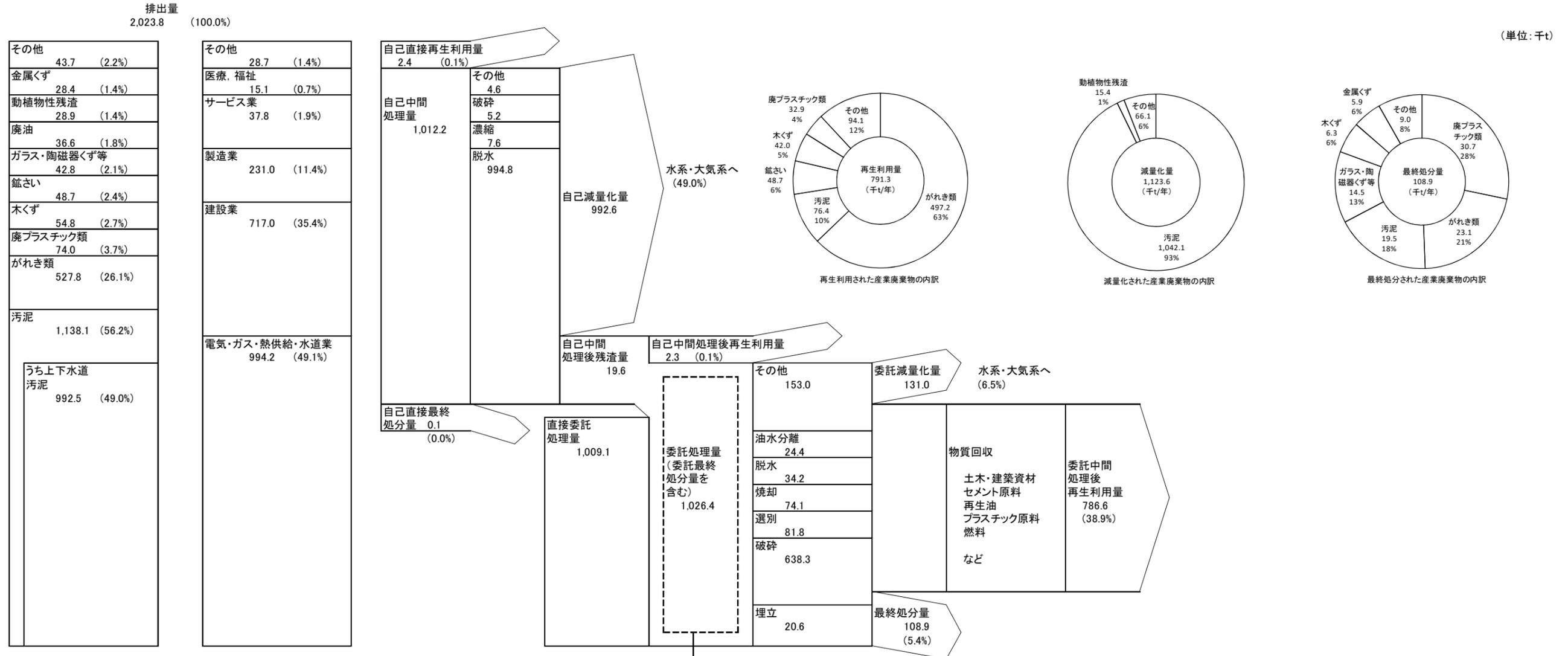
2.3.2 市内における委託処理状況

京都市内で委託処理された産業廃棄物の量は 1,028.6 千 t であり、そのうち市内で排出したものが 639.9 千トン (62.2%)、市外で排出され市内に流入したものが 388.8 千 t (37.8%) であった。

廃棄物の種類別では、がれき類が 439.0 千 t (42.7%) が最も多く、次いで木くず 186.1 千 t (18.1%) となっており、この 2 種類で 6 割以上を占めていた。

なお、市外からの受入量が多い廃棄物は、木くず 137.6 千 t (35.4%)、がれき類 73.5 千 t (18.9%)、廃プラスチック類 73.4 千 t (18.9%) であり、これら 3 種類で市内流入量の 7 割以上を占めていた。

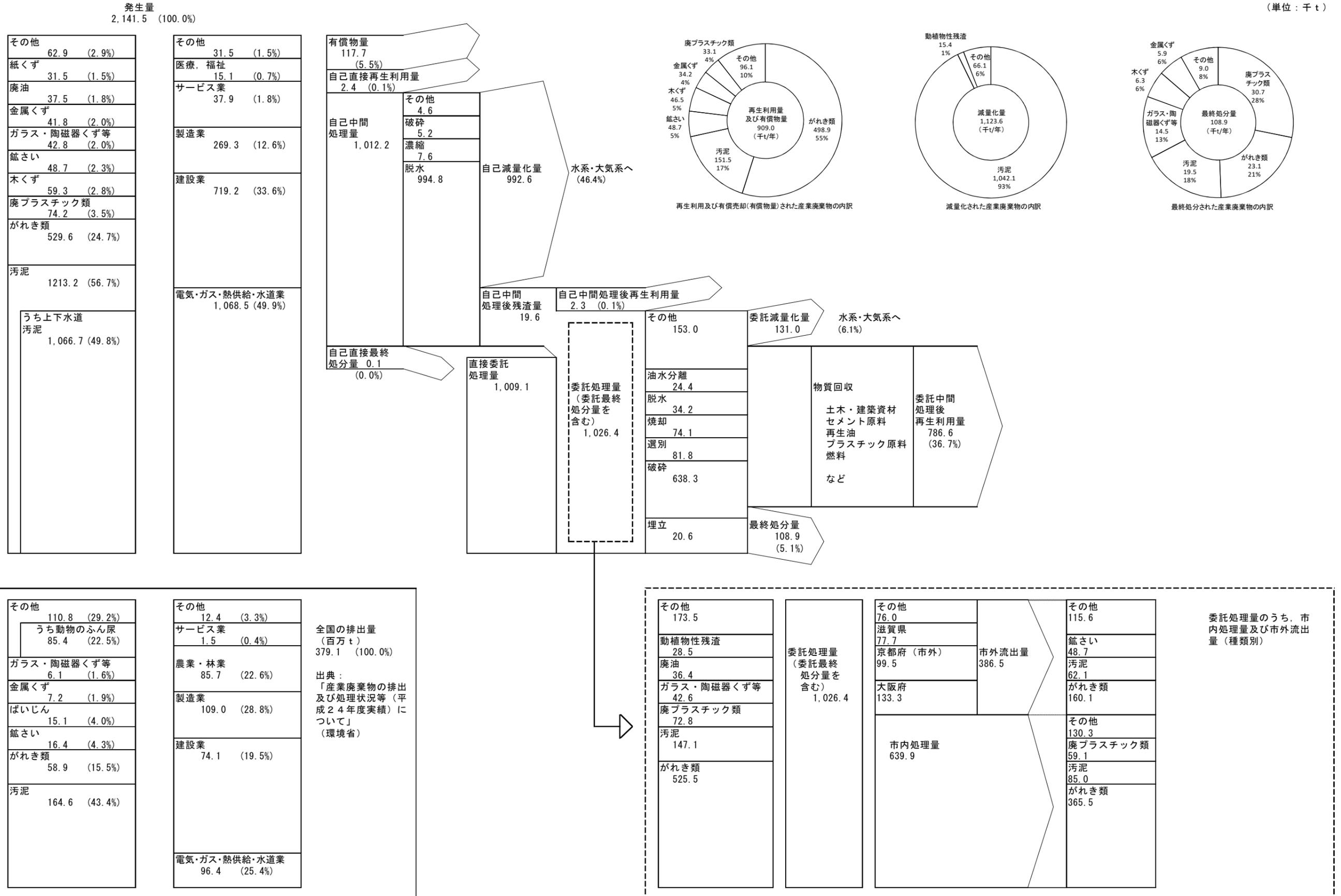
図 2-1-1 (1) 産業廃棄物の処理状況（排出量から見た場合）



※各項目を四捨五入しているため、合計値と異なる場合がある。

図 2-1-1(2) 産業廃棄物の処理状況（発生量から見た場合）

(単位：千 t)



※各項目を四捨五入しているため、合計値と異なる場合がある。

2.4 排出事業者の意識調査結果

意識調査結果は別冊で取りまとめているが、以下に結果の概要を示した。

2.4.1 産業廃棄物の適正処理・法令遵守への取組について

廃棄物の処理を委託する際の分別状況については、「徹底的に行っている」が62.3%、「概ね行っている」が16.2%であり、8割近くの排出事業者が分別に対しての意識を持っている。

産業廃棄物の収集運搬業者や中間処理業者との委託契約に関し、適正処理・法令遵守のために実施していることとしては、「委託契約を結ぶ前に、相手事業者の情報を収集するなどして、信頼できる業者を選んでいる」が70.4%で最も多く、次いで、「委託契約の際に、許可証の写しを確認し、書面で契約書を作成している」が66.7%、「収集運搬業者、処理業者からの詳細な報告を受けている」が37.0%であった。

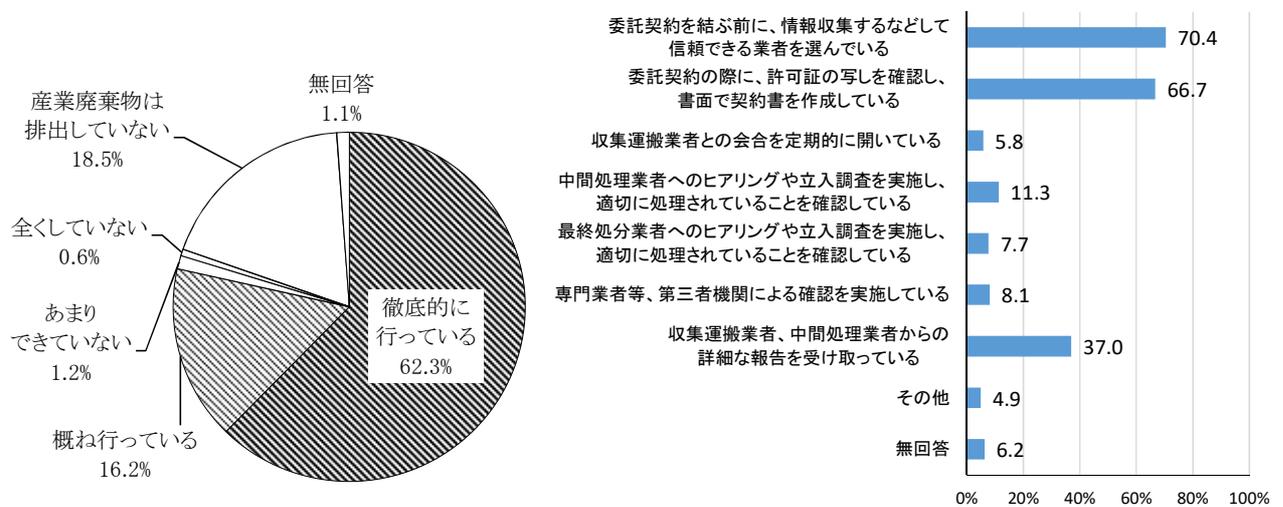


図 2-4-1(1) 減量・資源化の取組実施状況 (n=2, 373)

図 2-4-1(2) 委託契約に関し実施していること (n=2, 373 複数回答)

2.4.2 産業廃棄物処理業者の選択と、そのための情報の入手について

産業廃棄物の処理業者を選ぶ際に気に掛けていることを優先順位の高いものから3つ選んだ結果を見ると、1番目としては、「法令を遵守している」が48.0%と最も多いものであったが、次いで「委託費用が安価」が21.5%あり、費用面で処理業者を選定する排出事業者も依然として多い状況である。

2.4.3 京都市による産業廃棄物の適正処理等の指導・啓発について

京都市が実施している「産廃処理・3R等優良事業場認定制度」については、半分以上(55.0%)の排出事業者が「知らない(初めて聞いた)」と回答した。

また、同制度に関する産廃の適正処理や3R等の基本的な取組ができているかどうかを各事業場が点検するためのチェックシートについて、排出事業者の6割以上(61.6%)が「知らない(初めて聞いた)」と回答した。

2.4.4 廃棄物の減量・資源化その他の取組について

「廃棄物の専門部署や管理責任者を設置している」が39.7%で最も多く、次いで、「分別に関するポスターや注意書きを社内掲示している」が38.6%、「減量・資源化に積極的な廃棄物処理業者を選んでいる」が38.4%であった。

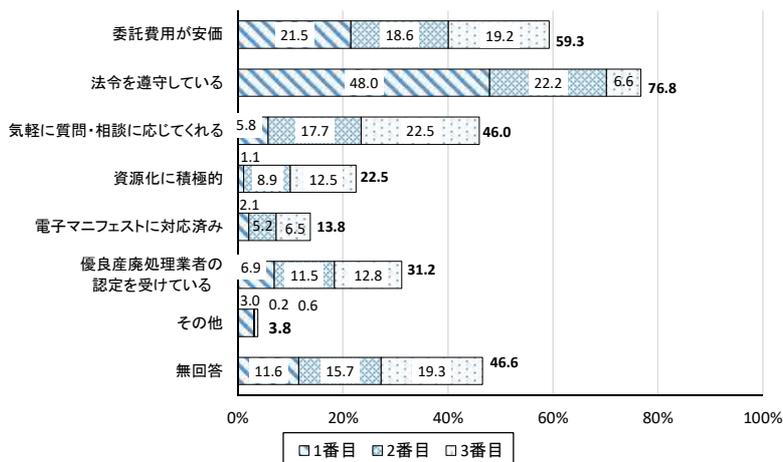


図 2-4-2 処理業者を選ぶ際に気にかけること (n=2, 373 複数回答)

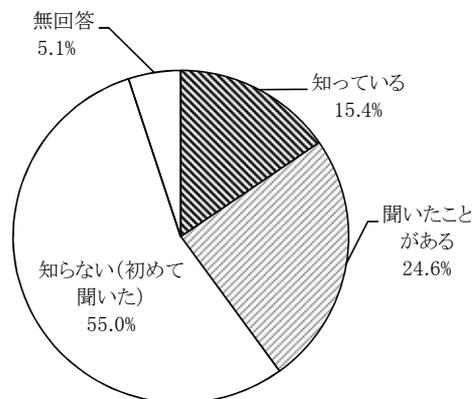


図 2-4-3(1) 優良事業場認定制度の認知 (n=2, 373)

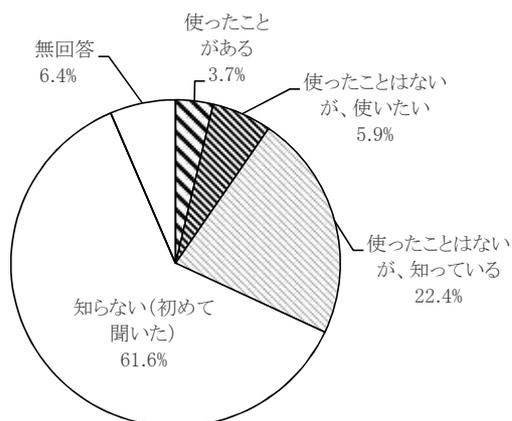


図 2-4-3(2) チェックシートについて (n=2, 373)

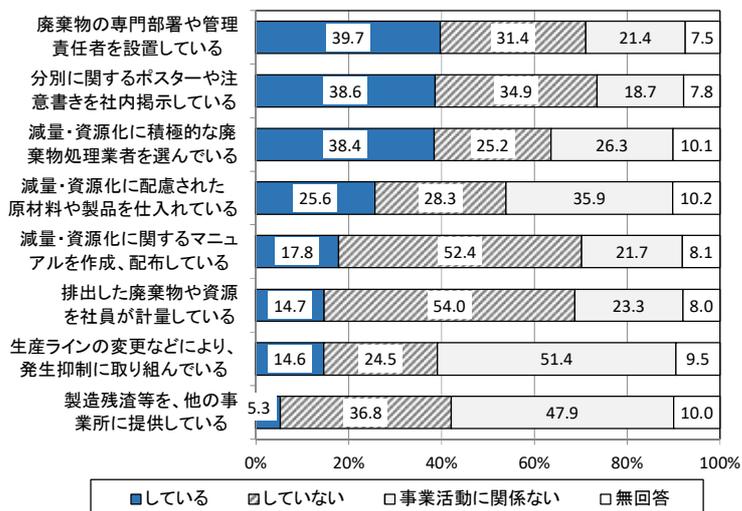


図 2-4-4 減量・資源化の取組実施状況 (n=2, 373)

2.5 数値目標の達成状況

平成 23 年 3 月に策定された第 3 次京都市産業廃棄物処理指導計画で定められた目標の達成状況は、表 2-1-1 に示すように、発生量（発生抑制率）の目標は既に達成しているが、再生利用率、埋立処分率の目標達成は困難な状況にある。

表 2-1-1 数値目標の達成状況

	H27 年度目標値	H25 年度実績値	目標達成状況
発生量（発生抑制率）	2,528 千トン	2,142 千トン	○
再生利用率	45%	42%	×
埋立処分率	2.8%	5.1%	×

※再生利用率は、目標値、実績値とも、有償物量（率）と再生利用量（率）の合計である。

3. 調査方法

3.1 調査の実施方法

産業廃棄物の排出及び処理状況を把握するため、表 3-1-1 に示すとおり、(1) 排出事業場に対する調査を実施し、さらに処理の流れについて正確性を高める観点から(2) 処理業者に対する調査についても実施した。

3.1.1 排出事業場に対する調査

産業廃棄物を排出する事業場のうち、「事業所母集団データベース（平成 25 年）」から抽出した京都市内事業場に多量排出事業場を含め、合計 8,311 事業場を対象に標本調査を行った。

「事業所母集団データベース（平成 25 年）」から抽出された事業場	8,261 事業場
上記以外の多量排出事業場	50 事業場
合計	8,311 事業場

3.1.2 処理業者に対する調査

「排出事業場に対する調査」の調査結果や、京都市の許可を有する事業者が市に提出した処理状況等報告書を参考に、京都市外の間処理業者、最終処分業者に対して、産業廃棄物の処理状況等を調査した。

表 3-1-1 調査項目及び調査方法の全体概要

(1) 排出事業場に対する調査

調査の種類	対象廃棄物	対象事業場	調査方法
実態調査 (郵送調査)	表 1-3-1 に示す 産業廃棄物	「事業所母集団データベース (平成 25 年)」から抽出した 京都市内事業場に、抽出され なかった多量排出事業場を合 せた 8,311 事業場	業種別サンプリング調査：「産 業廃棄物排出・処理実態調査指 針 改訂版」H22.4 環境省大臣 官房廃棄物・リサイクル対策部 産業廃棄物課準拠（調査票は 巻末資料のとおり）

(2) 処理業者に対する調査

調査の種類	対象廃棄物	対象事業場	調査方法
処理業者に対す る調査 (郵送調査)	表 1-3-1 に示す 産業廃棄物	実態調査（郵送調査）結果等 から得た、京都市外の再処理 業者 276 事業場	サンプリング調査：郵送調査 (調査票は巻末資料のとおり)

3.2 調査内容

3.2.1 排出事業場に対する調査

排出事業場に対しては、産業廃棄物の排出、処理の実態等を把握するための排出実態調査と、産業廃棄物の適正処理・法令遵守や減量・リサイクルに関する意識を把握するための意識調査とを同時に実施した。

(1) 対象事業場の抽出方法

本調査は、表 3-2-1 に示すとおり、「事業所母集団データベース（平成 25 年）」を基に、業種別、従業者規模別等に京都市内事業場を層別し、従業者規模の大きい層は全数抽出、小規模層は業種別の状況に応じて無作為に抽出し、対象事業場とした。

なお、表 3-2-1 は「事業所母集団データベース（平成 25 年）」を基づいているため、事業場を事業所と記載している。

表 3-2-1 業種別の事業場抽出状況

業種	市内事業所数			抽出数			抽出率	多量排出 追加の抽出	発送数	抽出方法 (☆印は今回追加した抽出方法)		
	(全体)	民営 (H25)	民営以外 (H21)	(全体)	民営 (H25)	民営以外 (H21)						
農業, 林業	72	68	4	57	54	3	79%		57	・5人以上全数 ☆1~4人:50%を無作為抽出		
鉱業, 採石業, 砂利採取業	3	3	0	3	3	0	100%		3	・全数		
建設業	4,784	4,784	0	1,746	1,746	0	36%	47	1,793	・10人以上全数 ・5~9人:80%を無作為抽出 ☆1~4人:2%を無作為抽出		
製造業	食料品製造業	663	663	0	244	244	0	37%		244	・20人以上全数 ・10~19人:80%を無作為抽出 ☆1~9人:2%を無作為抽出	
	繊維工業	3074	3,074	0	332	332	0	11%		332		
	木材・木製品製造業(家具を除く)	231	231	0	15	15	0	6%		15		
	家具・装備品製造業	家具製造業(細分類:木製家具製造業)	104	104	0	8	8	0	8%			8
		その他	323	323	0	25	25	0	8%			25
	パルプ・紙・紙加工品製造業	パルプ製造業	1	1	0	1	1	0	100%			1
		その他	312	312	0	78	78	0	25%			78
	印刷・同関連業	製本業, 印刷物加工業	148	148	0	32	32	0	22%			32
		その他	687	687	0	148	148	0	22%	1		149
	化学工業	医薬品製造業	12	12	0	6	6	0	50%			6
		その他の化学工業(細分類:香料製造業)	33	33	0	15	15	0	45%			15
		その他	78	78	0	30	30	0	38%			30
	その他	2986	2,986	0	738	738	0	25%		738		
製造業 内格付不能	75	75	0	22	22	0	29%		22			
小計	8,727	8,727	0	1,694	1,694	0	19%	1	1,695			
電気・ガス・熱供給・水道業	電気業	14	14	0	14	14	0	100%		14	・全数	
	ガス業	2	2	0	2	2	0	100%		2	・全数	
	熱供給業	1	1	0	1	1	0	100%		1	・全数	
	水道業	46	7	39	46	7	39	100%	1	47	・全数	
	小計	63	24	39	63	24	39	100%	1	64		
情報通信業	新聞業	8	8	0	3	3	0	38%		3	・30人以上全数 ・5~29人:10%を無作為抽出 ☆1~4人:2%を無作為抽出	
	出版業	110	110	0	13	13	0	12%		13	・30人以上全数 ・5~29人:10%を無作為抽出 ☆1~4人:2%を無作為抽出	
	その他	808	807	1	99	99	0	12%		99	・30人以上全数 ・5~29人:4%を無作為抽出 ☆1~4人:2%を無作為抽出	
	小計	926	925	1	115	115	0	12%		115		
運輸業, 郵便業	鉄道業	85	51	34	62	45	17	73%		62	・5人以上全数 ☆1~4人:2%を無作為抽出	
	道路旅客運送業	513	508	5	86	81	5	17%		86	・20人以上全数 ・10~19人:15%を無作為抽出 ☆1~9人:2%を無作為抽出	
	道路貨物運送業	549	549	0	211	211	0	38%		211	・20人以上全数 ・10~19人:15%を無作為抽出 ☆1~9人:2%を無作為抽出	
	水運業	3	3	0	1	1	0	33%		1	・20人以上全数 ・10~19人:10%を無作為抽出 ☆1~9人:2%を無作為抽出	
	その他	185	185	0	55	55	0	30%		55	・20人以上全数 ・10~19人:10%を無作為抽出 ☆1~9人:2%を無作為抽出	
	小計	1,335	1,296	39	415	393	22	31%		415		

表 3-2-1 業種別の事業場抽出状況（続き）

業種	市内事業所数			抽出数			抽出率	多量排出 追加の抽出	発送数	抽出方法 (☆印は今回追加した抽出方法)	
	(全体)	民営 (H25)	民営以外 (H21)	(全体)	民営 (H25)	民営以外 (H21)					
卸売業、 小売業	各種商品卸売業	16	16	0	3	3	0	19%		3	-30人以上全数 -10～29人:15%を無作為抽出 ☆1～9人:1%を無作為抽出
	各種商品卸売業以外の卸売業	1,294	1,294	0	117	117	0	9%		117	-30人以上全数 -10～29人:15%を無作為抽出 ☆1～9人:1%を無作為抽出
	各種商品小売業	32	32	0	15	15	0	47%		15	-30人以上全数 -10～29人:15%を無作為抽出 ☆1～9人:1%を無作為抽出
	自動車小売業	811	811	0	58	58	0	7%		58	-30人以上全数 -10～29人:15%を無作為抽出 ☆1～9人:1%を無作為抽出
	家具・建具・量小売業	415	415	0	18	18	0	4%		18	-30人以上全数 -10～29人:15%を無作為抽出 ☆1～9人:1%を無作為抽出
	燃料小売業	263	263	0	14	14	0	5%		14	-30人以上全数 -10～29人:15%を無作為抽出 ☆1～9人:1%を無作為抽出
	その他	17,505	17,505	0	427	427	0	2%		427	-50人以上全数 -10～49人:1%を無作為抽出 ☆1～9人:0.5%を無作為抽出
	小計	20,336	20,336	0	652	652	0	3%		652	
金融業、保険業		1,003	1,003	0	84	84	0	8%		84	-10人以上:15%を無作為抽出 ☆1～9人:2%を無作為抽出
不動産業、物品賃貸業		6,407	6,405	2	131	131	0	2%		131	-30人以上全数 ☆1～29人:1%を無作為抽出
学術研究、 専門・技術 サービス業	学術・開発研究機関	110	101	9	62	53	9	56%		62	-5人以上全数 ☆1～4人:2%を無作為抽出
	写真業	182	182	0	54	54	0	30%		54	-5人以上全数 ☆1～4人:2%を無作為抽出
	その他	3,011	2,986	25	66	66	0	2%		66	-10人以上:4%を無作為抽出 ☆1～9人:2%を無作為抽出
	小計	3,303	3,269	34	182	173	9	6%		182	
宿泊業、飲食サービス業		11,387	11,387	0	316	316	0	3%		316	-一般飲食店50人以上全数 -その他飲食・宿泊50人以上:70%を無作為抽出 ☆1～49人:1%を無作為抽出
生活関連 サービス業、 娯楽業	洗濯業	824	824	0	153	153	0	19%		153	-5人以上全数(細分類の受付業は4%を無作為抽出) ☆1～4人:2%を無作為抽出
	その他	4,759	4,747	12	105	105	0	2%		105	-10人以上:4%を無作為抽出 ☆1～9人:2%を無作為抽出
	小計	5,583	5,571	12	258	258	0	5%		258	
教育、学習 支援業	学校教育	633	325	308	24	11	13	4%		24	-10人以上:4%を無作為抽出 ☆1～9人:2%を無作為抽出
	その他の教育、学習支援業	1,880	1,830	50	45	44	1	2%		45	-10人以上:4%を無作為抽出 ☆1～9人:2%を無作為抽出
	小計	2,513	2,155	358	69	55	14	3%		69	
医療、福 祉	医療業	3,936	3,933	3	2,014	2,011	3	51%	1	2,015	-5人以上全数 ☆1～4人:2%を無作為抽出
	その他	1,269	1,213	56	38	36	2	3%		38	-10人以上:4%を無作為抽出 ☆1～9人:2%を無作為抽出
	小計	5,205	5,146	59	2,052	2,047	5	39%	1	2,053	
複合サービス事業		292	292	0	6	6	0	2%		6	-10人以上:2%を無作為抽出 ☆1～9人:2%を無作為抽出
サービス業 (他に分類 されないもの)	廃棄物処理業	163	140	23	160	139	21	98%		160	-全数
	自動車整備業	385	385	0	135	135	0	35%		135	-5人以上全数 ☆1～4人:2%を無作為抽出
	機械等修理業(別掲を除く)	309	309	0	28	28	0	9%		28	-20人以上全数 -10～19人:4%を無作為抽出 ☆1～9人:2%を無作為抽出
	その他	4,458	4,449	9	88	87	1	2%		88	-10人以上:2%を無作為抽出 ☆1～9人:2%を無作為抽出 ☆屠畜業は全数抽出
	小計	5,315	5,283	32	411	389	22	8%		411	
総計(公務除く)		77,254	76,674	580	8,254	8,140	114	11%	50	8,304	
公務(他に分類させるものを除く)		219	-	219	7	-	7	3%		7	-10人以上:4%を無作為抽出 ☆1～9人:2%を無作為抽出
総計		77,473	76,674	799	8,261	8,147	121	11%	50	8,311	

(2) 調査項目

調査項目は、表 3-2-2 に示すとおり、事業場の概要、産業廃棄物種類別排出量、中間処理・再生利用等の処理状況及び水銀添加製品の使用・保管・排出状況である。

なお、調査票（巻末資料(1)参照）は、業種毎の特性を考慮して「農業（畜産業を除く）」、「建設業」、「製造業」、「医療施設」及び「その他（左記を除く業種）」の5様式を作成した。

表 3-2-2 排出実態調査の調査項目

	項目
1 事業場の概要	事業内容、事業場の名称・所在地、事業活動量及び産業廃棄物の排出の有無
2 産業廃棄物の排出・処理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業廃棄物種類別排出状況 ・ 自己中間処理状況（処理方法、処理後量） ・ 自己中間処理以外の処理状況（委託処理先の名称、処理方法、売却・再生利用又は処分先名称と所在地、処理後物の処理方法） ・ 自己又は委託先での資源化状況
3 水銀添加製品の使用・保管・排出状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水銀添加製品（蛍光管、ボタン電池等）の種類別使用・保管・排出状況 ・ 引渡先の処理状況（委託処理先の名称、処理方法）

(3) 調査票の発送及び回答状況

調査票の発送（抽出数）及び回答状況は、表 3-2-3 に示すとおりである。

「事業所母集団データベース（平成 25 年）」を基に、業種別、従業者規模別等に京都市内事業場を層別し、従業者規模の大きい層は全数抽出、小規模層は業種別の状況に応じて無作為に抽出し、対象事業場とした。

調査は 8,311 件を抽出し、調査票を送付した。回答期限が過ぎても未提出の事業場に対しては、督促状を送付するとともに、電話で回答を依頼し、回答率の向上を図った。

調査結果より、抽出数 8,311 件に対し、有効発送数が 7,988 件（郵戻り 323 件）であり、そのうち 2,630 件（有効回答率 32.9%）からの回答があった。

表 3-2-3 調査票発送（抽出数）及び回答状況

業 種	市 内 事業所数	抽出数 (発送数)	有 効 発送数	有 効 回答数	有 効 回答率
農業、林業、漁業	72	57	55	19	34.5%
鉱業、砕石業、砂利採取業	3	3	3	0	0.0%
建設業	4,784	1793	1,677	486	29.0%
製造業	8,727	1695	1,649	493	29.9%
電気・ガス・熱供給・水道業	63	64	63	40	63.5%
情報通信業	926	115	108	26	24.1%
運輸業、郵便業	1,335	415	395	103	26.1%
卸売業、小売業	20,336	652	633	199	31.4%
金融業、保険業	1,003	84	83	26	31.3%
不動産業、物品賃貸業	6,407	131	117	31	26.5%
学術研究、専門・技術サービス業	3,303	182	174	60	34.5%
宿泊業、飲食サービス業	11,387	316	289	70	24.2%
生活関連サービス業、娯楽業	5,583	258	249	23	9.2%
教育、学習支援業	2,513	69	65	18	27.7%
医療、福祉	5,205	2053	2020	897	44.4%
複合サービス事業（郵便、協同組合）	292	6	6	4	66.7%
サービス業（他に分類されないもの）	5,315	411	395	137	34.7%
公務	219	7	7	1	14.3%
計	77,473	8,311	7,988	2,630	32.9%

3.2.2 処理業者に対する調査

(1) 対象処理業者の抽出方法

本調査は、排出事業場に対して行った調査において、売却、再生利用又は処分先として回答があった京都市外の処理業者の全数を対象とした。

ただし、京都市外の処理業者の抽出は、平成26年12月26日以前に回答された調査票のみを対象として実施した。

(2) 調査項目

調査項目は、事業場の概要、産業廃棄物種類別受入量、中間処理状況、最終処分及び再生利用等の処理状況を調査した。

なお、調査票は、巻末資料(1)のとおりである。

(3) 調査票の発送及び回収状況

本調査では、京都市外に事業場を持つ276の処理業者に調査票を送付し、有効発送数が276件であり、96件（有効回答率34.8%）からの回答があった。

※京都市内に事業場を持つ処理業者（51事業者）については、市への処理状況等報告書をもとに、実態を把握

表 3-2-4 調査票発送（抽出数）及び回収状況

業者	抽出数 (発送数)	有効 発送数	有効 回答数	有効 回答率
市外処理業者	276	276	96	34.8%

3.2.3 中間処理量の調査

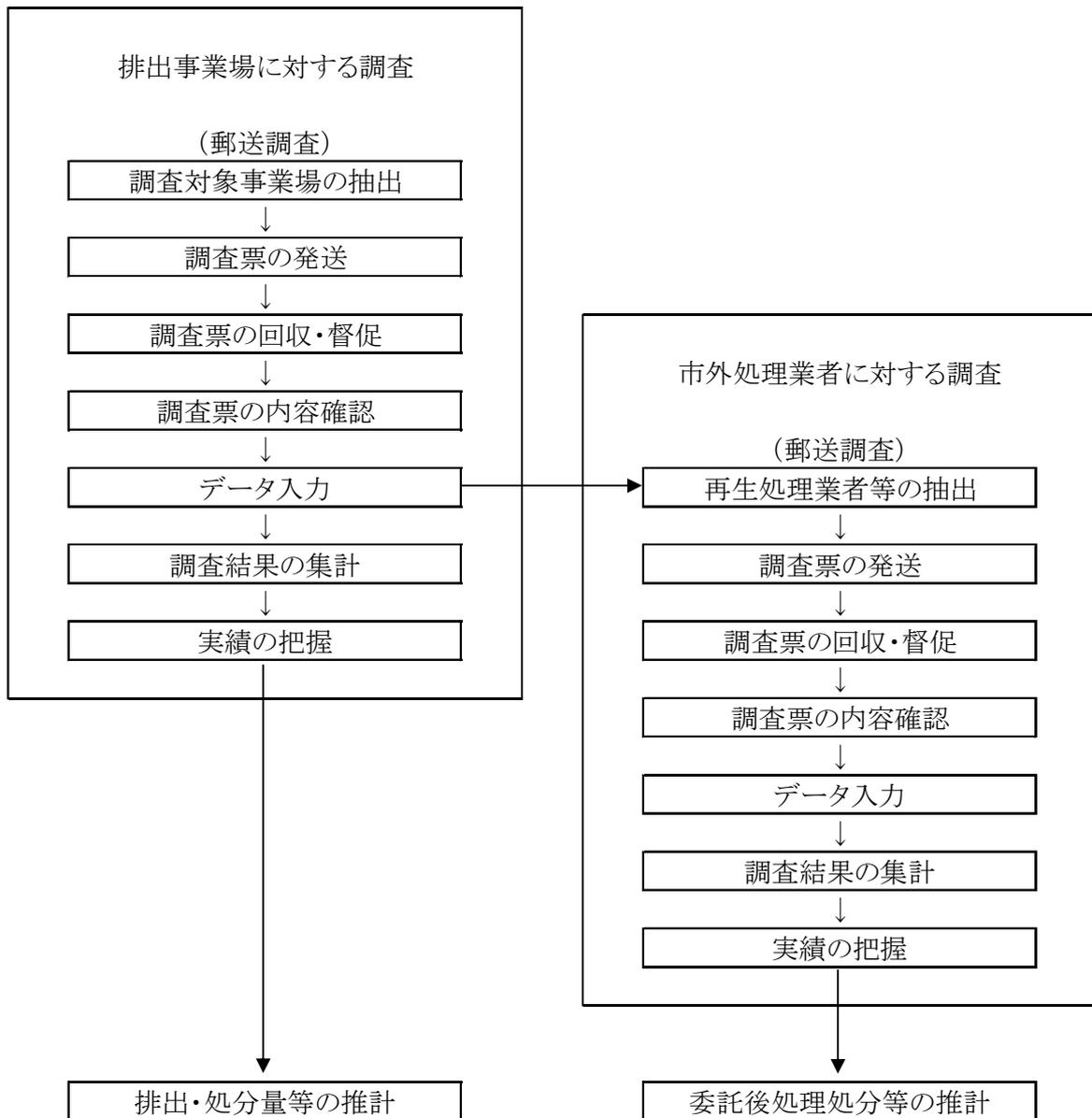
京都市外から流入する中間処理量については、平成26年に京都市に報告があった実績資料（処理状況等報告書）を用いて把握した。

3.2.4 水銀添加製品に関する調査

京都市内における水銀添加製品の使用、保管、排出の実態及び排出の際の引渡業者、処理方法等について、実態を調査した。

3.3 調査手順の概要

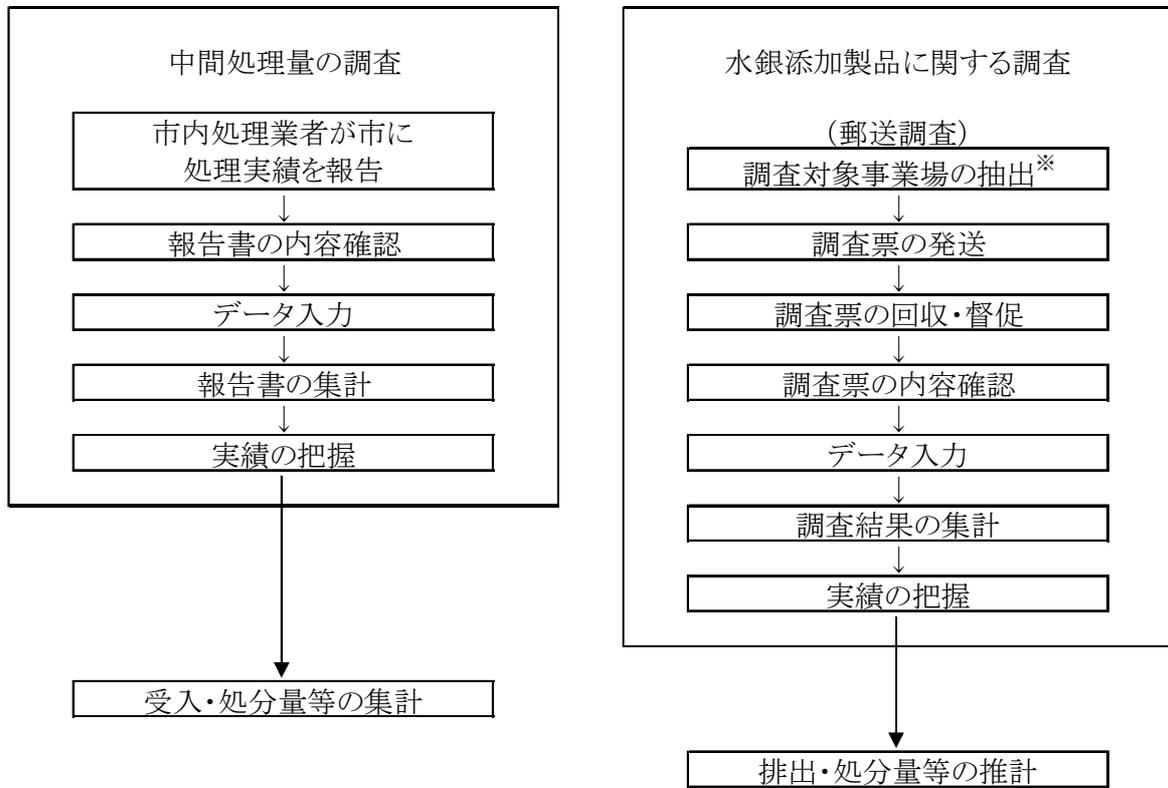
本調査の作業手順については、図 3-3-1 に示すとおりである。



(排出事業場に対する調査)

(処理業者に関する調査)

図 3-3-1(1) 調査作業フロー



※排出事業場に対する調査と同時に実施しており、調査対象の事業場は同一である。

(中間処理量の調査)

(水銀添加製品に関する調査)

図 3-3-1(2) 調査作業フロー

3.4 現況推計方法

3.4.1 推計方法の概要

排出量及び処理状況に関する推計式は次のとおりである。

また、排出された産業廃棄物の排出及び処理状況については、実態調査から得られた結果を用いて、原単位法により拡大推計を行った。

【業種 i の総排出量及び処理量 W_i の推計式】

$$W_i = \alpha_i \times F_i$$

W_i : 総排出量、自己及び委託処理量

α_i : 原単位 (単位活動量当たりの産業廃棄物量)

F_i : 京都市全体の活動量

3.4.2 原単位法

原単位とは、実態調査で回答された全事業場の産業廃棄物量の集計量 (w_i) と事業活動量の集計量 (f_i) を用いて、次式より算出される単位活動量当たりの産業廃棄物の排出量 (α_i) である。

【業種 i の原単位 α_i の算出式】

$$\alpha_i = w_i / f_i$$

α_i : 原単位 (単位活動量当たりの産業廃棄物量)

w_i : 集計した産業廃棄物量

f_i : 集計した事業活動量 (産業活動量指標)

なお、推計の基本となる原単位の区分及び産業活動量指標については、表 3-4-1 に示すとおりである。

産業活動量指標については、過去の調査結果等を参考にして、業種毎に産業廃棄物の排出量と密接な関係がある指標を選定した。

表 3-4-1 原単位法で使用する産業活動量指標

産業分類	産業活動量指標	参考とした資料
農業（農業用廃プラ）	施設面積	2010年世界農林業センサス 第2巻 農林業経営体調査報告書/農林水産省統計部/2011.9
農業（動物のふん尿, 死体）	—	※調査結果の実数を使用
林業	従業者数	平成24年経済センサス—活動調査 事業所に関する集計 産業横断的集計 都道府県別結果 26 京都府 /2014.2
漁業	従業者数	同上
鉱業	従業者数	同上
建設業（土木工事）	元請完成工事高	建設工事施工統計調査報告 平成25年度第53号 /国土交通省総合政策局 情報安全・調査課 建設統計室 /2015.3
建設業（新築工事）	着工建築物の床面積	建築物着工統計 平成25年度版/国土交通省建設経済統計調査室 建築統計係/2014.4
建設業（解体工事）	除却建築物の床面積	除却建築物の床面積/京都市統計書 平成25年版/京都市 /2015.3
製造業	製造品出荷額等	平成24年経済センサス—活動調査 事業所に関する集計 産業別集計 製造業に関する集計 市区町村編 /2014.8
電気・ガス・熱供給・水道業	—	※調査結果の実数を使用
運輸業, 郵便業（鉄道業）	—	※調査結果の実数を使用
運輸業, 郵便業（鉄道業以外）	従業者数	平成24年経済センサス—活動調査 事業所に関する集計 産業横断的集計 都道府県別結果 26 京都府 /2014.2
情報通信業	従業者数	平成24年経済センサス—活動調査 事業所に関する集計 産業横断的集計 都道府県別結果 26 京都府 /2014.2
卸売業, 小売業	従業者数	同上
金融業, 保険業	従業者数	同上
不動産業, 物品賃貸業	従業者数	同上
医療, 福祉	病床数	医療施設(静態・動態)調査・病院報告 平成25年 /厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課保健統計室 /2014.9
サービス業	従業者数	平成24年経済センサス—活動調査 事業所に関する集計 産業横断的集計 都道府県別結果 26 京都府 /2014.2
公務	従業者数	平成24年経済センサス—活動調査 事業所に関する集計 産業横断的集計 都道府県別結果 26 京都府 /2014.2

3.4.3 業種別の活動量指標

原単位に用いる業種別産業活動量指標及び経年的推移は、表3-4-2に示すとおりであり、鉱業が大きく減少していることを除くと、全般的には数値は横ばいである。

また、平成24年度の産業活動量指標値が出ていない業種については、24年度以前の最新の値を用いるものとした。

表3-4-2 京都市内における産業分類別産業活動量指標の経年変化

産業分類	産業活動指標	単位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
農業(農業用残ブラ)	施設面積	ha	70	23					36		
林業	従業者数	人			90			94		87	
漁業	従業者数	人	—		2			12		11	
鉱業	従業者数	人	65		49			39		7	
建設業	元請完成工事高	百万円	282,807	238,071	209,550	225,937	235,288	194,738	186,219	196,392	217,008
建設業(新築工事)	着工建築物の床面積	m ²	1,766,544	1,534,438	1,632,894	1,633,655	1,228,438	1,226,508	1,233,304	1,200,235	1,271,962
建設業(解体工事)	除却建築物の床面積	m ²	159,115	128,628	146,335	184,391	135,266	289,503	163,252	158,737	135,923
製造業	製造品出荷額等	億円	22,265	22,343	22,508	28,139	24,488	21,057	21,926	23,760	22,535
運輸業、郵便業、情報通信業 (鉄道業以外)	従業者数	人	41,762		42,137			49,087		46,225	
運輸業、郵便業、情報通信業 (鉄道業)	従業者数	人	1,963		2,181			4,005		2,863	
卸売業、小売業、宿泊業、飲食 サービス業	従業者数	人	264,331		255,409			280,876		267,077	
金融業、保険業	従業者数	人	18,581		17,452			20,858		19,893	
不動産業、物品賃貸業	従業者数	人	16,890		16,562			24,027		24,071	
医療、福祉	病床数	床	24,124	23,841	23,784	24,306	24,463	24,342	24,279	23,987	23,859
サービス業(医療、福祉以外)	従業者数	人	136,101		165,735			161,809		182,741	
公務	従業者数	人			20,636			21,185			

※市内の元請け完成工事高については、京都府の値を市内外の事業所数比で按分することにより算出した。

4. 産業廃棄物の排出状況

4.1 産業廃棄物の種類別排出量

4.1.1 排出量と割合

平成 25 年度における産業廃棄物の排出量は、表 4-1-1 及び図 4-1-1 に示すとおり、京都市内全体で 2,023.8 千 t であり、種類別では、汚泥 1,138.1 千 t (56.2%) 及びがれき類 527.8 千 t (26.1%) の 2 種類で 8 割以上を占めていた。

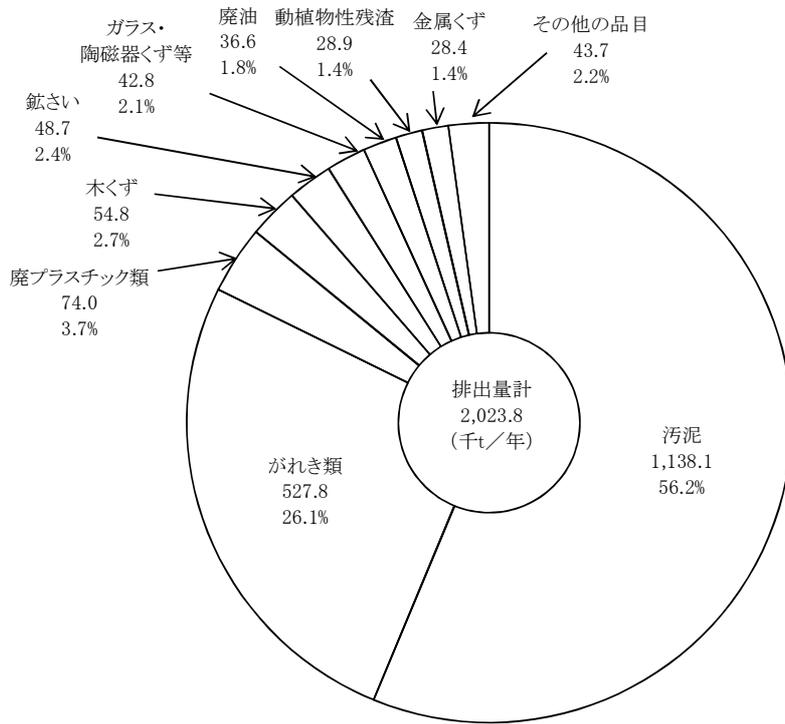
なお、排出量の 49.0% を占める上下水汚泥 (992.5 千 t) を除いた種類別の割合では、がれき類が 51.2% で最も多く、次いで汚泥 14.1%、廃プラスチック類 7.2% と 3 種類で 7 割以上を占めていた。

表 4-1-1 産業廃棄物種類別の排出量

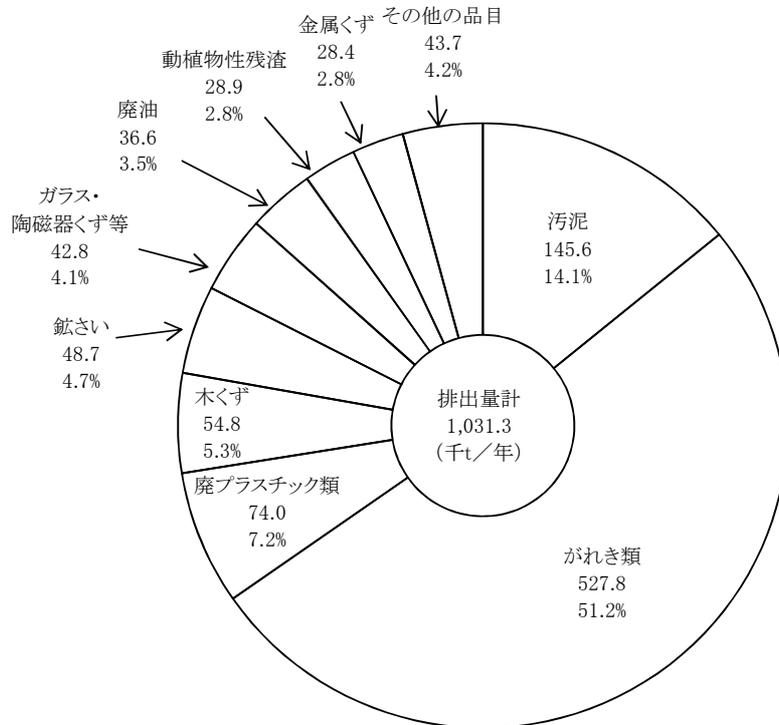
産業廃棄物の種類	排出量 (千 t)	割合 (%)	割合 (%) (上下水汚泥を除く)
燃え殻	2.0	0.1%	0.2%
汚泥	1,138.1	56.2%	14.1%
うち上下水汚泥	992.5	49.0%	—
廃油	36.6	1.8%	3.5%
廃酸	5.2	0.3%	0.5%
廃アルカリ	5.5	0.3%	0.5%
廃プラスチック類	74.0	3.7%	7.2%
紙くず	14.3	0.7%	1.4%
木くず	54.8	2.7%	5.3%
繊維くず	1.6	0.1%	0.2%
動植物性残渣	28.9	1.4%	2.8%
動物系固形不要物	0.0	0.0%	0.0%
ゴムくず	0.1	0.0%	0.0%
金属くず	28.4	1.4%	2.8%
ガラス・陶磁器くず等	42.8	2.1%	4.1%
鉱さい	48.7	2.4%	4.7%
がれき類	527.8	26.1%	51.2%
動物のふん尿	—	—	—
動物の死体	—	—	—
ばいじん	1.5	0.1%	0.1%
特別管理産業廃棄物	13.7	0.7%	1.3%
合計	2,023.8	100.0%	100.0%

※1 排出量及び割合が 0.05 未満の場合、0.0 と記載

※2 各項目の値を四捨五入しているため、合計値と異なる場合がある。



(全体)



(上下水汚泥を除く)

図 4-1-1 産業廃棄物種類別排出量

4.1.2 全国値との比較

産業廃棄物の種類別排出量の全国値との比較を、表 4-1-2 及び図 4-1-2 に示す。

種類別の全国値に対する京都市の比率を見ると、繊維くずが 2.3%と最も高く、次いで紙くずが 1.4%、廃プラスチック類が 1.3%となっている。

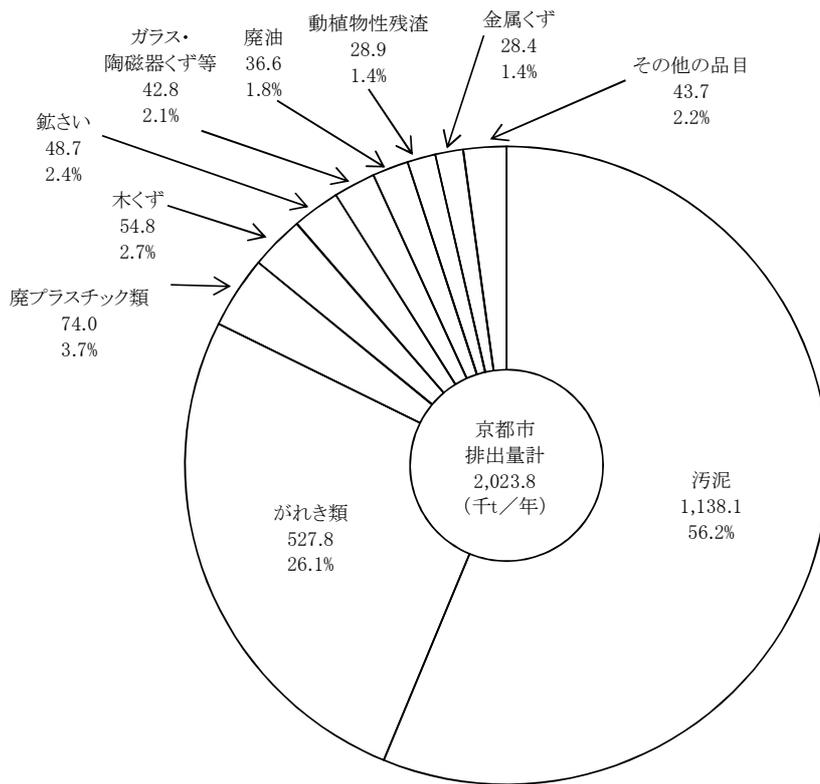
表 4-1-2 産業廃棄物種類別排出量の全国値との比較

廃棄物の種類	全国値(平成24年度)		京都市(平成25年度)		全国値に対する京都市の比率(%)
	排出量(千 t)	割合 (%)	排出量(千 t)	割合 (%)	
燃え殻	1,869.0	0.5%	2.0	0.1%	0.1%
汚泥	164,639.0	43.4%	1,138.1	56.2%	0.7%
廃油	3,212.0	0.8%	36.6	1.8%	1.1%
廃酸	2,595.0	0.7%	5.2	0.3%	0.2%
廃アルカリ	1,778.0	0.5%	5.5	0.3%	0.3%
廃プラスチック類	5,691.0	1.5%	74.0	3.7%	1.3%
紙くず	1,020.0	0.3%	14.3	0.7%	1.4%
木くず	6,229.0	1.6%	54.8	2.7%	0.9%
繊維くず	68.0	0.0%	1.6	0.1%	2.3%
動植物性残渣	2,572.0	0.7%	28.9	1.4%	1.1%
動物系固形不要物	70.0	0.0%	0.0	0.0%	0.1%
ゴムくず	34.0	0.0%	0.1	0.0%	0.2%
金属くず	7,267.0	1.9%	28.4	1.4%	0.4%
ガラス・陶磁器くず等	6,083.0	1.6%	42.8	2.1%	0.7%
鋳さい	16,398.0	4.3%	48.7	2.4%	0.3%
がれき類	58,887.0	15.5%	527.8	26.1%	0.9%
動物のふん尿	85,434.0	22.5%	-	-	-
動物の死体	153.0	0.0%	-	-	-
ばいじん	15,138.0	4.0%	1.5	0.1%	0.0%
特別管理産業廃棄物	-	-	13.7	0.7%	-
合計	379,137.0	100.0%	2,023.8	100.0%	0.5%

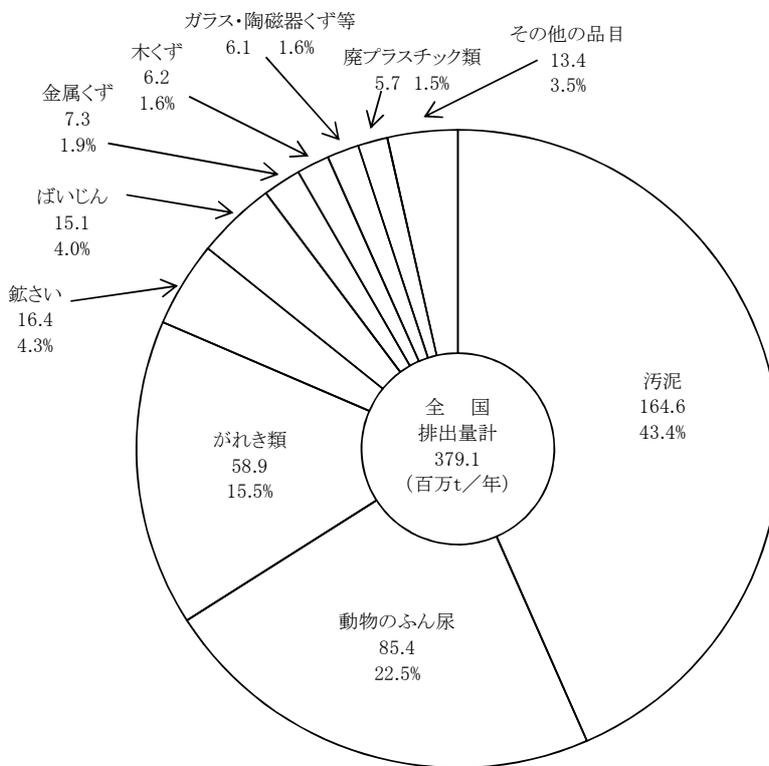
出典：全国値「産業廃棄物の排出及び処理状況等（平成 24 年度実績）」環境省

※ 1 排出量及び割合が 0.05 未満の場合、0.0 と記載

※ 2 各項目を四捨五入しているため、合計値と異なる場合がある。



(京都市)



(全国)

図 4-1-2 産業廃棄物種類別排出量

4.2 業種別排出量

4.2.1 排出量と割合

平成 25 年度における産業廃棄物の業種別排出量は、表 4-2-1 及び図 4-2-1 に示すとおりである。

全体の排出量は 2,023.8 千 t であり、そのうち「電気・ガス・熱供給・水道業」が 994.2 千 t (49.1%) を占め、以下、「建設業」が 717.0 千 t (35.4%)、「製造業」が 231.0 千 t (11.4%) となっており、これら 3 業種で全体の 9 割以上を占めていた。

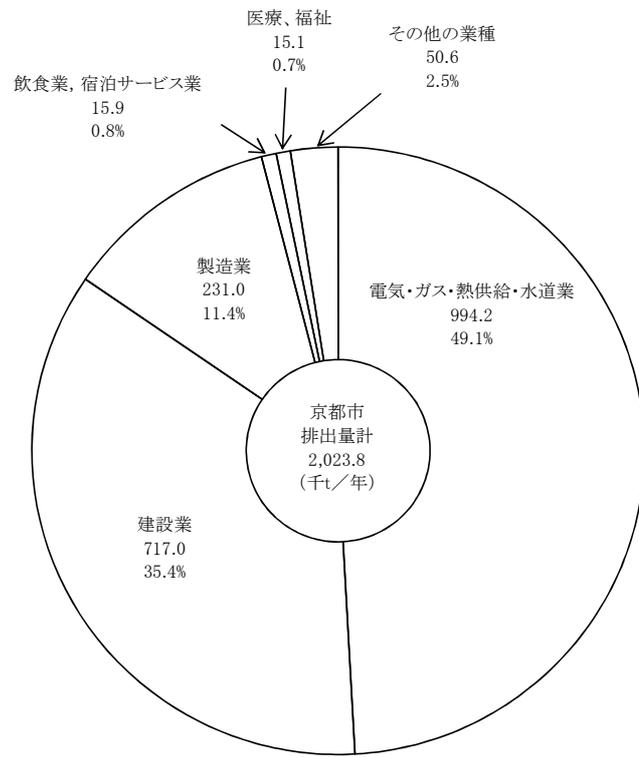
特別管理産業廃棄物では、「医療、福祉」が 8,654.6 t (63.0%) を占めており、次いで「製造業」が 3,537.6 t (25.8%) となり、これらの 2 業種で特別管理産業廃棄物全体の 8 割以上を占めていた。

表 4-2-1 業種別の排出量

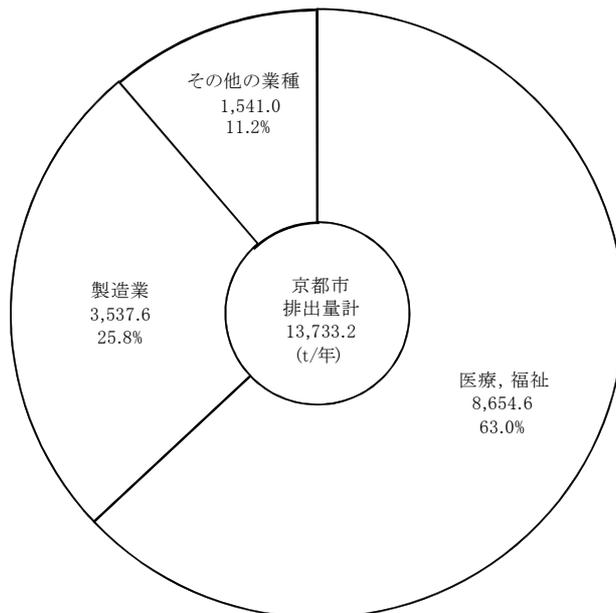
業種	(産業廃棄物)		(特別管理産業廃棄物)	
	排出量(千 t)	割合 (%)	排出量 (t)	割合 (%)
農業, 林業	0.7	0.0%	—	—
建設業	717.0	35.4%	85.3	0.6%
製造業	231.0	11.4%	3,537.6	25.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	994.2	49.1%	—	—
情報通信業	0.1	0.0%	—	—
運輸業, 郵便業	13.0	0.6%	1.6	0.0%
卸売業, 小売業	13.3	0.7%	30.5	0.2%
金融業, 保険業	0.5	0.0%	—	—
不動産業, 物品賃貸業	0.8	0.0%	2.8	0.0%
学術研究, 専門・技術サービス業	10.0	0.5%	288.3	2.1%
宿泊業, 飲食サービス業	15.9	0.8%	—	—
生活関連サービス業, 娯楽業	1.2	0.1%	1,030.3	7.5%
教育, 学習支援業	7.2	0.4%	0.2	0.0%
医療, 福祉	15.1	0.7%	8,654.6	63.0%
複合サービス業	0.1	0.0%	—	—
サービス業 (他に分類されないもの)	3.4	0.2%	102.0	0.7%
公務	0.2	0.0%	—	—
合計	2,023.8	100.0%	13,733.2	100.0%

※1 排出量及び割合が 0.05 未満の場合、0.0 と記載

※2 各項目の値を四捨五入しているため、合計値と異なる場合がある。



(産業廃棄物)



(特別管理産業廃棄物)

図 4-2-1 業種別の排出量

4.2.2 全国値との比較

産業廃棄物の業種別排出量の全国値との比較は、表 4-2-2 及び図 4-2-2 に示すとおりである。

業種別の全国値に対する京都市の比率をみると、「医療、福祉」が 3.9%と最も高くなっており、次いで「サービス業」2.4%、「運輸業、情報通信業」1.6%、「建設業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「卸売業、小売業」が 1.0%となっている。

表 4-2-2 産業廃棄物の業種別排出量の全国値との比較

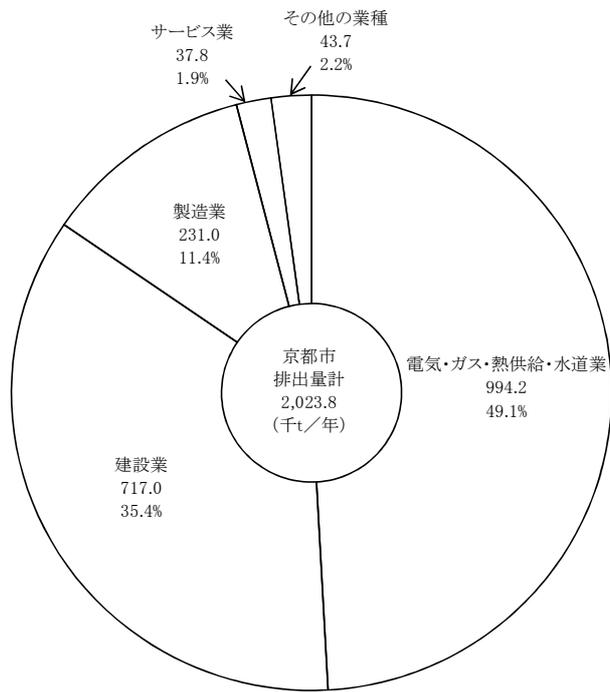
業 種	全国値(平成24年度)		京都市(平成25年度)		全国値に対する京都市の比率(%)
	排出量(千t)	割合(%)	排出量(千t)	割合(%)	
農業, 林業, 漁業	85,728.0	22.6%	0.7	0.0%	0.0%
鉱業	9,481.0	2.5%	—	—	—
建設業	74,124.0	19.6%	717.0	35.4%	1.0%
製造業	108,969.0	28.7%	231.0	11.4%	0.2%
電気・ガス・熱供給・水道業	96,473.0	25.4%	994.2	49.1%	1.0%
運輸業, 情報通信業	810.0	0.2%	13.1	0.6%	1.6%
卸売業, 小売業	1,389.0	0.4%	13.3	0.7%	1.0%
金融業, 保険業	—	—	0.5	0.0%	—
不動産業, 物品賃貸業	102.0	0.0%	0.8	0.0%	0.8%
医療, 福祉	384.0	0.1%	15.1	0.7%	3.9%
サービス業	1,603.0	0.4%	37.8	1.9%	2.4%
公務	67.0	0.0%	0.2	0.0%	0.3%
合 計	379,137.0	100.0%	2,023.8	100.0%	0.5%

出典：全国値「産業廃棄物排出・処理状況調査（平成 24 年度実績）」環境省

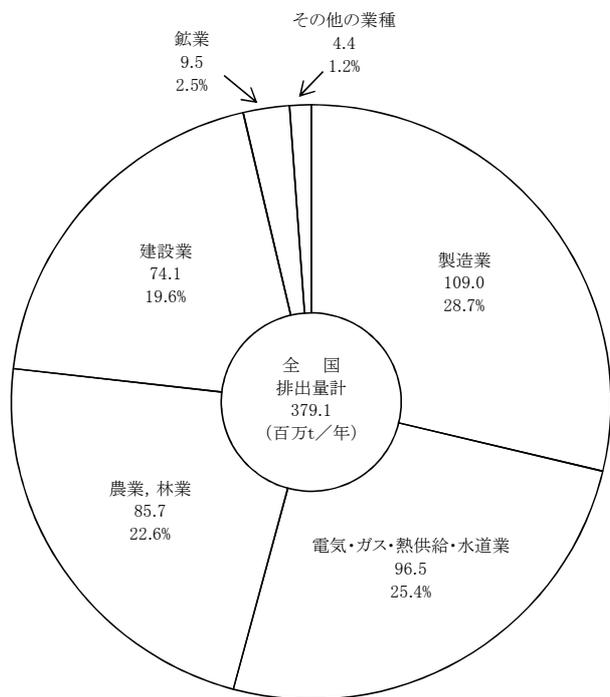
※ 1 全国値の「金融業、保険業」は資料なし

※ 2 排出量及び割合が 0.05 未満の場合、0.0 と記載

※ 3 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。



(京都市)



(全国)

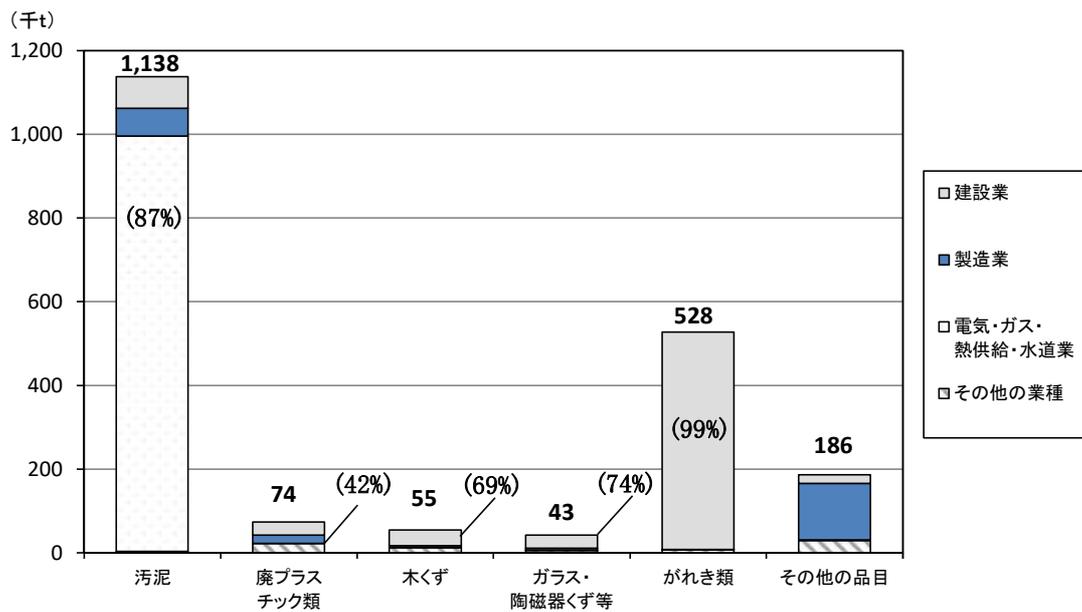
図 4-2-2 産業廃棄物の業種別排出量

4.3 産業廃棄物の種類別・業種別排出量

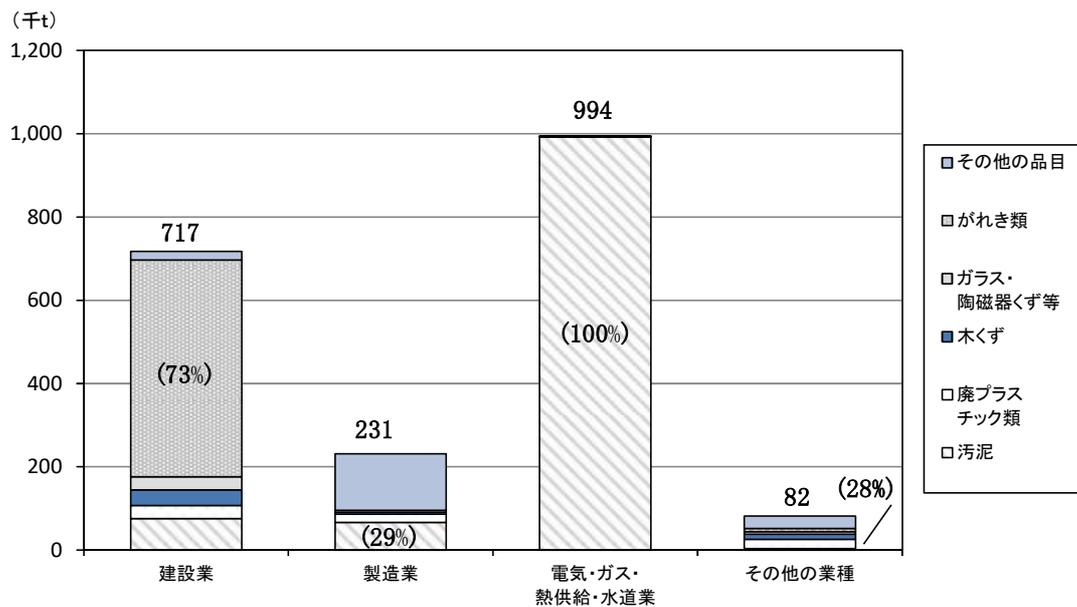
平成25年度における産業廃棄物の種類別・業種別排出量は、表4-3-1及び図4-3-1に示すとおりである。

種類別の内訳でみると、汚泥では「電気・ガス・熱供給・水道業」が87.2%を占め、廃プラスチック類では「建設業」が42.1%、木くずでは「建設業」が69.0%、ガラス・陶磁器くず等では「建設業」が74.0%、がれき類では「建設業」が98.5%を占めている。

業種別の内訳でみると、「電気・ガス・熱供給・水道業」では汚泥は99.8%を占め、「製造業」では汚泥が28.9%を占め、「建設業」ではがれき類が72.5%、その他の業種では廃プラスチック類が28.1%を占めている。



(廃棄物の種類別でみた業種別内訳)



(業種別でみた廃棄物の種類別内訳)

図4-3-1 産業廃棄物の種類別・業種別発生量

表 4-3-1(1) 産業廃棄物の種類別・業種別排出量

単位:t

業種	廃棄物の種類	単位:t																		
		01 燃え殻	02 汚泥	03 廃油	04 廃酸	05 廃アルカリ	06 廃プラスチック類	07 紙くず	08 木くず	09 繊維くず	10 動植物性 残渣	11 動物系 固形不要物	12 ゴムくず	13 金属くず	14 ガラス・ 陶磁器 くず等	15 鉱さい	16 がれき類	19 ばいじん	20 第13号 廃棄物	700 特別管理 産業 廃棄物
農業、林業	-	-	-	-	-	680	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	681
漁業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設業	6	75,752	1,538	1	28	31,142	6,440	37,866	474	-	-	12	11,889	31,662	-	520,094	-	-	85	716,990
製造業	1,820	66,762	26,838	4,750	5,030	19,643	7,143	4,673	982	28,385	-	4	6,675	4,338	48,693	336	1,372	-	3,538	230,980
食料品製造業	-	344	61	8	-	1,458	135	13	-	26,239	-	-	108	366	-	-	-	-	-	28,733
飲料・たばこ・飼料製造業	-	2,821	1	-	-	577	-	196	-	2,100	-	-	-	18	-	-	-	-	-	5,712
繊維工業	-	133	63	0	-	1,322	55	-	971	-	-	-	126	34	-	-	-	-	139	2,843
木材・木製品製造業	-	34	3	-	-	2	3	229	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	272
家具・装備品製造業	-	-	6	142	-	102	-	1,861	-	-	-	-	-	768	-	-	-	-	-	2,879
パルプ・紙・紙加工品製造業	-	-	360	6	-	925	1,198	34	0	-	-	-	120	49	-	-	-	-	-	2,691
印刷・同関連業	-	12,741	14,351	3,230	416	4,822	3,509	208	-	-	-	-	592	257	-	1	-	-	251	40,378
化学工業	14	820	5,431	1,277	2,390	1,914	48	29	2	5	-	-	703	21	-	4	-	-	1,235	13,894
石油製品・石炭製品製造業	1,799	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90	-	-	1,359	-	-	3,248
プラスチック製品製造業	5	27	312	43	0	1,864	5	91	-	-	-	-	10	34	-	-	-	-	190	2,580
ゴム製品製造業	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
なめし革・同製品・毛皮製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
窯業・土石製品製造業	-	26,360	50	-	786	629	19	-	-	-	-	-	50	2,017	-	203	-	-	10	30,125
鉄鋼業	-	-	6	-	-	7	26	25	-	-	-	-	22	-	358	25	-	-	-	470
非鉄金属製造業	-	10,657	88	22	578	43	-	45	-	-	-	-	181	113	302	-	13	-	15	12,057
金属製品製造業	2	803	1,365	12	79	1,318	2	46	-	-	-	-	167	317	-	95	-	-	335	4,541
はん用機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生産用機械器具製造業	-	14	207	0	-	232	12	232	8	14	-	2	1,274	37	-	3	-	-	15	2,052
業務用機械器具製造業	-	10	22	5	1	272	11	23	0	-	-	-	210	34	-	-	-	-	135	723
電子部品・デバイス・電子回路製造業	-	8,247	29	0	1	868	292	560	-	-	-	-	1,083	22	-	-	-	-	304	11,406
電気機械器具製造業	0	26	269	4	171	1,804	1,806	215	-	26	-	-	363	12	-	5	-	-	9	4,711
情報通信機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	378	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	378
輸送用機械器具製造業	-	3,721	4,132	0	607	1,483	16	482	-	-	-	-	1,630	96	48,033	-	-	-	870	61,071
その他の製造業	-	4	81	-	0	1	5	6	1	-	-	-	37	50	-	-	-	-	30	214
電気・ガス・熱供給・水道業	-	992,476	7	0	-	266	-	6	0	-	-	-	799	694	-	1	-	-	-	994,249
電気・ガス・熱供給業	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-	-	-	11	2	-	0	-	-	-	26
水道業	-	992,476	7	0	-	255	-	3	0	-	-	-	788	692	-	1	-	-	-	994,223
運輸業、情報通信業	-	382	189	6	6	2,285	668	8,694	1	-	-	-	626	81	-	139	-	-	2	13,078
情報通信業	-	-	2	-	-	46	-	-	-	-	-	-	49	7	-	-	-	-	-	105
運輸業、郵便業	-	382	187	6	6	2,239	668	8,694	1	-	-	-	577	74	-	139	-	-	2	12,974
卸売業、小売業	-	1,456	555	124	57	6,566	-	845	126	468	-	-	1,717	1,141	-	231	-	-	30	13,316
金融業、保険業	-	0	-	0	-	80	-	29	-	-	-	-	220	121	-	57	-	-	-	507
不動産業、物品賃貸業	-	1	230	1	-	94	-	189	-	-	-	-	272	15	-	-	-	-	3	805
医療、福祉	137	28	46	205	37	4,249	1	20	0	-	-	-	430	1,243	-	10	85	-	8,655	15,147
サービス業	5	1,204	7,176	67	357	8,779	-	2,527	-	-	38	64	5,754	3,473	-	6,971	-	-	1,421	37,836
学術研究、専門・技術サービス業	-	25	129	14	230	1,565	-	401	-	-	-	-	525	45	-	6,767	-	-	288	9,990
宿泊業、飲食サービス業	-	856	6,837	11	-	2,421	-	1,644	-	-	-	-	2,105	2,048	-	25	-	-	-	15,946
生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	67	-	-	-	-	-	-	142	-	-	-	-	-	1,030	1,239
教育、学習支援業	-	-	-	2	-	3,111	-	232	-	-	-	-	2,474	1,235	-	161	-	-	0	7,215
複合サービス事業	-	16	35	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	63
サービス業(他に分類されないもの)	5	308	175	40	127	1,606	-	249	-	-	38	64	508	142	-	19	-	-	102	3,382
公務	-	-	-	-	-	212	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	212
合計	1,967	1,138,061	36,579	5,154	5,516	73,994	14,251	54,850	1,584	28,853	38	79	28,384	42,768	48,693	527,839	1,457	0	13,733	2,023,801

※1 排出量が0.5未満の場合、0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

表 4-3-1(2) 特別管理産業廃棄物の種類別・業種別排出量

単位:t

業種	廃棄物の種類	70 廃油 (引火性 廃油)	71 廃酸 (pH2.0 以下)	72 廃アルカリ (pH12.5 以上)	73 感染性 産業 廃棄物	791 特定 (廃PCB等)	792 特定 (廃石綿等)	793 特定 (廃油)	794 特定 (燃え殻)	796 特定 (汚泥)	797 特定 (廃酸)	798 特定 (廃アル カリ)	799 特定 (鋳さい)	合計
農業、林業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
漁業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設業		-	7	-	-	0	78	-	0	-	-	-	0	85
製造業		1,357	291	145	4	14	-	710	-	882	24	111	-	3,538
	食品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	飲料・たばこ・飼料製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	繊維工業	100	-	-	0	-	-	39	-	-	-	-	-	139
	木材・木製品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	家具・装備品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	パルプ・紙・紙加工品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	印刷・同関連業	219	-	30	-	-	-	-	-	-	-	2	-	251
	化学工業	464	19	23	2	1	-	639	-	7	10	71	-	1,235
	石油製品・石炭製品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	プラスチック製品製造業	182	0	0	-	-	-	0	-	-	8	-	-	190
	ゴム製品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	なめし革・同製品・毛皮製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	窯業・土石製品製造業	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
	鉄鋼業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	非鉄金属製造業	-	-	-	-	12	-	-	-	3	-	-	-	15
	金属製品製造業	166	46	48	-	-	-	32	-	1	4	37	-	335
	はん用機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生産用機械器具製造業	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
	業務用機械器具製造業	36	62	37	-	-	-	0	-	-	-	-	-	135
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	127	161	5	2	-	-	-	-	7	1	-	-	304
	電気機械器具製造業	3	4	0	0	0	-	-	-	0	1	-	-	9
	情報通信機械器具製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	輸送用機械器具製造業	8	-	-	-	-	-	-	-	862	-	-	-	870
	その他の製造業	28	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	30
電気・ガス・熱供給・水道業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	電気・ガス・熱供給業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水道業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運輸業、情報通信業		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	情報通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	運輸業、郵便業	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
卸売業、小売業		3	12	0	3	0	-	-	-	12	-	-	-	30
金融業、保険業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業		-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
医療、福祉		337	1	0	8,312	2	-	0	-	3	0	0	-	8,655
サービス業		245	13	3	113	-	-	503	108	436	1	0	0	1,421
	学術研究、専門・技術サービス業	224	13	3	44	-	-	-	2	1	1	0	-	288
	宿泊業、飲食サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	499	105	426	-	-	-	1,030
	教育、学習支援業	0	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0
	複合サービス事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス業(他に分類されないもの)	21	-	-	69	-	-	4	-	9	-	-	0	102
公務		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		1,944	324	148	8,432	16	78	1,212	108	1,335	24	111	0	13,733

※1 排出量が0.5未満の場合、0と記載

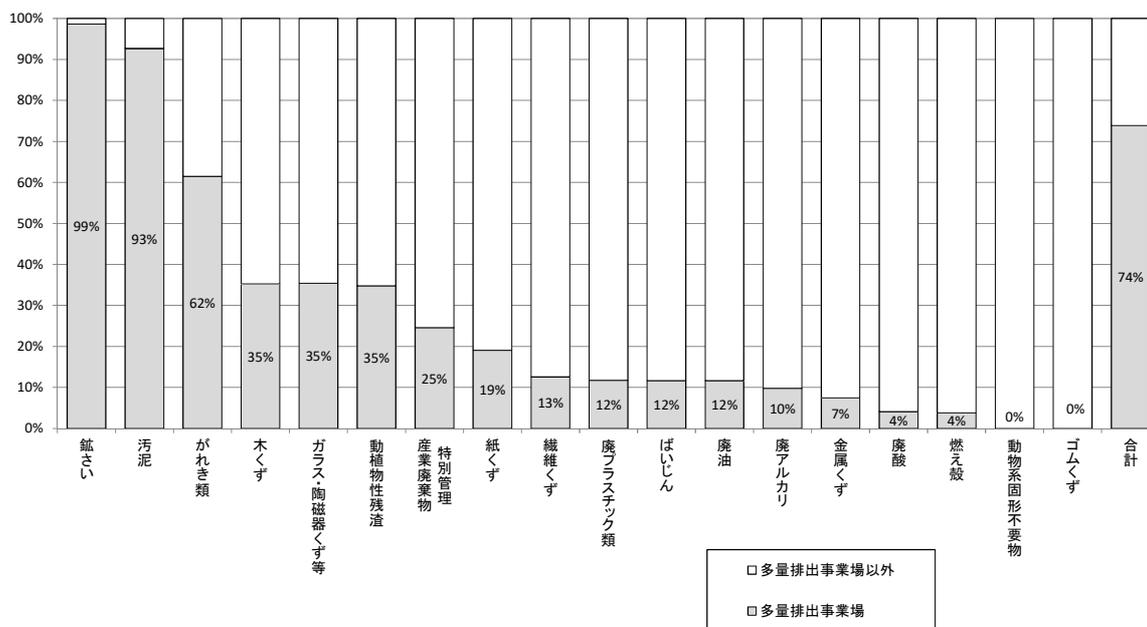
※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

4.4 多量排出事業場の状況

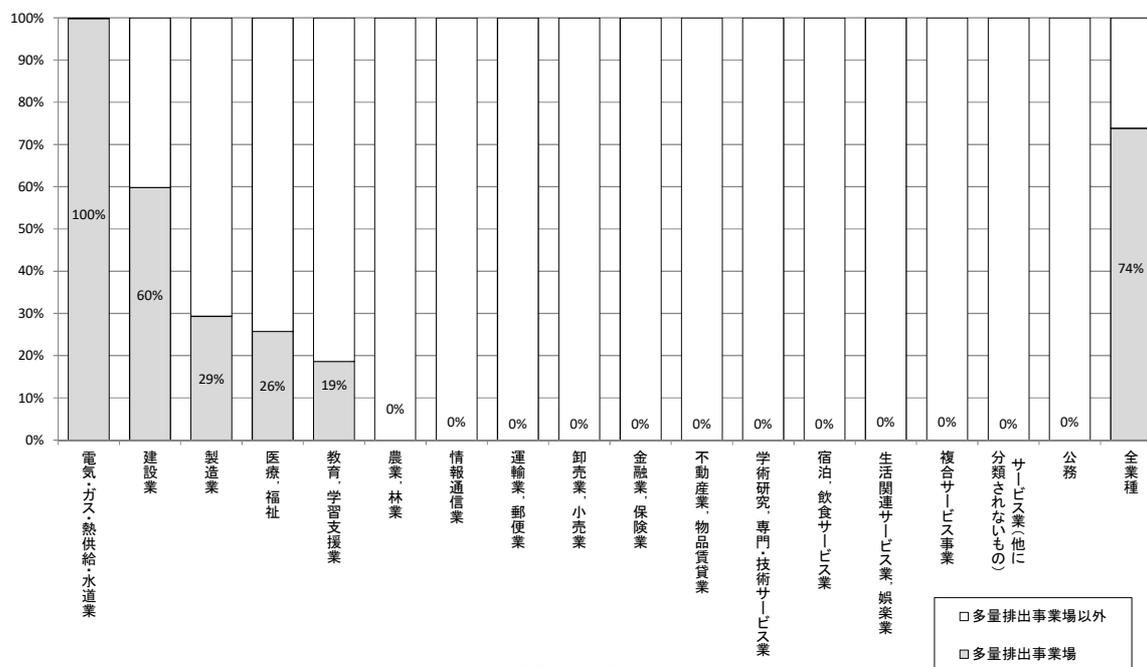
多量排出事業場における産業廃棄物の種類別・業種別排出量は、表 4-4-1 に示すとおりであり、排出量の 73.8%にあたる 1,494.4 kt であった。

また、排出量に占める多量排出事業場の割合の高い廃棄物としては、図 4-4-1 に示すとおり、鉱さいが 98.6%と最も高く、次いで汚泥が 92.7%、がれき類が 61.5%となっている。

業種別でみると、「電気・ガス・熱供給・水道業」が 99.8%で最も高く、次いで「建設業」が 59.8%、「製造業」が 29.3%となっている。



(廃棄物種類別)



(業種別)

図 4-4-1 排出量に占める多量排出事業場の割合

表 4-4-1 多量排出事業場における産業廃棄物の種類別・業種別排出量
(産業廃棄物)

単位:t

業種	産業廃棄物の種類																			合計
	01 燃え殻	02 汚泥	03 廃油	04 廃酸	05 廃アルカリ	06 廃プラスチック	07 紙くず	08 木くず	09 繊維くず	10 動植物性 残渣	11 動物系 固形 不要物	12 ゴムくず	13 金属くず	14 ガラス・陶 磁器くず等	15 鉱さい	16 がれき類	17 ばいじん	18 第13号 廃棄物	19 特別管理 産業 廃棄物	
農業, 林業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設業	6	61,330	5	0	5	5,178	2,131	19,147	198	-	-	-	1,437	14,784	-	324,654	-	-	79	428,955
製造業	6	1,032	4,238	35	535	1,957	566	120	-	10,036	-	-	183	14	48,033	-	-	-	966	67,720
電気・ガス・熱供給・水道業	-	992,436	7	0	-	3	-	1	0	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-	992,452
情報通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運輸業, 郵便業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卸売業, 小売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金融業, 保険業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不動産業, 物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学術研究, 専門・技術サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宿泊業, 飲食サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生活関連サービス業, 娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
教育, 学習支援業	-	-	-	0	-	581	4	43	-	-	-	-	454	230	-	29	-	-	-	1,342
医療, 福祉	63	1	2	172	-	987	20	2	0	-	-	-	40	113	-	1	170	-	2,330	3,901
複合サービス事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サービス業(他に分類されないもの)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公務	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	75	1,054,799	4,252	208	540	8,707	2,721	19,313	198	10,036	-	-	2,118	15,143	48,033	324,685	170	-	3,374	1,494,371

(特別管理産業廃棄物)

単位:t

業種	産業廃棄物の種類											合計
	70 廃油 (引火性 廃油)	71 廃酸 (pH2.0 以下)	72 廃アルカリ (pH12.5 以上)	73 感染性 産業 廃棄物	791 特定 (廃PCB等)	792 特定 (廃石棉等)	793 特定 (廃油)	796 特定 (汚泥)	797 特定 (廃酸)	798 特定 (廃アルカ リ)		
農業, 林業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設業	-	-	-	-	-	78	0	-	-	-	-	79
製造業	579	196	53	2	1	-	-	9	18	108	-	966
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
情報通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運輸業, 郵便業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卸売業, 小売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金融業, 保険業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不動産業, 物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学術研究, 専門・技術サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宿泊業, 飲食サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生活関連サービス業, 娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
教育, 学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療, 福祉	299	1	-	2,028	-	-	-	3	-	-	-	2,330
複合サービス事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サービス業(他に分類されないもの)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公務	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	878	197	53	2,030	1	78	0	12	18	108	-	3,374

※1 排出量が0.5未満の場合, 0と記載
 ※2 各項目で四捨五入しているため,
 合計値が合わない場合がある。

5. 産業廃棄物の処理状況

5.1 全体の処理状況

平成25年度における産業廃棄物の処理状況は、図5-1-1に示すとおりである。全体の排出量は2,023.8千tであり、この排出量に対し、自己中間処理量が1,012.2千t(50.0%)、直接委託処理が1,009.1千t(49.9%)、自己直接再生利用量が2.4千t(0.1%)となっている。

自己中間処理量1,012.2千tは、脱水及び焼却などの中間処理により992.6千t(49.0%)が減量化され、残渣19.6千t(1.0%)発生しており、その内の17.3千t(0.9%)が委託処理されている。

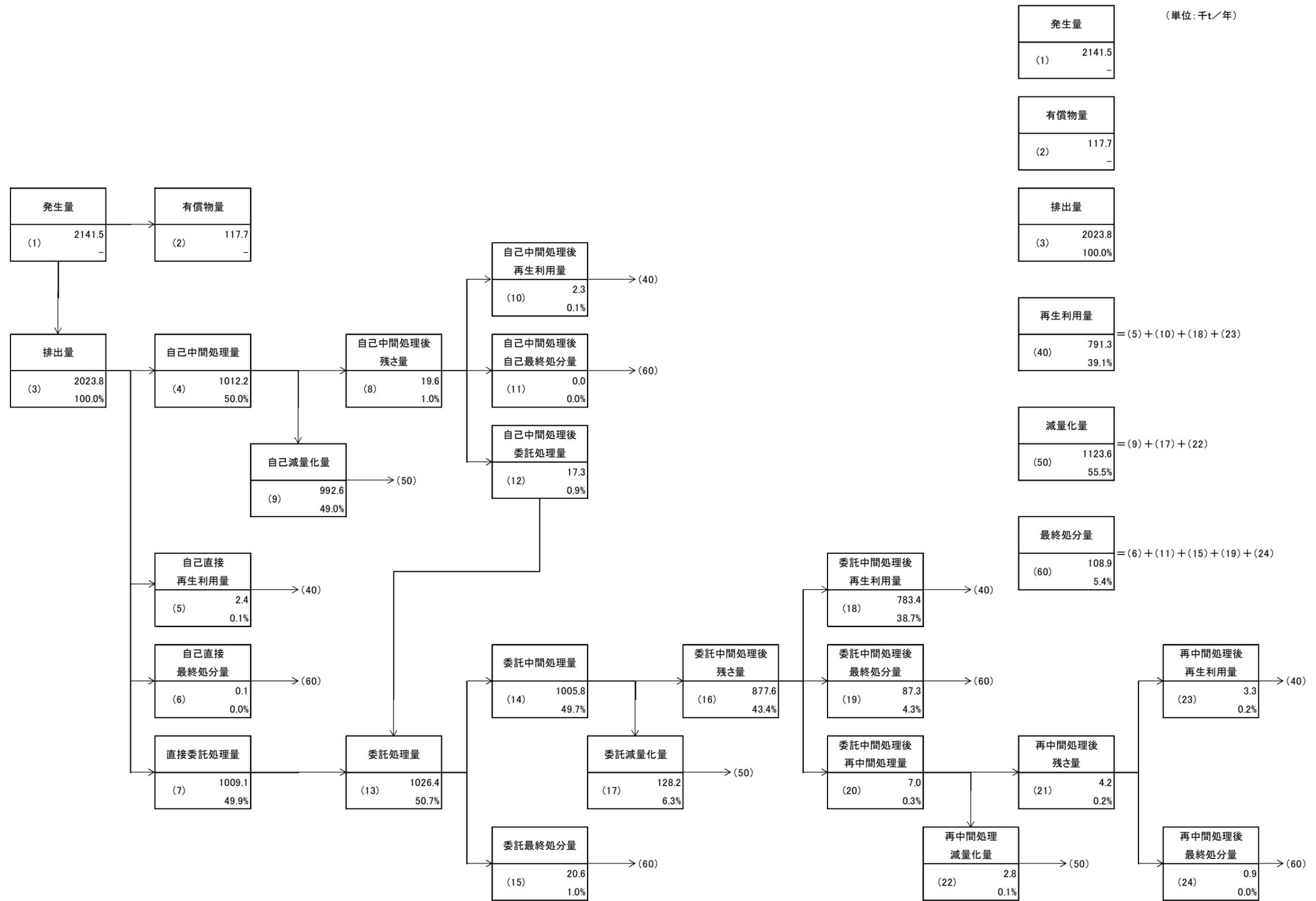
この17.3千t(自己中間処理後委託処理量)と直接委託処理の1,009.1千tを合わせた1,026.4千t(50.7%)が委託処理(中間処理又は最終処分)されている。

最終的に、全体の排出量の2,023.8千tのうち、1,123.6千t(55.5%)が減量化され、791.3千t(39.1%)が再生利用され、残り108.9千t(5.4%)が最終処分されている。

また、排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の割合は、図5-1-2に示すとおりである。産業廃棄物の種類別で見ると、再生利用率が高い産業廃棄物(排出量0.5t未満除く)は、鋳さい(100.0%)、がれき類(94.2%)、木くず(76.6%)、金属くず(73.3%)、紙くず(70.1%)、繊維くず(64.9%)、ガラス・陶磁器くず等(59.7%)であり、最終処分率が高い種類は、燃え殻(99.1%)、ばいじん(95.0%)、廃プラスチック類(41.5%)となっている。

業種別で見ると、再生利用率が高い業種は、「建設業」(85.2%)、「学術研究、専門・技術サービス業」(80.4%)、「金融業、保険業」(72.7%)、「運輸業、郵便業」(72.2%)であり、最終処分率が高い業種は、「情報通信業」(22.9%)、「農業、林業」(22.8%)、「公務」(22.6%)、「教育、学習援業」(21.1%)となっている。

なお、種類別・業種別の再生利用量、減量化量及び最終処分量は、表5-1-3に示すとおりである。



※ 比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【合計】

図 5-1-1 産業廃棄物の処理状況

表 5-1-1 産業廃棄物種類別の発生量・排出量・再生利用量・処理量

排出量等	産業廃棄物の種類																	特別管理産業廃棄物										合計			
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	鉱さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特定有害産業廃棄物												
																			廃油(引火性廃油)	廃酸(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12.5以上)	感染性産業廃棄物	特定(廃PCB等)	特定(廃石棉等)	特定(廃油)	特定(燃え殻)	特定(汚泥)		特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(鉱さい)
発生量	1,967	1,213,186	37,508	5,231	5,516	74,180	31,505	59,261	1,584	33,288	38	80	41,757	42,800	48,693	529,601	1,457	-	2,064	324	148	8,432	16	78	1,215	105	1,336	24	111	0	2,141,507
有償物量	-	75,125	929	77	-	187	17,254	4,411	-	4,436	-	1	13,374	32	-	1,762	-	-	120	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	117,707
排出量	1,967	1,138,061	36,579	5,154	5,516	73,994	14,251	54,850	1,584	28,853	38	79	28,384	42,768	48,693	527,839	1,457	-	1,944	324	148	8,432	16	78	1,215	105	1,336	24	111	0	2,023,801
自己中間処理量	-	1,002,452	27	-	-	604	53	259	10	20	-	-	349	72	-	4,551	-	-	-	-	-	3,164	-	-	629	-	-	-	-	-	1,012,189
自己直接再生利用量	0	51	174	0	15	614	35	195	0	311	-	2	295	100	-	607	-	-	12	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2,413
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	2	2	63	0	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72
自己中間処理後残渣量	-	135,558	24	-	-	604	53	159	10	4	38	-	253	38	-	4,532	-	-	-	-	-	2,295	-	-	47	-	-	-	-	-	143,614
自己減量化量	-	11,571	3	-	-	0	1	101	-	17	-	-	95	34	-	19	-	-	-	-	-	868	-	-	582	-	-	-	-	-	13,291
自己中間処理後再生利用量	-	990,880	-	-	-	565	-	1	-	4	-	-	-	-	-	1,702	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	993,152
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	24	-	-	39	53	158	10	-	-	-	253	38	-	2,831	-	-	-	-	-	2,295	-	-	47	-	-	-	-	-	5,747
直接委託処理量	1,967	11,571	36,378	5,154	5,501	72,774	14,161	54,331	1,574	28,521	-	77	27,740	42,594	48,693	522,680	1,457	-	1,932	324	148	5,267	16	78	586	105	1,336	24	111	0	885,101
委託処理量	1,967	147,130	36,402	5,154	5,501	72,812	14,213	54,489	1,583	28,521	38	77	27,993	42,632	48,693	525,510	1,457	-	1,932	324	148	7,562	16	78	633	105	1,336	24	111	0	1,026,444
委託中間処理量	17	135,499	21,888	1,424	1,010	61,520	11,919	47,950	1,257	13,011	38	52	26,758	38,671	48,680	515,300	73	-	1,932	324	147	7,562	16	34	633	105	1,311	24	111	0	937,267
委託最終処分量	-	11,630	14,514	3,729	4,491	10,213	2,221	6,354	320	15,378	-	26	984	2,718	-	7,600	-	-	-	-	1	-	-	44	-	-	25	-	-	-	80,249
委託中間処理後残渣量	17	85,948	21,888	1,424	1,010	61,520	11,919	47,950	1,257	13,011	2	52	26,758	38,671	48,680	515,300	73	-	59	17	10	1,144	15	34	365	73	329	10	109	0	877,644
委託減量化量	-	49,551	14,514	3,729	4,491	10,213	2,221	6,354	320	15,378	36	26	984	2,718	-	7,600	-	-	1,873	307	137	6,419	2	-	268	33	982	15	2	0	128,171
委託中間処理後再生利用量	17	75,618	21,245	1,358	984	31,529	9,249	41,727	1,023	11,154	-	33	19,301	25,421	48,680	494,854	73	-	-	17	10	453	13	-	304	36	188	5	64	0	783,358
委託中間処理後最終処分量	-	7,609	286	60	23	29,569	1,629	6,046	227	1,855	2	19	5,368	13,212	-	20,441	-	-	58	-	-	589	1	-	60	36	140	5	45	0	87,282
委託中間処理後再中間処理量	-	2,721	357	5	2	422	1,041	177	7	2	-	-	2,088	38	-	6	-	-	1	0	0	102	-	34	0	-	-	-	-	-	7,003
再中間処理後残渣量	-	1,032	278	2	1	295	864	135	6	1	-	-	1,469	35	-	6	-	-	1	0	0	45	-	22	0	-	-	-	-	-	4,191
再中間処理後減量化量	-	1,689	79	3	1	127	177	42	1	1	-	-	620	3	-	0	-	-	-	0	0	57	-	12	0	-	-	-	-	-	2,813
再中間処理後再生利用量	-	737	229	1	0	221	703	116	4	0	-	-	1,209	23	-	4	-	-	0	0	0	12	-	16	0	-	-	-	-	-	3,277
再中間処理後最終処分量	-	296	48	2	1	74	161	18	1	0	-	-	260	11	-	1	-	-	0	0	0	33	-	6	0	-	-	-	-	-	913
再生利用量	17	76,406	21,648	1,359	999	32,929	9,987	42,040	1,028	11,469	-	35	20,806	25,544	48,680	497,166	73	-	12	17	10	466	13	16	304	36	188	5	64	0	791,319
減量化量	-	1,042,121	14,596	3,732	4,493	10,340	2,399	6,497	322	15,396	36	26	1,699	2,754	-	7,620	-	-	1,873	307	137	7,343	2	12	850	33	982	15	2	0	1,123,584
最終処分量	1,950	19,535	335	63	24	30,725	1,865	6,313	234	1,988	2	19	5,879	14,469	13	23,053	1,384	-	58	0	1	622	1	50	60	36	165	5	45	0	108,897

※1 排出量が0.5未満の場合、0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

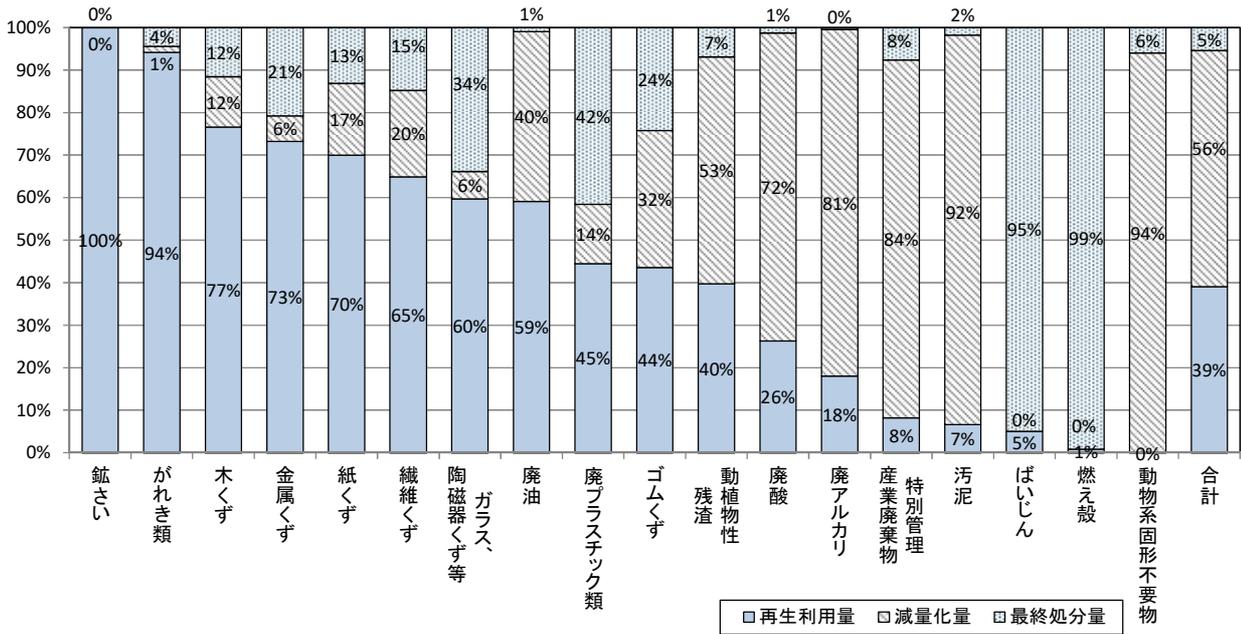
表 5-1-2 業種別の発生量・排出量・再生利用量・処理量

単位:t

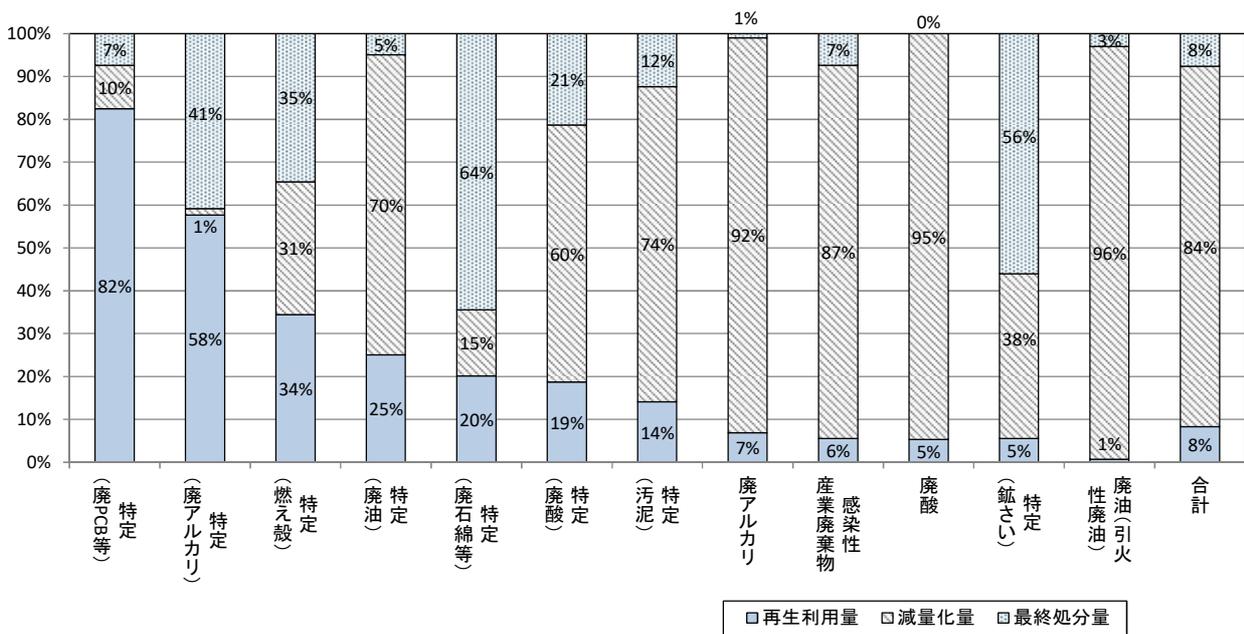
業種 排出量等	農業、林業	建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	情報通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産業、 物品賃貸業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習支援業	医療、福祉	複合サービ ス事業	サービス業 (他に分類さ れないもの)	公務	合計
発生量	2,815	719,124	269,279	1,068,458	105	13,091	14,058	507	805	9,990	15,953	1,239	7,215	15,147	74	3,434	212	2,141,507
有償物量	2,134	2,135	38,299	74,209	-	118	742	-	-	-	7	-	-	0	11	52	-	117,707
排出量	681	716,990	230,980	994,249	105	12,974	13,316	507	805	9,990	15,946	1,239	7,215	15,147	63	3,382	212	2,023,801
自己中間処理量	-	5,108	13,194	990,038	-	-	568	-	-	-	-	-	-	3,164	-	117	-	1,012,189
自己直接再生利用量	-	741	1,317	40	-	-	272	-	-	-	-	-	-	8	35	-	-	2,413
自己直接最終処分量	-	11	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	72
自己中間処理後残渣量	-	4,955	2,107	9,551	-	-	565	-	-	-	-	-	-	2,296	-	116	-	19,589
自己減量化量	-	153	11,087	980,487	-	-	3	-	-	-	-	-	-	868	-	1	-	992,600
自己中間処理後再生利用量	-	1,703	4	-	-	-	565	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,271
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	3,252	2,103	9,551	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,296	-	116	-	17,318
直接委託処理量	681	711,130	216,407	4,171	105	12,974	12,476	507	805	9,990	15,946	1,239	7,215	11,975	28	3,265	212	1,009,126
委託処理量	681	714,382	218,511	13,722	105	12,974	12,476	507	805	9,990	15,946	1,239	7,215	14,270	28	3,381	212	1,026,444
委託中間処理量	681	710,423	211,881	4,619	105	12,888	12,328	507	795	9,980	15,785	1,217	7,102	13,966	18	3,311	212	1,005,815
委託最終処分量	-	3,960	6,630	9,103	-	86	148	-	10	10	161	22	113	305	10	70	-	20,629
委託中間処理後残渣量	602	670,590	143,698	4,348	95	11,237	9,783	475	681	8,893	12,593	701	6,029	5,158	13	2,560	187	877,643
委託減量化量	79	39,833	68,183	271	10	1,651	2,545	32	113	1,087	3,193	515	1,073	8,808	5	751	25	128,171
委託中間処理後再生利用量	447	608,064	126,658	1,301	71	9,115	7,456	368	571	8,037	10,616	536	4,594	3,387	1	1,999	139	783,358
委託中間処理後最終処分量	155	61,954	14,329	361	24	1,726	2,131	106	106	857	1,814	165	1,407	1,588	-	513	48	87,283
委託中間処理後再中間処理量	0	572	2,711	2,686	0	397	196	1	5	0	163	-	29	183	12	48	-	7,003
再中間処理後残渣量	0	450	1,957	1,019	0	316	147	1	3	0	127	-	23	105	9	34	-	4,191
再中間処理後減量化量	0	122	754	1,667	0	82	49	0	1	0	36	-	6	78	3	14	-	2,813
再中間処理後再生利用量	0	364	1,602	727	0	252	118	0	3	0	104	-	18	56	6	26	-	3,277
再中間処理後最終処分量	0	87	355	292	0	63	29	0	1	0	22	-	5	49	2	8	-	913
再生利用量	447	610,870	129,580	2,068	71	9,367	8,411	369	573	8,037	10,720	536	4,611	3,451	43	2,025	139	791,319
減量化量	79	40,108	80,024	982,425	10	1,732	2,597	32	115	1,087	3,229	515	1,079	9,753	8	766	25	1,123,584
最終処分量	155	66,011	21,375	9,756	24	1,875	2,308	106	117	867	1,997	187	1,525	1,942	13	591	48	108,897

※1 排出量が0.5未満の場合、0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。



(廃棄物種類別)



(特別管理産業廃棄物)

図 5-1-2(1) 排出量に対する再生利用量，減量化量，最終処分量の割合（産業廃棄物種類別）

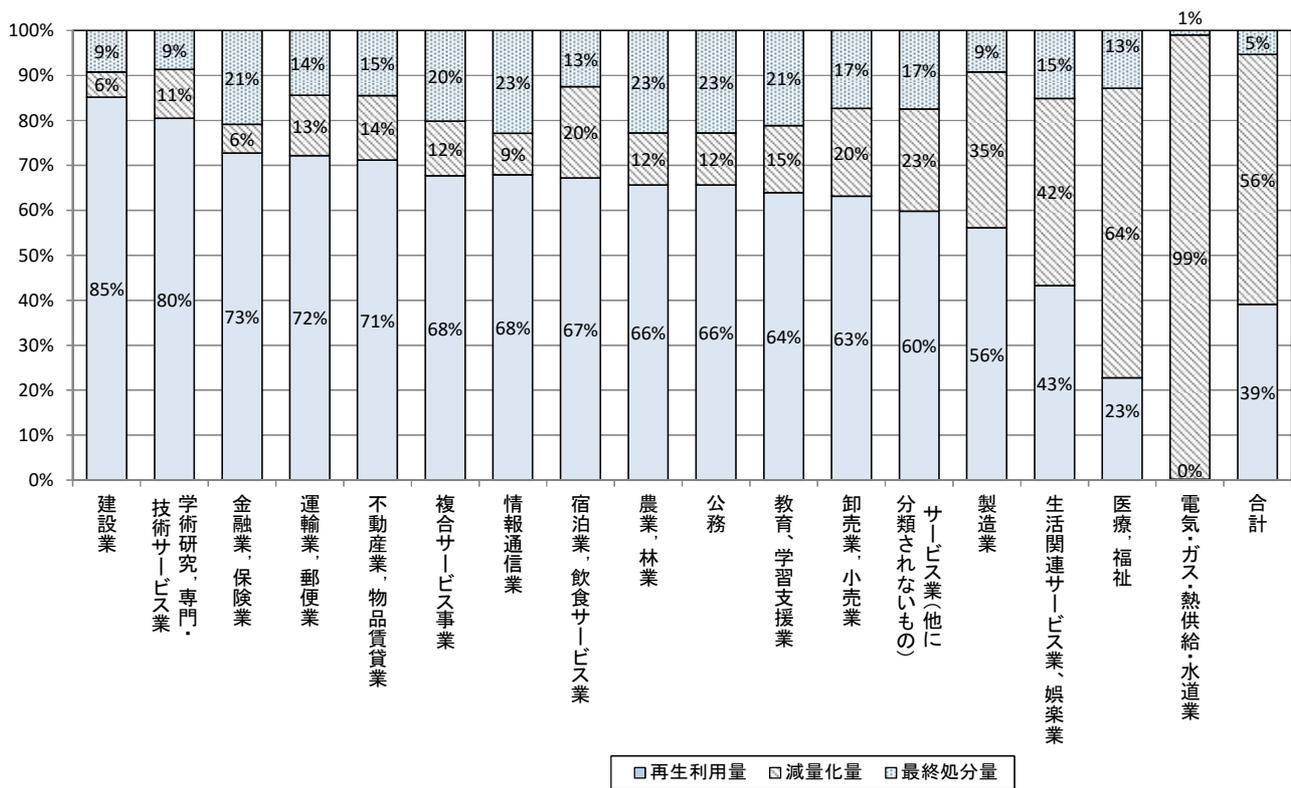


図 5-1-2 (2) 排出量に対する再生利用量，減量化量，最終処分量の割合（業種別）

表 5-1-3(1) 種別・業種別の排出量・再生利用量・減量化量・最終処分量
 (上段：産業廃棄物，下段：特別管理産業廃棄物)

		産業廃棄物の種類																		合計	
		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	19	20		700
業種	項目	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	鉱さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物	
農業、林業	排出量	-	-	-	-	-	680	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	681
	再生利用量	-	-	-	-	-	447	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	447
	減量化量	-	-	-	-	-	79	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79
	最終処分量	-	-	-	-	-	155	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	155
建設業	排出量	6	75,752	1,538	1	28	31,142	6,440	37,866	474	-	-	12	11,889	31,662	-	520,094	-	-	7	716,990
	再生利用量	-	49,274	1,068	0	8	7,962	4,561	28,956	285	-	-	5	8,775	19,872	-	490,088	-	-	0	610,870
	減量化量	-	22,636	462	1	19	1,442	991	4,464	121	-	-	4	491	2,010	-	7,449	-	-	6	40,108
	最終処分量	6	3,843	8	0	1	21,738	888	4,447	68	-	-	3	2,623	9,780	-	22,557	-	-	-	66,011
製造業	排出量	1,820	66,762	26,838	4,750	5,030	19,643	7,143	4,673	982	28,385	-	4	6,675	4,338	48,693	336	1,372	-	1,798	230,980
	再生利用量	17	25,557	14,916	1,245	942	10,959	4,970	3,687	661	11,250	-	3	4,639	1,419	48,680	307	73	-	39	129,580
	減量化量	-	35,236	11,678	3,448	4,067	4,215	1,289	588	174	15,182	-	1	846	223	-	3	-	-	1,717	80,024
	最終処分量	1,803	5,969	243	57	21	4,469	884	399	147	1,952	-	0	1,190	2,695	13	26	1,299	-	42	21,375
電気・ガス・熱供給・水道業	排出量	-	992,476	7	0	-	266	-	6	0	-	-	-	799	694	-	1	-	-	-	994,249
	再生利用量	-	798	5	0	-	136	-	4	0	-	-	-	678	446	-	1	-	-	-	2,068
	減量化量	-	982,282	2	0	-	88	-	0	0	-	-	-	1	52	-	0	-	-	-	982,425
	最終処分量	-	9,396	0	0	-	42	-	2	0	-	-	-	120	196	-	0	-	-	-	9,756
情報通信業	排出量	-	-	2	-	-	46	-	-	-	-	-	-	49	7	-	-	-	-	-	105
	再生利用量	-	-	1	-	-	27	-	-	-	-	-	-	38	4	-	-	-	-	-	71
	減量化量	-	-	1	-	-	7	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	10
	最終処分量	-	-	0	-	-	12	-	-	-	-	-	-	10	2	-	-	-	-	-	24
運輸業、郵便業	排出量	-	382	187	6	6	2,239	668	8,694	1	-	-	-	577	74	-	139	-	-	2	12,974
	再生利用量	-	130	125	1	0	1,435	456	6,665	0	-	-	-	429	19	-	106	-	-	0	9,367
	減量化量	-	214	55	3	6	319	119	985	0	-	-	-	24	2	-	3	-	-	1	1,732
	最終処分量	-	38	7	2	0	484	93	1,044	0	-	-	-	124	53	-	31	-	-	0	1,875
卸売業、小売業	排出量	-	1,456	555	124	57	6,566	-	845	126	468	-	-	1,717	1,141	-	231	-	-	18	13,316
	再生利用量	-	413	413	36	27	4,458	-	621	82	219	-	-	1,259	711	-	169	-	-	0	8,411
	減量化量	-	993	124	87	30	816	-	121	27	214	-	-	74	82	-	4	-	-	18	2,597
	最終処分量	-	50	17	1	0	1,292	-	103	18	36	-	-	383	348	-	57	-	-	0	2,308
金融業、保険業	排出量	-	0	-	0	-	80	-	29	-	-	-	-	220	121	-	57	-	-	-	507
	再生利用量	-	0	-	0	-	52	-	22	-	-	-	-	164	78	-	53	-	-	-	369
	減量化量	-	0	-	0	-	9	-	3	-	-	-	-	9	9	-	1	-	-	-	32
	最終処分量	-	0	-	0	-	18	-	4	-	-	-	-	47	34	-	3	-	-	-	106

単位：t

		特別管理産業廃棄物の種類											合計
		70	71	72	73	791	792	793	794	796	797	798	
業種	項目	廃油(引火性廃油)	廃酸(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12.5以上)	感染性産業廃棄物	特定(廃PCB等)	特定(廃石綿等)	特定(廃油)	特定(燃え殻)	特定(汚泥)	特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(鉱さい)
農業、林業	排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設業	排出量	-	7	-	-	0	78	0	-	-	-	0	85
	再生利用量	-	0	-	-	-	16	0	-	-	-	-	16
	減量化量	-	6	-	-	0	12	0	-	-	-	0	19
	最終処分量	-	-	-	-	0	50	0	-	-	-	0	51
製造業	排出量	1,357	291	145	4	14	-	710	-	882	24	111	3,538
	再生利用量	12	17	10	0	12	-	39	-	97	5	64	255
	減量化量	1,305	274	134	4	2	-	662	-	679	14	2	3,075
	最終処分量	40	0	1	0	-	-	9	-	107	5	45	208
電気・ガス・熱供給・水道業	排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位：t

		特別管理産業廃棄物の種類											合計
		70	71	72	73	791	792	793	794	796	797	798	
業種	項目	廃油(引火性廃油)	廃酸(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12.5以上)	感染性産業廃棄物	特定(廃PCB等)	特定(廃石綿等)	特定(廃油)	特定(燃え殻)	特定(汚泥)	特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(廃アルカリ)
情報通信業	排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運輸業、郵便業	排出量	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	再生利用量	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	減量化量	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	最終処分量	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
卸売業、小売業	排出量	3	12	0	3	0	-	-	-	-	12	-	30
	再生利用量	0	0	0	0	0	-	-	-	-	3	-	3
	減量化量	3	12	0	2	0	-	-	-	-	8	-	26
	最終処分量	0	-	-	0	-	-	-	-	-	1	-	1
金融業、保険業	排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位：t

※1 排出量が0.5未満の場合、0と記載
 ※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

表 5-1-3(2) 種類別・業種別の排出量・再生利用量・減量化量・最終処分量
 (上段：産業廃棄物，下段：特別管理産業廃棄物)

単位:t

業種	項目	産業廃棄物の種類																		合計		
		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	19	20		700	
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不棄物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	鉛さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物		
不動産業、物品賃貸業	排出量	-	1	230	1	-	94	-	189	-	-	-	-	272	15	-	-	-	-	-	-	805
	再生利用量	-	0	160	0	-	59	-	144	-	-	-	-	202	8	-	-	-	-	-	-	573
	減量化量	-	0	69	0	-	10	-	21	-	-	-	-	12	1	-	-	-	-	-	-	115
	最終処分量	-	0	1	0	-	24	-	24	-	-	-	-	58	7	-	-	-	-	-	-	117
学術研究、専門・技術サービス業	排出量	-	25	129	14	230	1,565	-	401	-	-	-	-	525	45	-	6,767	-	-	-	284	9,990
	再生利用量	-	10	59	4	2	990	-	306	-	-	-	-	390	27	-	6,248	-	-	-	0	8,037
	減量化量	-	11	69	10	226	261	-	45	-	-	-	-	22	8	-	155	-	-	-	277	1,087
	最終処分量	-	4	1	0	2	315	-	50	-	-	-	-	114	10	-	364	-	-	-	7	867
宿泊業、飲食サービス業	排出量	-	856	6,837	11	-	2,421	-	1,644	-	-	-	-	2,105	2,048	-	25	-	-	-	-	15,946
	再生利用量	-	144	4,750	3	-	1,647	-	1,252	-	-	-	-	1,572	1,329	-	23	-	-	-	-	10,720
	減量化量	-	548	2,033	8	-	234	-	186	-	-	-	-	80	139	-	1	-	-	-	-	3,229
	最終処分量	-	163	54	0	-	540	-	206	-	-	-	-	453	580	-	1	-	-	-	-	1,997
生活関連サービス業、娯楽業	排出量	-	-	-	-	-	67	-	-	-	-	-	-	142	-	-	-	-	-	-	-	1,239
	再生利用量	-	-	-	-	-	44	-	-	-	-	-	-	106	-	-	-	-	-	-	-	536
	減量化量	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	515
	最終処分量	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	187
教育、学習支援業	排出量	-	-	-	2	-	3,111	-	232	-	-	-	-	2,474	1,235	-	161	-	-	-	0	7,215
	再生利用量	-	-	-	1	-	1,724	-	151	-	-	-	-	1,840	748	-	149	-	-	-	0	4,611
	減量化量	-	-	-	2	-	834	-	58	-	-	-	-	104	78	-	4	-	-	-	0	1,079
	最終処分量	-	-	-	0	-	554	-	23	-	-	-	-	530	410	-	9	-	-	-	0	1,525
医療、福祉	排出量	137	28	46	205	37	4,249	1	20	0	-	-	-	430	1,243	-	10	85	-	-	8,649	15,147
	再生利用量	-	12	7	57	10	1,785	1	4	0	-	-	-	325	777	-	9	-	-	-	461	3,451
	減量化量	-	9	38	146	27	1,799	0	13	0	-	-	-	14	144	-	0	-	-	-	7,563	9,753
	最終処分量	137	8	1	2	0	665	0	3	0	-	-	-	91	322	-	1	85	-	-	626	1,942
複合サービス事業	排出量	-	16	35	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	63
	再生利用量	-	1	35	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	43
	減量化量	-	5	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	8
	最終処分量	-	10	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	13
サービス業(他に分類されないもの)	排出量	5	308	175	40	127	1,606	-	249	-	-	38	64	508	142	-	19	-	-	-	90	3,382
	再生利用量	-	67	107	11	9	1,062	-	228	-	-	-	27	389	105	-	14	-	-	-	5	2,025
	減量化量	-	187	66	28	117	192	-	11	-	-	36	21	15	5	-	0	-	-	-	79	766
	最終処分量	5	53	3	0	1	352	-	10	-	-	2	16	105	32	-	5	-	-	-	6	591

単位:t

業種	項目	特別管理産業廃棄物の種類											合計	
		70	71	72	73	791	792	793	794	796	797	798		799
		廃油 (引火性 廃油)	廃酸 (pH2.0以 下)	廃アルカ リ(pH12.5 以上)	感染性 産業 廃棄物	特定 (廃PCB 等)	特定(廃 石綿等)	特定 (廃油)	特定 (燃え殻)	特定 (汚泥)	特定 (廃酸)	特定 (廃アル カリ)	特定 (鉛さい)	
不動産業、物品賃貸業	排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
	再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
学術研究、専門・技術サービス業	排出量	224	13	3	44	-	-	2	-	1	1	0	-	288
	再生利用量	0	0	0	0	-	-	1	-	0	0	0	-	1
	減量化量	218	13	3	43	-	-	2	-	1	0	-	-	280
	最終処分量	7	0	0	1	-	-	0	-	0	0	0	-	7
宿泊業、飲食サービス業	排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生活関連サービス業、娯楽業	排出量	-	-	-	-	-	-	499	105	426	-	-	-	1,030
	再生利用量	-	-	-	-	-	-	265	36	86	-	-	-	387
	減量化量	-	-	-	-	-	-	182	33	287	-	-	-	502
	最終処分量	-	-	-	-	-	-	51	36	53	-	-	-	141

単位:t

業種	項目	特別管理産業廃棄物の種類											合計	
		70	71	72	73	791	792	793	794	796	797	798		798
		廃油 (引火性 廃油)	廃酸 (pH2.0以 下)	廃アルカ リ(pH12.5 以上)	感染性 産業 廃棄物	特定 (廃PCB 等)	特定(廃 石綿等)	特定 (廃油)	特定 (燃え殻)	特定 (汚泥)	特定 (廃酸)	特定 (廃アル カリ)	特定 (廃アル カリ)	
教育、学習支援業	排出量	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	再生利用量	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	減量化量	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	最終処分量	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	0
医療、福祉	排出量	337	1	0	8,312	2	-	0	-	1	0	0	-	8,653
	再生利用量	0	0	0	461	1	-	0	-	0	0	0	-	462
	減量化量	327	1	0	7,236	-	-	0	-	1	0	0	-	7,564
	最終処分量	10	0	-	615	1	-	0	-	0	0	0	-	627
複合サービス事業	排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サービス業(他に分類されないもの)	排出量	21	-	-	69	-	-	4	-	9	-	-	0	102
	再生利用量	-	-	-	5	-	-	0	-	1	-	-	0	5
	減量化量	20	-	-	59	-	-	3	-	7	-	-	0	89
	最終処分量	1	-	-	6	-	-	0	-	1	-	-	0	8

※1 排出量が0.5未満の場合、0と記載
 ※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

表 5-1-3(3) 種類別・業種別の排出量・再生利用量・減量化量・最終処分量
 (上段：産業廃棄物，下段：特別管理産業廃棄物)

		産業廃棄物の種類																			合計	
業種	項目	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	19	20	700		
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス、陶磁器くず等	鉱さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物		
公務	排出量	-	-	-	-	-	212	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	212
	再生利用量	-	-	-	-	-	139	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	139
	減量化量	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
	最終処分量	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48
合計	排出量	1,967	1,138,061	36,579	5,154	5,516	73,994	14,251	54,850	1,584	28,853	38	79	28,384	42,768	48,693	527,839	1,457	-	10,848	2,023,801	
	再生利用量	17	76,406	21,648	1,359	999	32,929	9,987	42,040	1,028	11,469	-	35	20,806	25,544	48,680	497,166	73	-	506	791,319	
	減量化量	-	1,042,121	14,596	3,732	4,493	10,340	2,399	6,497	322	15,396	36	26	1,699	2,754	-	7,620	-	-	9,660	1,123,584	
	最終処分量	1,950	19,535	335	63	24	30,725	1,865	6,313	234	1,988	2	19	5,879	14,469	13	23,053	1,384	-	682	108,897	

単位:t

		特別管理産業廃棄物の種類												合計
業種	項目	70	71	72	73	791	792	793	794	796	797	798	799	
		廃油 (引火性 廃油)	廃酸 (pH2.0以 下)	廃アルカ リ(pH12.5 以上)	感染性 産業 廃棄物	特定 (廃PCB 等)	特定(廃 石綿等)	特定 (廃油)	特定 (燃え殻)	特定 (汚泥)	特定 (廃酸)	特定 (廃アル カリ)	特定 (鉱さい)	
公務	排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	排出量	1,944	324	148	8,432	16	78	1,215	105	1,334	24	111	0	13,732
	再生利用量	12	17	10	466	13	16	304	36	187	5	64	0	1,131
	減量化量	1,873	307	137	7,343	2	12	850	33	982	15	2	0	11,555
	最終処分量	58	0	1	622	1	50	60	36	165	5	45	0	1,046

単位:t

※1 排出量が0.5未満の場合，0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため，合計値が合わない場合がある。

5.2 排出事業場内での自己中間処理状況

排出事業場内での自己中間処理量は、排出量 2,023.8 千 t に対し、50.0%の 1,012.2 千 t であった。

処理方法別に見た内訳は、表 5-2-1 及び図 5-2-1 に示すとおり、脱水が最も多く、全体の 98.3% を占めており、次いで濃縮 0.8%、破碎 0.5% の順であった。

処理した産業廃棄物の種類でみると、表 5-2-2 に示すとおり、脱水及び濃縮においてはそのほとんどが上下水道汚泥であった。

また、排出量に対する自己中間処理率は、図 5-2-2 及び図 5-2-3 に示すとおり、廃棄物の種類別では汚泥が 88.1%、特別管理産業廃棄物が 27.6% と高かった。なお、特別管理産業廃棄物における自己中間処分率は、特定(廃油)が 51.7% 及び感染性産業廃棄物が 37.5% と高かった。

業種別では「電気・ガス・熱供給・水道業」が 99.6%、「医療、福祉」が 20.9% と高かった。

表 5-2-1 自己中間処理の状況

処理方法	処理量(千t)	割合
脱水	994.8	98.3%
うち上下水道汚泥	982.4	97.1%
濃縮	7.6	0.8%
うち上下水道汚泥	7.6	0.8%
破碎	5.2	0.5%
高圧滅菌	2.6	0.3%
焼却(熱回収なし)	0.7	0.1%
その他	1.2	0.1%
合計	1,012.2	100.0%

※ 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

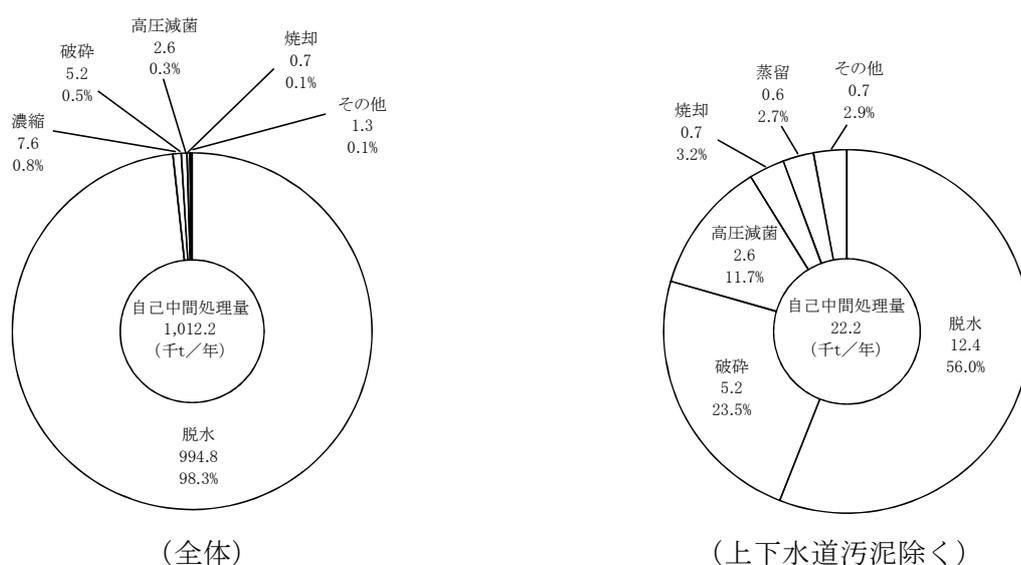


図 5-2-1 自己中間処理の状況

表 5-2-2(1) 産業廃棄物の種類別・処理方法別自己中間処理量

種類 処理の方法	単位:t																			合計	
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	鉱さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物		
焼却(熱回収なし)	-	-	-	-	-	4.0	12.8	189.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	518.0	723.9
脱水	-	994,807.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	994,807.6
油水分離	-	1.9	27.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.1
破碎	-	-	-	-	-	564.9	-	44.3	-	-	-	-	-	60.3	-	4,546.7	-	-	-	-	5,216.2
分級	-	-	-	-	-	0.3	0.5	0.5	3.1	-	-	-	6.6	2.2	-	0.7	-	-	-	-	13.8
圧縮	-	-	-	-	-	0.4	-	-	-	-	-	-	190.6	1.7	-	-	-	-	-	-	192.7
切断	-	-	-	-	-	15.8	0.6	-	-	-	-	-	2.4	-	-	-	-	-	-	-	18.8
堆肥化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18.7
濃縮	-	7,642.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7,642.0
選別	-	-	-	-	-	18.0	39.4	25.5	6.8	-	-	-	149.1	7.3	-	4.0	-	-	-	-	250.2
蒸留	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	628.6	628.6
高圧滅菌	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,645.5	2,645.5
その他	-	-	-	-	-	0.4	-	-	-	1.7	-	-	0.0	0.1	-	-	-	-	-	0.0	2.2
合計	-	1,002,451.5	27.1	-	-	603.8	53.3	259.5	9.8	20.3	-	-	348.7	71.7	-	4,551.4	-	-	-	3,792.1	1,012,189.3
排出量	1,967.4	1,138,061.4	36,578.9	5,154.3	5,515.8	73,993.5	14,251.3	54,849.7	1,583.6	28,852.8	38.2	79.4	28,383.5	42,768.0	48,693.4	527,838.8	1,457.3	0.0	13,733.8	2,023,800.8	
排出量に対する割合	0.0%	88.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.8%	0.4%	0.5%	0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	1.2%	0.2%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	27.6%	50.0%	

※1 排出量が0.05未満の場合、0.0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

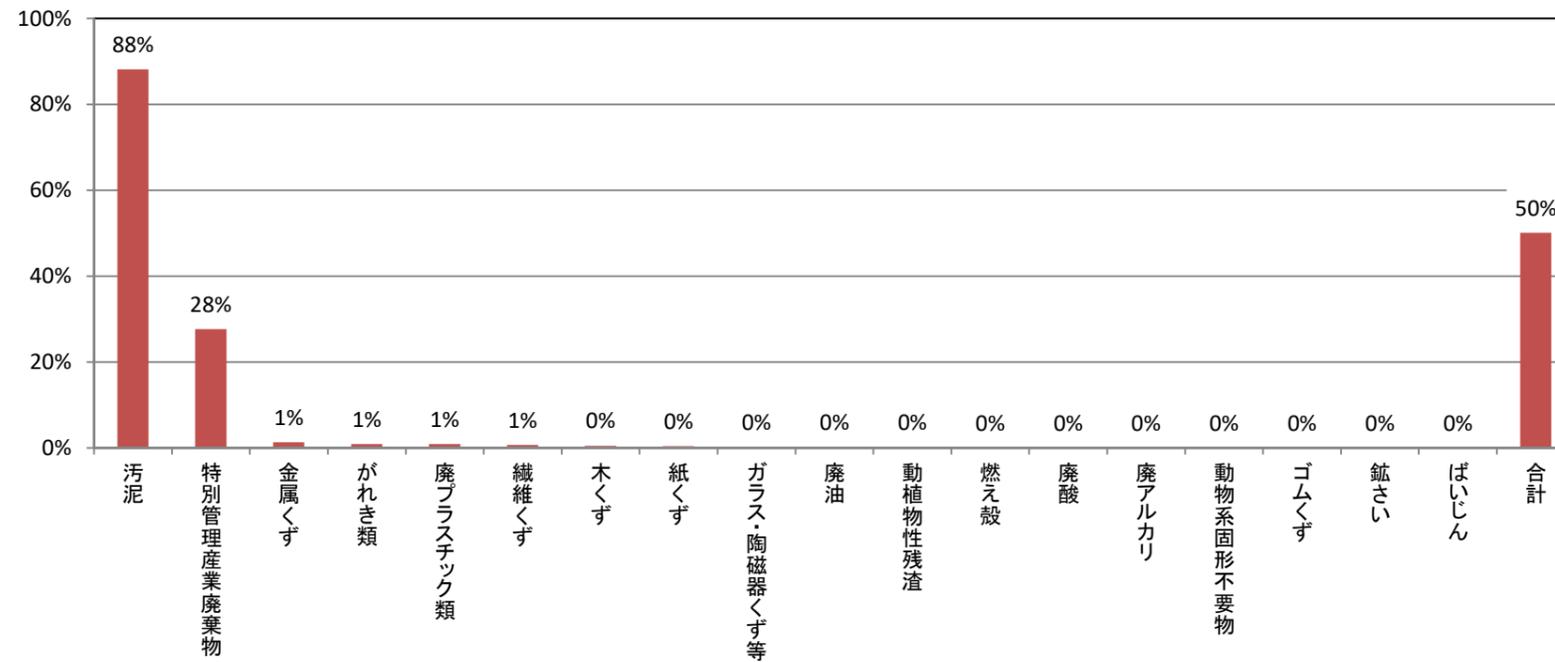


図 5-2-2(1) 産業廃棄物の種類別排出量に対する自己中間処理率

表 5-2-2(2) 産業廃棄物の種類別・処理方法別自己中間処理量
(特別管理産業廃棄物)

単位:t

種類 処理の方法	廃油(引火性廃油)	廃酸 (pH2.0以下)	廃アルカリ (pH12.5以上)	感染性 産業 廃棄物	特定 (廃PCB 等)	特定 (廃石綿 等)	特定 (廃油)	特定 (燃え殻)	特定 (汚泥)	特定 (廃酸)	特定 (廃アルカリ)	特定 (鉱さい)	合計
焼却(熱回収なし)	-	-	-	518.0	-	-	-	-	-	-	-	-	518.0
脱水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
油水分離	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
破碎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
分級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
圧縮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
切断	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
堆肥化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
濃縮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
選別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
蒸留	-	-	-	-	-	-	628.6	-	-	-	-	-	628.6
高圧滅菌	-	-	-	2,645.5	-	-	-	-	-	-	-	-	2,645.5
その他	-	-	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
合計	-	-	-	3,163.5	-	-	628.6	-	-	-	-	-	3,792.1
排出量	1,944.0	323.6	148.2	8,431.7	16.1	78.3	1,214.8	105.5	1,336.0	24.3	111.0	0.3	13,733.8
排出量に対する割合	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	51.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.6%

※1 排出量が0.05未満の場合、0.0と記載
 ※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

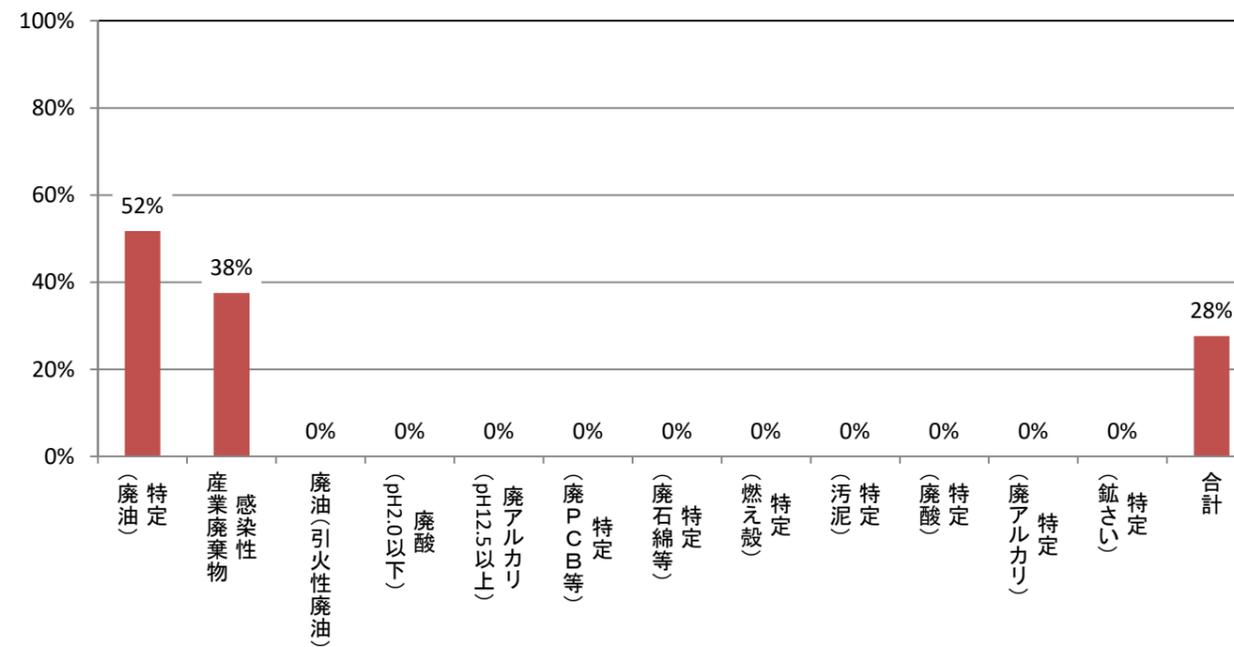


図 5-2-2(2) 産業廃棄物の種類別排出量に対する自己中間処理率
(特別管理産業廃棄物)

表 5-2-3 産業廃棄物の業種別・処理方法別自己中間処理量

単位:t

業種 処理の方法	農業, 林業	建設業	製造業	電気・ガス・熱 供給・ 水道業	情報通信業	運輸業, 郵便業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	不動産業, 物 品賃貸業	学術研究, 専 門・技術サー ビス業	宿泊業, 飲食 サービス業	生活関連サー ビス業, 娯楽 業	教育, 学習支 援業	医療, 福祉	複合サービス 事業	サービス業 (他に分類さ れないもの)	公務	合計
焼却(熱回収なし)	-	205.6	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	518.0	-	0.3	-	723.9
脱水	-	-	12,411.1	982,396.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	-	994,807.6
油水分離	-	-	-	-	-	-	3.5	-	-	-	-	-	-	-	-	25.6	-	29.1
破砕	-	4,651.2	-	-	-	-	564.8	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2	-	5,216.2
分級	-	13.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	-	13.8
圧縮	-	-	113.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79.0	-	192.7
切断	-	-	17.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.0	-	18.8
堆肥化	-	-	18.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18.7
濃縮	-	-	-	7,642.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7,642.0
選別	-	238.1	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.1	-	250.2
蒸留	-	-	628.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	628.6
高圧滅菌	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,645.5	-	-	-	2,645.5
その他	-	-	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.4	-	0.0	-	2.2
合計	-	5,108.3	13,193.6	990,038.0	-	-	568.3	-	-	-	-	-	-	3,163.9	-	117.1	-	1,012,189.3
排出量	680.6	716,989.6	230,979.8	994,249.4	104.6	12,973.8	13,316.4	506.9	804.9	9,990.4	15,946.0	1,238.7	7,215.4	15,146.8	62.9	3,382.4	211.9	2,023,800.5
排出量に占める割合	0.0%	0.7%	5.7%	99.6%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.9%	0.0%	3.5%	0.0%	50.0%

- ※1 排出量が 0.05 未満の場合, 0.0 と記載
- ※2 各項目で四捨五入しているため, 合計値が合わない場合がある。

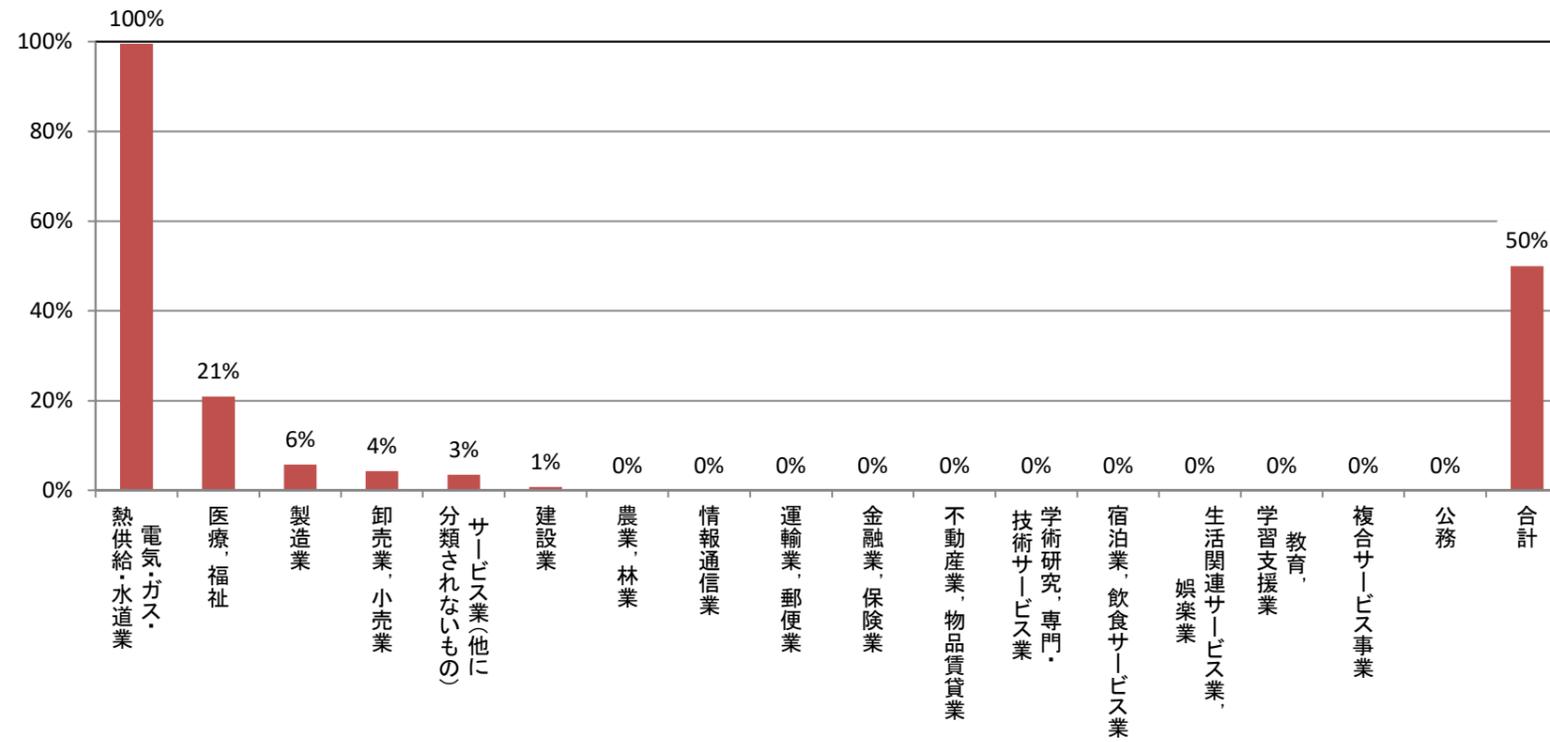


図 5-2-3 産業廃棄物の業種別排出量に対する自己中間処理率

5.3 委託処理の状況

委託処理量は、排出量 2,023.8 千 t に対し、50.7%に相当する 1,026.4 千 t であり、そのうち委託中間処理量は 1,005.8 千 t であった。

処理方法別での直接委託処理量の内訳は、表 5-3-1 及び図 5-3-1 に示すとおり、破碎が 638.3 千 t (62.2%) と最も多く、次いで選別 81.8 千 t (8.0%)、焼却 74.1 千 t (7.2%) であり、これらの中間処理で 8 割近くを占めている。

排出量に対する種類別の委託処理率は、表 5-3-2 及び図 5-3-2 に示すとおりであり、汚泥を除くほとんどが委託処理されている。業務別では、表 5-3-3 及び図 5-3-3 に示すとおり、「電気・ガス・熱供給・水道業」を除き、ほとんどが委託処理されている。

また、委託最終処分量については、表 5-3-2 に示すとおり、20.6 千 t のうち汚泥が 11.6 千 t (56.3%)、がれき類が 2.6 千 t (12.6%) であり、2 種類で 7 割近くを占めていた。

表 5-3-1(1) 委託処理の状況

処理方法		処理量(千t)	割合
破碎		638.3	62.2%
	うちがれき類	489.3	47.7%
選別		81.8	8.0%
	うちがれき類	33.6	3.3%
焼却		74.1	7.2%
	うち汚泥	39.0	3.8%
脱水		34.2	3.3%
	うち汚泥	34.2	3.3%
油水分離		24.4	2.4%
	うち廃油	23.9	2.3%
圧縮固化		19.2	1.9%
	うち汚泥	14.8	1.4%
その他中間処理		133.9	13.0%
委託中間処理 計		1,005.8	98.0%
委託最終処分		20.6	2.0%
合計		1,026.4	100.0%

※ 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

表 5-3-1(2) 委託処理の状況 (再掲載：特別管理産業廃棄物)

処理方法		処理量(t)	割合
焼却		9,100.4	74.2%
	うち感染性産業廃棄物	6,147.4	50.1%
	うち廃油	945.1	7.7%
破碎		1,412.0	11.5%
	うち感染性産業廃棄物	1,412.0	11.5%
中和		761.2	6.2%
	うち廃酸	317.4	2.6%
油水分離		331.1	2.7%
	うち廃油	331.1	2.7%
濃縮		74.0	0.6%
	うち廃油	74.0	0.6%
その他中間処理		520.0	4.2%
委託中間処理 計		12,198.7	99.4%
委託最終処分		70.8	0.6%
合計		12,269.5	100.0%

※ 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

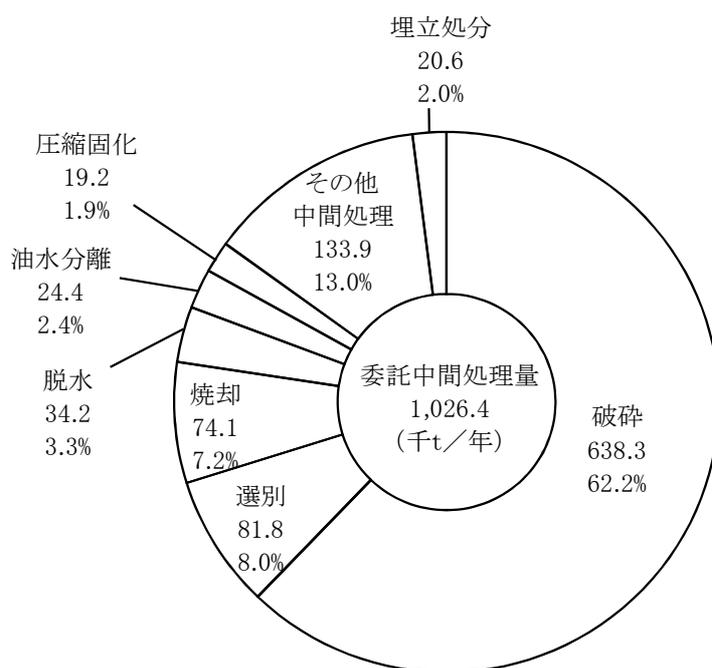


図 5-3-1(1) 委託処理の状況

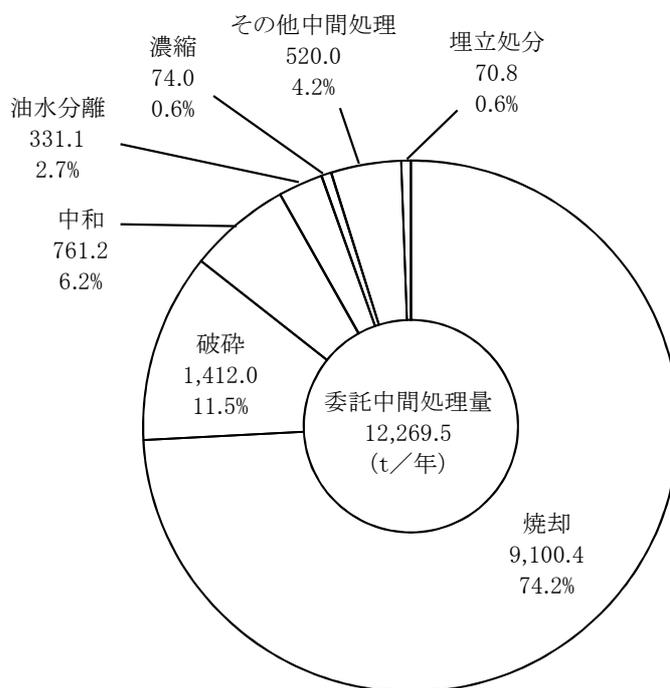


図 5-3-1(2) 委託処理の状況 (再掲載：特別管理産業廃棄物)

表 5-3-2(1) 産業廃棄物の種類別・処理方法別委託処理量

単位:t

種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス、陶磁器くず等	鉱さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物	合計
焼却（熱回収あり）	-	1,776.2	499.4	258.2	788.0	3,833.2	45.3	338.6	16.7	57.1	38.2	-	82.4	418.8	-	10.1	-	-	6,429.9	14,592.2
焼却（熱回収なし）	-	37,211.3	10,361.3	3.7	1,105.6	2,325.9	407.4	1,122.3	125.1	2,574.2	-	-	309.6	1,227.6	-	31.9	-	-	2,670.4	59,476.2
脱水	-	34,175.9	-	-	-	-	-	-	-	5.3	-	-	-	-	-	-	-	-	1.5	34,182.8
機械乾燥	-	38,493.8	-	-	-	-	0.0	-	-	54.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38,548.5
油水分離	-	62.5	23,937.6	7.7	28.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	331.1	24,367.6
中和	-	0.5	192.1	4,747.1	3,573.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	761.2	9,274.7
破碎	-	118.9	41.3	0.8	-	44,442.0	8,500.2	44,348.4	1,112.0	120.0	-	63.7	16,102.4	23,441.6	9,354.3	489,291.7	-	-	1,412.0	638,349.2
分級	-	-	8.1	-	-	8.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.2
圧縮	-	275.3	-	-	-	633.1	2,429.6	62.5	67.1	-	-	-	1,770.3	46.6	-	6.0	-	-	-	5,290.4
圧縮固化	-	14,775.9	-	-	-	4,420.9	1.0	1.1	0.1	-	-	-	0.9	1.6	-	0.5	-	-	-	19,202.0
溶融	-	0.6	-	0.2	-	198.9	-	-	-	-	-	-	1.8	18.5	-	-	-	-	36.3	256.2
切断	-	-	-	-	-	30.4	31.1	0.3	0.0	-	-	-	3,878.9	64.9	-	0.2	-	-	-	4,005.8
焼成	-	-	-	-	-	573.7	-	-	-	-	-	-	-	0.5	-	-	-	-	0.2	574.5
堆肥化	-	496.0	-	-	-	-	-	74.1	-	20,505.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21,075.8
銀回収	-	-	-	0.6	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.5
コンクリート固化	6.5	3,874.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,881.0
濃縮	-	-	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74.0	74.7
油化	-	70.3	181.5	-	-	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	252.4
選別	-	16.2	-	20.2	-	15,215.6	2,688.2	8,014.2	255.4	592.6	-	13.7	5,548.2	15,863.2	-	33,560.3	-	-	-	81,787.8
培焼	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	-	39,326.1	-	-	-	40.9	39,367.0
その他	10.6	4,151.4	1,179.8	115.0	3.1	50.5	37.5	342.8	1.2	4,478.6	-	-	47.2	305.3	-	-	73.1	-	441.1	11,237.3
委託中間処理量 計	17.1	135,499.2	36,401.7	5,153.5	5,501.2	71,732.8	14,140.2	54,304.3	1,577.6	28,388.2	38.2	77.4	27,741.8	41,388.5	48,680.4	522,900.8	73.1	0.0	12,235.0	1,005,814.6
委託最終処分量	1,950.1	11,630.5	-	0.7	-	1,079.6	73.2	184.6	5.8	132.9	-	-	251.2	1,243.0	13.0	2,609.5	1,384.2	-	70.8	20,629.1
委託処理量 計	1,967.1	147,129.6	36,401.7	5,154.2	5,501.2	72,812.4	14,213.4	54,488.9	1,583.4	28,521.0	38.2	77.4	27,993.0	42,631.5	48,693.4	525,510.3	1,457.3	0.0	12,305.8	1,026,443.7
排出量	1,967.4	1,138,061.4	36,578.9	5,154.3	5,515.8	73,993.5	14,251.3	54,849.7	1,583.6	28,852.8	38.2	79.4	28,383.5	42,768.0	48,693.4	527,838.8	1,457.3	0.0	13,733.8	2,023,800.8
排出量に対する中間処理率	0.9%	11.9%	99.5%	100.0%	99.7%	96.9%	99.2%	99.0%	99.6%	98.4%	100.0%	97.5%	97.7%	96.8%	100.0%	99.1%	5.0%	-	89.1%	49.7%
排出量に対する最終処分率	99.1%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.5%	0.3%	0.4%	0.5%	0.0%	0.0%	0.9%	2.9%	0.0%	0.5%	95.0%	0.0%	0.5%	1.0%

※1 量及び割合が0.05未満の場合、0.0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

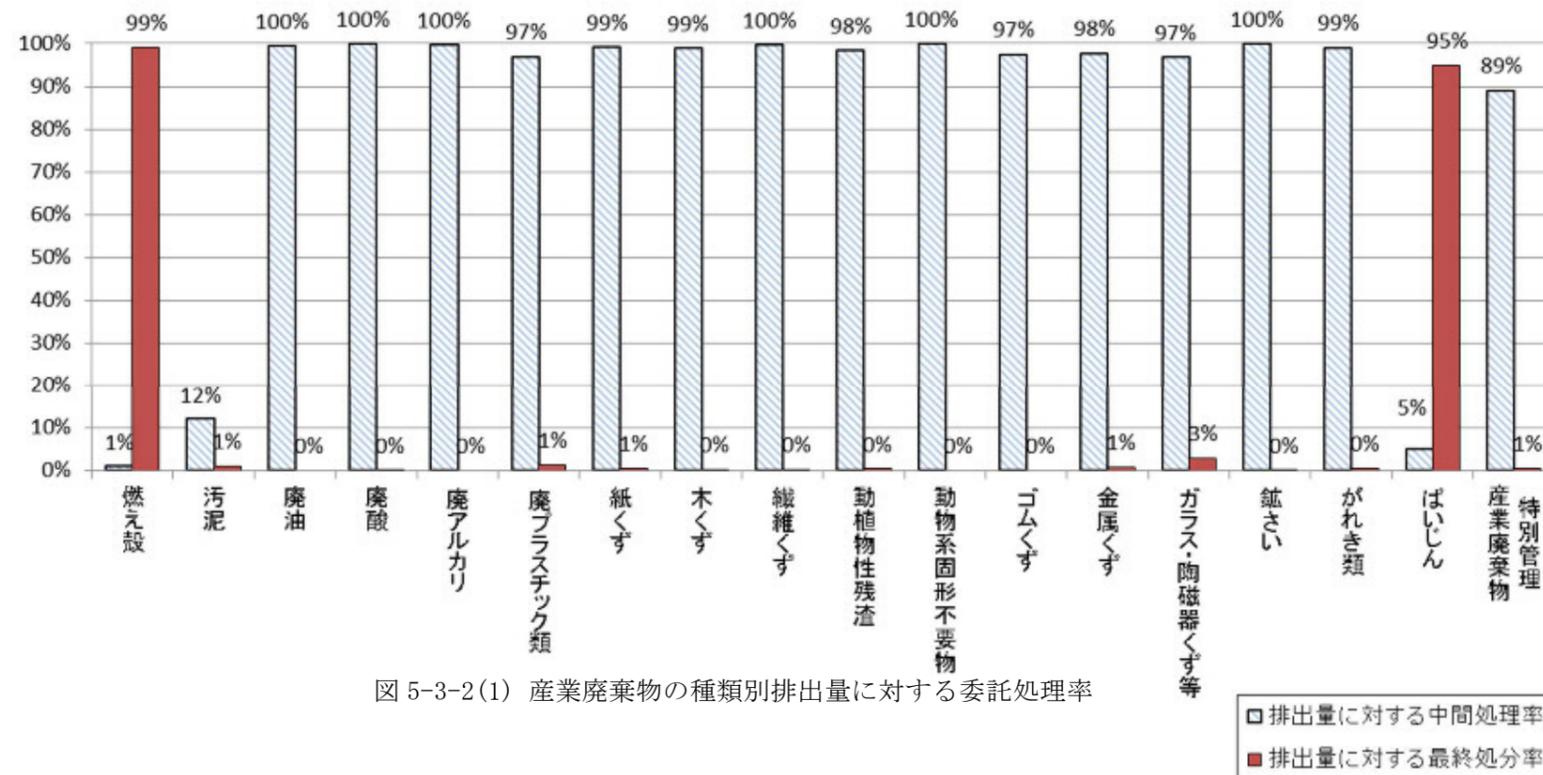


図 5-3-2(1) 産業廃棄物の種類別排出量に対する委託処理率

表 5-3-2(2) 産業廃棄物の種類別・処理方法別委託処理量（再掲載：特別管理産業廃棄物）

単位:t

処理の方法	種類	廃油(引火性廃油)	廃酸(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12.5以上)	感染性産業廃棄物	特定(廃PCB等)	特定(廃石綿等)	特定(廃油)	特定(燃え殻)	特定(汚泥)	特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(鉱さい)	合計
焼却(熱回収あり)		178.1	-	-	5,139.1	-	-	4.0	-	1,106.5	0.5	1.7	-	6,429.9
焼却(熱回収なし)		766.9	4.0	31.1	1,008.2	2.2	-	591.6	105.5	160.5	-	-	0.3	2,670.4
脱水		-	-	-	-	-	-	-	-	1.5	-	-	-	1.5
機械乾燥		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
油水分離		331.1	0.0	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	331.1
中和		194.0	317.4	115.6	0.1	-	-	-	-	1.1	23.7	109.3	-	761.2
破碎		-	-	-	1,412.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1,412.0
分級		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
圧縮		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
圧縮固化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
溶融		-	-	-	2.5	-	33.9	-	-	-	-	-	-	36.3
切断		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
焼成		-	-	-	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2
堆肥化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
銀回収		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コンクリート固型化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
濃縮		74.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74.0
油化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
選別		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
培焼		-	0.0	-	-	-	-	-	-	40.9	-	-	-	40.9
その他		387.8	2.2	-	-	13.9	-	37.1	-	0.0	0.1	0.0	-	441.1
委託中間処理量 計		1,932.0	323.6	146.7	7,562.2	16.1	33.9	632.7	105.5	1,310.5	24.3	111.0	0.3	12,235.0
委託最終処分量		-	-	1.5	-	-	44.4	-	-	24.9	-	-	-	70.8
委託処理量 計		1,932.0	323.6	148.2	7,562.2	16.1	78.3	632.7	105.5	1,335.4	24.3	111.0	0.3	12,305.8
排出量		1,944.0	323.6	148.2	8,431.7	16.1	78.3	1,214.8	105.5	1,336.0	24.3	111.0	0.3	13,733.8
排出量に対する中間処理率		99.4%	100.0%	99.0%	89.7%	100.0%	43.3%	52.1%	100.0%	98.1%	100.0%	100.0%	100.0%	89.1%
排出量に対する最終処分率		0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	56.7%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%

※1 量及び割合が0.05未満の場合、0.0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

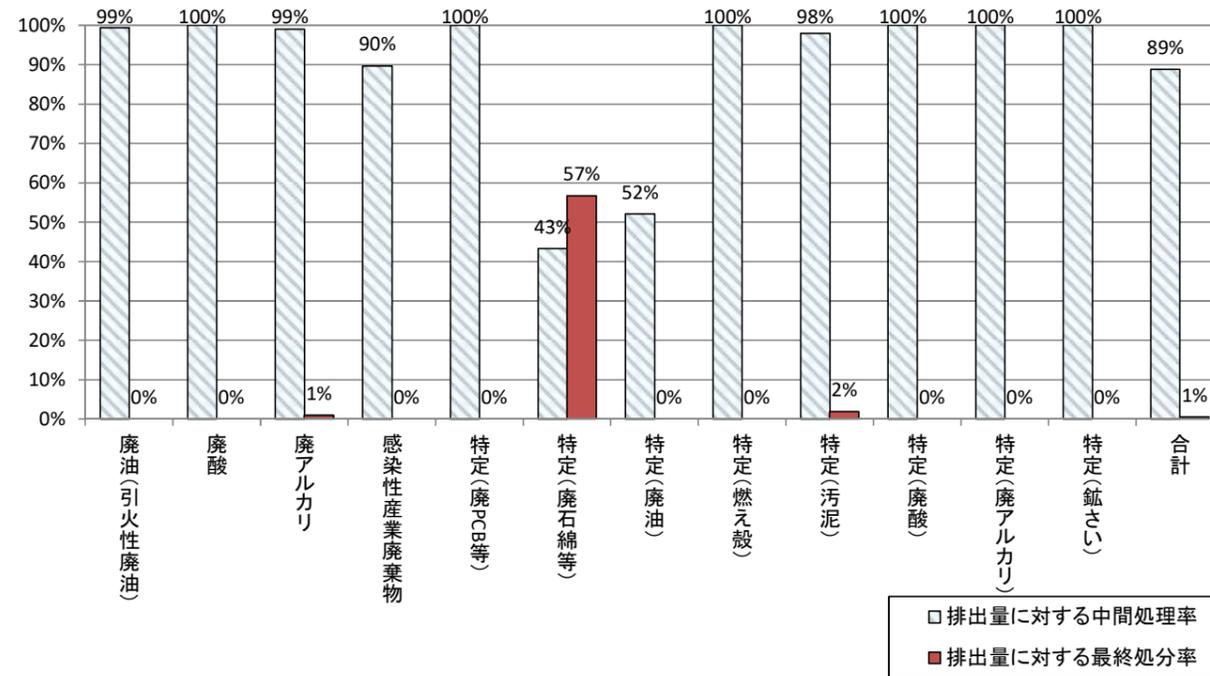


図 5-3-2(2) 産業廃棄物の種類別排出量に対する委託処理率（再掲載：特別管理産業廃棄物）

表 5-3-3 業種別・処理方法別委託処理量

単位:t

種類 処理の方法	農業、林業	建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	情報通信業	運輸業、郵 便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産業、 物品賃貸業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、飲 食サービス 業	生活関連 サービス 業、娯楽業	教育、学習 支援業	医療、福祉	複合サービ ス事業	サービス業 (他に分類さ れないもの)	公務	合計
焼却(熱回収あり)	-	509.8	5,231.1	0.2	-	74.1	74.6	-	-	161.0	-	353.6	21.5	7,802.4	0.5	363.4	-	14,592.2
焼却(熱回収なし)	-	1,819.5	50,158.3	2,849.8	1.7	437.6	290.2	-	-	621.9	380.1	660.5	792.1	1,267.1	0.2	197.1	-	59,476.2
脱水	-	27,928.9	4,566.2	-	-	-	985.0	-	-	0.1	683.7	-	-	8.1	5.9	4.9	-	34,182.8
機械乾燥	-	32,730.5	5,818.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	-	-	-	38,548.5
油水分離	-	1,529.9	14,589.3	7.4	-	195.0	461.3	-	230.2	42.1	6,837.2	-	-	328.4	-	146.7	-	24,367.6
中和	-	19.0	8,912.9	0.2	2.1	-	23.7	-	-	33.0	-	-	-	222.5	-	61.3	-	9,274.7
破碎	0.4	566,462.5	33,829.6	1,728.7	75.2	11,186.3	4,053.9	208.8	524.6	7,897.7	5,212.2	126.8	2,715.2	2,011.5	6.3	2,097.7	211.9	638,349.2
分級	-	-	11.5	-	-	-	4.6	-	-	-	-	0.0	-	-	0.0	-	-	16.2
圧縮	-	562.7	4,226.7	-	16.9	92.7	322.3	-	-	2.7	4.1	4.0	-	39.5	0.1	18.7	-	5,290.4
圧縮固化	-	14,781.8	2,721.6	-	6.9	353.4	76.1	-	-	-	55.3	3.0	-	1,203.6	0.4	-	-	19,202.0
溶融	-	204.3	34.0	-	-	-	17.4	-	-	0.0	-	0.2	-	0.3	0.0	-	-	256.2
切断	-	489.2	712.2	0.5	-	0.5	289.4	-	-	92.0	138.8	14.0	2,157.6	111.6	0.0	-	-	4,005.8
焼成	-	-	573.3	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	-	0.7	0.0	-	-	574.5
堆肥化	-	74.7	21,001.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21,075.8
銀回収	-	-	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3	-	-	-	2.5
コンクリート固型化	-	125.5	3,744.2	-	-	-	11.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,881.0
濃縮	-	-	72.8	-	-	0.7	-	-	-	-	-	-	-	1.2	-	-	-	74.7
油化	-	0.6	250.6	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	-	1.1	0.0	-	-	252.4
選別	680.2	62,531.4	6,245.7	32.1	0.4	497.2	5,104.2	298.1	39.9	1,080.3	2,473.7	54.0	1,396.3	949.0	4.3	401.0	-	81,787.8
培焼	-	-	39,326.1	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	-	0.0	-	-	-	39,326.1
その他	-	652.4	9,854.4	-	1.5	50.3	613.7	-	-	49.3	-	0.1	19.3	17.3	0.0	20.0	-	11,278.2
委託中間処理量 計	680.6	710,422.7	211,880.8	4,618.9	104.6	12,887.8	12,327.6	506.9	794.7	9,980.2	15,785.2	1,216.5	7,102.0	13,965.6	17.8	3,310.8	211.9	1,005,814.6
委託最終処分量	0.0	3,959.6	6,630.1	9,103.2	0.0	86.0	148.2	0.0	10.2	10.2	160.9	22.1	113.4	304.7	10.2	70.3	0.0	20,629.1
委託処理量 計	680.6	714,382.2	218,510.9	13,722.1	104.6	12,973.8	12,475.8	506.9	804.9	9,990.4	15,946.0	1,238.7	7,215.4	14,270.3	28.0	3,381.1	211.9	1,026,443.7
排出量	680.6	716,989.6	230,979.8	994,249.4	104.6	12,973.8	13,316.4	506.9	804.9	9,990.4	15,946.0	1,238.7	7,215.4	15,146.8	62.9	3,382.4	211.9	2,023,800.5
排出量に対する中間処理率	100.0%	99.1%	91.7%	0.5%	100.0%	99.3%	92.6%	100.0%	98.7%	99.9%	99.0%	98.2%	98.4%	92.2%	28.2%	97.9%	100.0%	49.7%
排出量に対する最終処分率	0.0%	0.6%	2.9%	0.9%	0.0%	0.7%	1.1%	0.0%	1.3%	0.1%	1.0%	1.8%	1.6%	2.0%	16.2%	2.1%	0.0%	1.0%

- ※1 量及び割合が0.05未満の場合、0.0と記載
- ※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

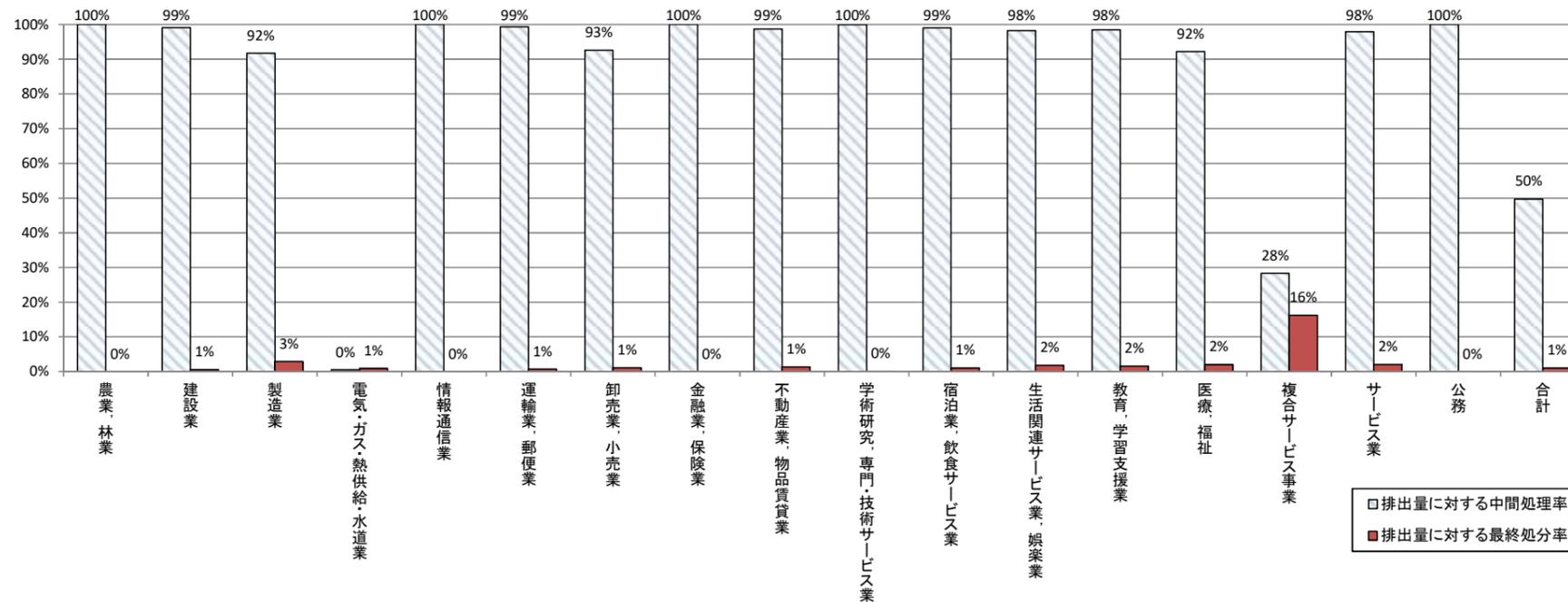


図 5-3-3 業種別排出量に対する委託処理率

6. 処理業者の実績

6.1 廃棄物の排出地域

市内処分業者が処理した産業廃棄物の排出地域を把握するため、委託者の所在地を調査した結果は、表 6-1-1 に示すとおりである。

京都市内の処分業者が処理した量は 1,028.6 千 t であり、そのうち市内からの受入量は 639.9 千 t (62.2%) であり、市外からの受入量 (市内流入量) は 388.8 千 t (37.8%) であった。

市内流入量 388.8 千 t のうち京都市を除く京都府内が 213.5 千 t (54.9%)、大阪府が 84.5 千 t (21.7%)、滋賀県 72.4 千 t (18.6%) となっており、この 3 府県で 9 割以上を占めていた。

また、市内流入の廃棄物の内訳は、木くず 137.6 千 t (35.4%)、がれき類 73.5 千 t (18.9%)、廃プラスチック類 73.4 千 t (18.9%) となっており、この 3 種類で 7 割以上を占めていた。

表 6-1-1 市内処分業者が処理した産業廃棄物の種類別の広域移動状況

単位：t

	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物性固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	鉱さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物	合計
市内処分業者による処理量	-	125,200	1,117	131	91	132,496	31,963	186,061	3,089	1,188	54	159	40,182	52,783	-	438,950	-	-	15,168	1,028,631
市内からの受入量	-	84,969	752	48	58	59,127	13,182	48,420	1,109	145	-	66	23,744	37,128	-	365,453	-	-	5,671	639,872
市内流入量	-	40,231	364	83	34	73,369	18,780	137,641	1,980	1,043	54	93	16,438	15,655	-	73,497	-	-	9,497	388,759
市内を除く京都府内	-	21,913	258	20	9	30,066	8,690	81,249	714	715	54	48	7,238	8,038	-	51,949	-	-	2,499	213,462
滋賀県	-	7,370	51	14	7	12,429	4,357	30,934	749	163	-	34	3,039	3,913	-	6,153	-	-	3,235	72,449
大阪府	-	9,591	23	5	1	21,743	4,228	23,312	414	150	-	11	5,253	3,015	-	14,640	-	-	2,092	84,479
兵庫県	-	785	6	1	1	3,956	628	895	54	-	-	-	423	291	-	389	-	-	75	7,503
奈良県	-	131	13	38	16	2,246	640	1,055	16	7	-	-	147	186	-	214	-	-	498	5,205
和歌山県	-	48	-	0	0	251	67	6	3	-	-	0	33	1	-	1	-	-	587	996
三重県	-	40	0	4	0	648	70	114	1	-	-	-	119	121	-	32	-	-	33	1,182
福井県	-	207	-	-	-	434	70	11	1	-	-	-	4	26	-	38	-	-	49	840
愛知県	-	71	-	0	0	1,417	29	54	20	-	-	-	160	55	-	74	-	-	26	1,906
岐阜県	-	28	0	0	-	40	1	1	7	-	-	-	6	5	-	1	-	-	150	238
静岡県	-	1	-	-	-	44	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	0	45
長野県	-	-	0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	0	-	-	-	-	0	2
富山県	-	37	12	1	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	248	298
岡山県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
鳥取県	-	4	-	-	-	0	-	-	1	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	5
広島県	-	0	-	0	-	1	-	-	-	-	-	-	1	0	-	-	-	-	-	2
山口県	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	60	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	60
高知県	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
福岡県	-	0	-	0	-	1	-	-	-	-	-	-	1	0	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	0	-	-	-	-	-	3
佐賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	0
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	0	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	0	-	-	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	0
青森県	-	-	-	-	-	1	1	8	2	-	-	-	5	2	-	5	-	-	-	24
神奈川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	10
千葉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
東京都	-	2	0	0	-	11	0	1	-	8	-	-	2	-	-	-	-	-	0	23
栃木県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3

※1 量及び割合が0.5未満の場合、0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

表 6-1-2 市内処分業者における産業廃棄物の種類別の中間処理方法別処理量

単位：t

	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	鋳さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物	合計
焼却	-	12,277	372	52	48	24,697	990	7,062	39	661	54	87	24	64	-	13	-	-	15,153	61,594
減容	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
固化	-	35,584	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35,584
固形燃料化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	510	-	-	-	-	-	-	-	-	-	510
高速堆肥化	-	4,596	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4,596
堆肥化	-	67	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	84
切断	-	-	-	-	-	330	-	-	-	-	-	-	-	213	-	-	-	-	-	543
選別	-	20	-	-	-	30,893	12,809	31,172	704	-	-	-	26,812	8,694	-	18,638	-	-	-	129,742
破碎	-	4,069	-	0	-	19,803	15,528	147,184	2,238	-	-	72	13,121	43,776	-	420,221	-	-	-	666,012
脱水	-	68,587	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68,587
中和	-	-	-	79	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	137
分級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
油水分離	-	-	745	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	745
解体	-	-	-	-	-	69	30	74	2	-	-	-	191	37	-	47	-	-	-	450
減容固化	-	-	-	-	-	2,491	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,491
圧縮固化	-	-	-	-	-	54,181	2,605	528	106	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57,420
切断・圧縮	-	-	-	-	-	-	-	41	-	-	-	-	33	-	-	29	-	-	-	104
分解	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
合計	0	125,200	1,117	131	91	132,496	31,963	186,061	3,089	1,188	54	159	40,182	52,783	0	438,950	0	0	15,168	1,028,631

※1 量及び割合が0.5未満の場合、0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

6.2 再生利用状況

京都市内の処分業者の処理後物について、産業廃棄物種類別に主な再生利用用途を表6-2-1に示す。

また、処理後物のうち、再生利用用途での受入量は、表6-2-2に示すとおりであり、市内受入量はがれき類が109.8千トン（72.7%）と最も多く、次に汚泥が22.8千トン（15.1%）であり、2種類で市内受入量の8割以上を占めていた。市外受入量はがれき類が137.9千トン（31.2%）と最も多く、次に木くずが129.3千トン（29.3%）、ガラス・陶磁器くず等が104.1千トン（23.6%）であり、3種類で市外受入量8割以上を占めていた。

再生利用用途で受け入れられた処理後物全体でみると、151.1千トン（25.5%）が市内で利用され、441.4千トン（74.5%）が市外で利用されていた。

表6-2-1 産業廃棄物種類別における処理後物の主な再生利用用途

産業廃棄物種類	主な再生利用用途
汚泥	脱水ケーキ, 改良土, 流動化処理土, 堆肥
廃油	再生油
廃酸	セメント原材料
廃アルカリ	セメント原材料
廃プラスチック類	プラスチック原料, セメント原材料, RPF
紙くず	再生紙, 再生原料, RPF
木くず	再生チップ, 再生燃料, RPF, 製紙原料 繊維版合板原料, 工業用ボイラー燃料, 敷料
繊維くず	RPF
動植物性残渣	RPF
金属くず	再生金属, 再生鋼
ガラス・陶磁器くず等	砕石, 再生原料, 再生路盤材, セメント原材料
がれき類	路盤材, 砕石
特別管理産業廃棄物	セメント原材料

表6-2-2 処理後物のうち、再生利用用途での種類別受入量

	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず
市内受入量	-	22,791	678	-	-	1,802	1,536	4,531	-	-	-	-	9,518
市外受入量	-	4,089	0	40	11	49,458	5,919	129,264	144	4,999	-	-	5,418
合計	-	26,880	678	40	11	51,260	7,455	133,794	144	4,999	-	-	14,936

単位:t

	ガラス・陶磁器くず等	鉱さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物	合計
市内受入量	425	-	109,811	-	-	3	151,095
市外受入量	104,127	-	137,895	-	-	23	441,386
合計	104,553	-	247,706	-	-	3	592,458

(再掲載:特別管理産業廃棄物)

単位:t

	廃油(引火性廃油)	廃酸(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12.5以上)	感染性産業廃棄物	特定(廃PCB等)	特定(廃石綿等)	特定(廃油)	特定(燃え殻)	特定(汚泥)	特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(鉱さい)	合計
市内受入量	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
市外受入量	-	5	5	-	-	-	-	-	-	4	10	0	23
合計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3

※1 量及び割合が0.5未満の場合、0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

7. 市内・外への流出入状況（広域移動状況）

7.1 広域移動量

市内から排出し委託処理された産業廃棄物の広域処理状況は、表 7-1-1～2 及び図 7-1-1 に示すとおりであり、委託処理された 1,026.4 千 t のうち、62.3%の 639.9 千 t は市内で処理され、残り 37.7%の 386.5 千 t が市外処理（市外流出量）されていた。これは市内流入量 388.8 千 t と同程度に相当する量が市外処理されていたことになる。

市外流出量 386.5 千 t の搬出先としては、大阪府が 133.3 千 t（34.5%）と最も多く、次いで、京都市を除く府域が、99.5 千 t（25.7%）、滋賀県が 77.7 千 t（20.1%）であり、この 3 府県で 8 割以上を占めていた。種類別で見ると、がれき類が 160.1 千 t（41.4%）と最も多く、次いで汚泥が 62.1 千 t（16.1%）、鉦さいが 48.7 千 t（12.6%）であり、これら 3 種類で 7 割以上を占めていた。

また、市内から排出し最終処分された産業廃棄物は表 7-1-3 に示すとおり、トータルで 108.9 千 t であり、その全ては京都市外で最終処分されているが、その搬出先としては、京都市を除く府域が 38.4 千 t（35.3%）、兵庫県が 24.6 千 t（22.6%）、滋賀県が 23.8 千 t（21.8%）で、この 3 府県で 8 割近くを占めていた。

主な産業廃棄物の種類別広域移動状況は図 7-1-2 に示すとおりである。排出量（100t 以下を除く）に対して流出率が高い産業廃棄物は、鉦さい（100.0%）、燃え殻（100.0%）、ばいじん（100.0%）、動植物性残渣（99.5%）、廃酸（99.1%）、廃アルカリ（98.9%）、廃油（97.9%）であった。

表 7-1-1(1) 市内から排出し委託処理された産業廃棄物の種類別の広域移動状況
(産業廃棄物)

単位:t

		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	19	20	700		
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	鉱さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物	合計	
市内処理	京都市	-	84,969	752	48	58	59,127	13,182	48,420	1,109	145	-	66	23,744	37,128	-	365,453	-	-	5,671	639,872	
市外処理 (流出)	京都府	1,663	7,339	89	176	541	8,984	731	3,552	229	1,691	38	10	2,546	2,692	13	67,651	15	-	1,525	99,487	
	滋賀県	-	1,347	12,052	883	1,149	1,886	177	264	142	-	-	-	685	912	-	57,850	-	-	317	77,663	
	大阪府	-	31,174	11,571	1,647	80	301	88	2,193	82	2,615	-	2	241	190	48,471	33,621	-	-	996	133,272	
	兵庫県	286	8,507	11,031	2,256	3,491	2,367	16	24	9	-	-	-	184	240	-	204	1,433	-	1,981	32,029	
	奈良県	5	706	-	-	-	28	3	0	2	324	-	-	4	762	-	198	-	-	6	2,037	
	和歌山県	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	0	1	
	三重県	4	3,407	19	10	4	23	13	10	7	23,742	-	-	-	656	-	526	-	-	59	28,479	
	愛知県	-	1,381	479	1	12	0	-	0	0	-	-	-	445	23	-	-	-	-	229	2,570	
	岐阜県	-	11	-	-	11	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	36	
	福井県	-	1,417	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,417
	石川県	9	1,688	114	27	141	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	1,980
	富山県	-	3,047	3	77	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105	3,232	
	新潟県	-	1	-	14	2	0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	225	243	
	長野県	-	2	19	-	-	9	-	-	-	-	-	-	23	0	-	-	-	-	37	90	
	岡山県	-	79	-	-	-	15	4	1	2	-	-	-	7	1	-	7	-	-	274	391	
	島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	広島県	-	16	258	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	379	666	
	山口県	-	25	9	0	1	21	-	-	-	-	-	-	3	5	-	-	-	-	3	66	
	愛媛県	-	-	-	2	-	1	0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	
	福岡県	-	1,998	0	7	13	1	-	-	-	5	-	-	1	7	-	-	-	-	452	2,483	
熊本県	-	-	-	-	-	15	-	25	-	-	-	-	84	1	-	0	-	-	-	125		
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	210	-	9	-	2	221		
神奈川県	-	17	4	1	1	13	-	0	0	-	-	-	27	7	-	-	-	-	6	76		
北海道	-	-	-	2	0	0	0	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0	3		
合計		1,967	147,130	36,402	5,154	5,501	72,812	14,213	54,489	1,583	28,521	38	77	27,993	42,632	48,693	525,510	1,457	-	12,270	1,026,444	
市内処理量		-	85,004	752	48	58	59,127	13,182	48,420	1,109	145	-	66	23,744	37,128	-	365,453	-	-	5,671	639,907	
市外流出量		1,967	62,126	35,649	5,106	5,443	13,686	1,031	6,069	474	28,376	38	11	4,249	5,503	48,693	160,057	1,457	-	6,598	386,537	
流出率		100.0%	42.2%	97.9%	99.1%	98.9%	18.8%	7.3%	11.1%	30.0%	99.5%	100.0%	14.7%	15.2%	12.9%	100.0%	30.5%	100.0%	0.0%	53.8%	37.7%	

※1 量が0.5未満の場合0,割合が0.05未満の場合0.0と記載
 ※2 各項目で四捨五入しているため,合計値が合わない場合がある。

表 7-1-1(2) 市内から排出し委託処理された産業廃棄物の種類別の広域移動状況
(特別管理産業廃棄物)

単位 :t

		70	71	72	73	791	792	794	793	796	797	798	799	合計
		廃油	廃酸 (ph2.0以下)	廃アルカリ (ph12.5 以上)	感染性 産業 廃棄物	特定 (廃PCB等)	特定 (廃石綿等)	特定 (燃え殻)	特定 (廃油)	特定 (汚泥)	特定 (廃酸)	特定 (廃アル カリ)	特定 (鉍さい)	
市内処理	京都市	2.9	28.0	12.8	5,486.1	-	-	105.5	29.0	0.0	-	6.6	0.3	5,671
市外処理 (流出)	京都府	0	-	-	1,470	-	42	0	4	9	-	-	0	1,525
	滋賀県	274	-	29	0	-	-	-	1	12	-	-	-	317
	大阪府	130	224	7	139	14	0	-	482	-	0	0	-	996
	兵庫県	1,079	2	3	465	-	-	-	1	431	0	-	-	1,981
	奈良県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	6
	和歌山県	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	三重県	30	-	-	0	-	28	-	0	-	-	-	-	59
	愛知県	212	9	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	229
	岐阜県	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	富山県	24	22	12	-	2	-	-	0	-	9	36	-	105
	新潟県	-	32	75	-	-	-	-	-	38	12	68	-	225
	長野県	7	1	2	-	-	-	-	-	27	-	-	-	37
	岡山県	64	-	-	-	-	2	-	115	94	-	-	-	274
	島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	広島県	94	4	1	-	-	-	-	-	281	-	-	-	379
	山口県	-	-	-	0	-	-	-	-	3	0	-	-	3
	愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	福岡県	10	2	0	-	-	-	-	-	439	1	0	-	452
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	
神奈川県	4	0	0	-	-	-	-	1	1	0	0	-	6	
北海道	0	0	-	-	-	-	-	-	0	-	0	-	0	
合計		1,932	324	148	7,562	16	78	105	633	1,335	24	111	0	12,270
市内処理量		3	28	13	5,486	-	-	105	29	0	-	7	0	5,671
市外流出量		1,929	296	135	2,076	16	78	0	604	1,335	24	104	0	6,598
流出率		99.8%	91.4%	91.3%	27.5%	100.0%	0.0%	0.0%	95.4%	100.0%	100.0%	94.1%	0.0%	53.8%

※1 量が0.5未満の場合0、割合が0.05未満の場合0.0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

表 7-1-2 市内から排出し委託処理された産業廃棄物の業種別の広域移動状況

単位:t

		A	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	合計
		農業, 林業	建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	情報通信業	運輸業, 郵便業	卸売業, 小売業	金融業, 保険業	不動産業, 物品賃貸業	学術研究, 専門・技術 サービス業	宿泊業, 飲食 サービス業	生活関連 サービス 業, 娯楽業	教育, 学習 支援業	医療, 福祉	複合サービ ス事業	サービス業 (他に分類さ れないもの)	公務	
市内処理	京都市	31	548,432	50,282	3,784	29	9,928	5,123	6	40	2,045	4,372	138	3,467	11,013	-	970	212	639,872
市外処理 (流出)	京都府	650	66,790	9,669	3,483	31	1,865	4,674	341	241	4,254	208	198	3,275	1,820	12	1,976	-	99,487
	滋賀県	-	55,942	14,516	-	-	1,138	442	-	86	3,071	2,201	-	-	20	-	248	-	77,663
	大阪府	-	40,142	83,075	1	42	42	845	-	189	136	8,079	478	3	161	10	69	-	133,272
	兵庫県	-	2,399	20,299	6,455	3	0	241	160	233	331	202	426	1	1,211	-	68	-	32,029
	奈良県	-	46	1,946	-	-	-	-	-	-	-	30	-	-	0	-	15	-	2,037
	和歌山県	-	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	三重県	-	573	27,434	-	-	-	132	-	-	-	-	-	340	0	-	-	-	28,479
	愛知県	-	37	2,502	-	-	-	20	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	2,570
	岐阜県	-	-	11	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	36
	福井県	-	-	1,417	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,417
	石川県	-	-	1,980	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,980
	富山県	-	-	3,227	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	3,232
	新潟県	-	-	228	-	-	-	12	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	243
	長野県	-	-	57	-	-	-	8	-	-	20	-	-	-	4	-	-	-	90
	岡山県	-	17	359	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	391
	島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	広島県	-	3	593	-	-	-	3	-	4	63	-	-	-	-	-	-	-	666
	山口県	-	-	66	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	66
	愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	3	-	4
	福岡県	-	-	620	-	-	-	964	-	-	1	853	-	5	35	6	-	-	2,483
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	125	-	-	-	-	125	
埼玉県	-	-	221	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	221	
神奈川県	-	0	6	-	-	-	-	-	-	69	-	-	-	1	-	-	-	76	
北海道	-	0	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	0	-	3	
合計		681	714,382	218,511	13,722	105	12,974	12,476	507	805	9,990	15,946	1,239	7,215	14,270	28	3,381	212	1,026,444
市内処理量		31	548,432	50,282	3,784	29	9,928	5,123	6	40	2,045	4,372	138	3,467	11,013	-	1,004	212	639,907
市外流出量		650	165,950	168,228	9,938	76	3,045	7,353	501	765	7,945	11,574	1,101	3,749	3,257	28	2,377	-	386,537
流出率		95.4%	23.2%	77.0%	72.4%	72.8%	23.5%	58.9%	98.9%	95.0%	79.5%	72.6%	88.9%	52.0%	22.8%	100.0%	70.3%	0.0%	37.7%

- ※1 量が0.5未満の場合0, 割合が0.05未満の場合0.0と記載
 ※2 各項目で四捨五入しているため, 合計値が合わない場合がある。

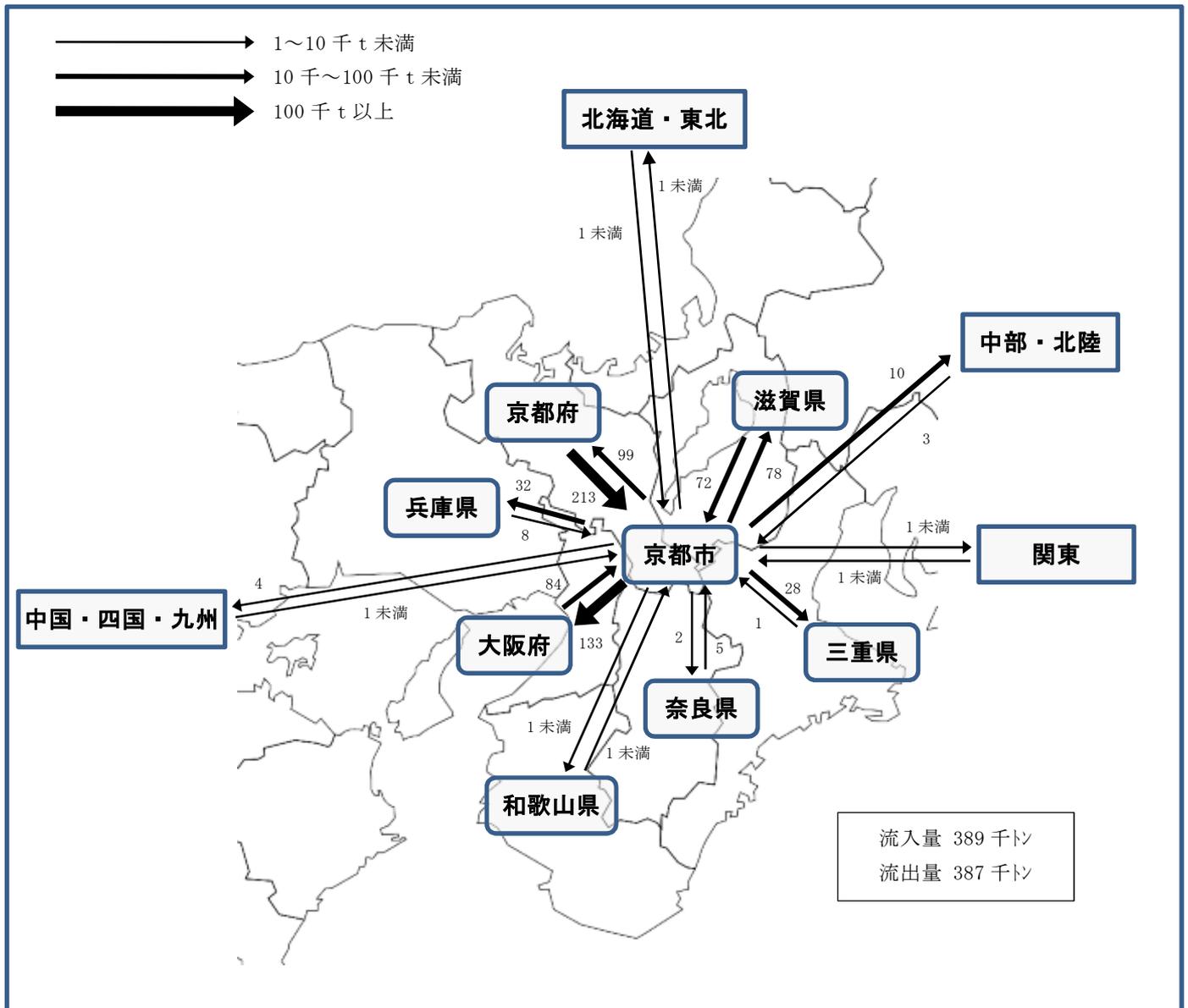


図 7-1-1 広域移動の状況

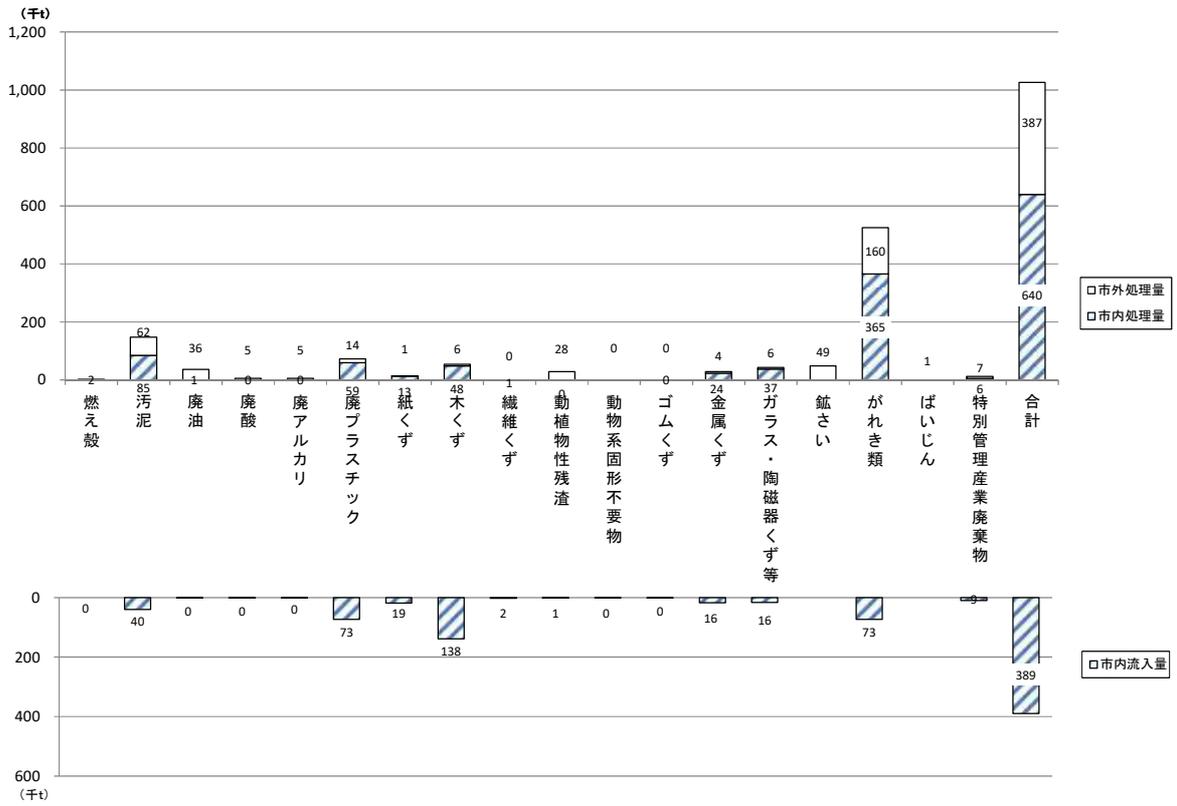


図 7-1-2 産業廃棄物の種類別広域移動状況

表 7-1-3 市内から排出し委託処理された産業廃棄物の種類別の広域最終処分状況

単位:t

種類		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	鉱さい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物	合計
京都府	京丹波町	1,726	11,390	318	58	21	6,531	1,347	4,918	158	1,988	2	0	1,130	5,216	13	2,439	15	-	708	37,980
	宇治市	-	-	-	-	-	69	7	14	0	-	-	-	-	22	-	7	-	-	22	141
	南丹市	-	-	-	-	-	-	0	1	0	-	-	-	158	1	-	136	-	-	-	297
	小計	1,726	11,390	318	58	21	6,600	1,354	4,933	159	1,988	2	0	1,289	5,239	13	2,582	15	-	730	38,418
滋賀県	湖南市	-	36	-	-	-	9,266	14	23	1	-	-	16	186	6,559	-	7,654	-	-	-	23,753
	大津市	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	野洲市	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	0	1	-	0	-	-	-	16
	小計	-	39	-	-	-	9,280	14	23	1	-	-	16	186	6,560	-	7,654	-	-	-	23,773
大阪府	大阪市	-	6	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-	-	19
	和泉市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	113	-	-	-	-	-	-	113
	小計	-	6	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	113	9	-	3	-	-	-	132
兵庫県	神戸市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	268	-	-	-	-	-	-	268
	加古川市	213	7,956	16	3	3	1,183	442	68	74	-	-	0	169	190	-	-	1,369	-	315	12,001
	三木市	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-	-	-	305	428	-	11,610	-	-	-	12,376
	小計	213	7,956	16	3	3	1,217	442	68	74	-	-	0	742	618	-	11,610	1,369	-	315	24,645
奈良県	奈良市	2	-	-	-	-	1,082	-	-	-	-	-	3	304	1,030	-	480	-	-	-	2,902
	御所市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	9
	桜井市	5	127	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	523	-	-	10	-	-	-	664
	吉野郡	-	-	-	-	-	1,467	9	14	0	-	-	-	229	19	-	12	-	-	-	1,750
	小計	7	127	-	-	-	2,549	9	14	0	-	-	3	1,065	1,049	-	502	-	-	-	5,324
和歌山県	紀の川市	-	-	-	-	-	310	-	-	-	-	-	-	358	-	-	512	-	-	-	1,180
三重県	津市	-	-	-	-	-	499	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	499
	伊賀市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	211	-	-	-	-	-	-	211
	志摩市	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	606	298	-	-	-	-	-	907
	小計	4	-	-	-	-	499	-	-	-	-	-	-	816	298	-	-	-	-	-	1,618
岐阜県	多治見市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	116	-	-	-	-	-	-	116
富山県	魚津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	345	-	-	-	-	-	-	345
岡山県	岡山市	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	新見市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	15
	赤磐市	-	-	-	-	-	-	19	32	1	-	-	-	304	52	-	21	-	-	-	427
	美咲市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	小計	-	1	-	-	-	-	19	32	1	-	-	-	319	52	-	21	-	-	1	444
島根県	出雲市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	7
	松江市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	7
広島県	広島市	-	-	-	-	-	0	28	1,237	-	-	-	-	8	482	-	88	-	-	-	1,843
	東広島市	-	-	-	-	-	4,533	-	7	-	-	-	-	333	5	-	14	-	-	-	4,893
	福山市	-	-	-	-	-	4,220	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4,220
	小計	-	-	-	-	8,754	28	1,244	-	-	-	-	-	342	487	-	103	-	-	-	10,957
山口県	宇部市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	167	-	-	-	-	-	-	167
	下関市	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	小計	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	167	-	-	-	-	-	-	171
福岡県	福岡市	-	-	-	-	-	839	-	-	-	-	-	-	-	114	-	52	-	-	-	1,006
	北九州市	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	小計	-	8	-	-	-	839	-	-	-	-	-	-	-	114	-	52	-	-	-	1,014
大分県	大分市	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	中津市	-	-	-	-	-	591	-	-	-	-	-	-	2	26	-	15	-	-	-	634
	小計	-	2	-	-	-	591	-	-	-	-	-	-	2	26	-	15	-	-	-	636
熊本県	熊本市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	北見市	-	-	-	-	-	85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85
神奈川県	相模原市	-	1	-	2	-	0	-	-	-	-	-	-	9	16	-	-	-	-	0	30
茨城県	日立市	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	1
総計		1,950	19,535	335	63	24	30,725	1,865	6,313	234	1,988	2	19	5,879	14,469	13	23,053	1,384	0	1,046	108,897

※1 量が0.5未満の場合0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

8. 水銀添加製品の使用及び廃棄の現状

8.1 水銀添加製品の現状

8.1.1 市内の水銀添加製品使用量

水銀添加製品である、蛍光管、ボタン電池、水銀体温計、水銀ランプ等について、市内の使用量、保管量、廃棄量を表8-1-1～2に示した。市内の水銀添加製品の使用量は、水銀換算で179.0kgであり、そのうち、水銀血圧計が111.1kg（62.0%）と最も多く、次いで、蛍光管が18.6kg（10.4%）、ボタン電池2.4kg（1.3%）であり、この3種類で7割以上を占めていた。

また、保管量は水銀換算で152.9kgであり、水銀血圧計が79.6kg（52.1%）と最も多く、次いで蛍光管が8.9kg（5.8%）、ボタン電池1.1kg（0.7%）であり、この3種類で6割近くを占めていた。

廃棄量は市内全体で19.0kgであり、そのうち水銀血圧計が7.9kg（41.6%）で最も多く、次いで、蛍光管が7.5kg（39.5%）、ボタン電池が1.1kg（5.8%）であり、この3種類で8割以上を占めていた。

表 8-1-1 水銀添加製品の使用量、保管量及び廃棄量

	蛍光管	ボタン電池	水銀体温計	水銀血圧計	その他	合計
使用量	2,322千個	347千個	355個	2,339個	—	—
水銀の量	18.6kg	2.4kg	0.3kg	111.1kg	46.6kg	179.0kg
保管量	1,117千個	162千個	236個	1,676個	—	—
水銀の量	8.9kg	1.1kg	0.2kg	79.6kg	63.1kg	152.9kg
廃棄量	932千個	160千個	8個	166個	—	—
水銀の量	7.5kg	1.1kg	0.0kg	7.9kg	2.5kg	19.0kg
計 (水銀の量)	35.0kg	4.7kg	0.5kg	198.6kg	112.2kg	350.9kg

※1 水銀重量が0.05未満の場合は0.0と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

表 8-1-2 水銀添加製品の使用量、保管量及び廃棄量（その他の詳細）

		ガラス製 水銀 温度計	水銀充填 式温度計	気圧計	水銀 ランプ	歯科用ア マルガム	水銀化合 物(試薬)	マンメータ	汚泥	その他	合計
使用量	個数(個)	8,521	14	1	40,770	*	*	10	*	*	*
	水銀重量(kg)	31.5kg	1.4kg	1.1kg	1.9kg	0.1kg	0.001kg	5.1kg	0.025kg	5.5kg	46.6kg
保管量	個数(個)	12,619	68	4	5,641	*	*	—	*	*	*
	水銀重量(kg)	46.7kg	6.8kg	8.0kg	0.2kg	1.1kg	0.013kg	—	0.000kg	0.3kg	63.1kg
廃棄量	個数(個)	326	—	—	13,091	*	*	—	*	*	*
	水銀重量(kg)	1.2kg	—	—	0.6kg	0.4kg	0.253kg	—	0.0025kg	—	2.5kg

※1 その他は、高圧用ダイヤフラムシール圧力計、水銀リレー、比重計等

※2 水銀重量が0.05未満の場合は0.0と記載

※3 個数を数えられない製品については、個数を*と記載

※4 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

8.1.2 業種別の水銀添加製品使用量

業種別に使用量及び保管量、廃棄量を見た結果は、表8-2-1、表8-2-2に示すとおりである。

使用量及び保管量では「医療、福祉」が全体の60.5%と最も多く、次いで、「製造業」が20.9%、「学術研究、専門・技術サービス業」が10.7%であった。

一方、廃棄量では、「医療、福祉」が全体の50.8%と最も多く、次いで、「教育、学習支援業」が11.3%、「卸売業、小売業」が6.5%であった。

表 8-2-1 水銀添加製品の業種別使用量及び保管量の割合（水銀重量換算％）

業種	蛍光管	ボタン電池	水銀体温計	水銀血圧計	その他	合計
農業、林業	0.0%	0.2%	-	-	-	0.0%
建設業	2.8%	5.1%	-	-	-	0.3%
製造業	6.5%	44.2%	-	-	38.5%	20.9%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.2%	0.0%	-	-	-	0.0%
情報通信業	0.7%	1.6%	-	-	-	0.1%
運輸業、郵便業	2.1%	1.4%	-	-	-	0.2%
卸売業、小売業	20.6%	4.8%	-	-	3.6%	3.6%
金融業、保険業	1.1%	0.3%	-	-	-	0.1%
不動産業、物品賃貸業	7.6%	1.2%	-	-	-	0.6%
学術研究、専門・技術サービス業	15.0%	6.9%	2.5%	-	18.2%	10.7%
宿泊業、飲食サービス業	5.5%	13.1%	-	-	-	0.6%
生活関連サービス業、娯楽業	6.0%	-	-	-	-	0.5%
教育、学習支援業	10.6%	11.5%	-	-	-	1.0%
医療、福祉	11.3%	9.7%	96.4%	100.0%	39.7%	60.5%
複合サービス事業	1.5%	-	-	-	-	0.1%
サービス業(他に分類されないもの)	3.1%	0.0%	1.1%	-	-	0.3%
公務	5.4%	-	-	-	-	0.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※1 割合が0.05未満の場合は0.0%と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

表 8-2-2 水銀添加製品の業種別廃棄量の割合（水銀重量換算％）

業種	蛍光管	ボタン電池	水銀体温計	水銀血圧計	その他	合計
農業、林業	0.0%	0.2%	-	-	-	0.0%
建設業	5.5%	4.3%	-	-	-	2.4%
製造業	1.9%	31.7%	-	-	0.2%	5.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.2%	0.0%	-	-	-	0.1%
情報通信業	1.9%	0.7%	-	-	-	0.8%
運輸業、郵便業	2.0%	1.1%	-	-	-	0.8%
卸売業、小売業	16.1%	2.3%	-	-	-	6.5%
金融業、保険業	0.2%	-	-	-	-	0.1%
不動産業、物品賃貸業	3.7%	-	-	-	-	1.4%
学術研究、専門・技術サービス業	15.7%	4.0%	-	-	-	6.4%
宿泊業、飲食サービス業	9.2%	32.9%	-	-	-	5.6%
生活関連サービス業、娯楽業	8.7%	-	-	-	-	3.4%
教育、学習支援業	16.3%	9.2%	-	10.2%	99.3%	11.3%
医療、福祉	7.2%	13.6%	100.0%	89.8%	0.5%	50.8%
複合サービス事業	0.0%	-	-	-	-	-
サービス業(他に分類されないもの)	4.3%	0.1%	-	-	-	1.7%
公務	7.2%	-	-	-	-	2.8%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※1 割合が0.05未満の場合は0.0%と記載

※2 各項目で四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

8.1.3 水銀添加製品廃棄時の処理フロー

水銀添加製品のうち、水銀重量換算での廃棄量が多い水銀血圧計及び蛍光管の廃棄後の処理の流れは、図8-1-1、図8-1-2に示すとおりである。

市内の事業者から排出された水銀血圧計は全量が産業廃棄物処理業者で処理されており、それらは最終的に水銀を回収している処理業者に流れていた。

一方、蛍光管については、市内の事業者からの排出量のうち、99%は産業廃棄物処理業者で処理されているが、そのうち、明らかに水銀を回収している処理業者（水銀回収業者）に流れている割合は約13%であった。また、販売店への返却など、産業廃棄物の処理業者以外に流れているルートも約1%見られた。

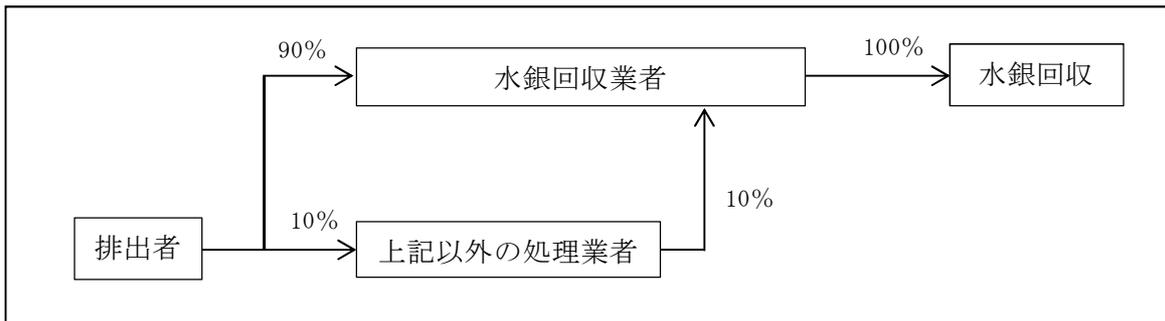
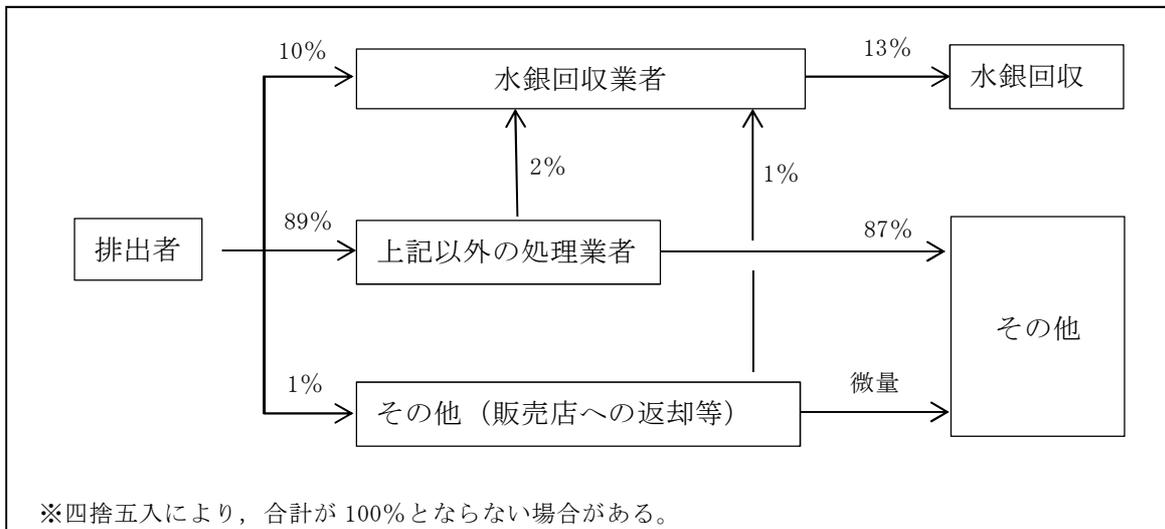


図 8-1-1 水銀血圧計の処理フロー



※四捨五入により、合計が100%とならない場合がある。

図 8-1-2 蛍光管の処理フロー

9. 京都市の産業構成の概要及び特徴

9.1 全国データからみた京都市の事業活動状況

9.1.1 事業場数及び従業者数

全国と比較して京都市の事業場数及び従業者数比率は、表9-1-1 に示すとおりであり、事業場数も従業者数もともに全体の1.3%を占めている。

業種別でみると、事業場数では「製造業」の1.7%、「不動産業、物品賃貸業」の1.6%、「卸売業、小売業」及び「サービス業」の1.4%が、従業者数では「不動産業、物品賃貸業」及び「サービス業」の1.6%、「卸売業、小売業」の1.5%が全国と比較して高くなっている。

表9-1-1 全国及び京都市の事業場数及び従業者数比較（平成24年度）

（事業場数）

年度	全国	京都府	京都市				
	H24	H24	H13	H18	H22	H24	H24全国比(%)
農林業	27,236	263	34	49	71	59	0.2
漁業	3,481	24	0	1	3	4	0.1
鉱業	2,286	30	7	6	8	2	0.1
建設業	525,457	9,232	4,905	4,383	5,046	4,581	0.9
製造業	493,380	15,207	11,578	9,383	9,199	8,522	1.7
電気・ガス・熱供給・水道業	3,935	55	50	50	60	21	0.5
運輸業、情報通信業	202,672	3,295	2,246	2,038	2,437	2,132	1.1
卸売業、小売業	1,405,021	30,538	25,922	22,425	21,979	19,981	1.4
金融業、保険業	88,831	1,552	1,115	930	1,074	1,001	1.1
不動産業、物品賃貸業	379,719	8,584	4,949	5,343	6,540	6,041	1.6
医療、福祉	358,997	7,399	3,966	4,364	4,437	4,518	1.3
サービス業	1,962,620	41,705	31,847	29,126	30,076	26,529	1.4
公務	40,570	660	217	235	219	219	0.5
合計	5,494,205	118,544	86,836	78,333	81,149	73,610	1.3

（従業者数）

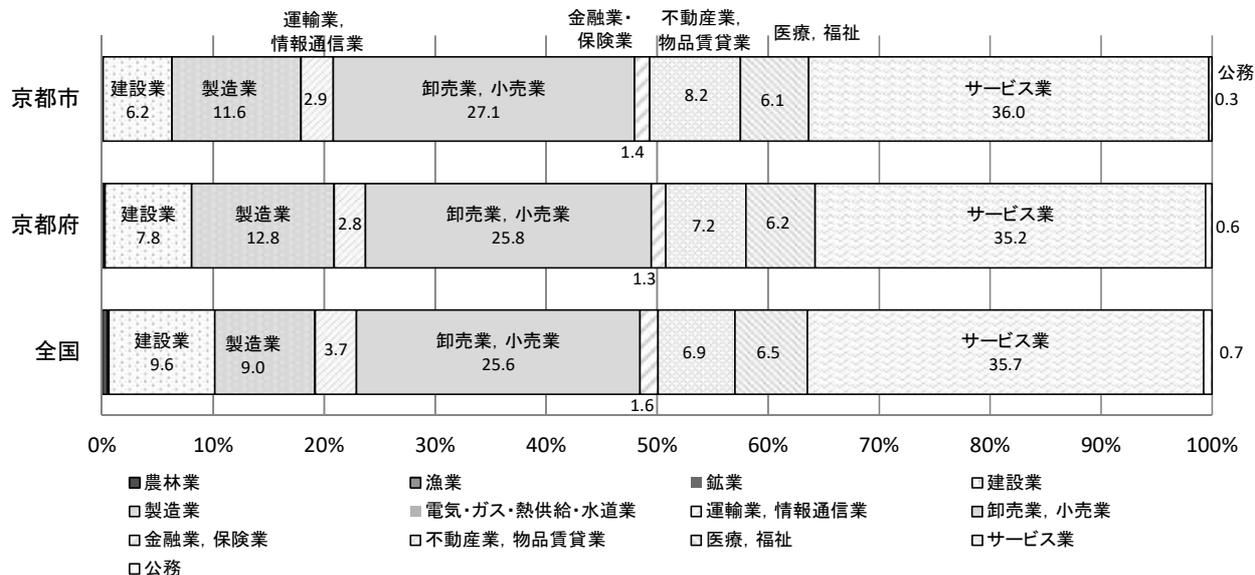
年度	全国	京都府	京都市				
	H24	H24	H13	H18	H22	H24	H24全国比(%)
農林業	314,138	3,359	659	529	671	582	0.2
漁業	42,077	320	0	2	12	11	0.0
鉱業	21,427	254	75	49	39	7	0.0
建設業	3,876,621	56,958	34,223	30,556	34,623	31,940	0.8
製造業	9,247,717	188,279	124,555	108,329	107,212	94,928	1.0
電気・ガス・熱供給・水道業	201,426	2,728	3,728	3,420	3,505	1,837	0.9
運輸業、情報通信業	4,928,992	74,697	41,963	45,569	53,896	49,088	1.0
卸売業、小売業	11,746,468	249,075	190,459	173,095	178,282	170,466	1.5
金融業、保険業	1,589,449	26,551	22,576	17,452	20,858	19,893	1.3
不動産業、物品賃貸業	1,473,840	31,751	15,361	16,599	24,053	24,071	1.6
医療、福祉	6,178,938	132,826	60,757	72,698	79,116	82,049	1.3
サービス業	16,216,159	351,606	237,594	245,466	283,490	251,963	1.6
公務	1,868,690	40,992	19,959	20,636	21,185	21,185	1.1
合計	57,705,942	1,159,396	751,909	734,400	806,942	748,020	1.3

出典：各年度の「事業所・企業統計調査報告書、経済センサス基礎調査」/総務省統計局

※ 農業、林業、漁業 間格付不能は農林業に含む。

※ 平成23年度の公務の数値は、平成21年度の経済センサス基礎調査の数値を用いた。

(事業場数)



(従業者数)

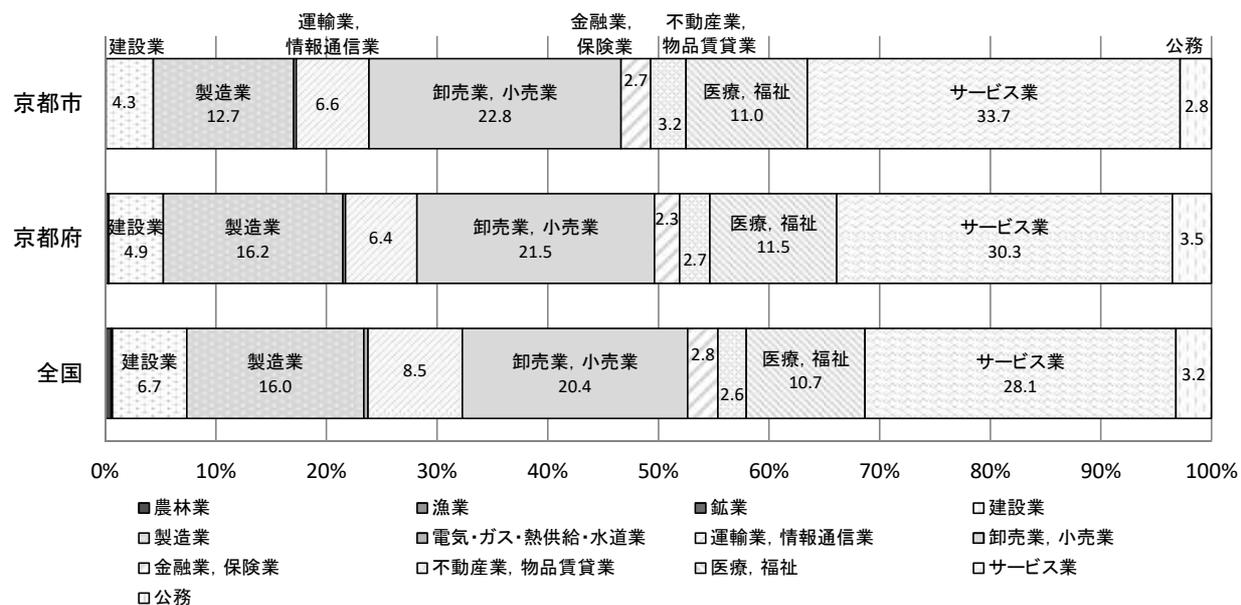


図9-1-1 全国と京都市の業種別内訳（事業場数及び従業者数）

9.1.2 産業活動量指標

全国及び京都府と比較して京都市の産業活動量指数は、表9-1-2～5 に示すとおりである。

(1) 農業

施設面積の推移は、表9-1-2 のとおりである。全国では横ばいであったが、平成17年度以降はやや減少傾向にある。一方、京都府及び京都市では増加傾向を続けている。

表9-1-2 全国・京都府との産業活動指数比較（農業）

年度			H7	H12	H17	H22
施設面積 (a)	ハウス	京都市	-	-	-	-
		京都府	20,438	21,950	-	-
		全国	4,492,041	4,323,691	-	-
	非木造	京都市	-	-	-	-
		京都府	978	761	-	-
		全国	192,180	184,576	-	-
	総計	京都市	-	-	2,300	3,373
		京都府	21,416	22,711	24,248	25,681
		全国	4,684,221	4,508,267	4,621,577	4,359,493

出典：全国及び京都府；各年度の「農林業センサス」農林水産省
京都市；京都市資料

(2) 建設業

元請完成工事高，着工建築床面積，除却建築床面積の推移は，表9-1-3及び図9-1-2のとおりであり，京都府の元請完成工事高は平成22年度より増加傾向，京都市の着工建築床面積は横ばい，除却建築床面積は平成21年度が急増したが，それ以外の年度では，やや減少傾向にある。

表9-1-3 全国・京都府との産業活動指数比較（建設業）

年度		H20	H21	H22	H23	H24
元請完成工事高 (百万円)		京都府 518,674	398,583	381,148	395,785	437,331
		全国 51,812,975	45,476,655	46,996,634	46,524,166	47,086,029
着工建築物床面積 (㎡)	木造	京都市 421,081	367,405	408,934	407,080	417,568
		京都府 931,053	802,531	878,240	837,350	858,744
		全国 -	-	-	-	-
	非木造	京都市 807,357	859,103	824,370	793,155	854,394
		京都府 1,351,454	1,282,993	1,308,224	1,373,099	1,326,770
		全国 -	-	-	-	-
	総計	京都市 1,228,438	1,226,508	1,233,304	1,200,235	1,271,962
		京都府 2,282,507	2,085,524	2,186,464	2,210,449	2,185,514
		全国 -	-	-	-	-
除却建築物床面積 (㎡)	木造	京都市 57,182	154,599	63,550	67,733	59,197
		京都府 129,634	205,769	134,104	133,396	137,879
		全国 -	-	-	-	-
	非木造	京都市 78,084	134,904	99,702	91,004	76,726
		京都府 162,199	150,597	117,826	154,784	127,875
		全国 -	-	-	-	-
	総計	京都市 135,266	289,503	163,252	158,737	135,923
		京都府 291,833	356,366	251,930	288,180	265,754
		全国 22,363,268	20,238,244	22,674,099	23,574,857	24,505,635

出典：元請完成工事高；各年度の「建設工事施工統計調査報告」国土交通省

着工建築物床面積；各年度の「建築統計年報」国土交通省

除却建築物床面積；各年度の「京都市統計書」京都市

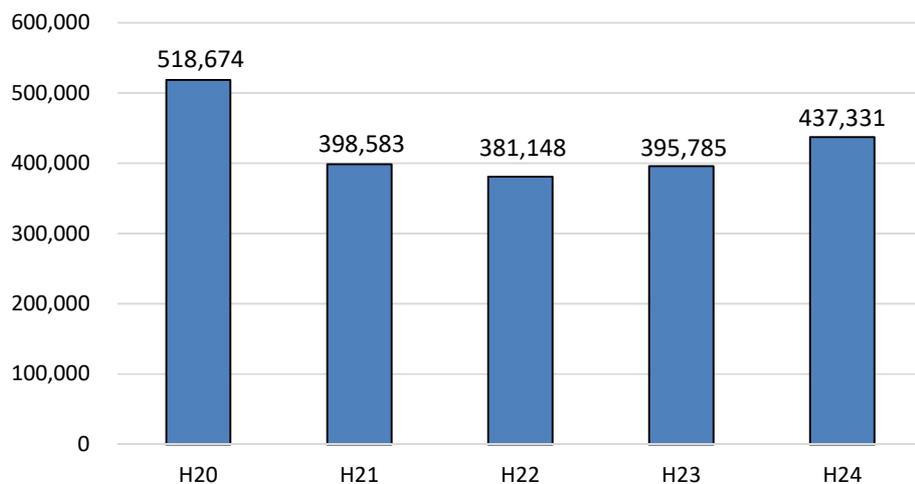
(3) 製造業

製造品出荷額等の推移は，表9-1-4及び図9-1-3のとおりであり，平成20年及び平成23年若干の増加がみられるが，ほとんど横ばいの状態である。

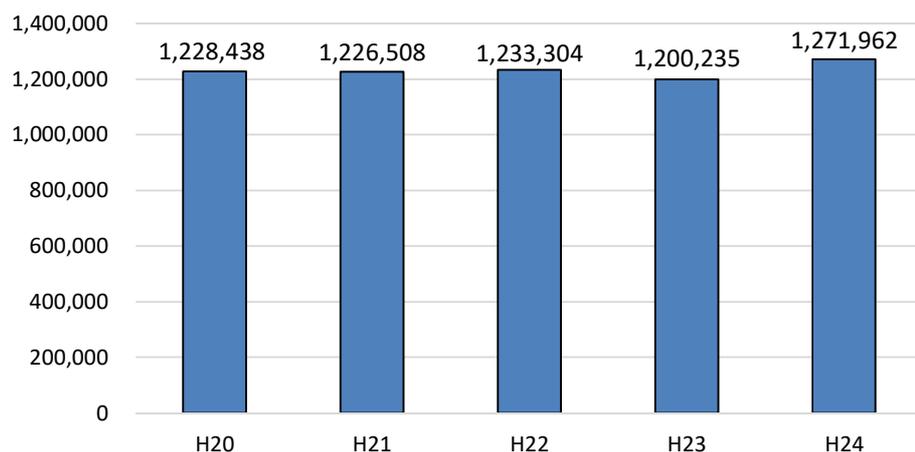
(4) 医療，福祉

病床数の推移は，表9-1-5及び図9-1-4のとおりであり，横ばいの状態である。

元請完成工事高(百万円)



着工建築物床面積(㎡)



除却建築物床面積(㎡)

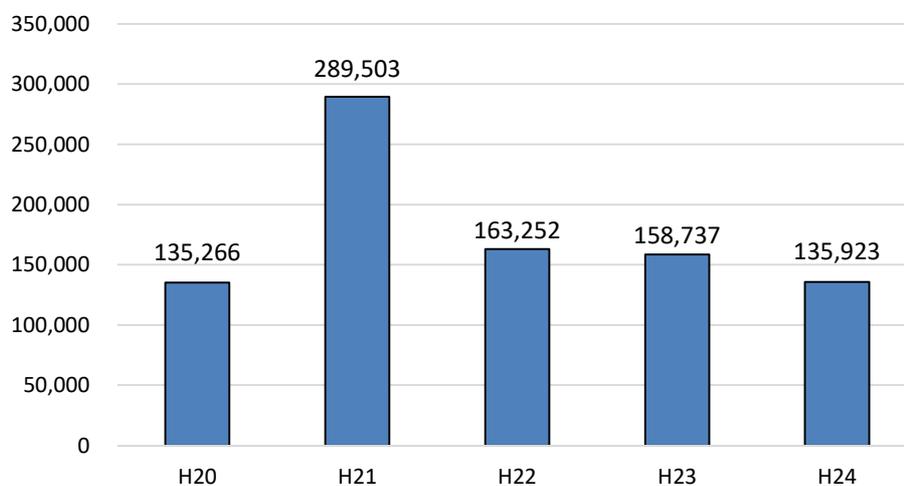


図9-1-2 元請完成工事高，着工建築床面積，除却建築床面積の推移

単位：億円

表9-1-4 全国・京都府との産業活動指数比較（製造業：製造品出荷額等）

年度	京都市					京都府	全国				
	H20	H21	H22	H23	H24	H24	H20	H21	H22	H23	H24
食料品製造業	1,402	1,323	1,341	1,352	1,156	4,049	249,416	244,481	241,144	241,449	243,020
飲料・たばこ・飼料製造業	6,150	6,287	6,245	6,180	7,629	9,367	99,115	99,933	96,133	92,755	96,154
繊維工業	1,003	765	720	874	769	1,093	46,877	38,682	37,898	39,556	39,228
木材・木製品製造業(家具を除く)	68	61	56	56	56	442	25,648	20,983	21,341	22,020	22,233
家具・装備品製造業	137	128	113	124	131	214	20,411	16,405	15,754	16,739	17,309
パルプ・紙・紙加工品製造業	341	273	265	320	253	1,172	77,948	70,681	71,108	68,565	68,148
印刷・同関連業	2,691	2,819	2,626	2,056	1,930	2,328	67,378	61,721	60,446	55,489	54,817
化学工業	711	700	764	668	590	1,622	281,307	242,757	262,120	263,512	260,379
石油製品・石炭製品製造業	-	-	-	-	-	65	140,061	104,869	149,917	165,458	170,773
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	324	283	304	367	297	1,241	120,735	100,570	109,026	109,705	111,061
ゴム製品製造業	15	-	-	4	12	101	34,876	26,489	30,290	30,663	31,767
なめし革・同製品・毛皮製造業	59	62	68	42	47	54	4,691	3,921	3,616	3,681	3,495
窯業・土石製品製造業	435	283	334	337	352	1,638	81,747	67,667	71,013	72,527	68,311
鉄鋼業	109	64	63	115	73	639	243,322	159,884	181,463	186,656	180,121
非鉄金属製造業	512	330	420	634	387	722	104,797	69,400	89,114	90,225	89,228
金属製品製造業	607	432	395	664	449	1,444	151,493	124,267	122,920	121,277	128,607
はん用機械器具製造業	232	167	232	191	149	1,107	125,411	98,493	100,998	100,480	106,238
生産用機械器具製造業	1,736	996	1,178	1,341	1,319	3,137	191,329	120,145	136,459	155,562	155,386
業務用機械器具製造業	2,647	2,181	2,312	2,668	2,342	2,800	85,737	70,681	68,729	66,454	69,193
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1,888	1,545	1,710	1,554	1,553	2,664	205,603	148,887	166,333	156,420	133,378
電気機械器具製造業	1,607	1,220	1,121	1,814	1,466	2,639	168,385	137,131	151,197	146,680	149,827
情報通信機械器具製造業	122	92	98	-	-	821	144,809	114,575	125,849	100,689	86,222
輸送用機械器具製造業	1,400	767	1,296	2,115	1,241	3,994	637,666	471,866	542,136	505,870	564,858
その他の製造業	-	257	246	248	225	3,107	47,024	38,103	36,073	37,258	37,526
製造業合計	24,488	21,057	21,926	23,760	22,535	46,462	3,355,788	2,652,590	2,891,077	2,849,688	2,887,276

出典：各年の「工業統計調査」（経済産業省）

※ 平成23年の数値は、平成24年経済センサス-活動調査 製造業（産業編）（総務省・経済産業省）から転載した。

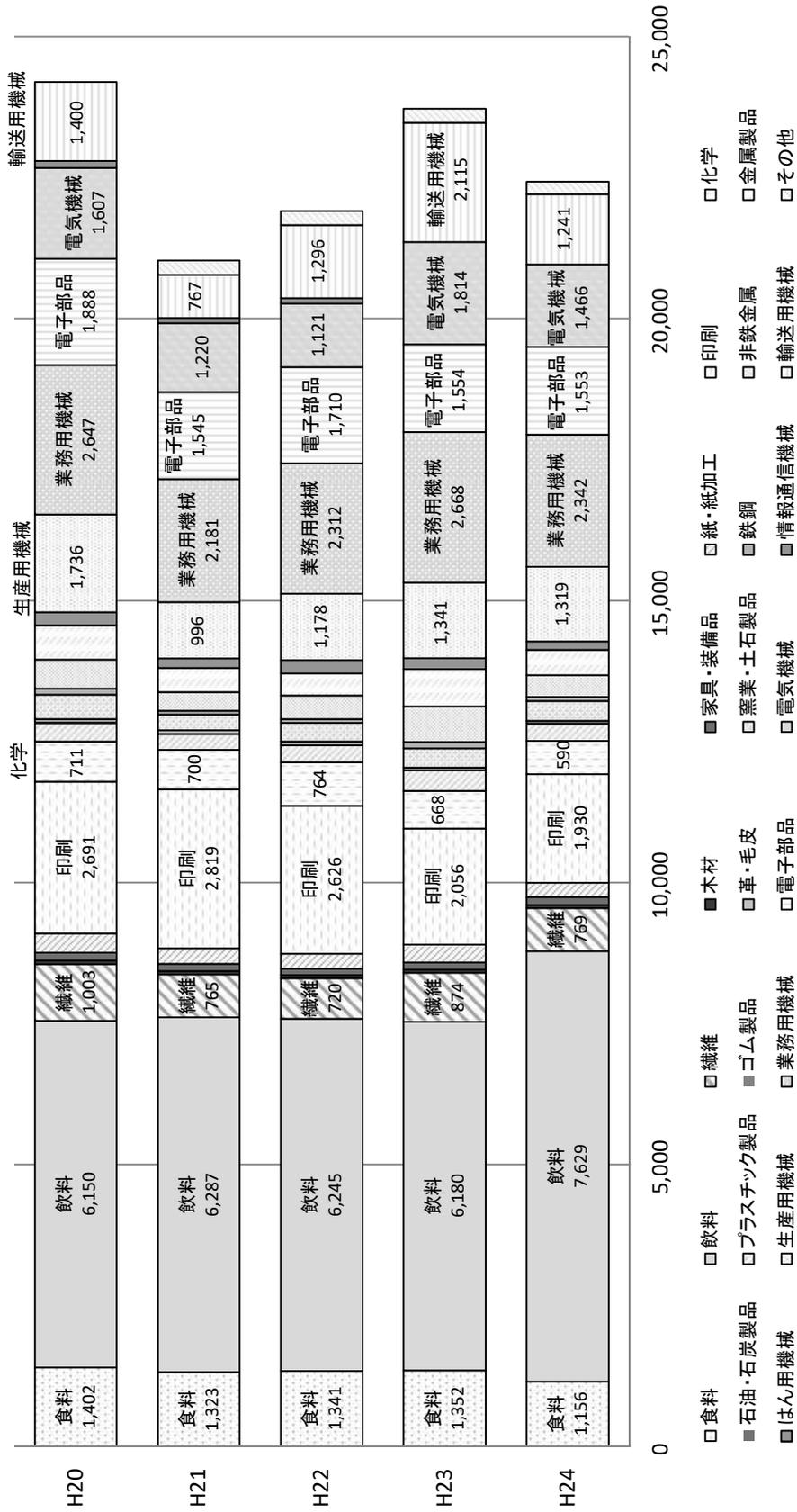


図9-1-3 製造品出荷額等の推移（京都市）

表9-1-5 全国・京都府との産業活動指数比較（医療・福祉）

年度	項目	京都市	京都府	全国
H20	総数	24,463	37,925	1,755,971
	病院総数	23,750	36,598	1,609,403
	病院・精神病床	3,910	6,493	349,321
	病院・感染症病床	8	36	1,785
	病院・結核病床	207	348	9,502
	病院・療養病床	4,534	6,504	339,358
	病院・一般病床	15,091	23,217	909,437
	一般診療所	713	1,327	146,568
H21	総数	24,342	37,698	1,743,293
	病院総数	23,639	36,402	1,601,476
	病院・精神病床	3,905	6,488	348,121
	病院・感染症病床	8	36	1,757
	病院・結核病床	207	348	8,924
	病院・療養病床	4,484	6,396	336,273
	病院・一般病床	15,035	23,134	906,401
	一般診療所	703	1,296	141,817
H22	総数	24,279	37,632	1,730,215
	病院総数	23,572	36,389	1,593,354
	病院・精神病床	3,901	6,480	346,715
	病院・感染症病床	8	36	1,788
	病院・結核病床	207	348	8,244
	病院・療養病床	4,439	6,306	332,986
	病院・一般病床	15,017	23,219	903,621
	一般診療所	707	1,243	136,861
H23	総数	23,987	37,329	1,712,439
	病院総数	23,370	36,187	1,583,073
	病院・精神病床	3,901	6,480	344,047
	病院・感染症病床	8	36	1,793
	病院・結核病床	207	348	7,681
	病院・療養病床	4,408	6,225	330,167
	病院・一般病床	14,846	23,098	899,385
	一般診療所	617	1,142	129,366
H24	総数	23,859	37,175	1,703,853
	病院総数	23,251	36,047	1,578,254
	病院・精神病床	3,896	6,431	342,194
	病院・感染症病床	8	36	1,798
	病院・結核病床	165	306	7,208
	病院・療養病床	4,377	6,235	328,888
	病院・一般病床	14,805	23,039	898,166
	一般診療所	608	1,128	125,599

出典：各年度の「医療施設調査（動態調査）病院報告」 厚生労働省

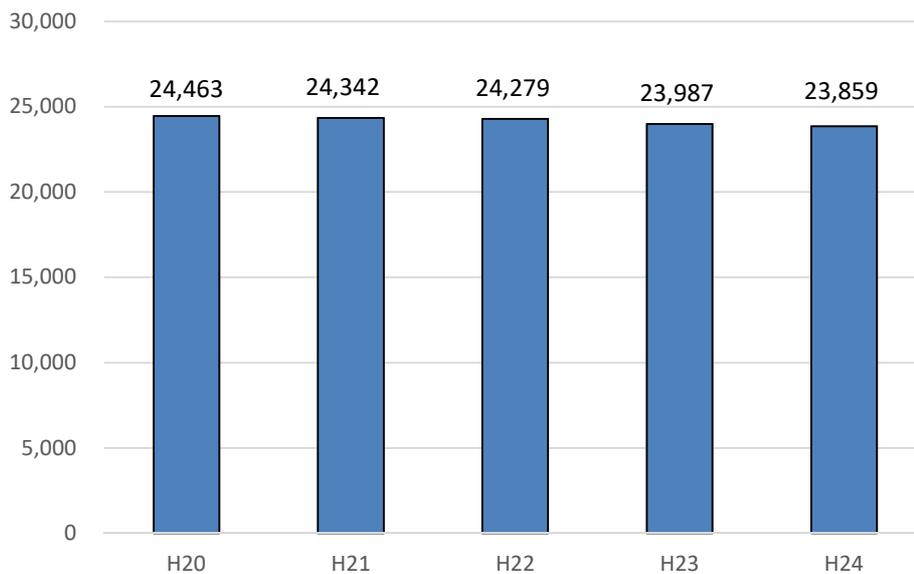
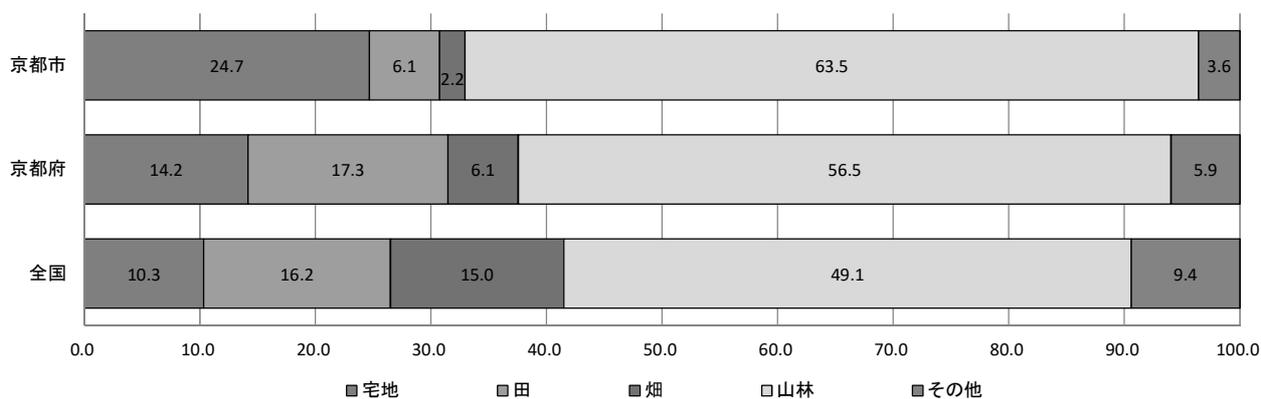


図9-1-4 病床数の推移（京都市）

9.2 土地利用状況

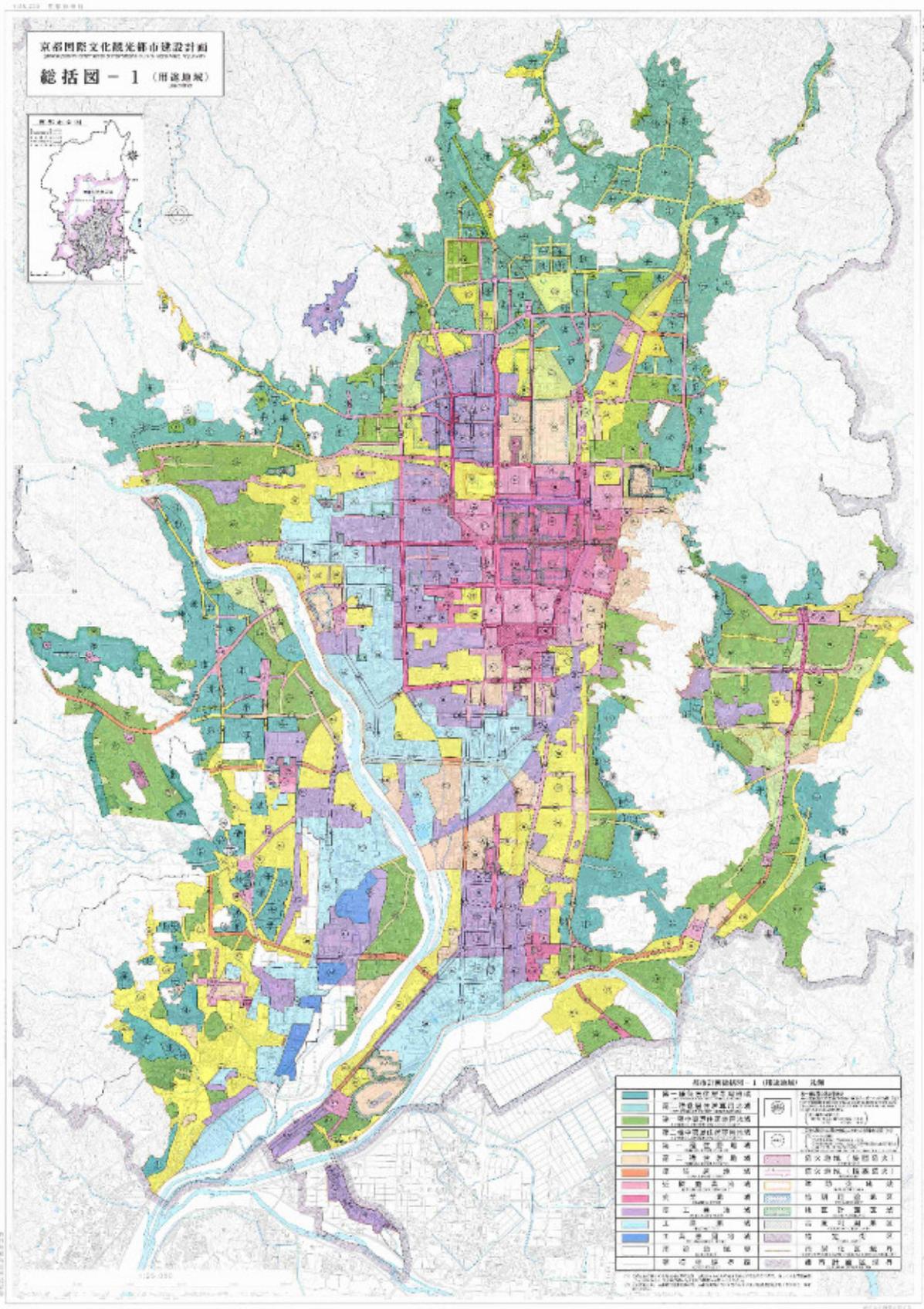
京都市における地目別土地面積比率の比較の比較（京都市，京都府，全国）は図9-2-1に示すとおりであり，京都市は宅地及び山林の土地面積比率が全国と比べて高くなっており，田畑の比率は低くなっている。

また，市街地における用途地域の現況は，図9-2-2に示すとおりであり，住居専用地域や住居地や社寺公園が市街地全域に広く分布している。産業廃棄物の固定発生源となる工業建築物や下水処理場等の都市施設は主に市南部から西部に広がる工業地域に点在しているほか，準工業地域にも小規模な工場が立地している。



資料 総務省自治税務局固定資産税課・資産評価室「固定資産の価格等の概要調書（土地）」

図9-2-1 地目別土地面積比率の比較（平成24年度）



出典：「都市計画総括図-1 (用途地域)」(平成 26 年 10 月) 都市計画局
図 9-2-2 市街地における土地利用現況

卷末資料(1) 調査票

調査対象業種：農業

形式-A 1

産業廃棄物処理実態調査票(平成25年度実績)【その1】

※この欄は記入しないで下さい。

調査票番号

1. 本調査の対象期間は平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の1年間です。
2. 本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された事業所に関して以下の質問にお答え下さい。貴事業所以外に貴社の本社（店）、支社（店）、工場等があってもそれは調査の対象となりません。
3. 廃棄物（有償で引取された副産物も含める）が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票【その1】の「事業所の概要」、「事業内容」、「規模等」、「その3」の「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」欄をご回答のうえ返送して下さい。

記入年月日	平成	年	月	日	
事業所の概要	事業所名				事業内容 (具体的な内容)
	所在地				
	代表者氏名		記入者 ふりがな (部課、氏名)		
	電話番号	-	-	e-mail	

規模等	従業者数	施設面積
	貴事業所の平成25年4月1日時点の従業者数（パート等の臨時職員及び役員等を含む）を記入して下さい。	平成25年4月1日時点のビニールハウス等のプラスチック類製の施設面積を記入して下さい。
	人	㎡

廃棄物の発生の有無	平成25年度の1年間に廃棄物は発生しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。
	1. 発生した。 2. 発生しなかった。

調査票【その2】「貴事業所から発生した廃棄物の状況」、【その3】「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」に記入の後、本票を返送して下さい。

上記の「事業所の概要」、「事業内容」、「規模等」、「その3」の「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」に記入の後、本票を返送して下さい。

産業廃棄物処理実態調査票(平成25年度実績)【その3】

水銀を含む製品(水銀添加製品)の使用・保管、廃棄及び処理の状況
(平成25年4月1日～平成26年3月31日の1年間)

	以下の製品について必ず記入して下さい。		蛍光管・ボタン電池以外の水銀添加製品について、下の「①水銀添加製品コード表」から該当する製品の記号を選び、記入して下さい。		
①水銀添加製品の種類	蛍光管 (一般照明用)	ボタン電池 (空気亜鉛電池のみ)			
②使用の有無(平成25年度)	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
③使用量 (平成25年度)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)
④使用前保管量 (平成25年度末時点)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)
⑤⑥⑦の廃棄物の種類	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()
⑥廃棄前保管量 (平成25年度末時点)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)
⑦廃棄量 (平成25年度)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)	値、kg、0 (単位に○)
⑧処理方法 (複数選択可。「⑧処理方法コード表」から選択して記入して下さい。また、Z9を選択した場合は具体的方法をご記入下さい)					
⑨自社や委託先の中間処理方法 (複数選択可。「⑨自社や委託先の中間処理方法コード表」から選択して記入して下さい。Zを選択した場合は具体的方法をご記入下さい)	I				
	II				
⑩⑧・⑨の処理先	名称				
	所在地	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村

①水銀添加製品コード表

A：ガラス製水銀温度計
B：水銀充填式温度計
C：高圧用ダイヤフラムシール圧力計
D：気圧計
E：水銀体温計
F：水銀血圧計
G：歯科用アマルガム
H：医薬品
I：塗料
J：水銀化合物(試薬)
K：水銀ランプ
L：冷陰極蛍光ランプ
M：製造工程から排出される水銀含有物
N：その他
〔具体的に〕

⑧処理方法コード表

Q1：自社の処分場で埋立処分した。
V1：自社で再利用した。
W1：売却(利益があった)した。
Z1：自社で保管している。
S1：処理業者の処分場で直接埋立処理した。
U1：処理業者に中間処理(資源化・リサイクルを含む)を委託した。
X1：廃品回収(資源)業者、あるいは納入業者、関連企業等で再生処理をした。
Z3：不動産(ビル)管理会社が自社のものとして処理等をした。
Z4：納入業者に返却した。
Z9：その他
〔具体的に〕

⑨自社や委託先の中間処理方法コード表

A1：焼却
(熱回収あり)
A2：焼却
(熱回収なし)
G：破碎
J1：溶融
(熱回収あり)
J2：溶融
(熱回収なし)
K：切断
O：コンクリート
固型化
V：濃縮
X：選別
Y：焼結
(水銀リサイクル)
Z：その他
↓
〔具体的に〕

調査対象業種：建設業

形式-0

産業廃棄物処理実態調査票(平成25年度実績)【その1】

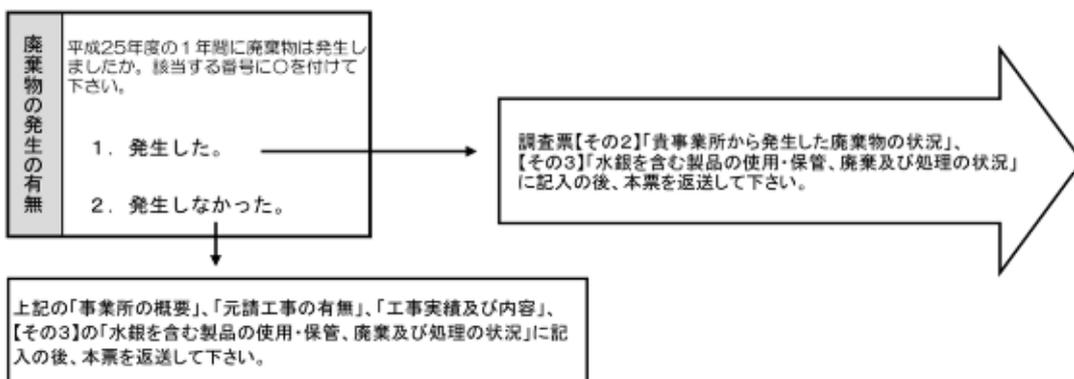
※この欄は記入しないで下さい。

調査票番号

1. 本調査の対象工事は平成25年度(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の1年間に京都市内で施工した全ての元請工事(出来高工事含む)を対象とします。
2. 共同企業体(JV)による工事については、分担施工方式では各社持ち分の元請工事高と発生廃棄物を記入し、共同施工方式では貴社が代表会社の場合のみ、元請完成工事高と発生廃棄物を一括記入して下さい。
3. 廃棄物(有償で引取された副産物も含める)が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票【その1】の「事業所の概要」、「元請工事の有無」、「工事実績及び内容」、「【その3】の「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」欄をご回答のうえ返送して下さい。

記入年月日	平成 年 月 日			
事業所の概要	事業所名	元請工事の有無	該当する番号に○を付けて下さい。	
	所在地			
	代表者氏名			記入者 ふりがな (部課、氏名)
	電話番号			e-mail
		1. 京都市内元請工事	有	
		2. 京都市内元請工事	無	

工事実績及び内容	工事件数(平成25年度)	元請完成工事高(平成25年度)	建築物の床面積(平成25年度)	
	京都市内工事の年間の元請工事件数(出来高工事含む)を記入して下さい。	京都市内工事の年間の元請完成工事高(出来高工事含む)を記入して下さい。	京都市内の新築工事又は解体工事の除去建築物のそれぞれの床面積を記入して下さい。	
		千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万	新築工事	m ² /年
		万円/年	解体工事	m ² /年



産業廃棄物処理実態調査票(平成25年度実績)【その3】

水銀を含む製品(水銀添加製品)の使用・保管、廃棄及び処理の状況
(平成25年4月1日～平成26年3月31日の1年間)

①水銀添加製品の種類	以下の製品について必ず記入して下さい。		蛍光管・ボタン電池以外の水銀添加製品について、下の「①水銀添加製品コード表」から該当する製品の記号を選び、記入して下さい。		
	蛍光管 (一般照明用)	ボタン電池 (空気缶鉛電池のみ)			
②使用の有無(平成25年度)	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
③使用量 (平成25年度)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)
④使用前保管量 (平成25年度末時点)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)
⑤⑥⑦の廃棄物の種類	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()
⑥廃棄前保管量 (平成25年度末時点)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)
⑦廃棄量 (平成25年度)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)	値, kg, t (単位に○)
⑧処理方法 (複数選択可。「⑧処理方法コード表」から選択して記入して下さい。また、Z9を選択した場合は具体的方法をご記入下さい)					
⑨自社や委託先の中間処理方法 (複数選択可。「⑨自社や委託先の中間処理方法コード表」から選択して記入して下さい。Zを選択した場合は具体的方法をご記入下さい)	I				
	II				
⑩⑧・⑨の処理先	名称				
	所在地	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村

①水銀添加製品コード表

A: ガラス製水銀温度計
B: 水銀充填式温度計
C: 高圧用ダイヤフラムシール圧力計
D: 気圧計
E: 水銀体温計
F: 水銀血圧計
G: 歯科用アマルガム
H: 医薬品
I: 塗料
J: 水銀化合物(試薬)
K: 水銀ランプ
L: 冷陰極蛍光灯
M: 製造工程から排出される水銀含有物
N: その他
(具体的に)

⑧処理方法コード表

Q1: 自社の処分場で埋立処分した。
V1: 自社で再利用した。
W1: 売却(利益があった)した。
Z1: 自社で保管している。
S1: 処理業者の処分場で直接埋立処理した。
U1: 処理業者に中間処理(資源化・リサイクルを含む)を委託した。
X1: 廃品回収(資源)業者、あるいは納入業者、関連企業等で再生処理をした。
Z3: 不動産(ビル)管理会社が自社のものとして処理等をした。
Z4: 納入業者に返却した。
Z9: その他
(具体的に)

⑨自社や委託先の中間処理方法コード表

A1: 焼却 (熱回収あり)
A2: 焼却 (熱回収なし)
G: 破砕
J1: 溶融 (熱回収あり)
J2: 溶融 (熱回収なし)
K: 切断
O: ｼﾝｸﾞﾙﾄ 固定化
V: 濃縮
X: 選別
Y: 焙焼 (水銀リサイクル)
Z: その他
↓
(具体的に)

調査対象業種：製造業

形式-E

産業廃棄物処理実態調査票(平成25年度実績)【その1】

※この欄は記入しないで下さい。

調査票番号

1. 本調査の対象期間は平成25年度(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の1年間です。
2. 本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された事業所に関して以下の質問にお答え下さい。貴事業所以外に貴社の本社(店)、支社(店)、工場等があってもそれは調査の対象となりません。
3. 廃棄物(有償で引取された副産物も含める)が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票【その1】の「事業所の概要」、「事業内容」、「規模等」、「その3」の「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」欄をご回答のうえ返送して下さい。

記入年月日	平成	年	月	日	
事業所の概要	事業所名				事業内容 (「事業内容コード表」から番号を選択して記入して下さい。) (具体的な内容) (主要製品又は商品)
	所在地				
	代表者氏名	記入者			
	電話番号	-	-	e-mail	

規模等	従業者数	製造品出荷額等(製造業のみ記入)	事業所の形態
	貴事業所の平成25年4月1日時点の従業者数(パート等の臨時職員及び役員等を含む)を記入して下さい。	平成25年4月1日から平成26年3月31日までの1年間の額を記入して下さい。	貴事業所の形態に対する番号に○を付けて下さい。 1. 工場・作業所・鉱業所 2. 開発研究のみ 3. 事務所のみ 4. その他()

事業内容コード表

09 食品製造業	10 飲料・たばこ・飼料製造業	11 繊維工業	12 木材・木製品製造業(家具を除く)
13 家具・装備品製造業	14 パルプ・紙・紙加工品製造業	15 印刷・同関連業	16 化学工業
17 石油製品・石炭製品製造業	18 プラスチック製品製造業	19 ゴム製品製造業	20 なめし革・同製品・毛皮製造業
21 窯業・土石製品製造業	22 鉄鋼業	23 非鉄金属製造業	24 金属製品製造業
25 はん用機械器具製造業	26 生産用機械器具製造業	27 業務用機械器具製造業	
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業		29 電気機械器具製造業	30 情報通信機械器具製造業
31 輸送用機械器具製造業	32 その他の製造業		

廃棄物の発生の有無	平成25年度の1年間に廃棄物は発生しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。	調査票【その2】「貴事業所から発生した廃棄物の状況」、【その3】「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」に記入の後、本票を返送して下さい。
	1. 発生した。	
	2. 発生しなかった。	

上記の「事業所の概要」、「事業内容」、「規模等」、【その3】の「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」に記入の後、本票を返送して下さい。

産業廃棄物処理実態調査票（平成25年度実績）【その2】
 廃棄物処理業者から発生した産業廃棄物の状況

①産業所で発生した産業廃棄物の名称
 廃棄物発生場所から発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等から発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等を記入して下さい。

②処理方法
 ①の産業所で発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等から発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等を記入して下さい。

③処理方法
 ①の産業所で発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等から発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等を記入して下さい。

④処理方法
 ①の産業所で発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等から発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等を記入して下さい。

⑤処理方法
 ①の産業所で発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等から発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等を記入して下さい。

⑥処理方法
 ①の産業所で発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等から発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等を記入して下さい。

⑦処理方法
 ①の産業所で発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等から発生した産業廃棄物の名称、発生場所、発生時期、発生量、発生場所の名称、発生場所の所在地、発生場所の業種、発生場所の業種コード、発生場所の業種コード等を記入して下さい。

区分 行番	自社で発生した産業廃棄物の発生量				自社での中間処理				自社処分・自社再利用、委託処理				委託中間処理				委託中間処理の委託先・委託先料				
	①産業廃棄物の名称	②処理方法	③処理方法	④処理方法	①処理方法	②処理方法	③処理方法	④処理方法	①委託先	②委託先	③委託先	④委託先	①委託先	②委託先	③委託先	④委託先	①委託先	②委託先	③委託先	④委託先	
1																					
2																					
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
記																					
入																					
出																					

④自己中間処理方法コード表

A1: 焼却 M: 焼却
 A2: 焼却 H: 焼却
 B: 焼却 J: 焼却
 C: 焼却 J2: 焼却
 D: 焼却 K: 焼却
 E: 焼却 L: 焼却
 F: 焼却 Z: その他

⑤委託中間処理方法コード表

A1: 焼却 G: 焼却
 A2: 焼却 H: 焼却
 B: 焼却 J: 焼却
 C: 焼却 J2: 焼却
 D: 焼却 K: 焼却
 E: 焼却 L: 焼却
 F: 焼却 Z: その他

⑥処理・最終処分方法コード表

G1: 焼却
 V1: 焼却
 W1: 焼却
 Z1: 焼却
 S1: 焼却
 T1: 焼却
 X1: 焼却

⑦資源化利用コード表

10: 資源化
 20: 資源化
 30: 資源化
 40: 資源化
 41: 資源化
 42: 資源化
 43: 資源化
 44: 資源化
 45: 資源化
 46: 資源化
 47: 資源化
 48: 資源化
 49: 資源化
 50: 資源化

注1 15行以上の記入欄が必要な場合は、あらかじめ閉鎖をコピーして使用して下さい。

産業廃棄物処理実態調査票(平成25年度実績)【その3】

水銀を含む製品(水銀添加製品)の使用・保管、廃棄及び処理の状況
(平成25年4月1日～平成26年3月31日の1年間)

	以下の製品について必ず記入して下さい。		蛍光管・ボタン電池以外の水銀添加製品について、下の「①水銀添加製品コード表」から該当する製品の記号を選び、記入して下さい。		
①水銀添加製品の種類	蛍光管 (一般照明用)	ボタン電池 (空気亜鉛電池のみ)			
②使用の有無(平成25年度)	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
③使用量 (平成25年度)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)
④使用前保管量 (平成25年度末時点)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)
⑤ ⑥・⑦の廃棄物の種類	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()
⑥廃棄前保管量 (平成25年度末時点)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)
⑦廃棄量 (平成25年度)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)	個、kg、ℓ (単位に○)
⑧処理方法 (複数選択可。「⑧処理方法コード表」から選択して記入して下さい。また、Z9を選択した場合は具体的方法をご記入下さい)					
⑨自社や委託先の中間処理方法 (複数選択可。「⑨自社や委託先の中間処理方法コード表」から選択して記入して下さい。Zを選択した場合は具体的方法をご記入下さい)	I				
	II				
⑩ ⑧・⑨の処理先	名称				
	所在地	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村

①水銀添加製品コード表

A : ガラス製水銀温度計
B : 水銀充填式温度計
C : 高圧用ダイヤフラムシール圧力計
D : 気圧計
E : 水銀体温計
F : 水銀血圧計
G : 歯科用アマルガム
H : 医薬品
I : 塗料
J : 水銀化合物(試薬)
K : 水銀ランプ
L : 冷陰極蛍光ランプ
M : 製造工程から排出される水銀含有物
N : その他
〔具体的に〕

⑧処理方法コード表

Q1 : 自社の処分場で埋立処分した。
V1 : 自社で再利用した。
W1 : 売却(利益があった)した。
Z1 : 自社で保管している。
S1 : 処理業者の処分場で直接埋立処理した。
U1 : 処理業者に中間処理(資源化・リサイクルを含む)を委託した。
X1 : 廃品回収(資源)業者、あるいは納入業者、関連企業等で再生処理をした。
Z3 : 不動産(ビル)管理会社が自社のものとして処理等をした。
Z4 : 納入業者に返却した。
Z9 : その他
〔具体的に〕

⑨自社や委託先の中間処理方法コード表

A1 : 焼却 (熱回収あり)
A2 : 焼却 (熱回収なし)
G : 破砕 (熱回収あり)
J1 : 溶解 (熱回収あり)
J2 : 溶解 (熱回収なし)
K : 切断
O : Jフラット
固型化
V : 濃縮
X : 選別
Y : 焙焼
Z : 水銀リサイクル
Z : その他
↓
〔具体的に〕

調査対象業種：サービス業（医療）

形式-P

産業廃棄物処理実態調査票（平成25年度実績）【その1】

※この欄は記入しないで下さい。

調査票番号

1. 本調査の対象期間は平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の1年間です。
2. 本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された病院・診療所等に関して以下の質問にお答え下さい。送付先以外に支所・分所等があってもそれは調査の対象となりません。
3. 廃棄物が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査表【その1】の「医療施設の概要」、「主な診療科目」、「規模等」、「その3」の「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」欄をご回答のうえ返送して下さい。

記入年月日	平成	年	月	日			
医療施設の概要	医療施設名						主な診療科目 (具体的に)
	所在地						
	代表者氏名		記入者 (部署、 <small>ふりがな</small> 氏名)				
	電話番号	-	-	e-mail			

規模等	従業者数	病床数																						
	平成25年4月1日時点の従業者数（パート等の臨時職員及び役員等を含む）を記入して下さい。	平成25年4月1日時点の病床数を記入して下さい。																						
	<table border="1"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>人</td> </tr> </table>											人	<table border="1"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>床</td> </tr> </table>											床
										人														
										床														

廃棄物の発生の有無	平成25年度の1年間に産業廃棄物は発生しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。	調査票【その2】「貴事業所から発生した廃棄物の状況」、 【その3】「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」に記入の後、本票を返送して下さい。
	1. 発生した。 → 2. 発生しなかった。 ↓	

上記の「医療施設の概要」、「主な診療科目」、「規模等」、「その3」の「水銀を含む製品の使用・保管、廃棄及び処理の状況」に記入の後、本票を返送して下さい。

産業廃棄物処理実態調査票(平成25年度実績)【その3】

水銀を含む製品(水銀添加製品)の使用・保管、廃棄及び処理の状況
(平成25年4月1日～平成26年3月31日の1年間)

		以下の製品について 必ず記入して下さい。				その他の水銀添加製品 について、下の「①水銀 添加製品コード表」 から該当する製品の記 号を選び、記入して下 さい。
①水銀添加製品の種類		蛍光灯 (一般照明用)	ボタン電池 (空気電池のみ)	水銀体温計	水銀血圧計	
②使用の有無(平成25年度)		あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
③使用量 (平成25年度)		本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)
④使用前保管量 (平成25年度末時点)		本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)
⑤⑥・⑦の廃棄物の種類		①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()
⑥廃棄前保管量 (平成25年度末時点)		本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)
⑦廃棄量 (平成25年度)		本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)	本, kg, 0 (単位に〇)
⑧処理方法 (複数選択可。「⑧処理方法 コード表」から選択して記入し て下さい。また、Z9を選択し た場合は具体的方法をご記入下 さい)						
⑨自社や委託先の中間処 理方法 (複数選択可。「⑨自社 や委託先の中間処理方法 コード表」から選択して 記入して下さい。Zを選 択した場合は具体的方法 をご記入下さい)	I					
	II					
⑩⑧・⑨の処理先	名称					
	所在地	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県
		市町村	市町村	市町村	市町村	市町村

①水銀添加製品コード表

- A : ガラス製水銀温度計
- B : 水銀充填式温度計
- C : 高圧用ダイヤフラムシール圧力計
- D : 気圧計
- E : 水銀体温計
- G : 歯科用アマルガム
- H : 医薬品
- I : 塗料
- J : 水銀化合物(試薬)
- K : 水銀ランプ
- L : 冷陰極蛍光灯
- M : 製造工程から排出される水銀含有物
- N : その他
〔具体的に〕

⑧処理方法コード表

- Q1 : 自社の処分場で埋立処分した。
- V1 : 自社で再利用した。
- W1 : 売却(利益があった)した。
- Z1 : 自社で保管している。
- S1 : 処理業者の処分場で直接埋立処理した。
- U1 : 処理業者に中間処理(資源化・リサイクルを
含む)を委託した。
- X1 : 廃品回収(資源)業者、あるいは納入業者、
関連企業等で再生処理をした。
- Z3 : 不動産(ビル)管理会社が自社のものとして
処理等をした。
- Z4 : 納入業者に返却した。
- Z9 : その他
〔具体的に〕

⑨自社や委託先の中間処理方法コード表

- A1 : 焼却
(熱回収あり)
 - A2 : 焼却
(熱回収なし)
 - G : 鉄砕
 - J1 : 溶解
(熱回収あり)
 - J2 : 溶解
(熱回収なし)
 - K : 切断
 - O : コークス
固定化
 - V : 濃縮
 - X : 選別
 - Y : 焙焼
(水銀リサイクル)
 - Z : その他
- ↓
- 〔具体的に〕

産業廃棄物処理費調書票（平成25年度実績）【その2】

真事業所から発生した廃棄物の状況

①事業所で発生した廃棄物の名称
真事業所で発生している名称で記入して下さい。
（例：「廃棄物処理費票」に示した名称等を参照）

②廃棄物の分類番号
名称、「廃棄物処理費票」を参照して下さい。

③年物の発生量（中間処理する前の量）
発生ごとに1年物の発生廃棄物量を、発生年度末迄の中間処理する前の量で記入して下さい。発生単位は、t(トン)、m³のいずれを選び、○で囲んで下さい。

④処理方法
自社で中間処理した場合は、該当する処理方法の処理方法コードを記入して下さい。
（例：「廃棄物処理費票」に示した処理方法コードから選んで、中間処理の方法を記入して下さい。）

⑤中間処理の場所
中間処理の場所を記入して下さい。
なお、単位は、t(トン)、m³のいずれかを選び、○で囲んで下さい。

⑥処理・最終処分方法
①～⑤を記入した上で、中間処理の処理方法、最終処分の方法（例：「廃棄物処理費票」に示した処理方法コードから選んで、中間処理の方法を記入して下さい。）

⑦最終処分場の名称
最終処分場の名称を記入して下さい。
なお、単位は、t(トン)、m³のいずれかを選び、○で囲んで下さい。

⑧最終処分場の所在地
最終処分場の所在地を記入して下さい。

⑨最終処分場の処理方法
①～⑤を記入した上で、中間処理の処理方法、最終処分の方法（例：「廃棄物処理費票」に示した処理方法コードから選んで、中間処理の方法を記入して下さい。）

⑩最終処分場の名称
最終処分場の名称を記入して下さい。
なお、単位は、t(トン)、m³のいずれかを選び、○で囲んで下さい。

⑪最終処分場の所在地
最終処分場の所在地を記入して下さい。

⑫最終処分場の処理方法
①～⑤を記入した上で、中間処理の処理方法、最終処分の方法（例：「廃棄物処理費票」に示した処理方法コードから選んで、中間処理の方法を記入して下さい。）

⑬最終処分場の名称
最終処分場の名称を記入して下さい。
なお、単位は、t(トン)、m³のいずれかを選び、○で囲んで下さい。

⑭最終処分場の所在地
最終処分場の所在地を記入して下さい。

区分 行番	①事業所の名称		②処理方法		③年物の発生量		④処理・最終処分方法		⑤最終処分場の名称		⑥最終処分場の所在地		⑦最終処分場の処理方法		⑧最終処分場の名称		⑨最終処分場の所在地	
	名称	所在地	処理方法	最終処分方法	発生量	単位	処理方法	最終処分方法	名称	所在地	処理方法	最終処分方法	名称	所在地	処理方法	最終処分方法	名称	所在地
記	1					kg												
	2					kg												
	3					kg												
	4					kg												
	5					kg												
	6					kg												
	7					kg												
	8					kg												
	9					kg												
	10					kg												
	11					kg												
	12					kg												
	13					kg												
	14					kg												
	15					kg												

①自己中間処理方法コード表

A1: 焼却
A2: 焼却炉
A3: 焼却炉
A4: 焼却炉
A5: 焼却炉
A6: 焼却炉
A7: 焼却炉
A8: 焼却炉
A9: 焼却炉
A10: 焼却炉
A11: 焼却炉
A12: 焼却炉
A13: 焼却炉
A14: 焼却炉
A15: 焼却炉
A16: 焼却炉
A17: 焼却炉
A18: 焼却炉
A19: 焼却炉
A20: 焼却炉
A21: 焼却炉
A22: 焼却炉
A23: 焼却炉
A24: 焼却炉
A25: 焼却炉
A26: 焼却炉
A27: 焼却炉
A28: 焼却炉
A29: 焼却炉
A30: 焼却炉
A31: 焼却炉
A32: 焼却炉
A33: 焼却炉
A34: 焼却炉
A35: 焼却炉
A36: 焼却炉
A37: 焼却炉
A38: 焼却炉
A39: 焼却炉
A40: 焼却炉
A41: 焼却炉
A42: 焼却炉
A43: 焼却炉
A44: 焼却炉
A45: 焼却炉
A46: 焼却炉
A47: 焼却炉
A48: 焼却炉
A49: 焼却炉
A50: 焼却炉
A51: 焼却炉
A52: 焼却炉
A53: 焼却炉
A54: 焼却炉
A55: 焼却炉
A56: 焼却炉
A57: 焼却炉
A58: 焼却炉
A59: 焼却炉
A60: 焼却炉
A61: 焼却炉
A62: 焼却炉
A63: 焼却炉
A64: 焼却炉
A65: 焼却炉
A66: 焼却炉
A67: 焼却炉
A68: 焼却炉
A69: 焼却炉
A70: 焼却炉
A71: 焼却炉
A72: 焼却炉
A73: 焼却炉
A74: 焼却炉
A75: 焼却炉
A76: 焼却炉
A77: 焼却炉
A78: 焼却炉
A79: 焼却炉
A80: 焼却炉
A81: 焼却炉
A82: 焼却炉
A83: 焼却炉
A84: 焼却炉
A85: 焼却炉
A86: 焼却炉
A87: 焼却炉
A88: 焼却炉
A89: 焼却炉
A90: 焼却炉
A91: 焼却炉
A92: 焼却炉
A93: 焼却炉
A94: 焼却炉
A95: 焼却炉
A96: 焼却炉
A97: 焼却炉
A98: 焼却炉
A99: 焼却炉
A100: 焼却炉

②最終処分場方法コード表

A1: 焼却
A2: 焼却炉
A3: 焼却炉
A4: 焼却炉
A5: 焼却炉
A6: 焼却炉
A7: 焼却炉
A8: 焼却炉
A9: 焼却炉
A10: 焼却炉
A11: 焼却炉
A12: 焼却炉
A13: 焼却炉
A14: 焼却炉
A15: 焼却炉
A16: 焼却炉
A17: 焼却炉
A18: 焼却炉
A19: 焼却炉
A20: 焼却炉
A21: 焼却炉
A22: 焼却炉
A23: 焼却炉
A24: 焼却炉
A25: 焼却炉
A26: 焼却炉
A27: 焼却炉
A28: 焼却炉
A29: 焼却炉
A30: 焼却炉
A31: 焼却炉
A32: 焼却炉
A33: 焼却炉
A34: 焼却炉
A35: 焼却炉
A36: 焼却炉
A37: 焼却炉
A38: 焼却炉
A39: 焼却炉
A40: 焼却炉
A41: 焼却炉
A42: 焼却炉
A43: 焼却炉
A44: 焼却炉
A45: 焼却炉
A46: 焼却炉
A47: 焼却炉
A48: 焼却炉
A49: 焼却炉
A50: 焼却炉
A51: 焼却炉
A52: 焼却炉
A53: 焼却炉
A54: 焼却炉
A55: 焼却炉
A56: 焼却炉
A57: 焼却炉
A58: 焼却炉
A59: 焼却炉
A60: 焼却炉
A61: 焼却炉
A62: 焼却炉
A63: 焼却炉
A64: 焼却炉
A65: 焼却炉
A66: 焼却炉
A67: 焼却炉
A68: 焼却炉
A69: 焼却炉
A70: 焼却炉
A71: 焼却炉
A72: 焼却炉
A73: 焼却炉
A74: 焼却炉
A75: 焼却炉
A76: 焼却炉
A77: 焼却炉
A78: 焼却炉
A79: 焼却炉
A80: 焼却炉
A81: 焼却炉
A82: 焼却炉
A83: 焼却炉
A84: 焼却炉
A85: 焼却炉
A86: 焼却炉
A87: 焼却炉
A88: 焼却炉
A89: 焼却炉
A90: 焼却炉
A91: 焼却炉
A92: 焼却炉
A93: 焼却炉
A94: 焼却炉
A95: 焼却炉
A96: 焼却炉
A97: 焼却炉
A98: 焼却炉
A99: 焼却炉
A100: 焼却炉

③最終処分場名称コード表

A1: 焼却
A2: 焼却炉
A3: 焼却炉
A4: 焼却炉
A5: 焼却炉
A6: 焼却炉
A7: 焼却炉
A8: 焼却炉
A9: 焼却炉
A10: 焼却炉
A11: 焼却炉
A12: 焼却炉
A13: 焼却炉
A14: 焼却炉
A15: 焼却炉
A16: 焼却炉
A17: 焼却炉
A18: 焼却炉
A19: 焼却炉
A20: 焼却炉
A21: 焼却炉
A22: 焼却炉
A23: 焼却炉
A24: 焼却炉
A25: 焼却炉
A26: 焼却炉
A27: 焼却炉
A28: 焼却炉
A29: 焼却炉
A30: 焼却炉
A31: 焼却炉
A32: 焼却炉
A33: 焼却炉
A34: 焼却炉
A35: 焼却炉
A36: 焼却炉
A37: 焼却炉
A38: 焼却炉
A39: 焼却炉
A40: 焼却炉
A41: 焼却炉
A42: 焼却炉
A43: 焼却炉
A44: 焼却炉
A45: 焼却炉
A46: 焼却炉
A47: 焼却炉
A48: 焼却炉
A49: 焼却炉
A50: 焼却炉
A51: 焼却炉
A52: 焼却炉
A53: 焼却炉
A54: 焼却炉
A55: 焼却炉
A56: 焼却炉
A57: 焼却炉
A58: 焼却炉
A59: 焼却炉
A60: 焼却炉
A61: 焼却炉
A62: 焼却炉
A63: 焼却炉
A64: 焼却炉
A65: 焼却炉
A66: 焼却炉
A67: 焼却炉
A68: 焼却炉
A69: 焼却炉
A70: 焼却炉
A71: 焼却炉
A72: 焼却炉
A73: 焼却炉
A74: 焼却炉
A75: 焼却炉
A76: 焼却炉
A77: 焼却炉
A78: 焼却炉
A79: 焼却炉
A80: 焼却炉
A81: 焼却炉
A82: 焼却炉
A83: 焼却炉
A84: 焼却炉
A85: 焼却炉
A86: 焼却炉
A87: 焼却炉
A88: 焼却炉
A89: 焼却炉
A90: 焼却炉
A91: 焼却炉
A92: 焼却炉
A93: 焼却炉
A94: 焼却炉
A95: 焼却炉
A96: 焼却炉
A97: 焼却炉
A98: 焼却炉
A99: 焼却炉
A100: 焼却炉

注：15行以上の記入欄が必要な場合は、あらかじめ用紙をコピーして使用して下さい。

産業廃棄物処理実態調査票(平成25年度実績)【その3】

水銀を含む製品(水銀添加製品)の使用・保管、廃棄及び処理の状況
(平成25年4月1日～平成26年3月31日の1年間)

		以下の製品について 必ず記入して下さい。		蛍光管・ボタン電池以外の水銀添加製品について、 下の「①水銀添加製品コード表」から該当する 製品の記号を選び、記入して下さい。		
①水銀添加製品の種類		蛍光管 (一般照明用)	ボタン電池 (空気圧鉛電池のみ)			
②使用の有無(平成25年度)		あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
③使用量 (平成25年度)		値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)
④使用前保管量 (平成25年度末時点)		値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)
⑤⑥⑦の廃棄物の種類		①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()	①に同じ その他()
⑥廃棄前保管量 (平成25年度末時点)		値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)
⑦廃棄量 (平成25年度)		値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)	値、kg、g (単位に○)
⑧処理方法 (複数選択可。「⑧処理方法 コード表」から選択して記入し て下さい。また、Z9を選択し た場合は具体的方法をご記入下 さい)						
⑨自社や委託先の中間処 理方法 (複数選択可。「⑨自社 や委託先の中間処理方法 コード表」から選択して 記入して下さい。Zを選 択した場合は具体的方法 をご記入下さい)	I					
	II					
⑩⑧⑨の処理先	名称					
	所在地	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村	都道府県 市町村

①水銀添加製品コード表

A：ガラス製水銀温度計
B：水銀充填式温度計
C：高圧用ダイヤフラムシール圧力計
D：気圧計
E：水銀体温計
F：水銀血圧計
G：歯科用アマルガム
H：医薬品
I：塗料
J：水銀化合物(試薬)
K：水銀ランプ
L：冷蔵庫蛍光灯
M：製造工程から排出される水銀含有物
N：その他
〔具体的に〕

⑧処理方法コード表

Q1：自社の処分場で埋立処分した。
V1：自社で再利用した。
W1：売却(利益があった)した。
Z1：自社で保管している。
S1：処理業者の処分場で直接埋立処理した。
U1：処理業者に中間処理(資源化・リサイクルを
含む)を委託した。
X1：廃品回収(資源)業者、あるいは納入業者、
関連企業等で再生処理をした。
Z3：不動産(ビル)管理会社が自社のものとして
処理等をした。
Z4：納入業者に返却した。
Z9：その他
〔具体的に〕

⑨自社や委託先の中間処理方法コード表

A1：焼却 (熱回収あり)
A2：焼却 (熱回収なし)
G：破砕
J1：溶解 (熱回収あり)
J2：溶解 (熱回収なし)
K：切断
O：リグレット
Q：固型化
V：濃縮
X：選別
Y：焼結 (水銀リサイクル)
Z：その他
↓
〔具体的に〕

調査対象業種：処理業者

産業廃棄物(再生処理物)処理実態調査票(平成25年度実績)【その1】

処理業者

※ この欄は記入しないで下さい。

調査票番号

1. 本調査の対象期間は、平成25年度(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の1年間です。
2. 本調査は、京都市内で排出された産業廃棄物(再生処理物)の処理状況について調査するものです。品目や処理方法等別に、全体の処理量を記入の上、京都市内から排出された「おおよその割合」をご記入下さい。(次ページの③参照)そして、最終処分又は再生利用までの流れをご記入下さい。
3. 別紙の記入例を参考に、ご記入下さい。
4. ご質問やご不明な点がございましたら、下記の調査委託先の(株)地域計画建築研究所(通称アルバック)までお電話やメール等でお問い合わせ下さい。

記入年月日	平成 年 月 日		
事業所の概要	事業所名		所在地
	許可番号 (左詰で記入)		
	代表者氏名		記入者氏名 (所属部課) ()
	電話番号	() -	e-mail

調査票のダウンロードや電子メールでの送付等について

- 1 エクセル形式の調査票を、京都市のホームページ、又は、調査委託先の(株)地域計画建築研究所のホームページからダウンロードできます。
 - ・京都市の産業廃棄物実態調査のページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000175624.html>
 - ・(株)地域計画建築研究所のページ <http://www.arpak.co.jp> [新着情報欄をご覧ください]
- 2 エクセル形式でご回答された場合は、なるべく電子メール(email)でご送付下さるよう、お願いいたします。
 - ・電子メールの送付先 3rresearch@arpak.co.jp
- 3 お問い合わせ先(調査委託機関)

(株)地域計画建築研究所 産業廃棄物実態調査担当
 TEL 0120 - 955 - 612 (フリーダイヤル) 、 FAX 06 - 6941 - 7478
 email : 3rresearch@arpak.co.jp
<http://www.arpak.co.jp>
 〒540 - 0001 大阪市中央区城見1-4-70 住友生命OBPプラザビル

産業廃棄物(再生処理物)処理実績調査票【その2】(設問①～⑩の流れに従って記入して下さい。)

① 廃棄物の種類	② 中間処理の方法 (下のコード番から番号を記入)			③ 中間処理後の廃棄物の用途 (下のコード番から番号を記入して下さい)	④ 最終処分時または再生利用先		⑤ 処理済し廃棄物または最終処分物の名称 (※) 処理済し廃棄物または最終処分物の名称を記入して下さい	⑥ 処理済し廃棄物または最終処分物の数量 (単位) t, m, kg
	1次処理	2次処理	3次処理		⑦ 名称(会社名)	⑧ 所在地		
1								t m kg
2								t m kg
3								t m kg
4								t m kg
5								t m kg
6								t m kg
7								t m kg
8								t m kg
9								t m kg
10								t m kg
11								t m kg
12								t m kg

同一の廃棄物(再生処理物)であって、異なる処理を行ったいたり、処理し先の立場する市町村が異なる(2～9の処理)場合は、それぞれから行を分けて記入して下さい。

中間処理をせず、最終処分・再生利用をされている場合は、具体的な処分方法を記入して下さい。

①②が同じ場合、最終処分の割合を記入して下さい(10%未満の場合、四捨五入して下さい)。分からない場合は無理に記入して下さい。

中間処理の有無にかかわらず、最終処分・再生利用の方法を記入して下さい。

④中間処理後の用途は、最終処分・再生利用の方法を記入して下さい。

⑤処理済し廃棄物または最終処分物の名称は、中間処理後の用途が異なる場合は、行を分けて記入して下さい。

⑥処理済し廃棄物または最終処分物の数量は、中間処理後の用途が異なる場合は、行を分けて記入して下さい。

① 廃棄物の種類	② 中間処理の方法 (下のコード番から番号を記入)	③ 中間処理後の廃棄物の用途 (下のコード番から番号を記入して下さい)	④ 最終処分時または再生利用先	⑤ 処理済し廃棄物または最終処分物の名称 (※) 処理済し廃棄物または最終処分物の名称を記入して下さい	⑥ 処理済し廃棄物または最終処分物の数量 (単位) t, m, kg
	1次処理	2次処理	3次処理	⑦ 名称(会社名)	⑧ 所在地
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

記入欄が不足する場合は、お手数ですが、用紙をコピー、または、シートを追加(電子データの場合同)などしていただき、ご記入下さい。

- ② 中間処理の方法コード表
- A1: 焼却(焼却炉あり)
 - A2: 焼却(焼却炉なし)
 - B: 粉砕
 - C: 圧入
 - D: 圧入
 - E: 圧入
 - F: 圧入
 - G: 粉砕
 - H: 圧入
 - I: 圧入
 - J1: 焼却(焼却炉あり)
 - J2: 焼却(焼却炉なし)
 - K: 圧入
 - L: 焼却
 - M: 焼却炉
 - N: 焼却炉
 - O: 焼却炉
 - P: 焼却炉
 - Q: 焼却炉
 - R: 焼却炉
 - S: 焼却炉
 - T: 焼却炉
 - U: 焼却炉
 - V: 焼却炉
 - W: 焼却炉
 - X: 焼却炉
 - Y: 焼却炉
 - Z: 焼却炉

- ③ 最終処分・再生利用等の方法コード表
- 最終処分
1. 自社の処分場にて埋立処分
 2. 業者に委託して埋立処分
 3. 自社で埋立
 4. 業者に委託(洗浄処理が伴った場合)
 5. 業者に委託(洗浄処理が伴った場合)
 6. その他(種別に具体的に方法を記入)
- 再生利用
1. 自社で再生
 2. 業者に委託
 3. 業者に委託
 4. 業者に委託
 5. 業者に委託
 6. その他(種別に具体的に方法を記入)

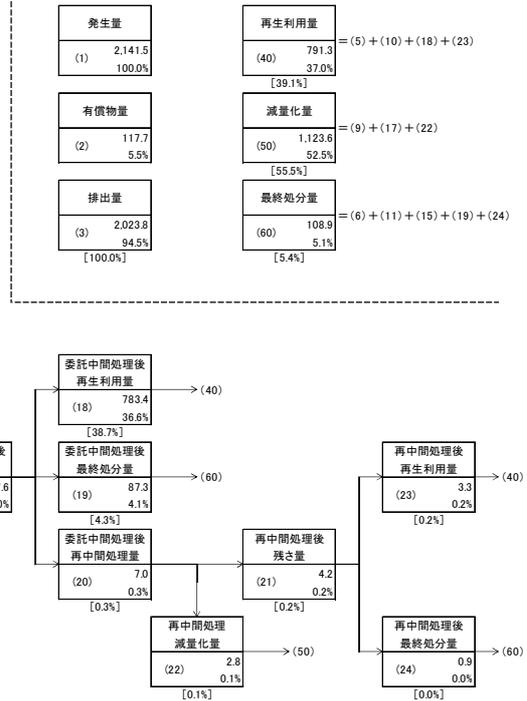
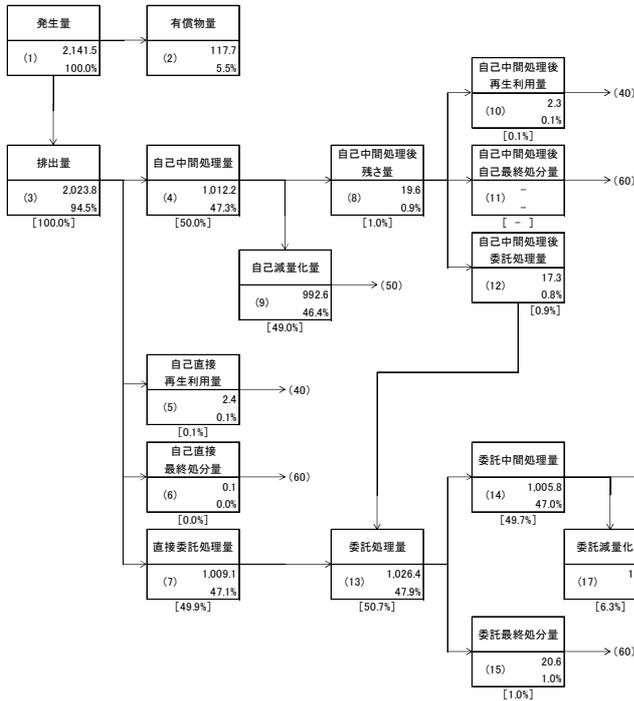
- ④ 資源化の用途コード表
1. 鉄鋼材料
 2. 非鉄金属材料
 3. 燃料
 4. 木材
 5. 肥料
 6. 肥料
 7. 工業用材料
 8. 土木・建設材料
 9. 再生木材・合板
 10. 繊維・紙類材料
 11. ガラス製材料
 12. プラスチック材料
 13. 再生タイヤ
 14. セメント材料
 15. その他(種別に具体的に方法を記入)

卷末資料(2) 現況の産業廃棄物処理状況
(平成 25 年度)

- ・ 産業廃棄物種類別処理フロー図
- ・ 業種別処理フロー図

- ・ 産業廃棄物種類別処理フロー図

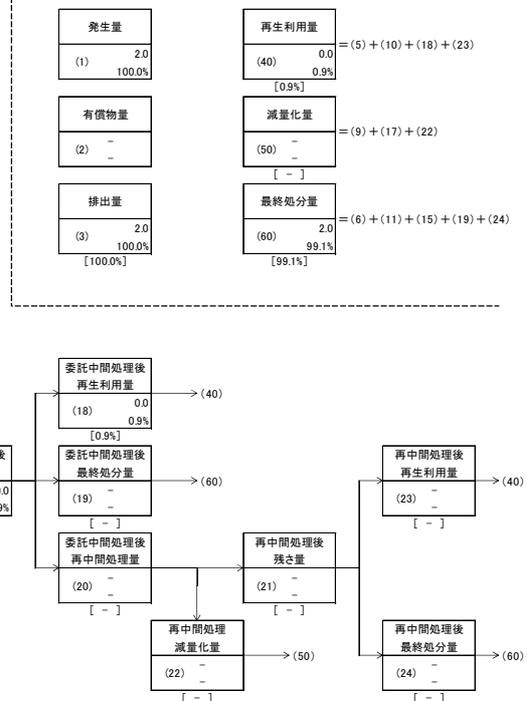
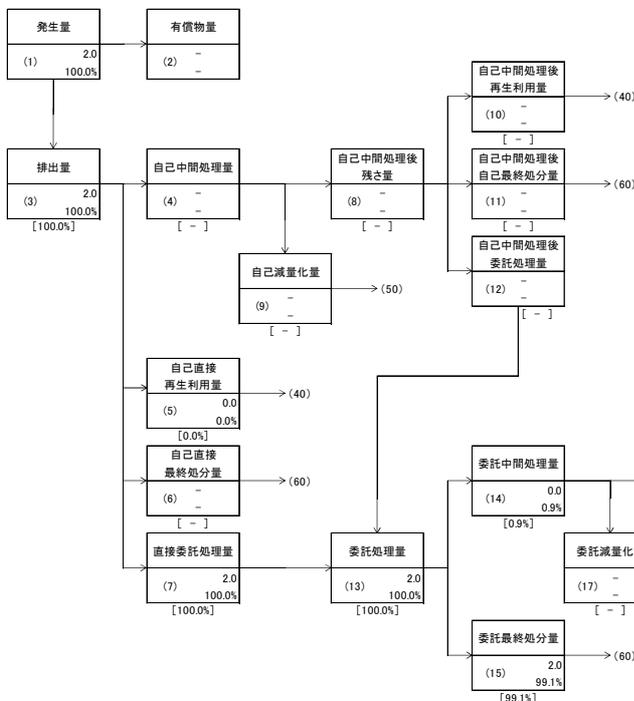
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【全種類】

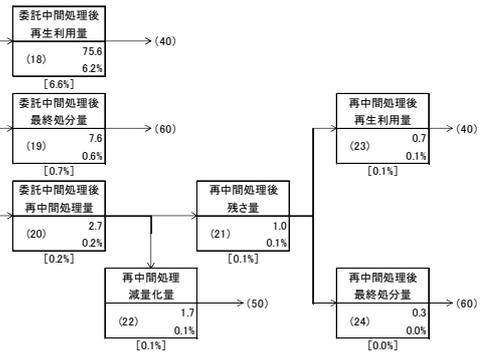
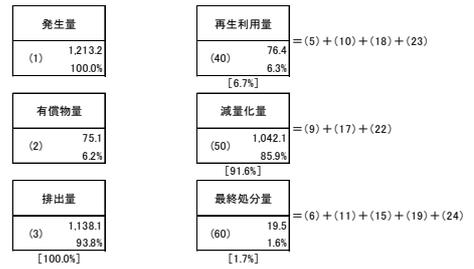
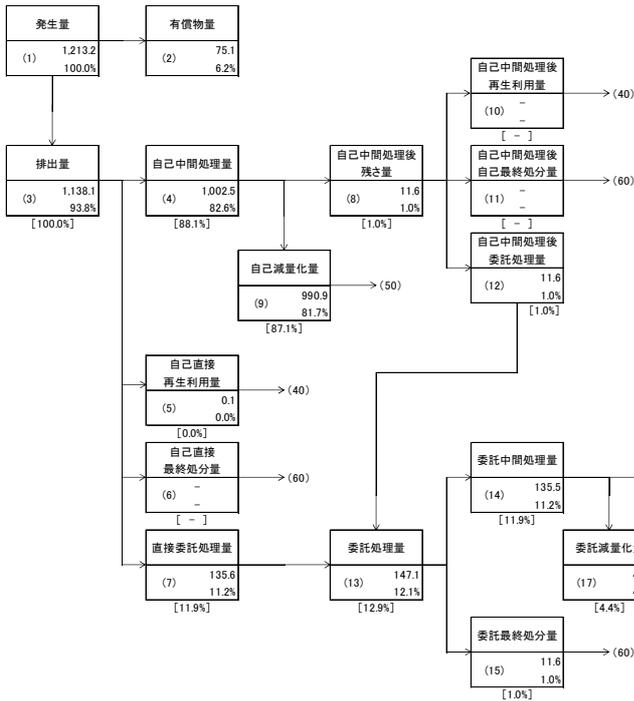
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【燃え殻】

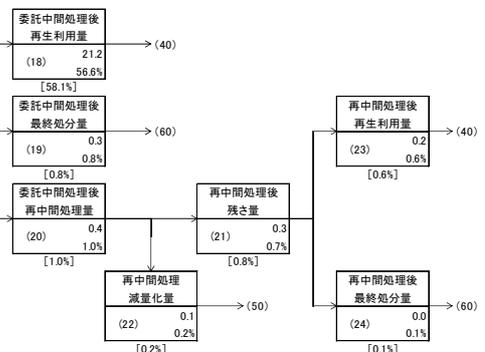
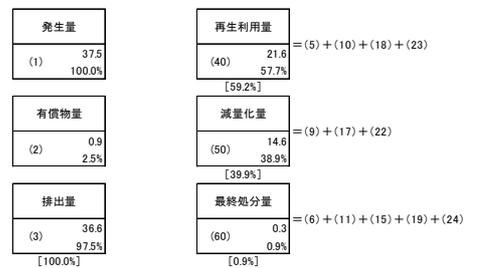
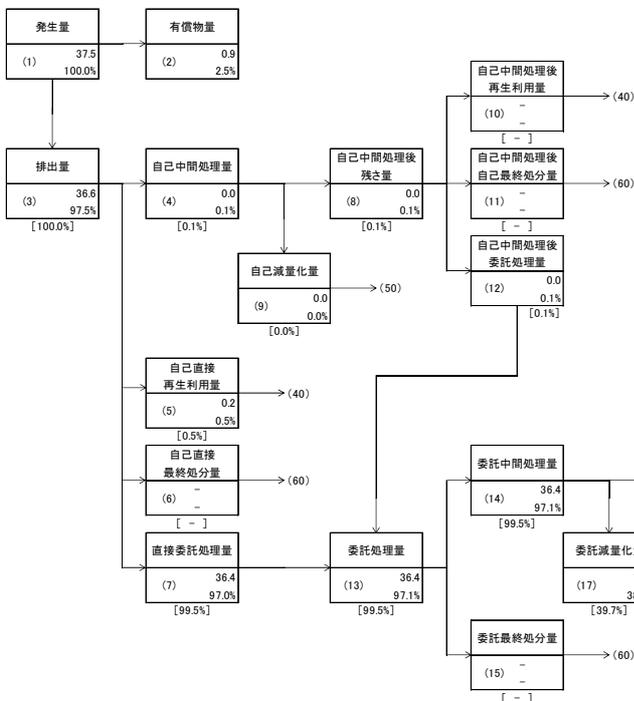
(単位:千L/年)



産業廃棄物の処理状況【汚泥】

※ □内の比率は対発生量の比率、□外の[]内の比率は対排出量の比率

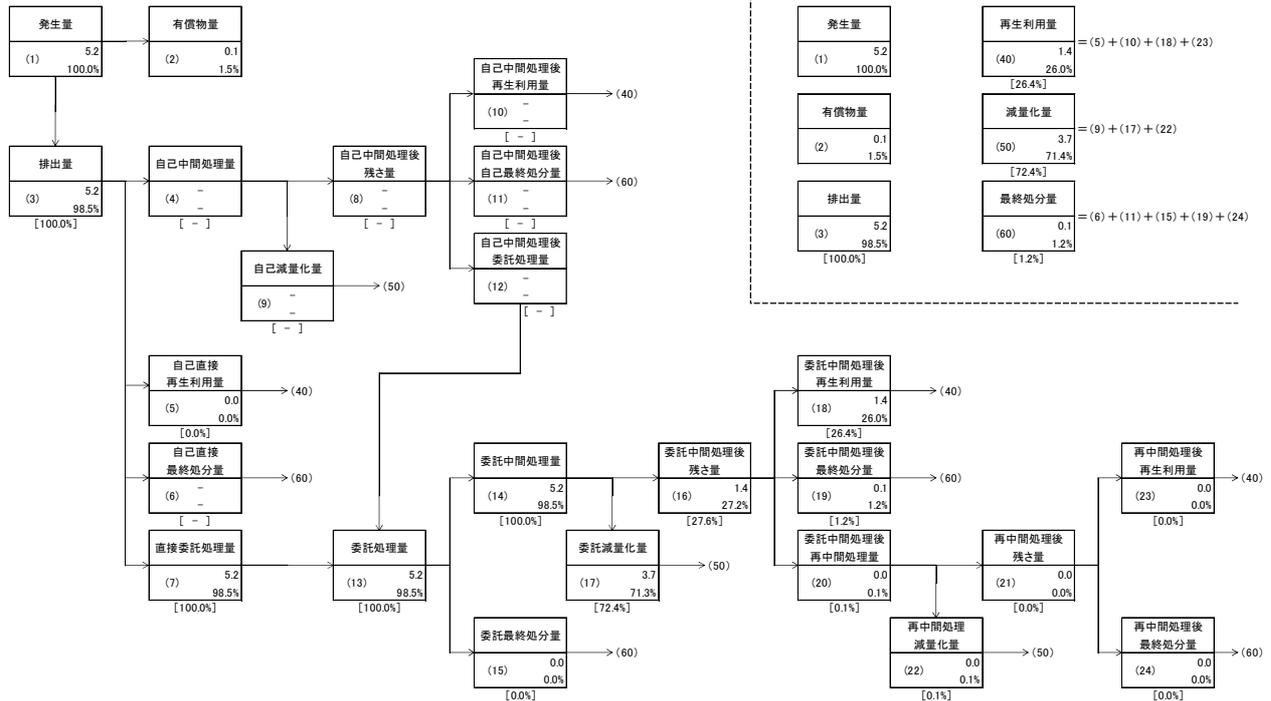
(単位:千L/年)



産業廃棄物の処理状況【廃油】

※ □内の比率は対発生量の比率、□外の[]内の比率は対排出量の比率

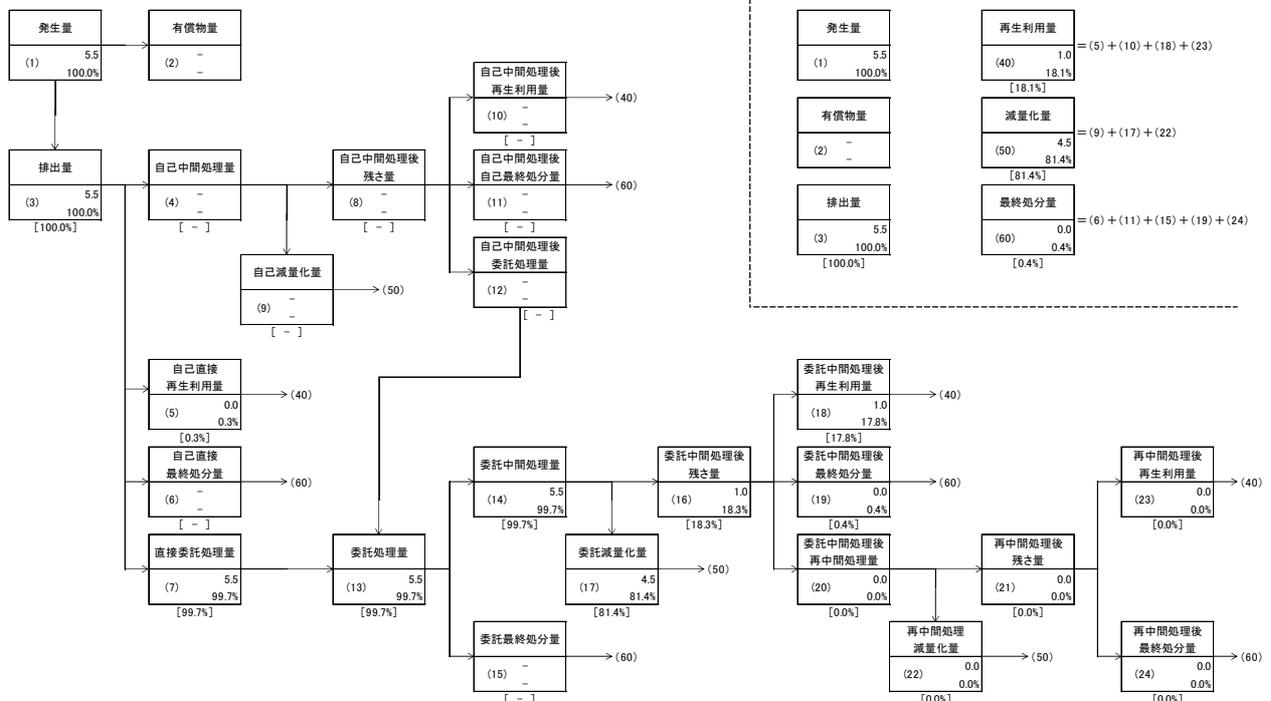
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【廃酸】

※ □内の比率は対発生量の比率、□外の[]内の比率は対排出量の比率

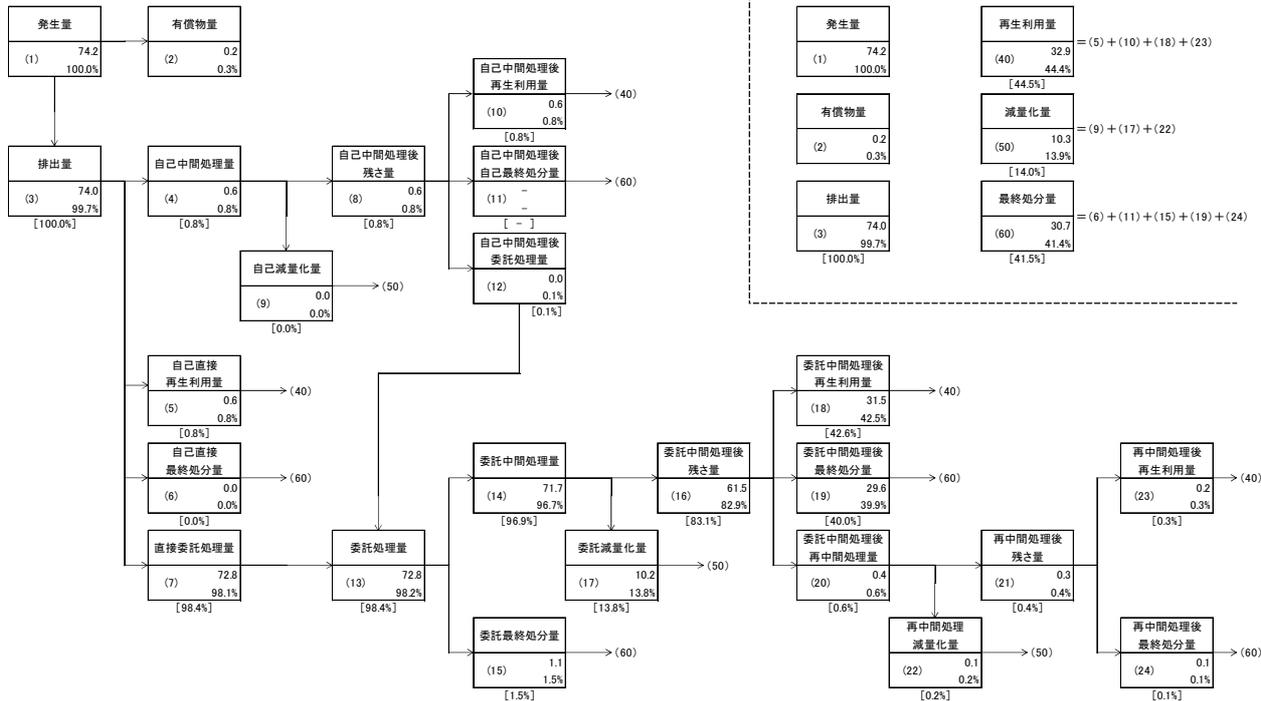
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【廃アルカリ】

※ □内の比率は対発生量の比率、□外の[]内の比率は対排出量の比率

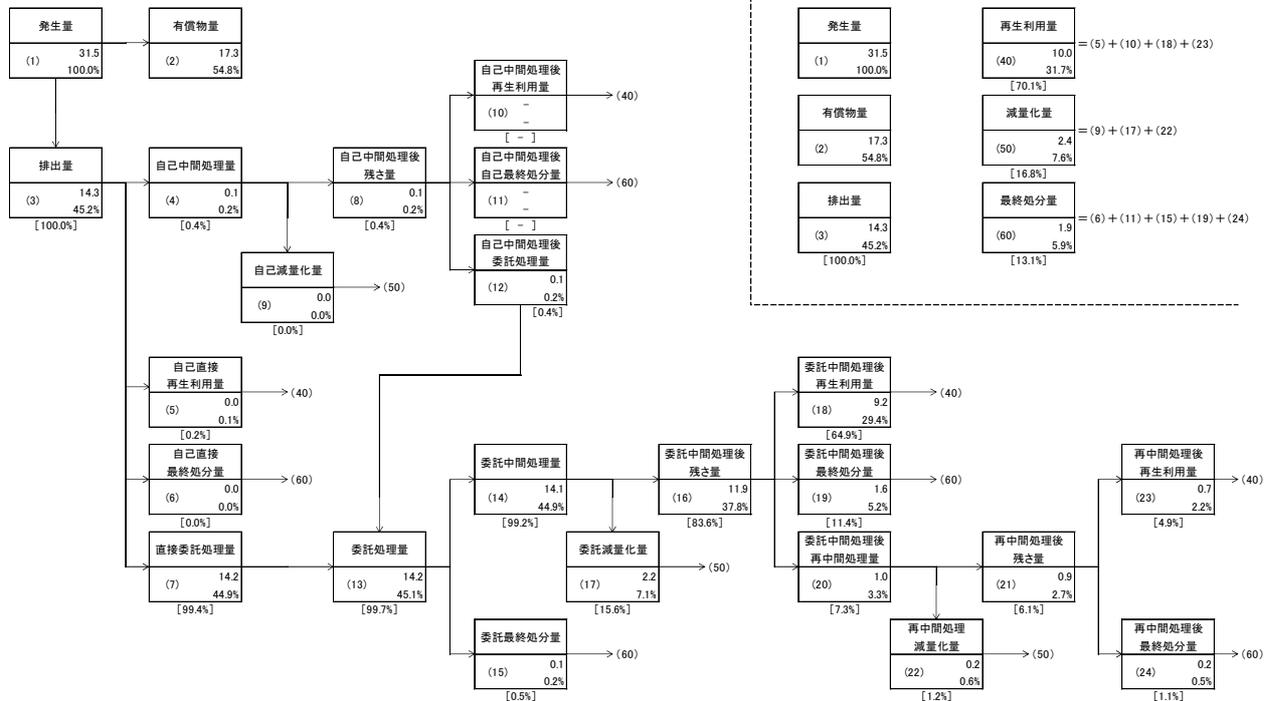
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【 廃プラスチック 】

※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

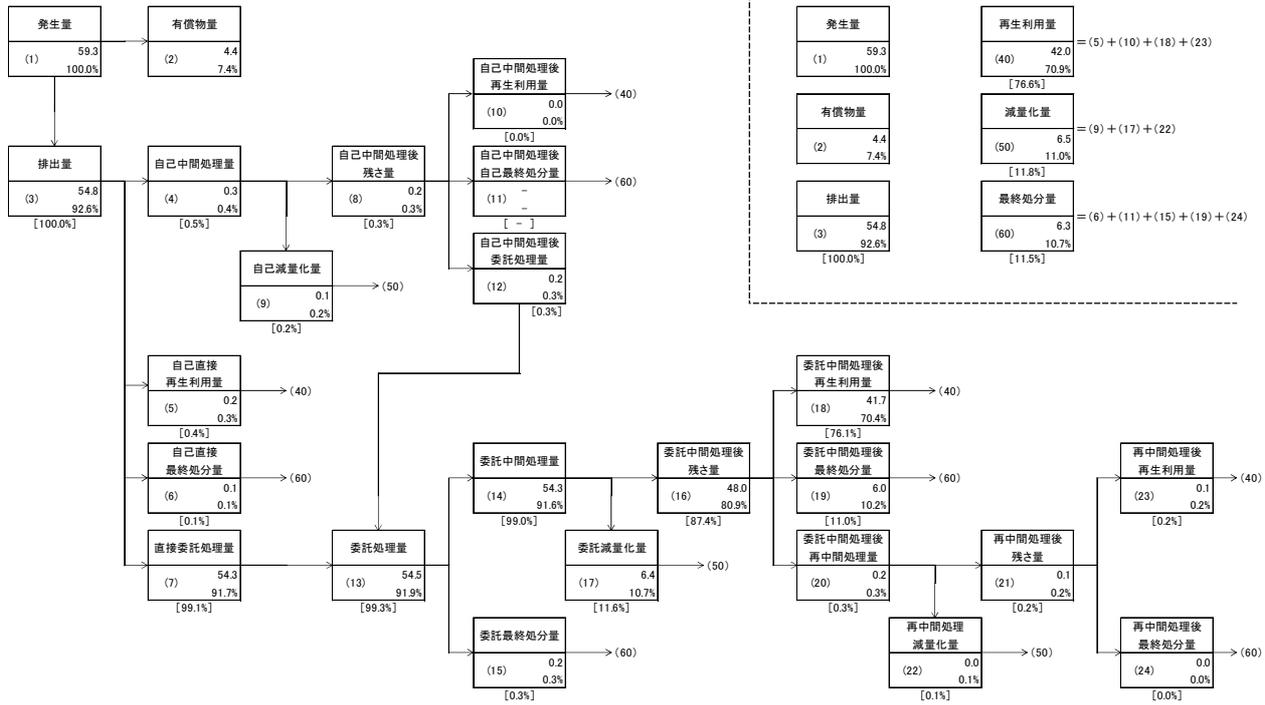
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【 紙くず 】

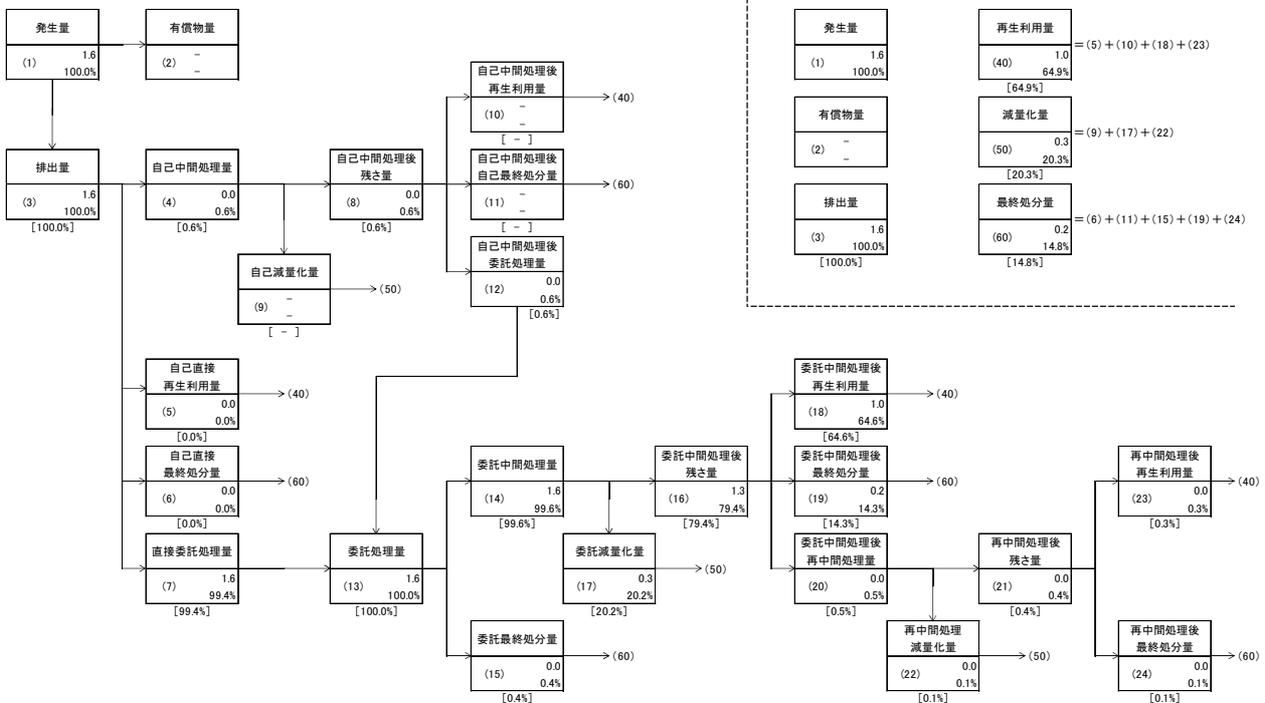
※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

(単位:千t/年)



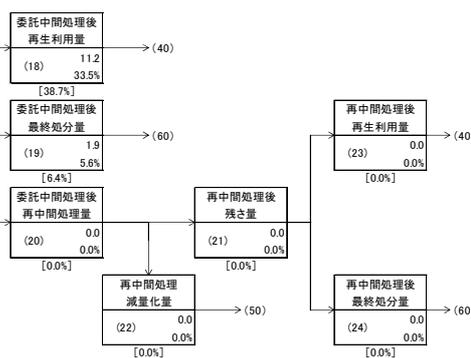
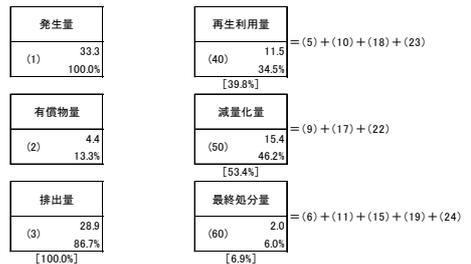
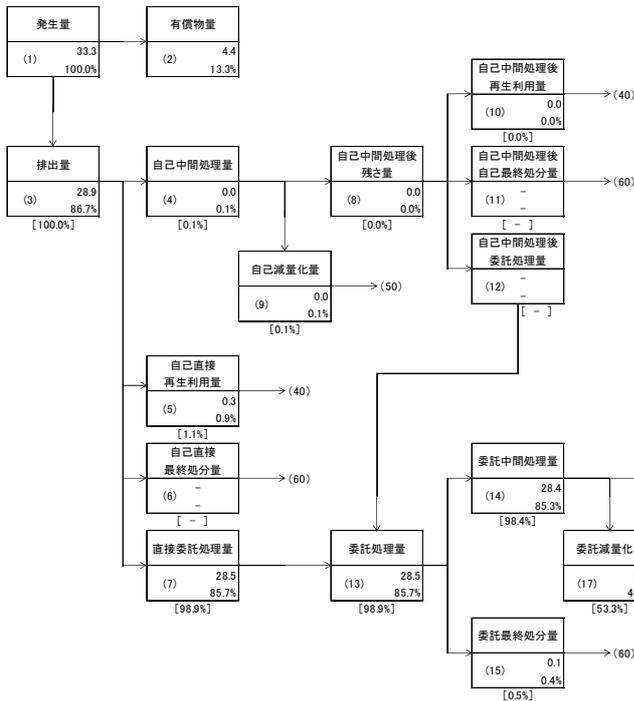
産業廃棄物の処理状況【木くず】

(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【繊維くず】

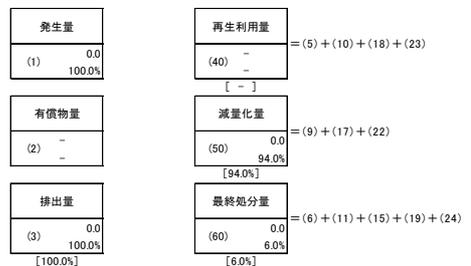
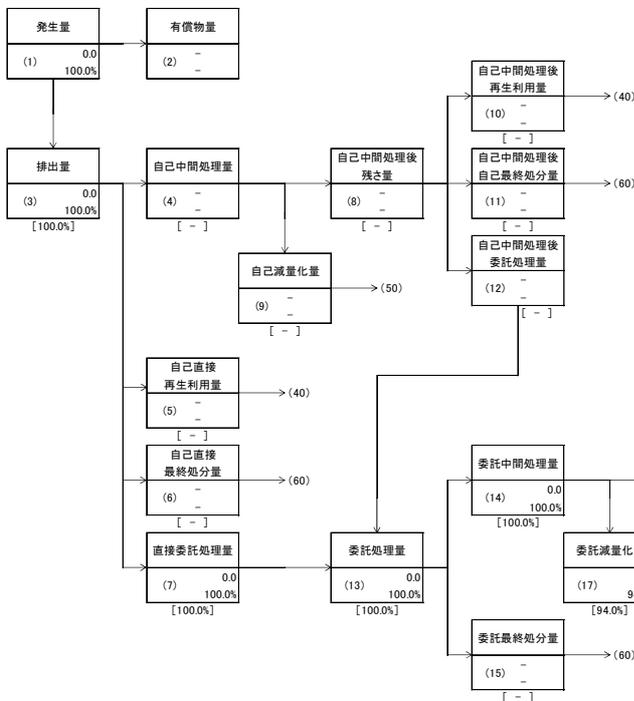
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【動植物性残渣】

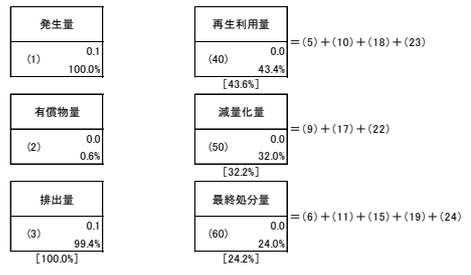
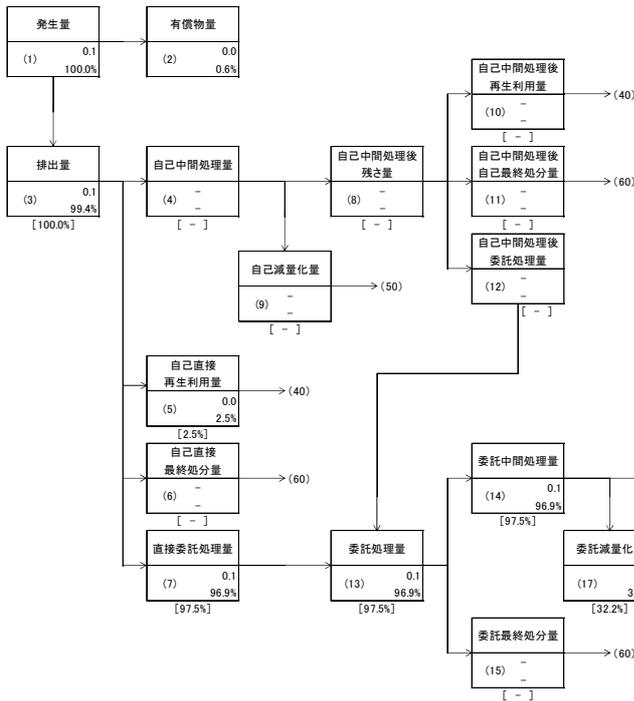
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【動物系固形不棄物】

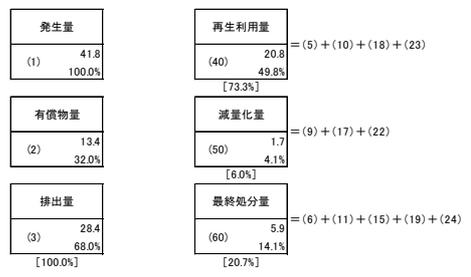
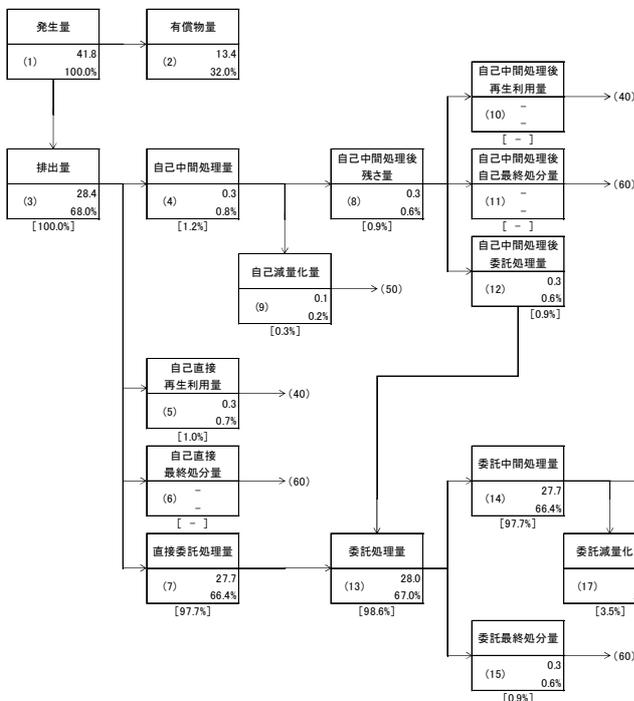
(単位: 千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【 ゴムくず 】

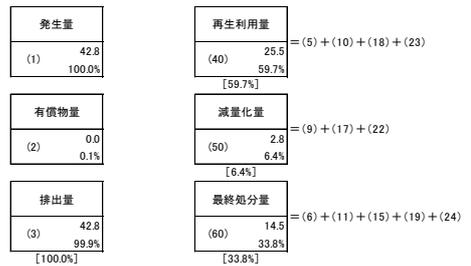
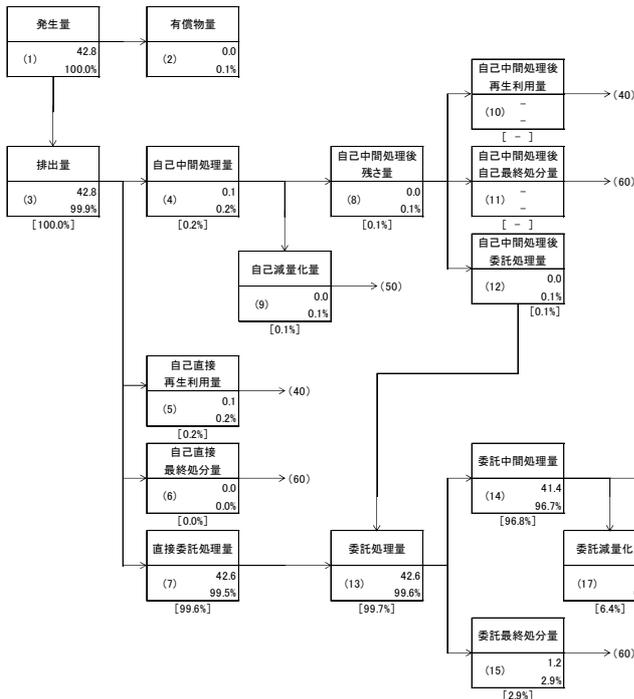
(単位: 千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【 金属くず 】

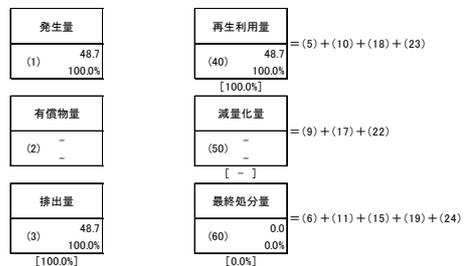
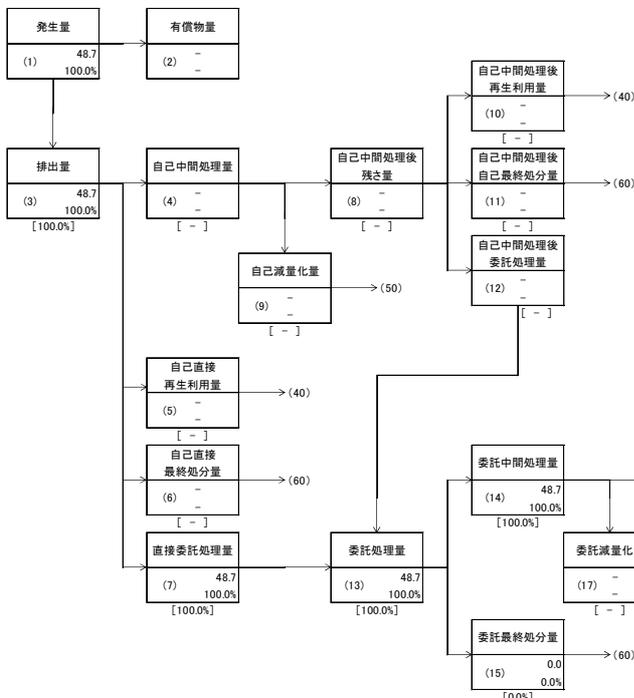
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【ガラス・陶磁器くず等】

※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

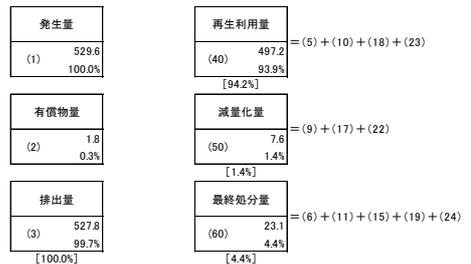
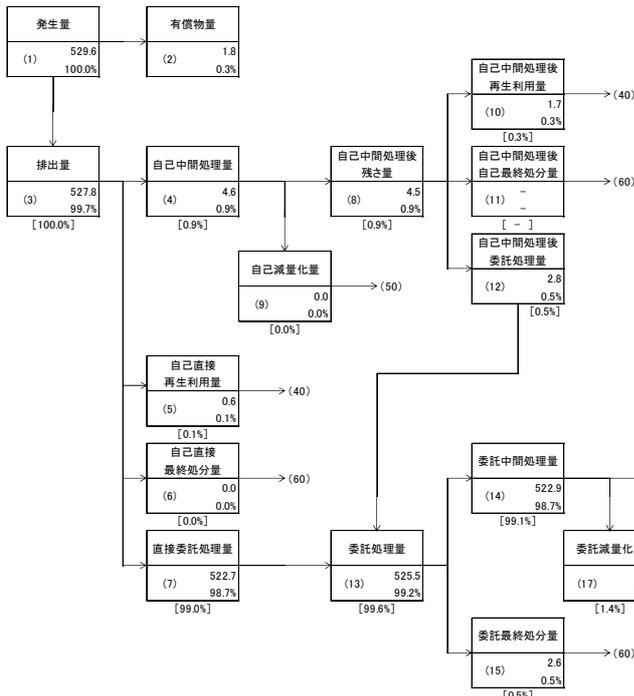
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【鉄さい】

※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

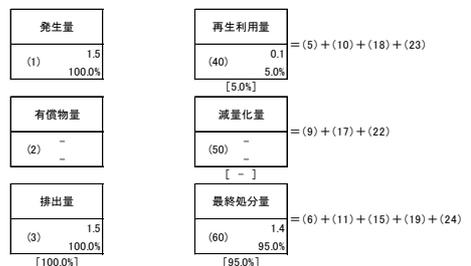
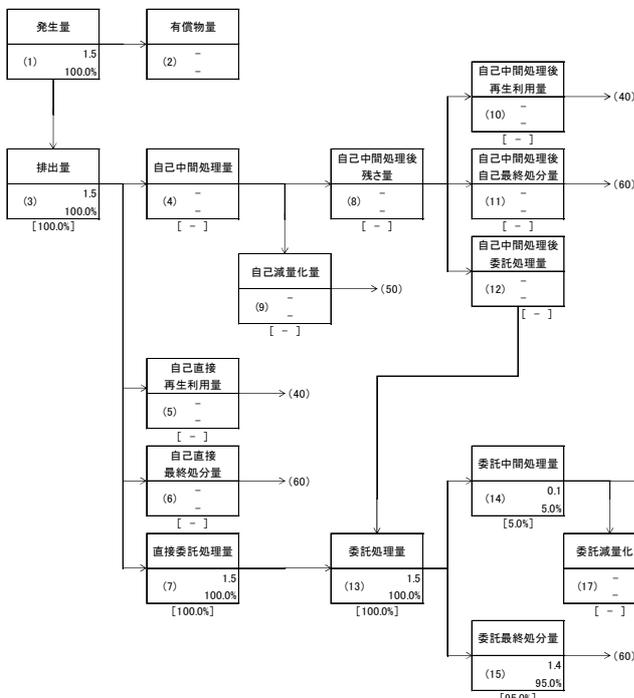
(単位: 千t/年)



産業廃棄物の処理状況【 がれき類 】

※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

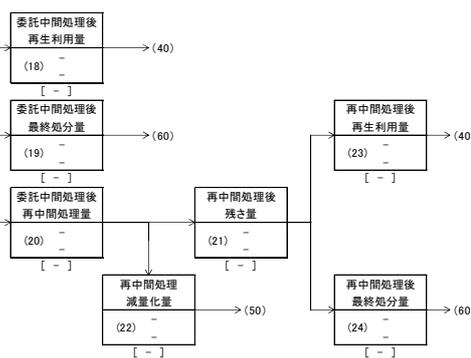
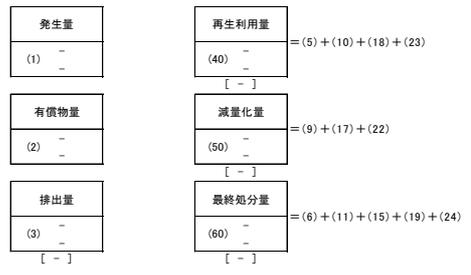
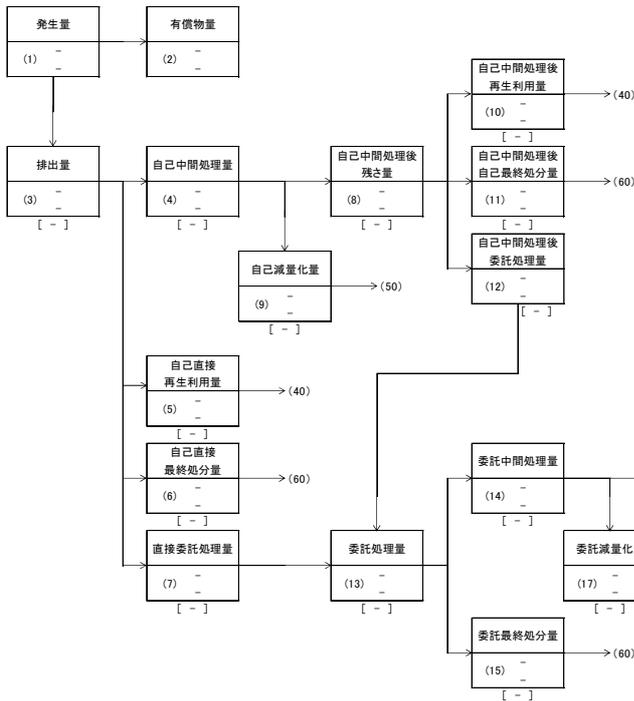
(単位: 千t/年)



産業廃棄物の処理状況【 ばいじん 】

※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

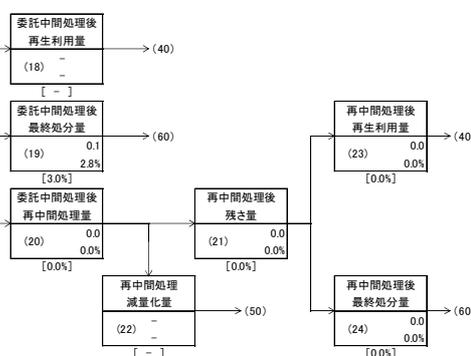
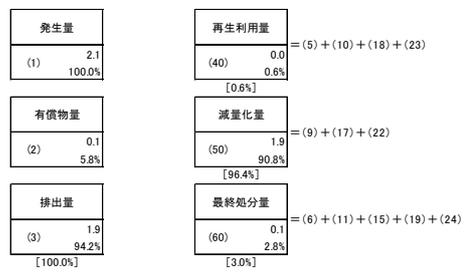
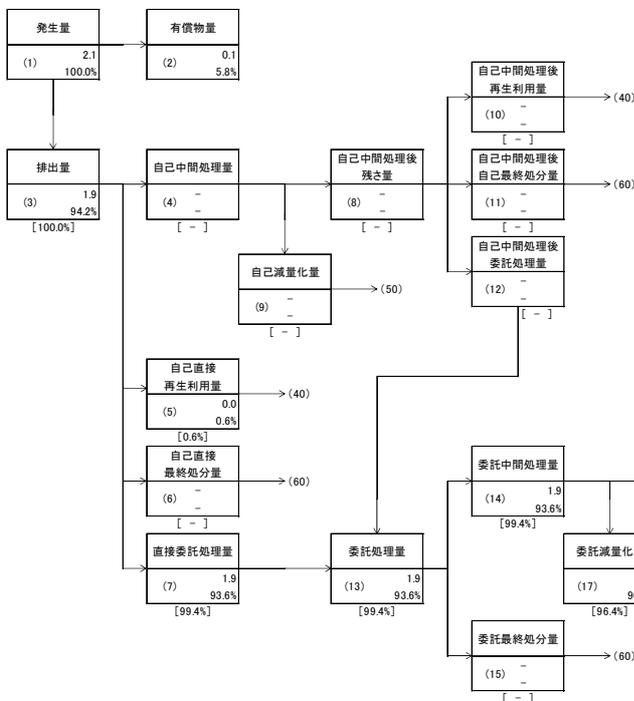
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【第13号廃棄物】

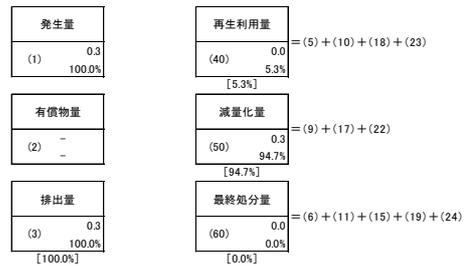
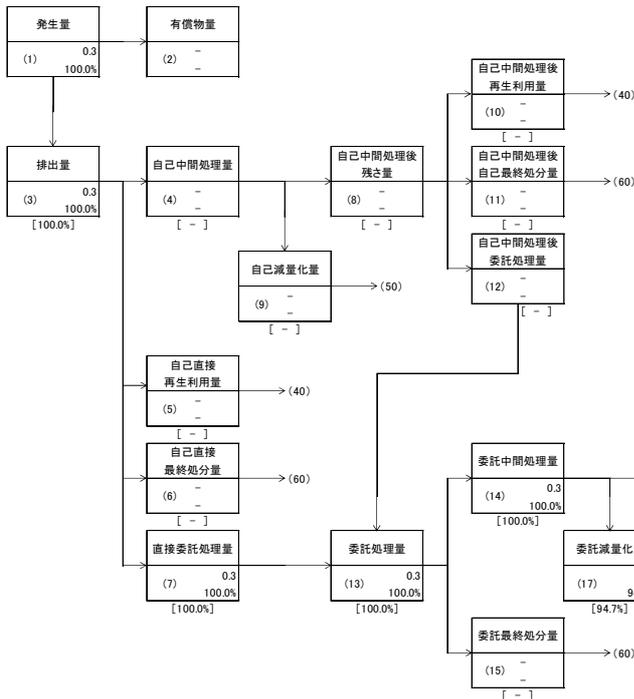
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【特管(廃油)】

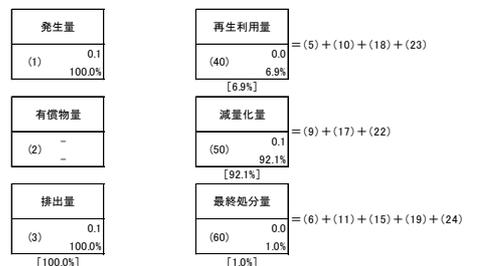
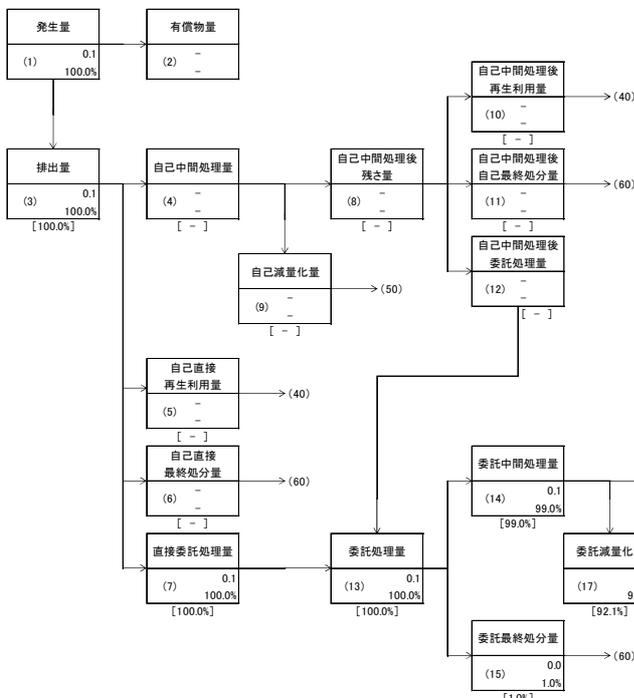
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【特管(廃酸)】

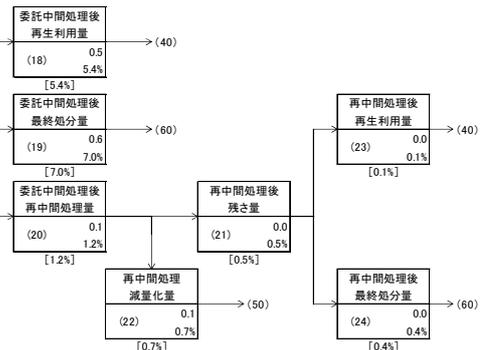
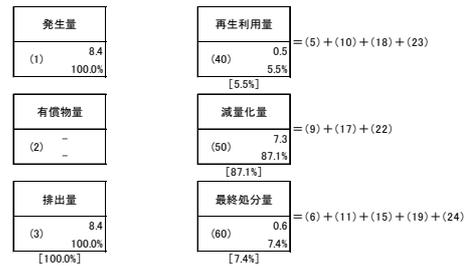
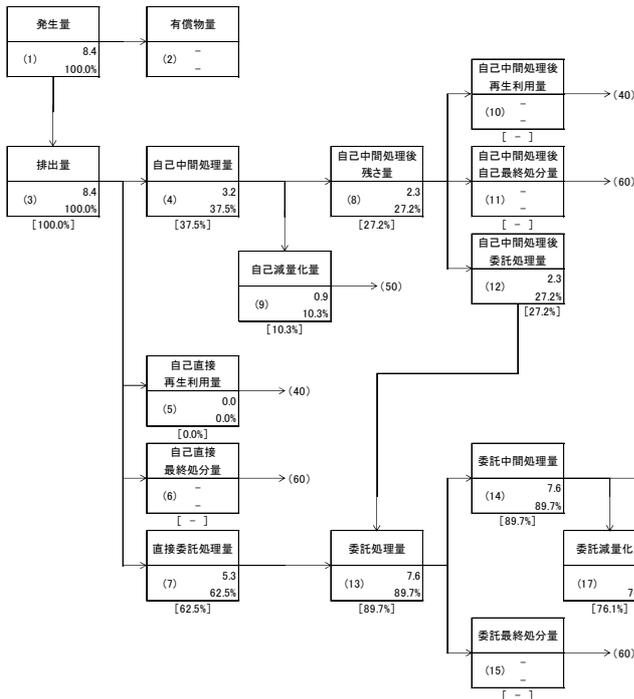
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【特管(廃アルカリ)】

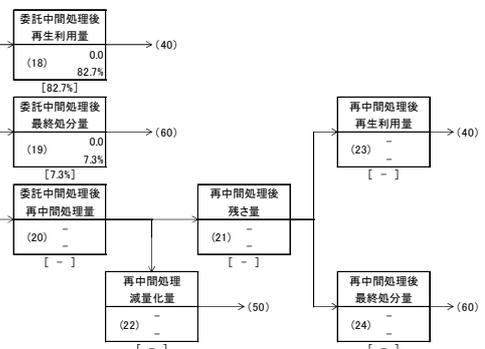
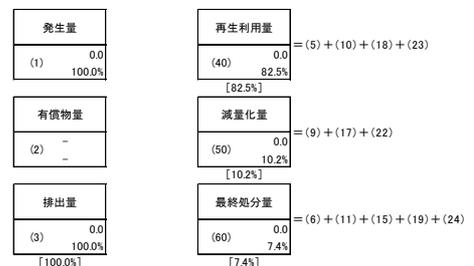
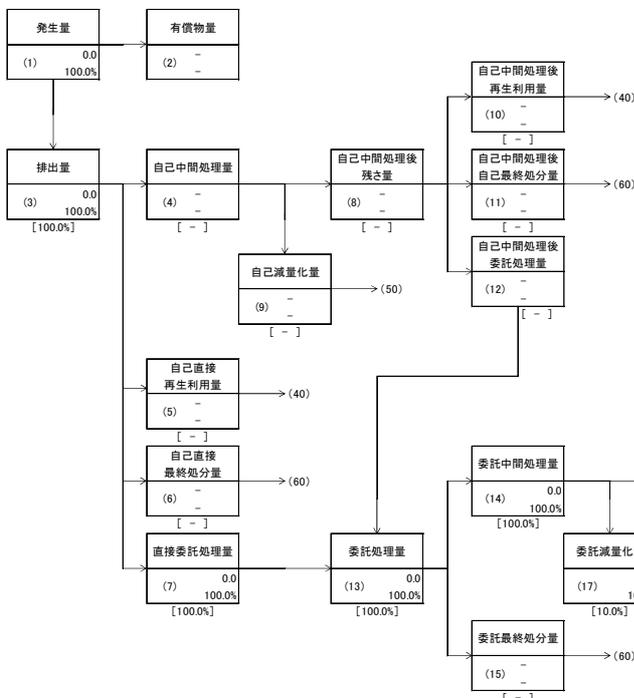
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【 感染性産業廃棄物 】

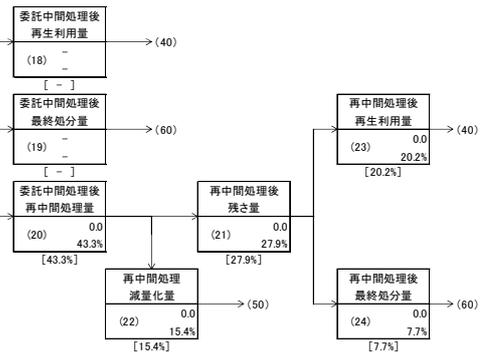
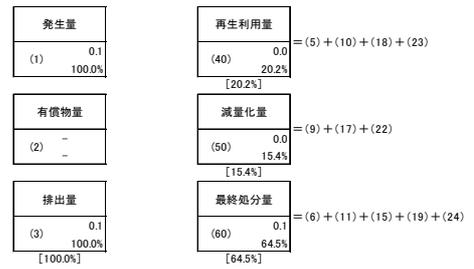
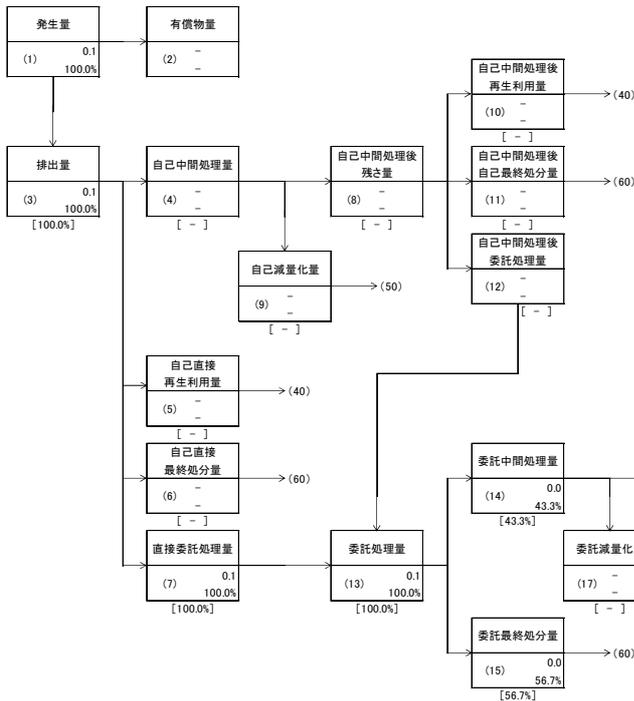
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【 特定(廃PCB等) 】

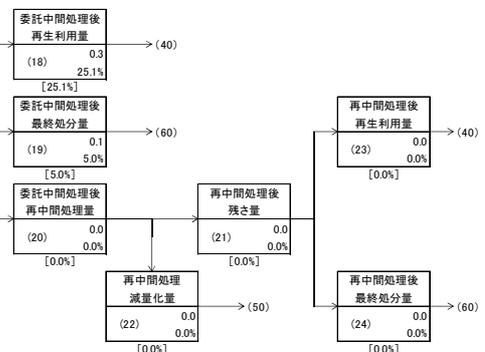
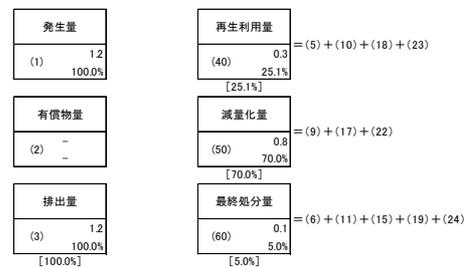
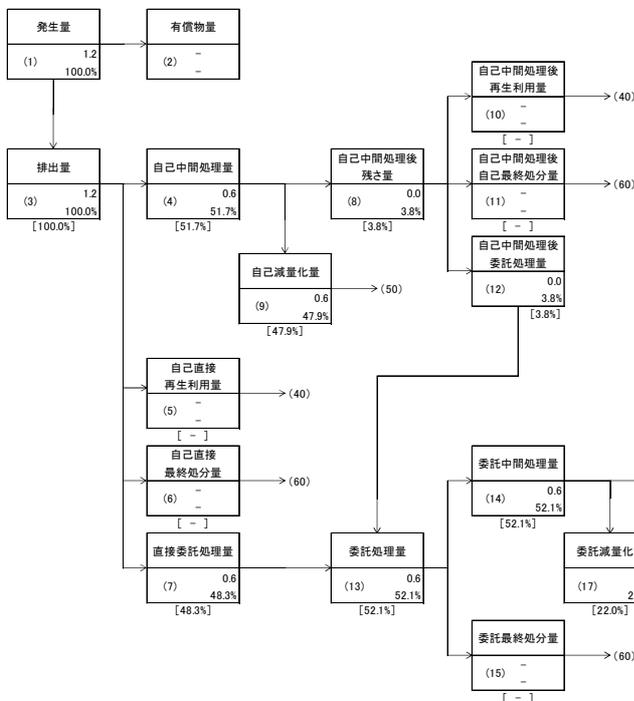
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【特定(廃石綿等)】

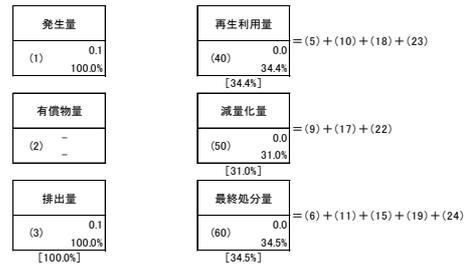
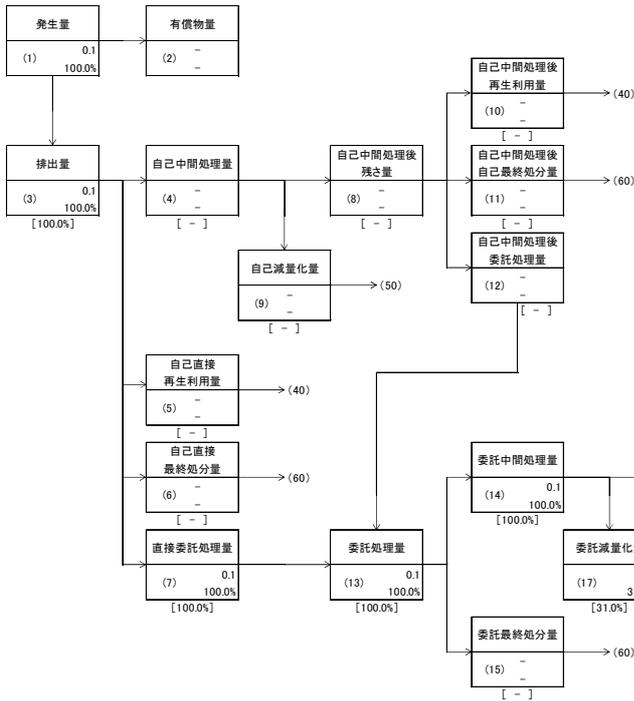
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【特定(廃油)】

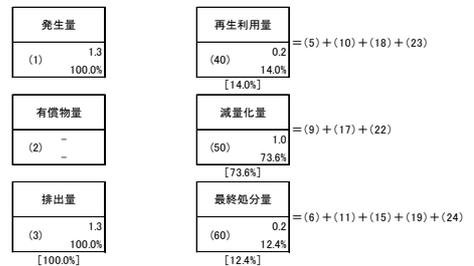
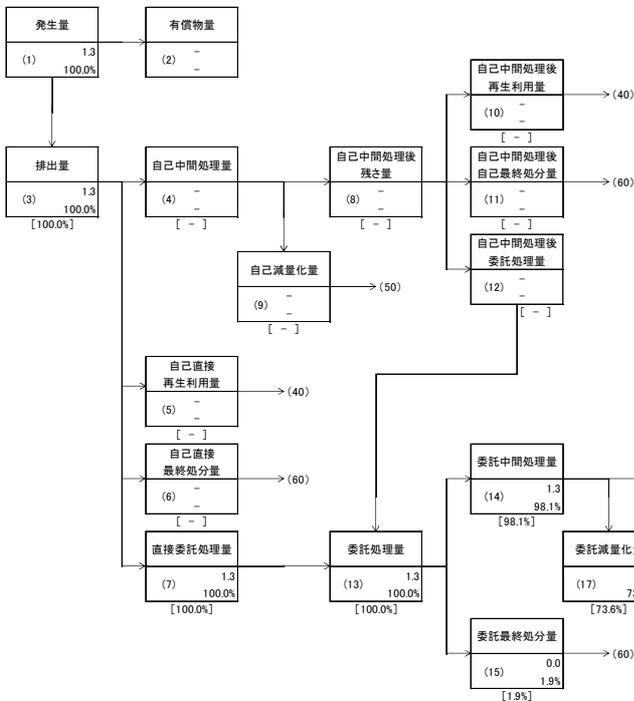
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【特定(燃え殻)】

※ □内の比率は対発生量の比率、□外の[]内の比率は対排出量の比率

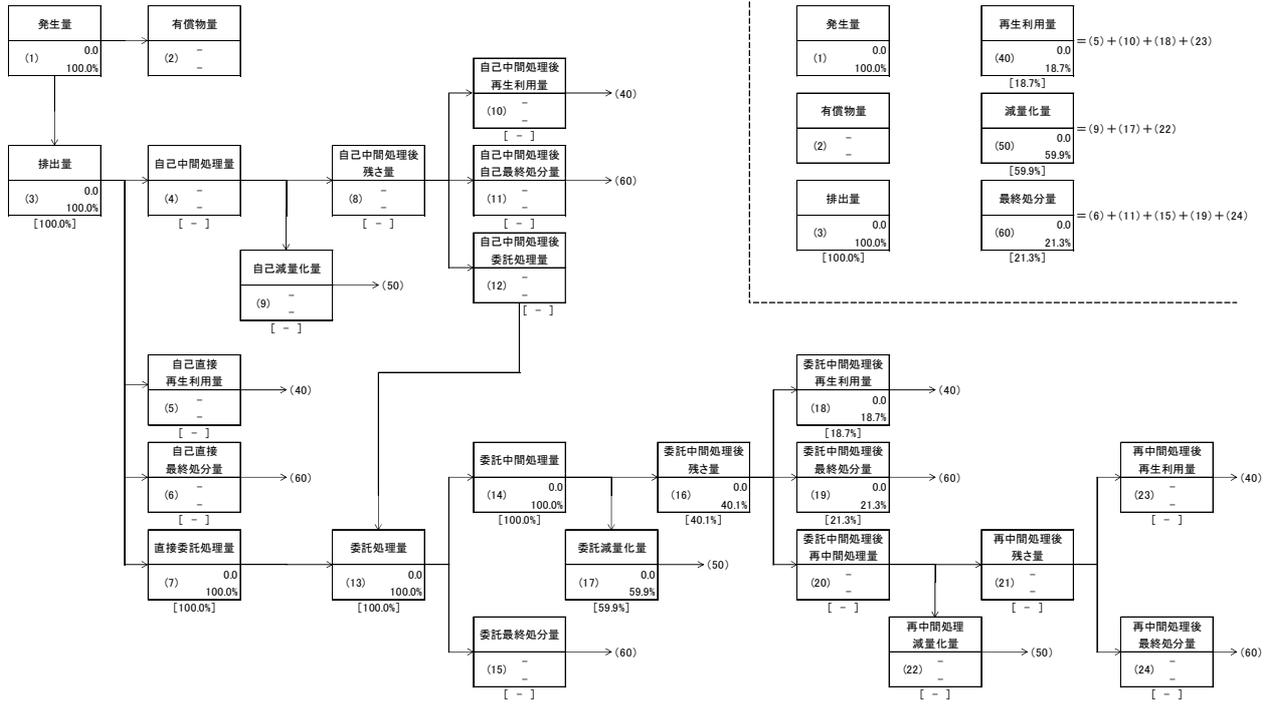
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【特定(汚泥)】

※ □内の比率は対発生量の比率、□外の[]内の比率は対排出量の比率

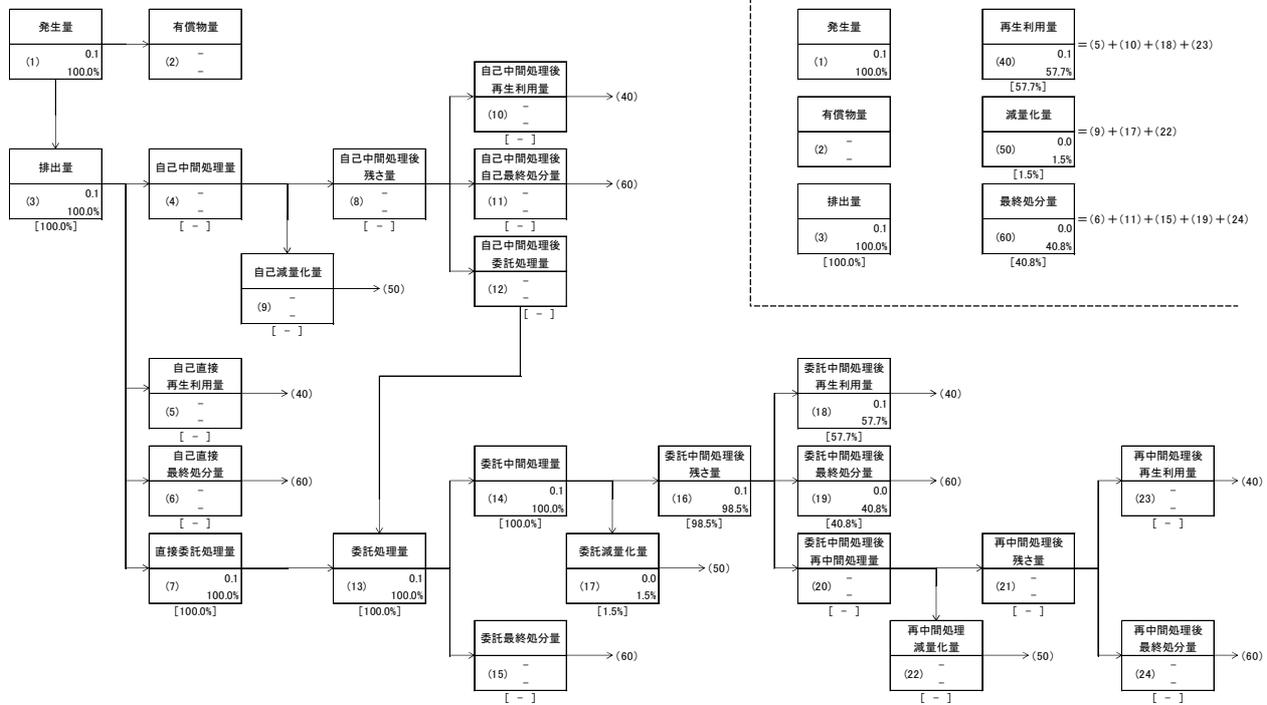
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【特定(炭酸)】

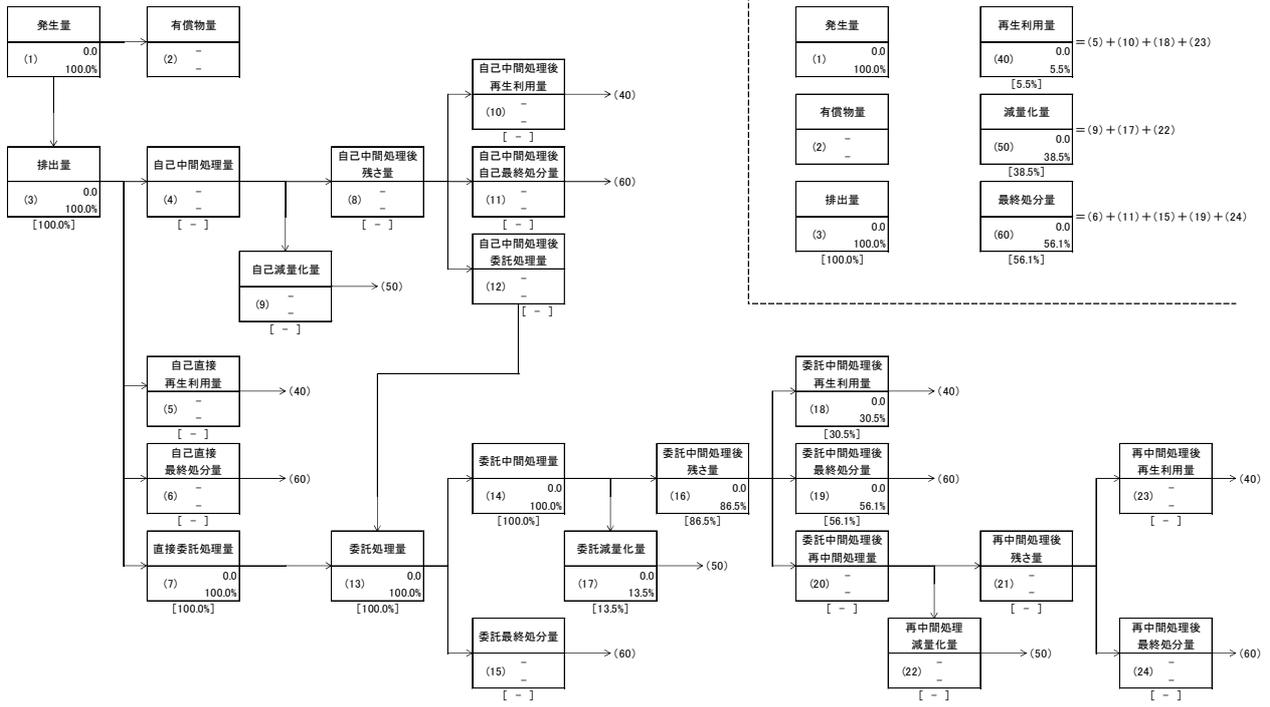
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【特定(炭アルカリ)】

(単位:千t/年)

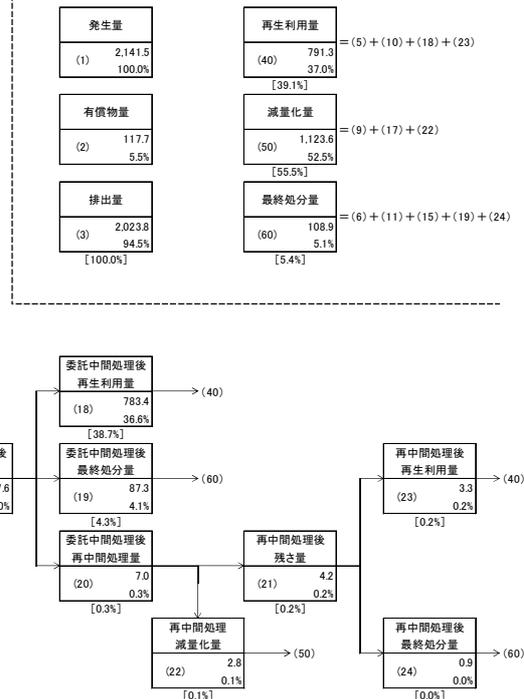
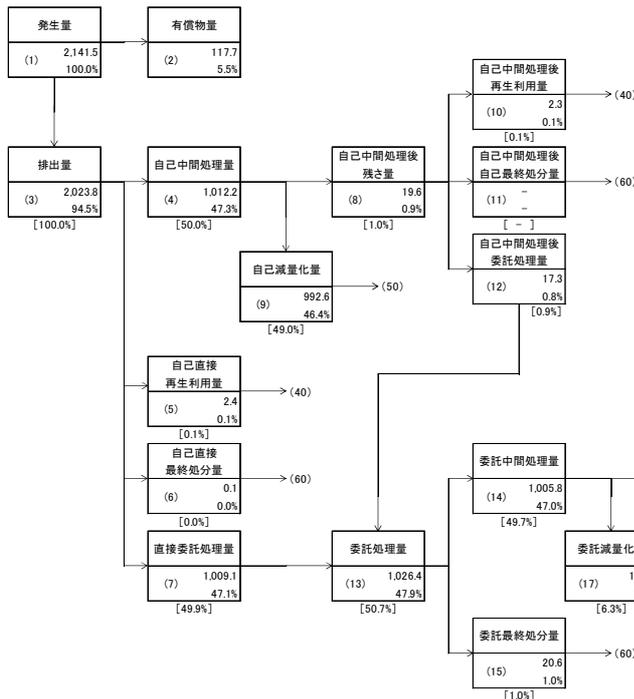


産業廃棄物の処理状況【特定(鉱さい)】

※ □内の比率は対発生量の比率、□外の[]内の比率は対排出量の比率

- 業種別処理フロー図

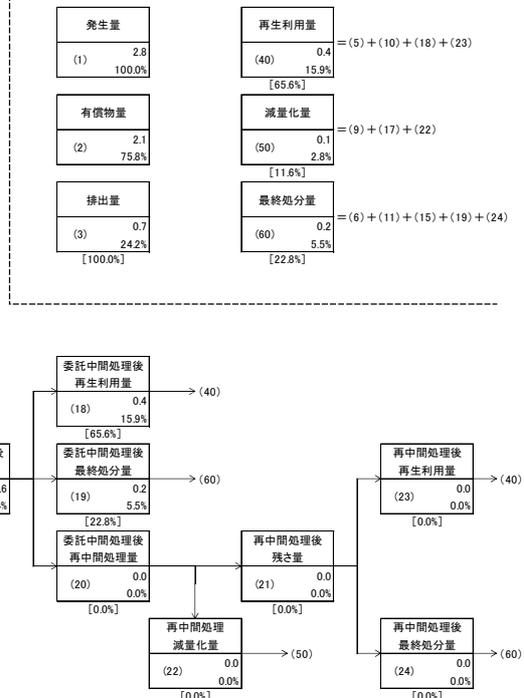
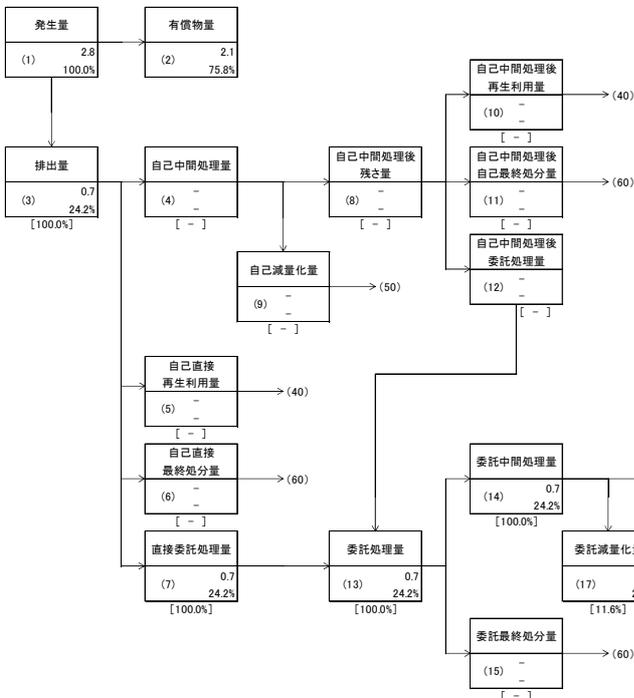
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【全業種】

※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

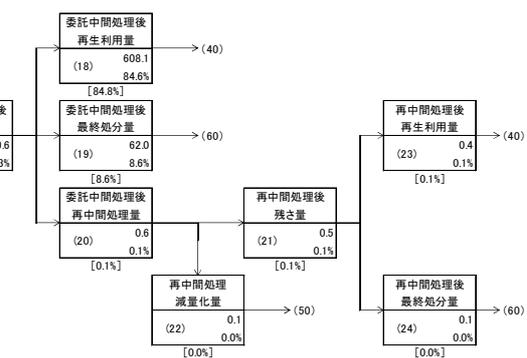
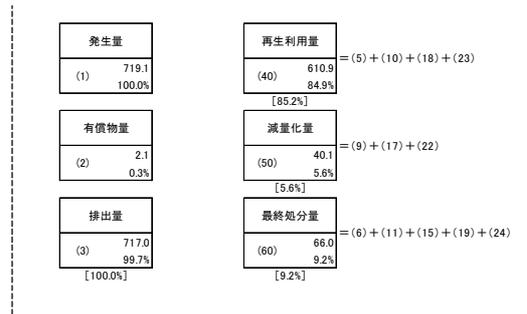
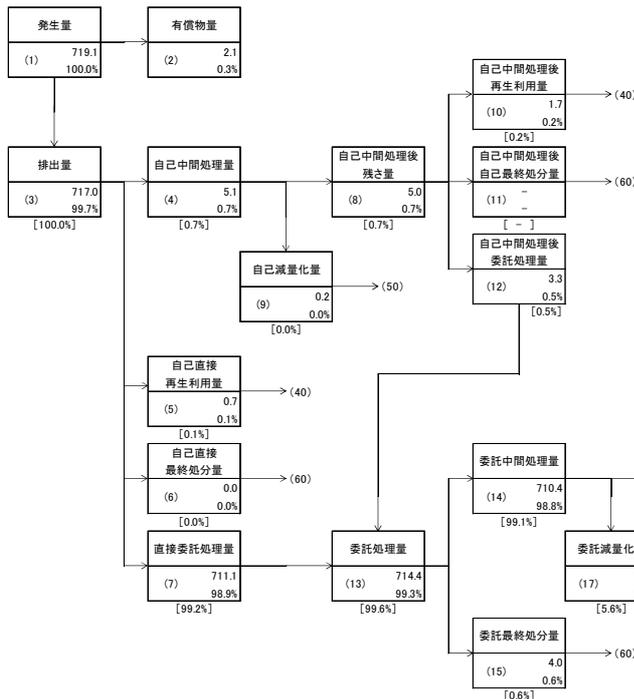
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【農業、林業】

※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

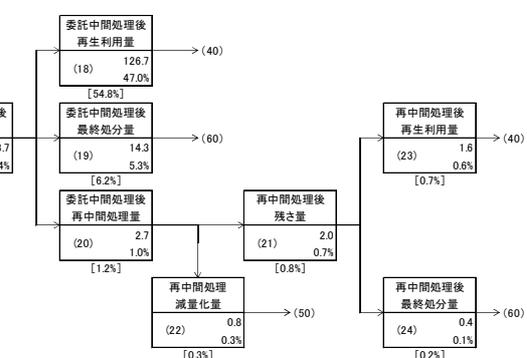
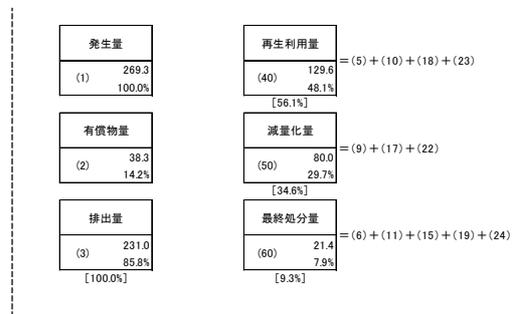
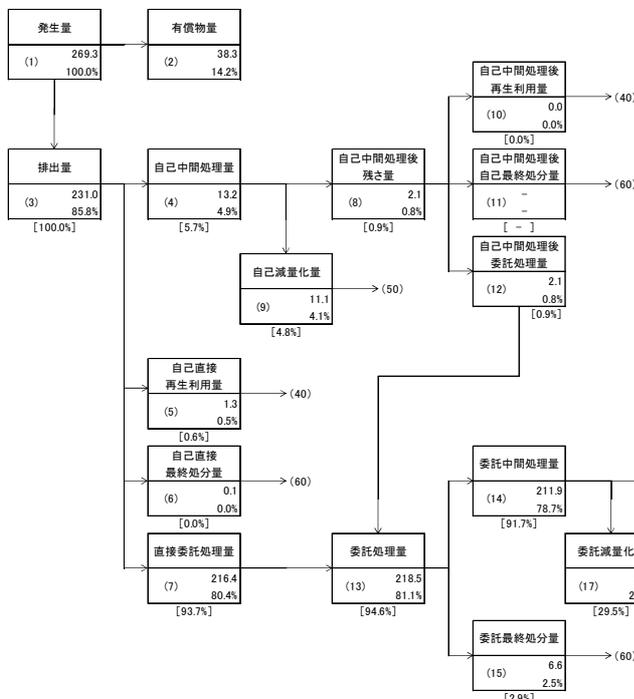
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【建設業】

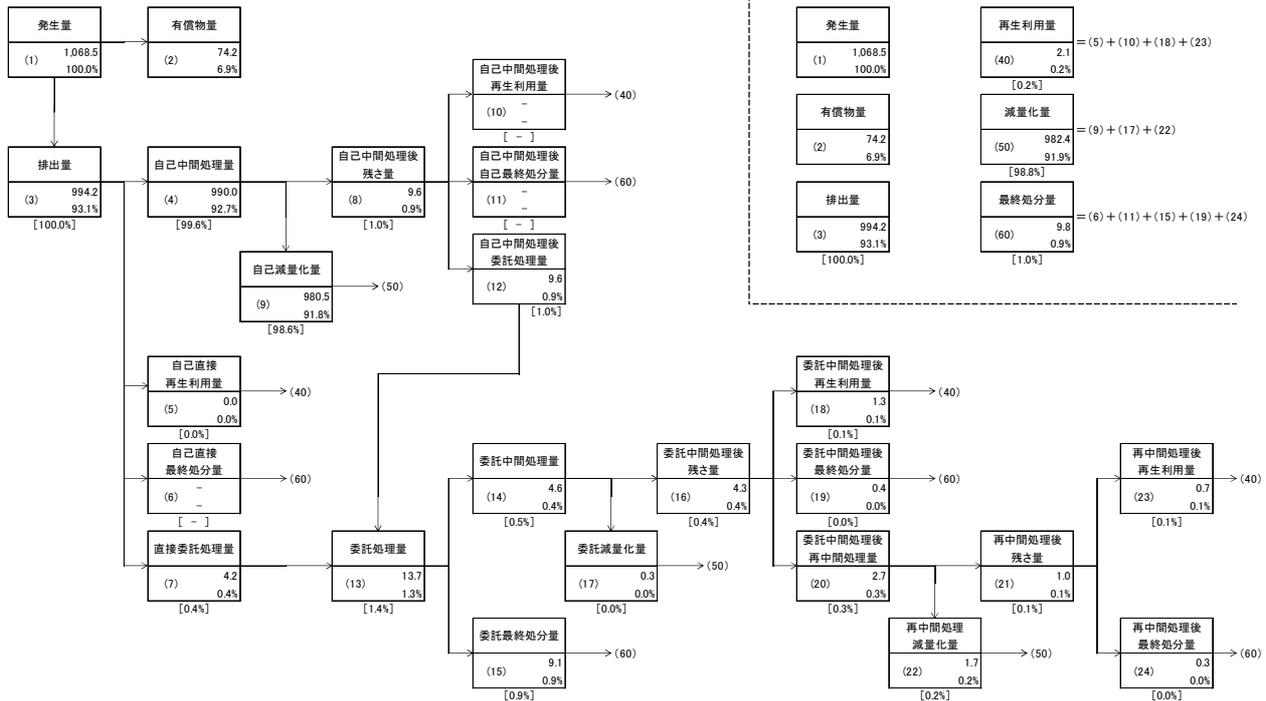
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【製造業】

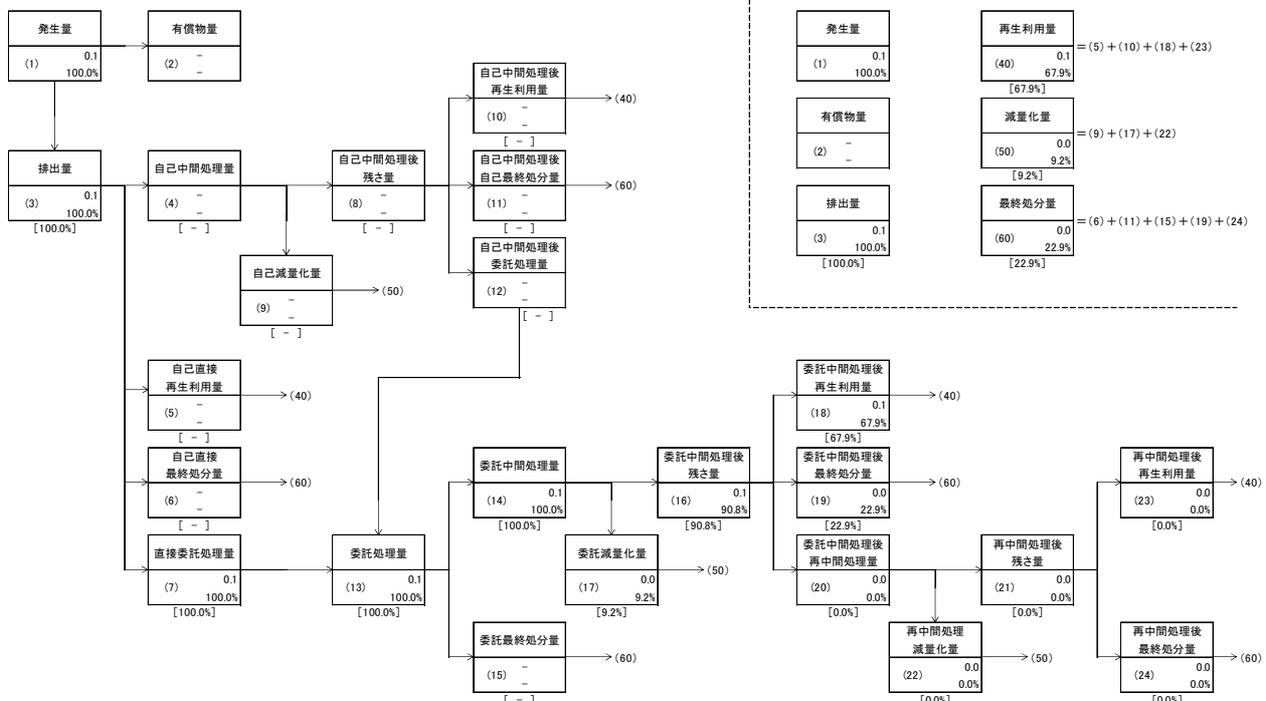
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【電気・ガス・熱供給・水道業】

※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

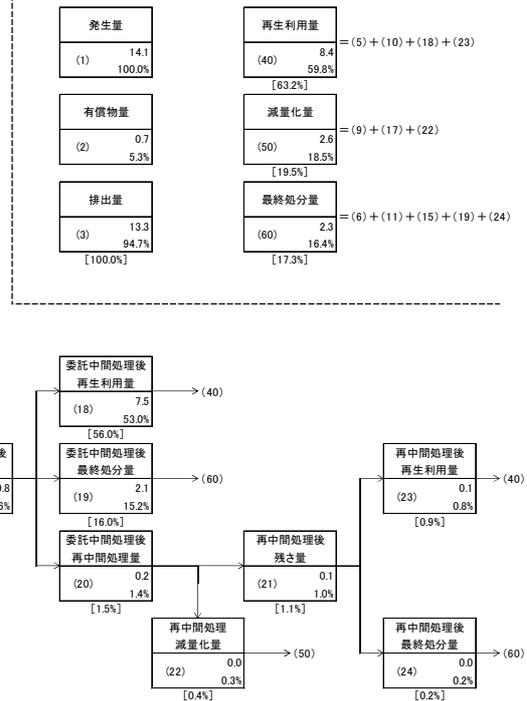
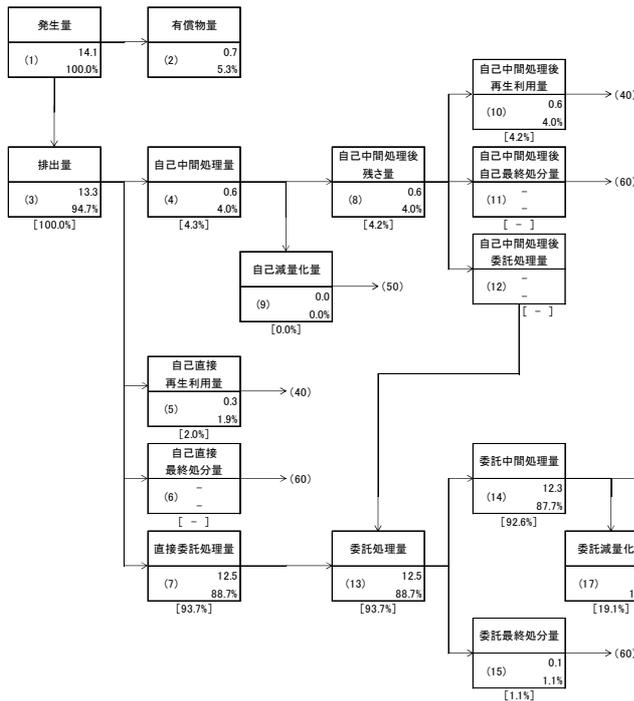
(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【情報通信業】

※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

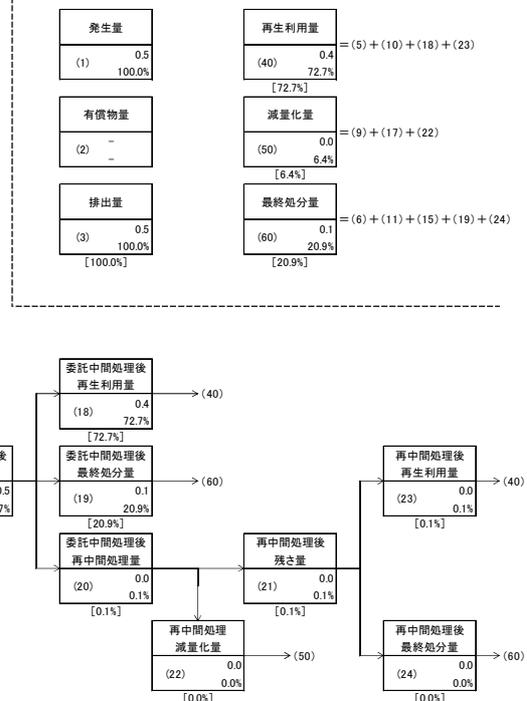
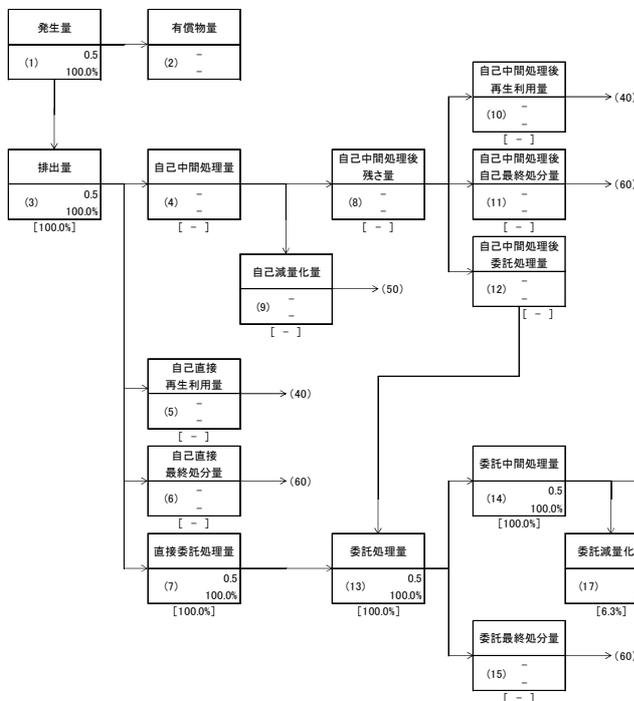
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【卸売業、小売業】

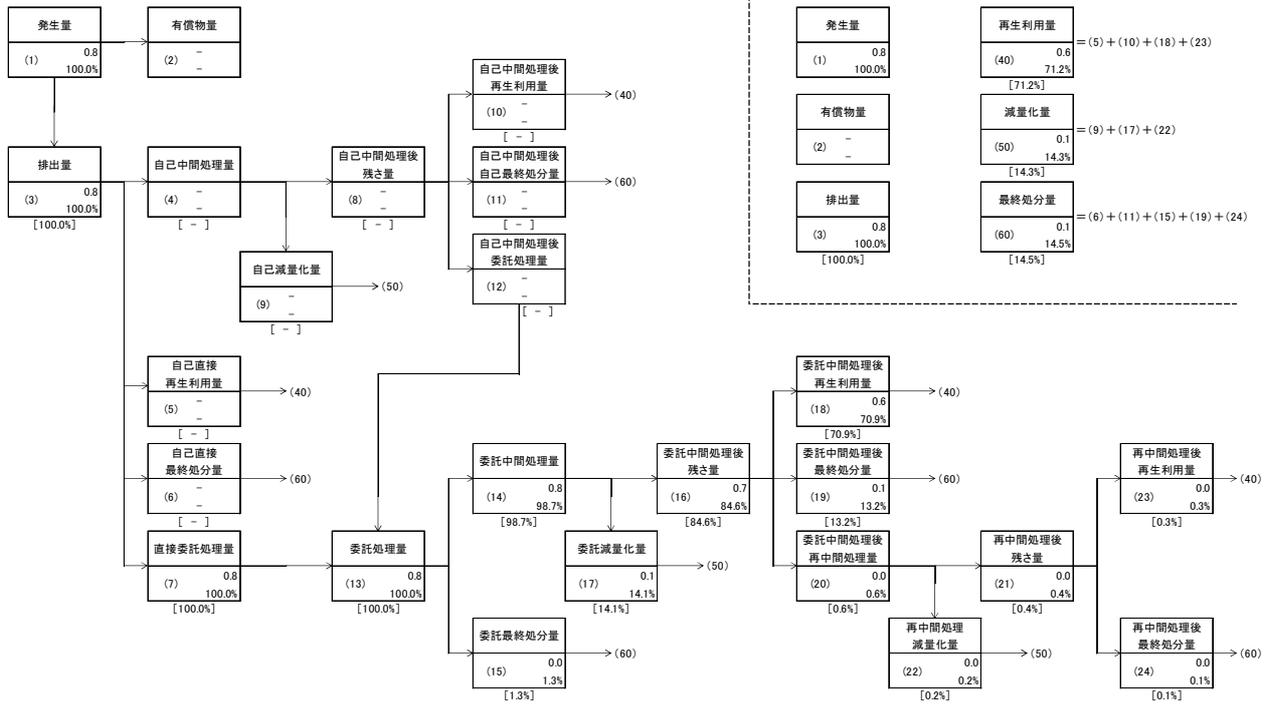
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【金融業、保険業】

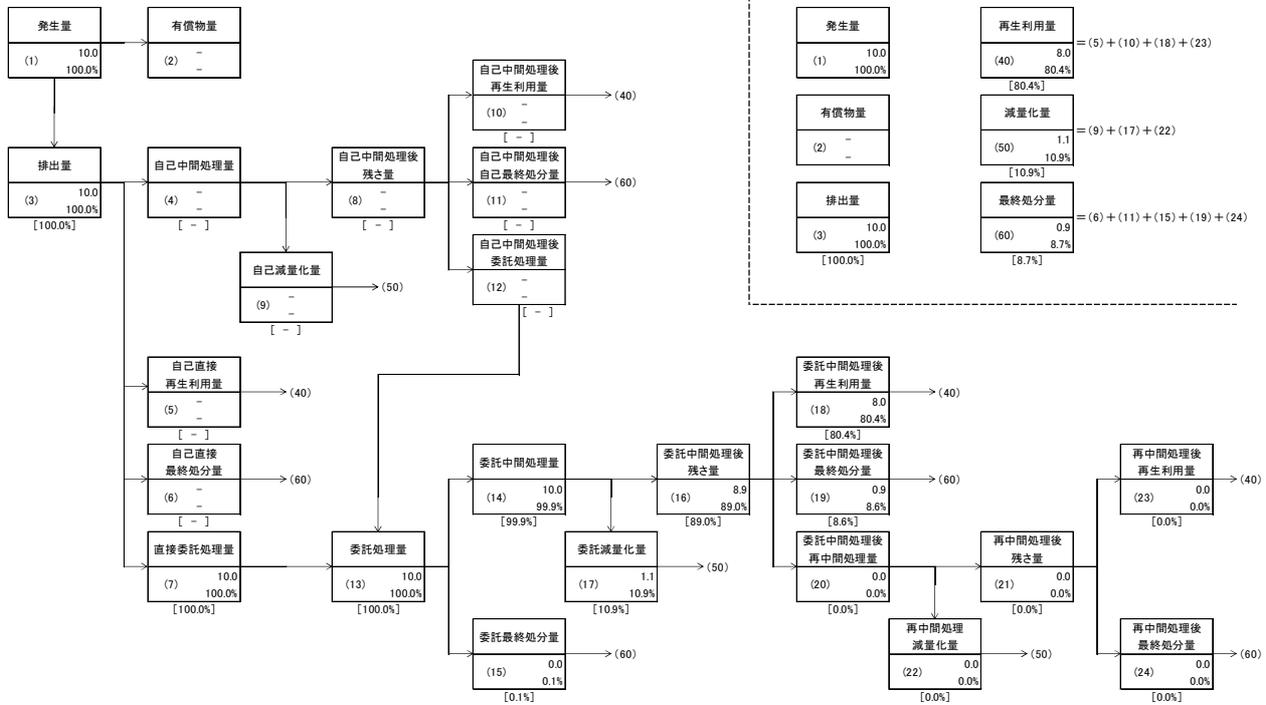
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の [] 内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【不動産、物品賃貸業】

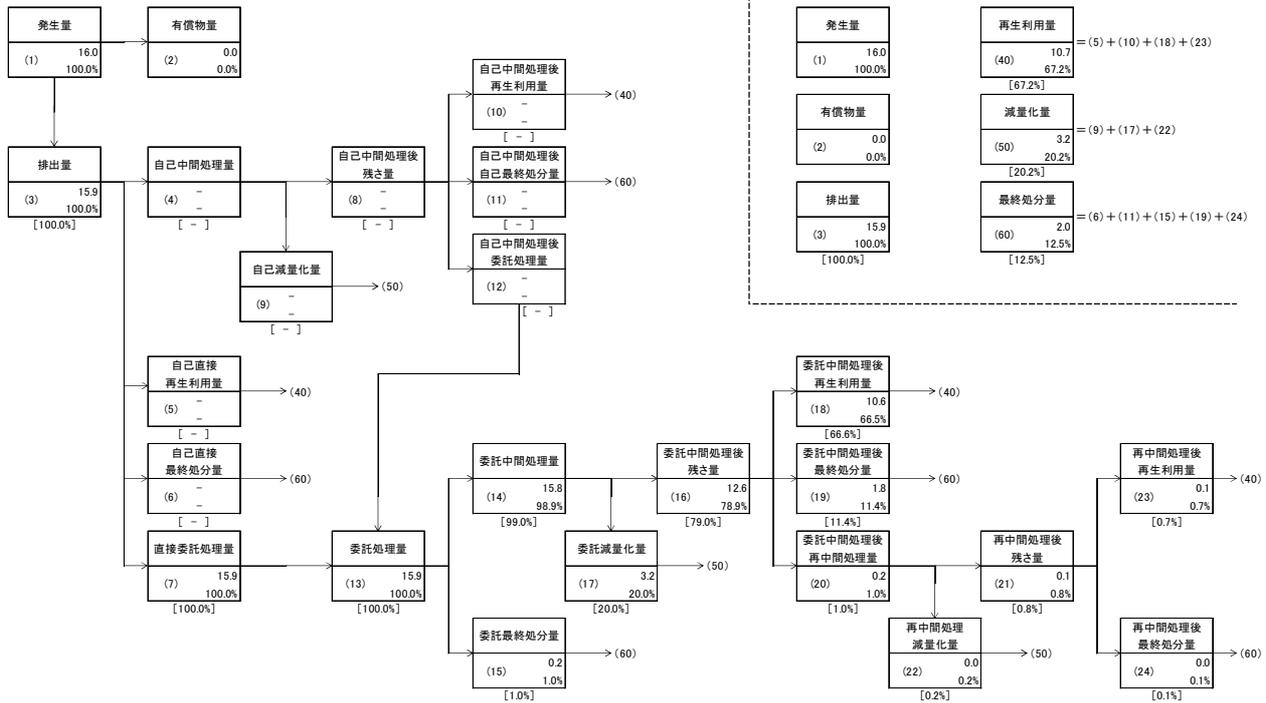
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の [] 内の比率は対排出量の比率

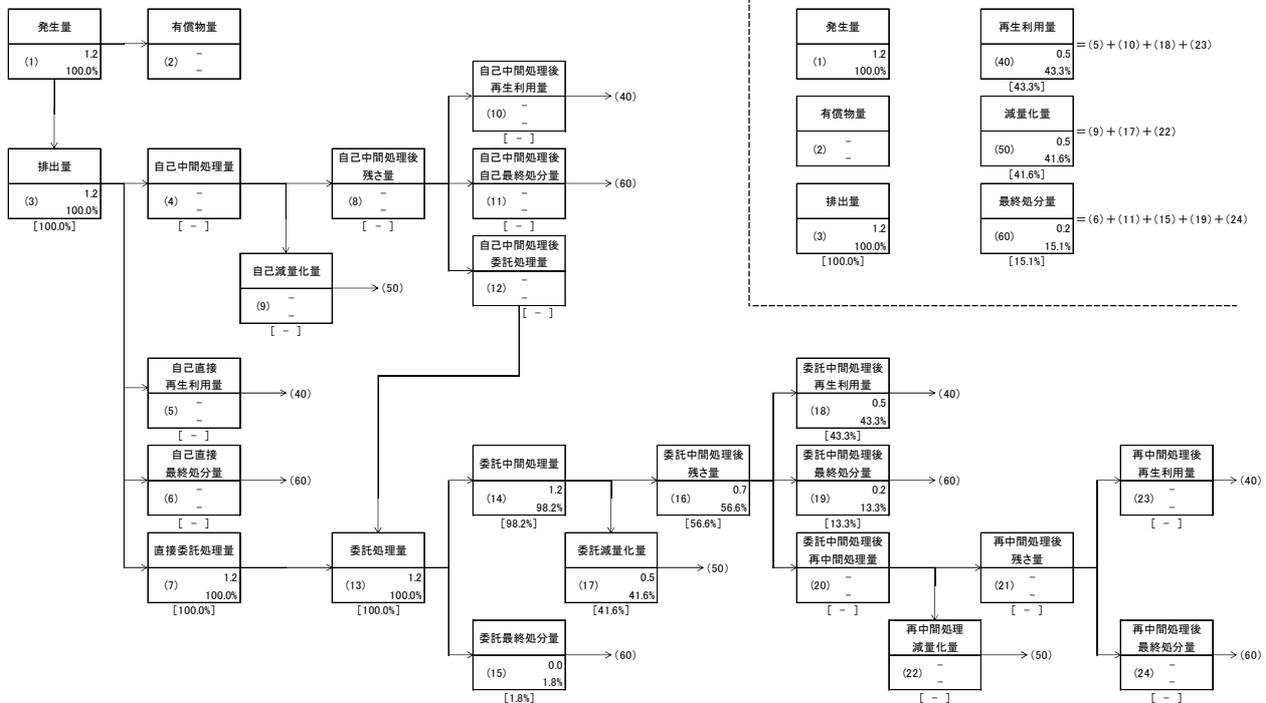
産業廃棄物の処理状況【学術研究、専門・技術サービス業】

(単位:千t/年)



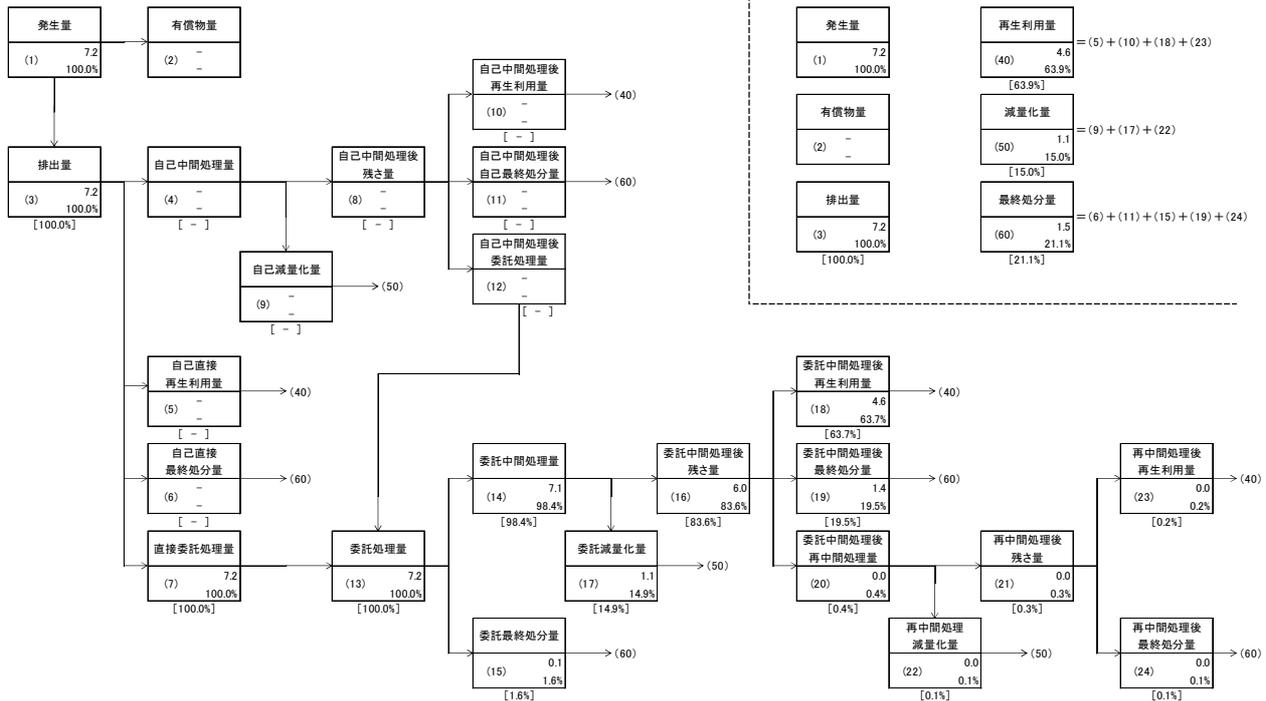
産業廃棄物の処理状況【 宿泊業、飲食サービス業 】

(単位:千t/年)



産業廃棄物の処理状況【 生活関連サービス業、娯楽業 】

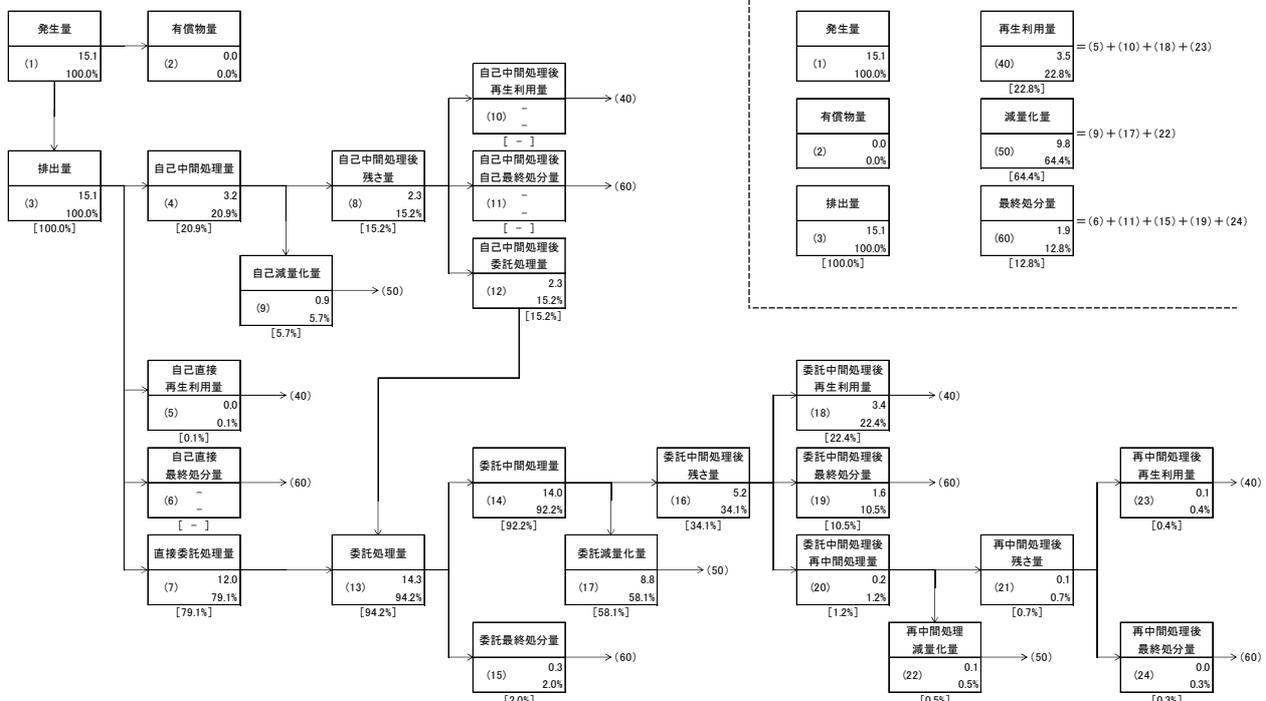
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の [] 内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【教育、学習支援業】

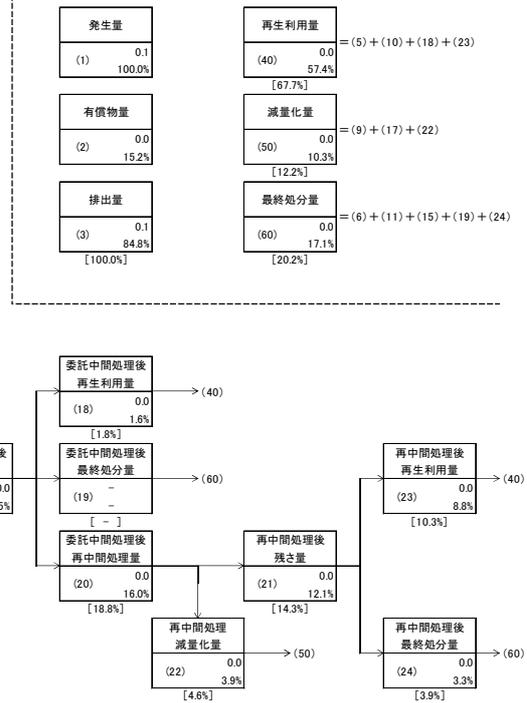
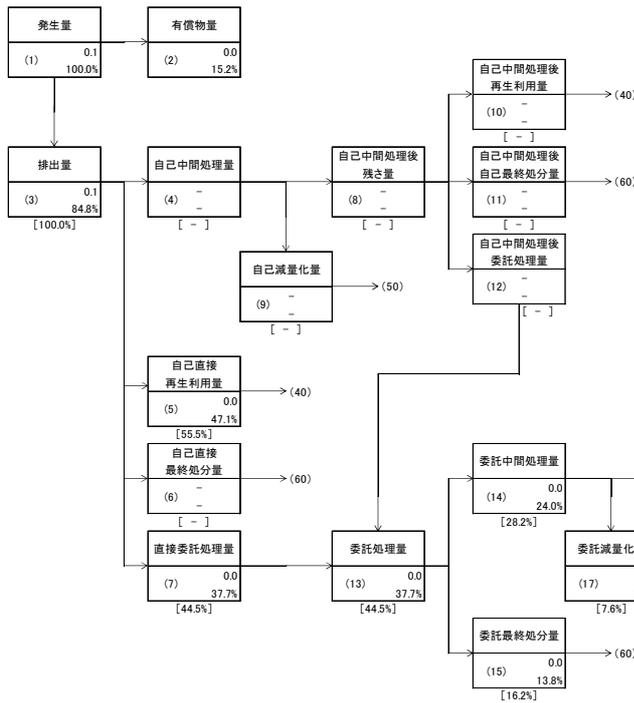
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の [] 内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【医療、福祉】

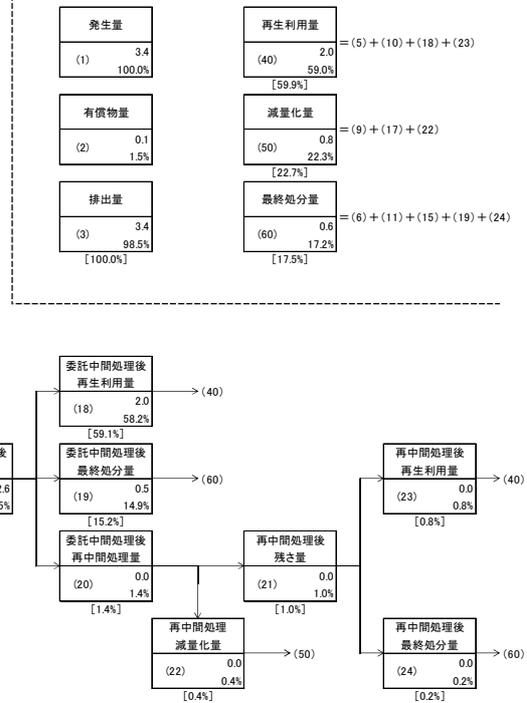
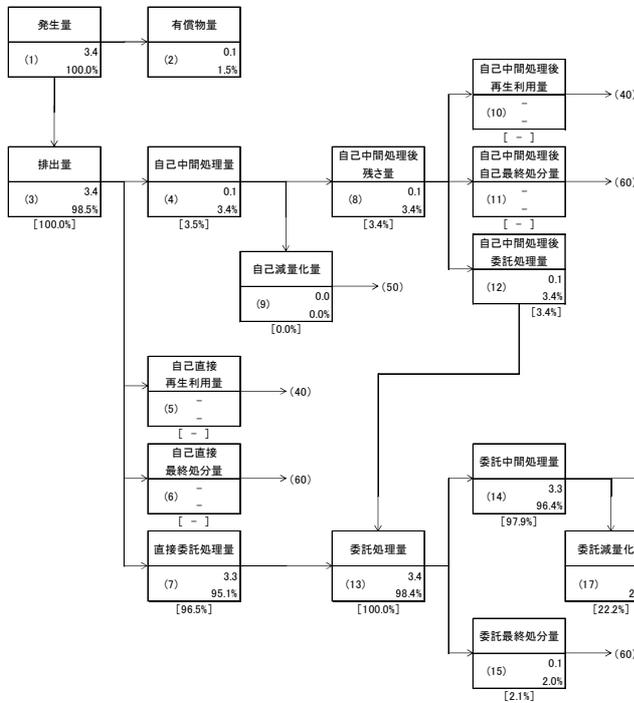
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の [] 内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【複合サービス事業】

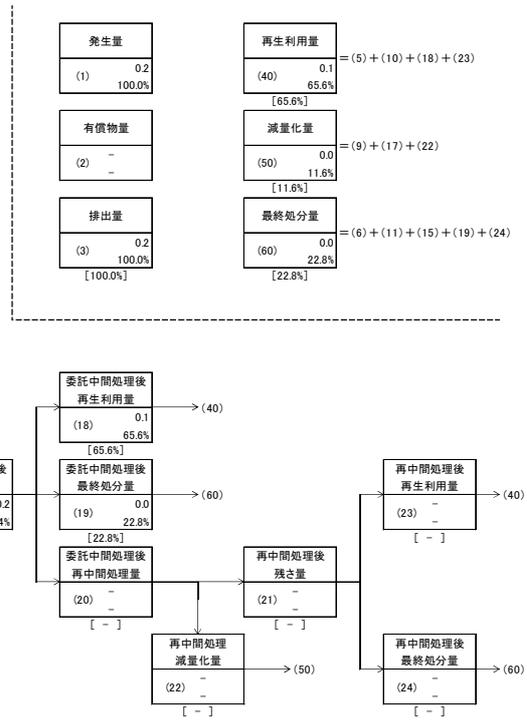
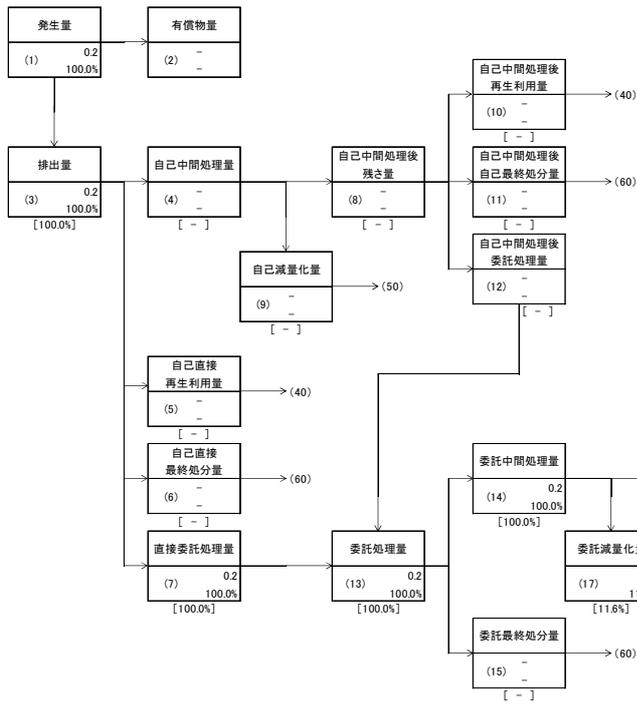
(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の [] 内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【サービス業(他に分類されないもの)】

(単位:千t/年)



※ 口内の比率は対発生量の比率、口外の[]内の比率は対排出量の比率

産業廃棄物の処理状況【公務】

卷末資料(3) 産業廃棄物の種類別・業種別発生量・排出量・再生利用量・処理処分量（平成 25 年度）

全業種	産業物の種類																	合計	
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	18		19
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不棄物	コムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	ぬいご	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物
発生量	1,967	1,213,166	37,508	5,231	5,516	74,180	31,505	59,281	1,594	33,288	38	80	41,757	42,800	48,893	529,801	1,457	-	13,853
有償物量	-	75,125	929	77	-	187	17,294	44,11	-	4,436	-	-	13,374	32	-	1,762	-	-	120
排出量	1,967	1,138,061	36,579	5,154	5,516	73,994	14,251	54,850	1,594	28,653	38	79	28,394	42,768	48,693	527,839	1,457	-	13,733
自己中間処理量	-	1,002,452	27	-	-	604	53	259	10	20	-	-	-	72	-	4,551	-	-	3,792
自己直接再生利用量	0	51	174	0	15	614	35	195	0	311	-	2	295	100	-	607	-	-	13
自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	2	2	0	0	-	-	-	3	-	-	-	-	-
直接委託処理量	1,967	135,556	36,378	5,154	5,501	72,774	14,181	54,331	1,574	28,521	38	77	27,740	42,594	48,893	522,860	1,457	-	9,928
自己中間処理後残存量	-	11,571	24	-	-	604	53	159	10	4	-	-	-	4,532	-	4,532	-	-	2,342
自己減量化量	-	990,880	3	-	-	0	1	101	-	17	-	-	95	34	-	-	-	-	1,450
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	565	-	1	-	4	-	-	-	-	-	1,702	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	1,1571	24	-	-	39	53	136	10	-	-	-	253	36	-	2,831	-	-	2,342
委託処理量	1,967	147,130	36,402	5,154	5,501	72,812	14,213	54,489	1,593	28,521	38	77	27,993	42,632	48,893	525,510	1,457	-	12,270
委託中間処理量	17	135,489	36,402	5,154	5,501	71,733	14,140	54,304	1,578	28,388	38	77	27,742	41,889	48,680	522,801	73	-	12,189
委託最終処分量	1,950	11,630	-	-	-	1,080	73	185	6	133	-	-	-	1,243	-	2,610	1,384	-	71
委託中間処理後残存量	-	85,948	21,888	1,424	1,010	61,520	11,919	47,940	1,257	13,011	2	52	26,758	38,871	48,880	515,900	73	-	2,183
委託減量化量	-	49,851	1,4514	3,729	4,481	10,213	2,221	6,334	320	15,378	36	26	26	964	2,716	7,800	-	-	10,036
自己中間処理後再生利用量	17	75,618	21,245	1,359	984	31,529	9,249	41,727	1,023	11,154	-	33	19,301	25,421	48,680	494,854	73	-	1,091
委託中間処理後再生利用量	-	7,609	286	60	23	29,569	1,629	6,046	227	18,955	2	19	5,366	13,212	-	20,441	-	-	936
委託中間処理後残存量	-	2,121	357	5	2	422	1,041	7	2	2	-	-	2,086	38	-	6	-	-	136
再中間処理後減量化量	-	1,689	79	3	1	127	177	42	1	1	-	-	1,469	35	-	6	-	-	68
再中間処理後再生利用量	-	737	229	1	0	221	703	116	4	0	-	-	1,208	23	-	0	-	-	89
再中間処理後最終処分量	-	266	48	-	-	74	18	18	-	-	-	-	260	11	-	1	-	-	28
再生利用量	17	76,008	14,586	1,359	989	32,929	9,987	42,040	1,028	11,469	36	35	20,906	25,644	48,680	497,166	73	-	1,132
減量化量	-	1,042,121	21,493	3,729	4,493	10,240	2,399	6,497	322	15,396	36	26	1,899	2,754	-	7,620	-	-	11,595
最終処分量	1,950	19,835	335	63	24	30,725	1,885	6,313	234	1,988	2	19	5,879	14,468	13	23,853	1,384	-	1,046

単位: t

全業種	特別管理産業廃棄物の種類																	合計
	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	
	燃焼性産業廃棄物	腐食性産業廃棄物	引火性産業廃棄物	毒性産業廃棄物	感染性産業廃棄物	廃アルカリ (pH12以上)	廃酸 (pH2以下)	重金属類	有機溶剤	有機燐化合物	有機塩素化合物	有機窒素化合物	有機珪素化合物	有機鉛化合物	有機銅化合物	有機銀化合物	有機白金化合物	
発生量	2,064	324	148	8,432	16	78	105	1215	1,335	24	111	0	13,853	-	-	-	-	
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
排出量	1,944	324	148	8,432	16	78	105	1,215	1,335	24	111	0	13,733	-	-	-	-	
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接再生利用量	12	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
直接委託処理量	1,932	324	148	5,267	16	78	105	596	1,335	24	111	0	9,928	-	-	-	-	
自己中間処理後残存量	-	-	-	2,295	-	-	-	47	-	-	-	-	2,342	-	-	-	-	
自己減量化量	-	-	-	868	-	-	-	562	-	-	-	-	1,450	-	-	-	-	
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	2,295	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託処理量	1,932	324	148	7,562	16	78	105	633	1,335	24	111	0	12,270	-	-	-	-	
委託中間処理量	1,932	324	147	7,562	16	34	105	633	1,310	24	111	0	12,198	-	-	-	-	
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後残存量	59	17	10	1,144	15	34	73	365	328	10	109	0	2,163	-	-	-	-	
委託減量化量	1,873	307	137	6,419	2	-	33	268	992	15	2	0	10,036	-	-	-	-	
委託中間処理後再生利用量	-	17	10	453	13	-	36	304	188	5	64	0	1,691	-	-	-	-	
委託中間処理後最終処分量	58	-	-	589	1	-	36	60	140	5	45	0	936	-	-	-	-	
委託中間処理後再生利用量	1	0	0	102	-	-	0	0	0	-	-	-	136	-	-	-	-	
委託中間処理後残存量	1	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	68	-	-	-	-	
再中間処理後減量化量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	68	-	-	-	-	
再中間処理後再生利用量	0	0	0	12	0	0	0	0	0	-	-	-	26	-	-	-	-	
再中間処理後最終処分量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	40	-	-	-	-	
再生利用量	12	17	10	466	13	-	36	304	188	5	64	0	1,132	-	-	-	-	
減量化量	1,873	307	137	7,343	2	12	33	850	982	15	2	0	11,595	-	-	-	-	
最終処分量	58	0	1	622	1	50	36	60	185	5	45	0	1,046	-	-	-	-	

A 農業、林業、漁業	廃棄物の種類										単位：t										
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	18	19	200	合計	
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス、陶磁器くず等	鉄くず	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物		
発生量	-	-	-	-	-	680	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,815
有償物量	-	-	-	-	-	680	-	2,134	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,134
排出量	-	-	-	-	-	680	-	2,134	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	681
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	680	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	681
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	-	-	-	680	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	681
委託中間処理量	-	-	-	-	-	680	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	681
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	602
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	-	79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	447
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	155	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	155
再中間処理後再生中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
再中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	447	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	447
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79
減量化量	-	-	-	-	-	-	-	155	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	155
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0

A 農業、林業、漁業	特別管理産業廃棄物の種類										単位：t				
	70	71	72	73	791	792	794	793	796	797	798	799	合計		
	廃油(引火性廃油)	廃酸(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12以上)	燃焼性産業廃棄物	特定(廃PCB等)	特定(廃石綿等)	特定(燃え殻)	特定(廃油)	特定(汚泥)	特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(鉱さい)			
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再中間処理後再生中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

D 建設業	廃棄物の種類													合計						
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13		14	15	16	18	19	200
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動植物性固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス、陶磁器くず等	ぬい	がれき類	ばいじん	第3号廃棄物	特別管理産業廃棄物	
発生量	6	75,752	1,538	1	28	31,189	6,504	38,005	474	-	-	12	12,021	31,893	-	52,856	-	-	85	719,124
有償物量	-	-	-	-	-	27	64	138	-	-	-	-	111	31	-	1,762	-	-	-	2,135
排出量	6	75,752	1,538	1	28	31,142	6,440	37,866	474	-	-	12	11,889	31,662	-	52,094	-	-	85	716,990
自己中間処理量	-	-	-	-	-	23	53	259	10	-	-	-	145	70	-	4,551	-	-	-	5,108
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	20	31	30	0	-	-	-	7	45	-	604	-	-	-	741
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	2	2	2	0	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	11
直接委託処理量	6	75,752	1,538	1	28	31,066	6,354	37,575	464	-	-	12	11,738	31,544	-	51,497	-	-	85	711,100
自己中間処理後減量	-	-	-	-	-	20	53	159	10	-	-	-	145	36	-	4,532	-	-	-	4,955
自己減量化	-	-	-	-	-	-	-	10	1	-	-	-	-	34	-	19	-	-	-	153
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,702	-	-	-	1,703
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	20	53	158	10	-	-	-	145	36	-	2,831	-	-	-	3,252
委託処理量	6	75,752	1,538	1	28	31,116	6,407	37,733	474	-	-	12	11,883	31,580	-	51,768	-	-	85	714,382
委託中間処理量	-	-	-	-	28	31,004	6,334	37,618	468	-	-	12	11,688	30,727	-	51,524	-	-	41	714,423
委託最終処分量	6	23	-	-	-	112	72	114	6	-	-	-	195	854	-	2,534	-	-	44	3,980
委託中間処理後減量	-	53,094	1,076	0	11	29,587	5,408	33,257	347	-	-	8	11,233	28,750	-	507,804	-	-	34	670,590
委託減量化	-	22,636	482	1	18	1,437	926	4,361	121	-	-	4	485	1,976	-	7,430	-	-	7	39,853
委託中間処理後再生利用量	-	49,274	1,067	0	8	7,929	4,273	23,919	285	-	-	5	8,699	19,824	-	487,781	-	-	0	609,064
委託中間処理後最終処分量	-	3,820	7	0	0	21,620	755	4,329	82	-	-	3	2,414	8,922	-	20,022	-	-	0	61,954
委託中間処理後再中間処理量	-	-	-	-	2	17	381	9	0	-	-	-	120	5	-	2	-	-	34	572
再中間処理後減量	-	-	-	-	1	12	316	7	0	-	-	-	85	5	-	2	-	-	22	460
再中間処理後減量化	-	-	-	-	0	1	5	65	2	-	-	-	36	0	-	0	-	-	12	122
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	0	0	9	257	6	-	-	-	70	3	-	1	-	-	16	364
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	0	0	3	59	1	-	-	-	15	2	-	0	-	-	6	87
再生利用量	-	49,274	1,068	0	8	7,982	4,561	23,956	285	-	-	5	8,775	19,872	-	490,088	-	-	16	610,870
減量化	-	22,636	482	1	19	1,442	991	4,464	121	-	-	4	481	2,010	-	7,449	-	-	19	40,108
最終処分量	6	3,843	8	0	1	21,738	888	4,447	68	-	-	3	2,623	9,780	-	23,557	-	-	51	66,011

D 建設業	特別管理産業廃棄物の種類													合計
	70	71	72	73	791	792	794	796	797	798	799			
	廃油 (引火性 廃油)	廃酸 (pH2.0以下)	廃アルカリ pH(12.5以 上)	腐食性 産業 廃棄物	特定 (廃PCB等)	特定 (炭石粉等)	特定 (燃え殻)	特定 (廃油)	特定 (汚泥)	特定 (廃酸)	特定 (廃アルカリ)	特定 (紙くず)		
発生量	-	7	-	-	0	78	-	0	-	-	-	0	85	
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
排出量	-	7	-	-	0	78	-	0	-	-	-	0	85	
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
直接委託処理量	-	7	-	-	0	78	-	0	-	-	-	0	85	
自己中間処理後減量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己減量化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託処理量	-	7	-	-	0	78	-	0	-	-	-	0	85	
委託中間処理量	-	7	-	-	0	78	-	0	-	-	-	0	85	
委託最終処分量	-	-	-	-	0	0	-	0	-	-	-	0	41	
委託減量化	-	6	-	-	0	-	-	0	-	-	-	-	0	
委託中間処理後減量	-	0	-	-	0	34	-	0	-	-	-	0	34	
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後最終処分量	-	0	-	-	0	0	-	0	-	-	-	0	0	
再中間処理後減量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後減量化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再生利用量	-	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	16	
減量化	-	6	-	-	0	12	-	0	-	-	-	0	19	
最終処分量	-	-	-	-	0	30	-	0	-	-	-	0	51	

E 製造業	廃棄物の種類													合計					
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13		14	15	16	18	19
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動物性残渣	植物性残渣	石膏・陶磁器くず等	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	ぬい	がれき類	ばいじん	第19号廃棄物	特別管理産業廃棄物
発生量	1,820	67,675	27,505	4,750	5,030	19,672	24,332	6,512	982	32,820	4,338	4,338	19,601	4,338	48,683	336	1,372	-	3,538
有償物量	-	913	667	-	-	30	17,190	2,138	-	4,436	-	-	12,926	0	-	-	-	-	38,289
排出量	1,820	66,762	26,838	4,750	5,030	19,643	7,143	4,673	982	28,385	4,338	4,338	16,751	4,338	48,683	336	1,372	-	3,538
自己中間処理量	-	12,411	-	-	-	18	1	-	-	20	-	-	113	2	-	-	-	-	629
自己直接再生利用量	0	10	22	-	-	461	4	166	-	311	-	-	285	52	-	3	-	-	12
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	82	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62
自己中間処理後最終処分量	1,820	54,341	26,816	4,750	5,030	19,174	7,138	4,446	982	28,053	4,338	4,338	16,277	4,284	48,683	333	1,372	-	2,897
自己減量化	-	2,019	-	-	-	18	0	-	-	-	-	-	18	2	-	-	-	-	47
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	2,019	-	-	-	18	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	1,820	56,360	26,816	4,750	5,030	19,192	7,138	4,446	982	28,053	4,338	4,338	16,295	4,286	48,683	333	1,372	-	47
委託最終処分量	17	54,087	26,816	4,749	5,030	18,350	7,138	4,478	982	27,920	4,338	4,338	16,272	4,101	48,680	333	73	-	2,942
委託中間処理後最終処分量	17	29,274	15,143	1,301	963	14,134	5,916	3,929	808	12,756	1,741	1,771	6,035	3,978	48,680	330	73	-	448
委託減量化	-	24,823	11,674	3,448	4,067	4,166	1,222	550	174	15,164	-	-	1,171	223	-	3	-	-	2,483
委託中間処理後再生利用量	17	25,538	14,850	1,245	942	10,423	4,702	3,417	661	10,935	-	-	3,235	1,365	48,680	301	73	-	243
委託最終処分量	-	3,702	240	56	21	3,598	824	253	147	1,819	-	-	928	2,509	-	25	-	-	206
再中間処理後最終処分量	-	34	22	0	0	163	391	159	0	2	-	-	1,932	4	-	4	-	-	0
再中間処理後減量化	-	13	17	0	0	114	324	121	0	1	-	-	1,359	4	-	4	-	-	0
再中間処理後再生利用量	-	21	5	0	0	48	66	38	0	1	-	-	573	0	-	0	-	-	764
再中間処理後最終処分量	-	9	14	0	0	86	264	104	0	0	-	-	1,119	2	-	3	-	-	0
再中間処理後減量化	-	4	3	0	0	29	60	17	0	0	-	-	240	1	-	1	-	-	0
再生利用量	17	25,557	14,916	1,245	942	10,959	4,970	3,887	661	11,250	-	-	4,639	1,419	48,680	307	73	-	255
減量化	-	35,286	11,678	3,448	4,067	4,215	1,289	588	174	15,182	-	-	846	223	-	3	-	-	3,075
最終処分量	1,803	5,989	243	57	21	4,489	884	399	147	1,952	-	-	1,190	2,895	13	26	1,299	-	208

E 製造業	特別管理産業廃棄物の種類													合計
	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81		
	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	燃油(引火性)	
発生量	1,357	291	145	4	14	-	-	-	-	-	-	-	-	
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
排出量	1,357	291	145	4	14	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接再生利用量	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後最終処分量	1,345	291	145	4	14	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己減量化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託処理量	1,345	291	144	4	14	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託最終処分量	40	17	10	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後最終処分量	1,305	274	134	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託減量化	-	17	10	0	12	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後再生利用量	40	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託最終処分量	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後最終処分量	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後減量化	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	
再生利用量	12	17	10	0	12	-	-	-	-	-	-	-	-	
減量化	1,305	274	134	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
最終処分量	40	17	10	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	

単位：t

F 電気・ガス・熱供給・水道業	廃棄物の種類																	合計	
	01 燃え殻	02 汚泥	03 廃油	04 廃酸	05 廃アルカリ	06 廃プラスチック	07 紙くず	08 木くず	09 繊維くず	10 動植物性 残渣	11 動機系 固形不燃物	12 ゴムくず	13 金属くず	14 ガラス・陶磁 器くず等	15 ぬい	16 がれき類	18 ばいじん		19 第13号廃棄 物
発生量	1,066,685	7	7	0	0	266	6	6	0	694	789	694	694	694	694	694	694	694	1,066,488
有価物量	74,209	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74,209
排出量	992,476	7	7	0	0	266	6	6	0	694	789	694	694	694	694	694	694	694	994,249
自己中間処理量	990,038	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	990,038
自己直接再生利用量	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
自己直接廃棄処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	2,888	7	7	0	0	266	6	6	0	694	789	694	694	694	694	694	694	694	4,171
自己減量化量	9,551	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,551
自己中間処理後再生利用量	980,487	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	980,487
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	9,551	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,551
委託処理量	11,949	7	7	0	0	266	6	6	0	694	789	694	694	694	694	694	694	694	13,722
委託中間処理量	2,852	7	7	0	0	266	5	5	0	693	785	693	693	693	693	693	693	693	4,619
委託最終処分量	9,097	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,093
委託中間処理後減分量	2,724	5	5	0	0	177	4	4	0	642	785	642	642	642	642	642	642	642	4,346
委託減量化量	128	2	2	0	0	88	1	1	0	32	1	52	52	52	52	52	52	52	271
再中間処理後再生利用量	31	5	5	0	0	136	4	4	0	446	678	446	446	446	446	446	446	446	1,301
再中間処理後最終処分量	2,686	0	0	0	0	41	1	1	0	117	117	117	117	117	117	117	117	117	361
再中間処理後減分量	1,019	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,686
再中間処理減量化量	1,687	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,687
再中間処理後再生利用量	727	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	727
再中間処理後最終処分量	292	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	292
再生利用量	798	5	5	0	0	136	4	4	0	446	678	446	446	446	446	446	446	446	2,088
減量化量	982,282	2	2	0	0	88	1	1	0	52	1	52	52	52	52	52	52	52	982,425
最終処分量	9,386	0	0	0	0	421	2	2	0	120	120	120	120	120	120	120	120	120	9,726

F 電気・ガス・熱供給・水道業	特別管理産業廃棄物の種類										合計
	70 腐油 (酸性 廃油)	71 腐酸 (pH2.0以下)	72 腐アルカリ pH(2.5以 上)	73 爆発性 産業 廃棄物	74 特定 (腐PCB等)	75 特定 (腐石炭等)	76 特定 (腐え殻)	77 特定 (腐油)	78 特定 (腐アルカリ)	79 特定 (ぬい)	
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有価物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接廃棄処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後減分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	廃棄物の種類																	単位:t				
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	18		19	700		
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	鉄ブラスタック	紙くず	木くず	繊維くず	動物性	動物系	ゴムくず	金属くず	ガラス、陶磁	鉱くず等	鉱さい	がれき類	ばいじん	第3種廃棄物	特別処理産業廃棄物	合計	
F-1 電気、ガス、熱供給																						
発生量	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-	-	-	11	2	-	-	0	-	-	-	26	
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
排出量	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-	-	-	11	2	-	-	0	-	-	-	26	
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
直接委託処理量	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-	-	-	11	2	-	-	0	-	-	-	26	
自己中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己満量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-	-	-	11	2	-	-	0	-	-	-	26	
委託処理量	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-	-	-	11	2	-	-	0	-	-	-	26	
委託中間処理量	-	-	-	-	-	10	-	2	-	-	-	-	7	1	-	-	0	-	-	-	20	
委託最終処分量	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	6	
委託中間処理後残存量	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-	-	7	1	-	-	0	-	-	-	18	
委託満量化量	-	-	-	-	-	1	-	0	-	-	-	-	0	0	-	-	0	-	-	-	2	
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	5	1	-	-	0	-	-	-	14	
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	3	-	0	-	-	-	-	1	0	-	-	0	-	-	-	5	
委託中間処理後再中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
再中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
再中間処理後満量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	5	1	-	-	0	-	-	-	14	
再生利用量	-	-	-	-	-	1	-	0	-	-	-	-	0	0	-	-	0	-	-	-	2	
満量化量	-	-	-	-	-	1	-	0	-	-	-	-	0	0	-	-	0	-	-	-	2	
最終処分量	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	5	1	-	-	0	-	-	-	11	

	特別管理産業廃棄物の種類																	単位:t						
	70	71	72	73	791	792	794	793	796	797	798	799	合計											
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	合計
	(引火性	(pH2.0以下)	pH(12.5以	産業	(廃POB等)	(廃石綿等)	(燃え殻)	(廃油)	(汚泥)	(腐蝕)	(廃アルカリ)	(鉱さい)												
	廃油)		上)	廃棄物)																				
F-1 電気、ガス、熱供給																								
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己満量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託満量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後満量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
満量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

F-2 水運業	廃棄物の種類																単位：t			
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16		18	19	700
	燃え殻	汚泥	廃油	腐蝕性産業廃棄物	廃アルカリ	プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動植物性固形不純物	ゴムくず	金属くず	ガラス、陶磁器くず等	ぬい	がれき類	ばいじん	第13号廃棄物	特別管理産業廃棄物	
発生量	-	1,066,695	7	-	0	-	255	3	0	-	-	-	788	692	-	-	-	-	-	10,668,432
有償物量	-	74,209	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74,209
排出量	-	982,476	7	-	0	-	255	3	0	-	-	-	788	692	-	-	-	-	-	984,223
自己中間処理量	-	980,038	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	980,038
自己直接再生利用量	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
自己直接最終処分量	-	2,298	7	-	0	-	255	3	0	-	-	-	788	692	-	-	-	-	-	4,145
再処理委託処理量	-	9,551	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,551
自己中間処理後再生利用量	-	980,467	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	980,467
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	9,551	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,551
委託処理量	-	11,849	7	0	-	-	255	3	0	-	-	-	788	692	-	-	-	-	-	13,696
委託中間処理量	-	2,852	7	0	-	-	255	3	0	-	-	-	788	692	-	-	-	-	-	4,999
委託最終処分量	-	9,097	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,097
委託中間処理後残存量	-	2,724	5	0	0	-	168	3	0	-	-	-	788	640	-	-	-	-	-	4,329
委託廃棄物量	-	128	2	0	0	-	87	0	0	-	-	-	0	52	-	-	-	-	-	269
委託中間処理後再生利用量	-	31	5	0	0	-	130	2	0	-	-	-	673	445	-	-	-	-	-	1,227
委託中間処理後最終処分量	-	8	0	0	0	-	38	1	0	-	-	-	115	195	-	-	-	-	-	357
委託中間処理後再中間処理量	-	2,686	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,686
再中間処理後残存量	-	1,019	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,019
再中間処理後廃棄物量	-	1,667	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,667
再中間処理後再生利用量	-	727	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	727
再中間処理後最終処分量	-	292	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	292
再生利用量	-	798	5	0	0	-	130	2	0	-	-	-	673	445	-	-	-	-	-	2,054
廃棄物量	-	982,282	2	0	0	-	87	0	0	-	-	-	52	52	-	-	-	-	-	982,424
最終処分量	-	9,396	0	0	0	-	38	1	0	-	-	-	115	195	-	-	-	-	-	9,745

F-2 水運業	特別管理産業廃棄物の種類																合計
	70	71	72	73	791	792	794	793	796	797	788	799					
	廃油 (引火性 廃油)	腐蝕 (pH2.0以下)	廃アルカリ pH(12.5以 上)	感染性 産業 廃棄物	特定 (廃PCB等)	特定 (廃石綿等)	特定 (燃え殻)	特定 (廃油)	特定 (汚泥)	特定 (腐蝕)	特定 (廃アルカリ)	特定 (ぬい)					
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
再処理委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
自己中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
自己廃棄物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
委託中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
委託中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
再中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
廃棄物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

単位：t

G 情報通信業	廃棄物の種類													合計						
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13		14	15	16	18	19	700
	燃え殻	汚泥	廃油	廃液	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	ぬいご	その他	ばいじん	第19号廃棄物	特別管理産業廃棄物	
発生量	-	-	2	-	-	46	-	-	-	-	-	-	-	49	7	-	-	-	-	105
有価物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	-	-	2	-	-	46	-	-	-	-	-	-	-	49	7	-	-	-	-	105
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	2	-	-	46	-	-	-	-	-	-	-	49	7	-	-	-	-	105
自己中間処理後特殊量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	2	-	-	46	-	-	-	-	-	-	-	49	7	-	-	-	-	105
委託中間処理量	-	-	2	-	-	46	-	-	-	-	-	-	-	49	7	-	-	-	-	105
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後特殊量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再生利用量	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
減量化量	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最終処分量	-	-	0	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	10	2	-	-	-	-	24

G 情報通信業	特別管理産業廃棄物の種類													合計
	70	71	72	73	791	792	794	793	796	797	798	799		
	廃油(引火性廃油)	廃液(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12.5以上)	毒性産業廃棄物	特定(廃POB等)	特定(廃TOS等)	特定(燃え殻)	特定(廃油)	特定(汚泥)	特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(ぬいご)		
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
有価物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己中間処理後特殊量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託中間処理後特殊量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
委託中間処理後再生中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

単位: t

H 運輸業、郵便業	廃棄物の種類																	合計	
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	18		19
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	炭フラスコ	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス、陶磁器くず等	紙くず	かたき類	ばいじん	第19号廃棄物	特別管理産業廃棄物
発生量	-	382	184	6	6	2235	668	8,694	1	-	-	-	672	75	-	139	-	-	2
有価物量	-	-	8	0	0	14	-	-	-	-	-	-	95	-	-	-	-	-	-
排出量	-	382	187	6	6	2,239	668	8,694	1	-	-	-	577	74	-	139	-	-	2
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己間接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	382	187	6	6	2,239	668	8,694	1	-	-	-	577	74	-	139	-	-	2
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	382	187	6	6	2,239	668	8,694	1	-	-	-	577	74	-	139	-	-	2
委託中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	214	45	1	6	237	73	985	0	-	-	-	24	2	-	112	-	-	1
再中間処理後最終処分量	-	130	97	0	0	1,396	273	6,665	0	-	-	-	428	18	-	106	-	-	0
再中間処理後減量化量	-	24	1	0	0	471	50	1,042	0	-	-	-	123	8	-	6	-	-	0
再中間処理後再生利用量	-	0	43	5	0	75	270	1	-	-	-	-	2	1	-	0	-	-	1
再中間処理後最終処分量	-	0	34	2	0	53	224	-	-	-	-	-	1	1	-	0	-	-	1
再中間処理後減量化量	-	0	10	3	0	23	46	-	-	-	-	-	1	0	-	0	-	-	0
再中間処理後再生利用量	-	0	28	1	0	39	182	-	-	-	-	-	39	1	-	0	-	-	0
再中間処理後最終処分量	-	0	6	2	0	13	42	-	-	-	-	-	0	0	-	0	-	-	0
再生利用量	-	130	125	1	0	1,435	456	6,665	0	-	-	-	429	19	-	106	-	-	0
減量化量	-	214	55	3	6	319	119	985	0	-	-	-	24	2	-	3	-	-	1
最終処分量	-	38	7	2	0	484	93	1,044	0	-	-	-	124	53	-	31	-	-	0

H 運輸業、郵便業	特別管理産業廃棄物の種類																	合計		
	70	71	72	73	791	792	794	796	797	798	799	特定(燃え殻)	特定(アルカリ)	特定(廃酸)	特定(汚泥)	特定(燃え殻)				
	燃え殻(引火性廃油)	燃え殻(pH2.0以下)	燃え殻(pH12.5以上)	燃え殻(引火性)	燃え殻(燃え殻)															
発生量	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
有価物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己間接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
委託中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最終処分量	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0

単位：t

	廃棄物の種類																	合計		
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	18		19	200
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	鉄くず	がき類	はじん	第19号廃棄物	特別管理産業廃棄物	
1 卸売業、小売業																				
発生量	-	1,456	766	200	57	6,680	-	845	126	468	-	-	1,936	1,141	-	231	-	-	15	14,058
有償物量	-	212	212	76	-	114	-	-	-	-	-	-	219	-	-	-	-	-	120	742
排出量	-	1,456	555	124	57	6,566	-	845	126	468	-	-	1,717	1,141	-	231	-	-	30	13,316
自己中間処理量	-	-	3	-	-	565	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	568
自己直接再生利用量	-	1	117	-	15	139	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	272
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	1,455	434	124	43	5,862	-	845	126	468	-	-	1,717	1,141	-	231	-	-	30	12,476
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	565	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	565
自己減量化量	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	565	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	565
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理量	-	1,455	434	124	43	5,862	-	845	126	468	-	-	1,717	1,141	-	231	-	-	30	12,476
委託最終処分量	-	1,442	434	124	43	5,834	-	845	126	468	-	-	1,696	1,102	-	184	-	-	30	12,328
委託中間処理後残渣量	-	13	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	21	39	-	47	-	-	-	148
委託中間処理後再生利用量	-	449	339	37	12	5,035	-	724	101	255	-	-	1,627	1,020	-	180	-	-	4	9,783
委託減量化量	-	993	95	87	30	799	-	121	25	214	-	-	69	82	-	4	-	-	26	2,545
委託中間処理後最終処分量	-	412	222	36	12	3,725	-	621	77	219	-	-	1,249	710	-	169	-	-	3	7,456
委託中間処理後再中間処理量	-	38	2	1	0	1,234	-	103	17	36	-	-	360	309	-	10	-	-	1	2,131
再中間処理後再生利用量	-	0	116	0	0	55	-	0	7	-	-	-	18	0	-	0	-	-	0	196
再中間処理後残渣量	-	0	90	0	0	38	-	0	6	-	-	-	13	0	-	0	-	-	0	147
再中間処理後減量化量	-	0	26	0	0	17	-	0	0	-	-	-	5	0	-	0	-	-	0	49
再中間処理後再生利用量	-	0	0	0	0	29	-	0	4	-	-	-	10	0	-	0	-	-	0	118
再中間処理後最終処分量	-	0	16	0	0	10	-	0	0	-	-	-	2	0	-	0	-	-	0	29
再生利用量	-	413	413	36	27	4,458	-	621	82	219	-	-	1,289	711	-	168	-	-	3	8,411
減量化量	-	993	124	87	30	816	-	721	27	214	-	-	74	82	-	4	-	-	26	2,597
最終処分量	-	50	17	17	1	1,282	-	103	18	36	-	-	383	348	-	57	-	-	1	2,308

	特別管理産業廃棄物の種類																	合計
	70	71	72	73	791	792	794	793	796	797	798	799						
	廃油(引火性廃油)	廃酸(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12.5以上)	燃焼性産業廃棄物	特定(廃PC等)	特定(廃石綿等)	特定(燃え殻)	特定(廃油)	特定(汚泥)	特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(紙くず)						
1 卸売業、小売業																		
発生量	123	12	0	3	0	0	-	-	12	-	-	151						
有償物量	120	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	120						
排出量	3	12	0	3	0	0	-	-	12	-	-	30						
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
自己直接最終処分量	3	12	0	3	0	0	-	-	12	-	-	30						
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
自己中間処理後委託処理量	3	12	0	3	0	0	-	-	12	-	-	30						
委託中間処理量	3	12	0	3	0	0	-	-	12	-	-	30						
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
委託中間処理後残渣量	0	0	0	0	0	0	-	-	4	-	-	4						
委託減量化量	3	12	0	2	0	0	-	-	8	-	-	26						
委託中間処理後最終処分量	-	0	0	0	0	0	-	-	3	-	-	3						
委託中間処理後再中間処理量	0	-	-	-	0	-	-	-	1	-	-	0						
再中間処理後再生利用量	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0						
再中間処理後残渣量	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0						
再中間処理後減量化量	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0						
再中間処理後再生利用量	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0						
再中間処理後最終処分量	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0						
再生利用量	0	0	0	0	0	0	-	-	3	-	-	3						
減量化量	3	12	0	2	0	0	-	-	8	-	-	26						
最終処分量	0	-	-	-	0	-	-	-	1	-	-	1						

単位：t

J 金融業、保険業	廃棄物の種類													合計						
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13		14	15	16	18	19	200
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動物性	動物系	ゴムくず	金属くず	ガラス、陶磁	鉄くず等	がれき類	ばいじん	第19号廃棄	特別管理	
	物					ク				残渣	固形不要物			類くず等			物	産業廃棄物		
発生量	0	0	0	0	0	80	29	29	29	220	121	220	220	121	121	57	57	57	507	
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	0	0	0	0	0	80	29	29	29	220	121	220	220	121	121	57	57	57	507	
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	0	0	0	0	0	80	29	29	29	220	121	220	220	121	121	57	57	57	507	
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	0	0	0	0	0	70	26	26	26	211	112	211	211	112	112	36	36	36	475	
委託減重化量	0	0	0	0	0	9	3	3	3	9	9	9	9	9	9	1	1	1	32	
委託中間処理後再生利用量	0	0	0	0	0	52	22	22	22	163	78	163	163	78	78	53	53	53	368	
委託中間処理後最終処分量	0	0	0	0	0	18	4	4	4	47	34	47	47	34	34	3	3	3	106	
委託中間処理後再中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減重化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再生利用量	0	0	0	0	0	52	22	22	22	164	78	164	164	78	78	53	53	53	369	
減重化量	0	0	0	0	0	9	3	3	3	9	9	9	9	9	9	1	1	1	32	
最終処分量	0	0	0	0	0	18	4	4	4	47	34	47	47	34	34	3	3	3	106	

J 金融業、保険業	特別管理産業廃棄物の種類													合計
	70	71	72	73	791	792	794	793	796	797	798	799		
	廃油	廃酸	廃アルカリ	燃焼性	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	特定	
	(引火性	(pH2.0以下	pH(12.5以	産業	(廃PCB等	(廃石綿等	(燃え殻	(廃油)	(汚泥)	(廃酸)	(廃アルカリ)	(燃え殻)	(燃え殻)	
	廃油)	上)	上)	廃棄物										
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
直接委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託減重化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後再中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後減重化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
減重化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

単位:t

K 不動産業、物品質買業	廃棄物の種類														合計						
	01 燃え殻	02 汚泥	03 廃油	04 廃酸	05 廃アルカリ	06 廃プラスチック	07 紙くず	08 木くず	09 繊維くず	10 動物性 廃渣	11 動物系 固形不燃物	12 ゴムくず	13 金属くず	14 ガラス・陶磁 器くず等		15 ぬい	16 がれき類	18 ばいじん	19 第19号廃棄 物	700 特別処理 産業廃棄物	
発生量	-	1	230	-	-	-	-	-	-	-	-	-	272	15	-	-	-	-	-	3	805
有償物量	-	-	-	-	-	94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
持出量	-	1	230	-	-	94	-	-	-	-	-	-	272	15	-	-	-	-	-	3	805
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後減量	-	-	-	-	-	94	-	-	-	-	-	-	272	15	-	-	-	-	-	3	805
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	1	230	-	-	94	-	-	-	-	-	-	272	15	-	-	-	-	-	3	805
委託中間処理量	-	1	230	-	-	94	-	-	-	-	-	-	272	12	-	-	-	-	-	3	785
委託最終処分量	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	10
委託中間処理後減量	-	-	-	-	-	79	-	-	-	-	-	-	261	11	-	-	-	-	-	-	681
委託中間処理後再生利用量	-	0	69	-	-	10	-	-	-	-	-	-	11	1	-	-	-	-	-	-	113
委託中間処理後最終処分量	-	0	160	-	-	69	-	-	-	-	-	-	199	8	-	-	-	-	-	-	571
委託中間処理後再生利用量	-	0	1	-	-	20	-	-	-	-	-	-	57	3	-	-	-	-	-	-	106
再中間処理後減量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	5
再中間処理後減量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3
再生利用量	-	0	160	0	-	69	-	-	-	-	-	-	202	8	-	-	-	-	-	-	573
減量化量	-	0	69	0	-	10	-	-	-	-	-	-	12	1	-	-	-	-	-	-	115
最終処分量	-	0	1	0	-	24	-	-	-	-	-	-	58	7	-	-	-	-	-	-	117

K 不動産業、物品質買業	特別管理産業廃棄物の種類														合計											
	70 廃油 (引火性 廃油)	71 廃酸 (pH2以下)	72 廃アルカリ pH(12.5以 上)	73 毒性 産業 廃棄物	791 特定 (廃PCB等)	792 特定 (廃石棉等)	794 特定 (燃え殻)	783 特定 (廃油)	796 特定 (汚泥)	797 特定 (廃酸)	788 特定 (廃アルカリ)	799 特定 (ぬい)	合計													
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
持出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後減量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後減量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3

単位：t

	廃棄物の種類																	合計		
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	18		19	200
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック等	紙くず	木くず	繊維くず	動物性廃棄物	ガラス・陶磁器くず等	金属くず	がれき類	ばいじん	がれき類	第19号廃棄物	特別管理産業廃棄物			
シ学術研究・専門・技術サービス業																				
発生量	25	129	14	230	1565	401	525	45	6767	288	9990	6767	6767	288	9990	6767	288	9990	9990	
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	25	129	14	230	1565	401	525	45	6767	288	9990	6767	6767	288	9990	6767	288	9990	9990	
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	25	129	14	230	1565	401	525	45	6767	288	9990	6767	6767	288	9990	6767	288	9990	9990	
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	25	129	14	230	1565	401	525	45	6767	288	9990	6767	6767	288	9990	6767	288	9990	9990	
委託最終処分量	22	129	14	230	1560	401	524	45	6767	288	9990	6767	6767	288	9990	6767	288	9990	9990	
委託中間処理後残存量	3	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後残存量	11	60	4	4	1289	356	502	37	6612	280	1087	6612	6612	280	1087	6612	280	1087	1087	
委託減量化量	69	10	26	261	45	45	22	8	155	8	8037	155	155	8	8037	155	8	8037	8037	
委託中間処理後再生利用量	10	59	4	2	990	306	390	27	6248	27	1	6248	6248	27	1	6248	27	1	8037	8037
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再中間処理後残存量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再中間処理後残存量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再中間処理後残存量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再中間処理後残存量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再中間処理後残存量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生利用量	10	59	4	2	990	306	390	27	6248	27	1	6248	6248	27	1	6248	27	1	8037	8037
流量化量	11	69	10	26	261	45	22	8	155	8	8037	155	155	8	8037	155	8	8037	8037	
最終処分量	4	1	1	0	2	315	50	45	6	114	10	364	364	1	10	364	1	10	1087	1087

	特別管理産業廃棄物の種類																	合計			
	70	71	72	73	791	792	794	793	795	797	798	799	800	801	802	803	804				
	廃油(有機性)	廃酸(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12.5以上)	燃焼性産業廃棄物	特定(廃PCB等)	特定(廃石綿等)	特定(燃え殻)	特定(廃油)	特定(汚泥)	特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(鉱さい)	805	806	807	808	809				
シ学術研究・専門・技術サービス業																					
発生量	224	13	3	44	-	-	-	2	1	1	0	-	288	-	-	-	-	-	-	-	-
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	224	13	3	44	-	-	-	2	1	1	0	-	288	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
224	13	3	44	-	-	-	-	2	1	1	0	-	288	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	224	13	3	44	-	-	-	2	1	1	0	-	288	-	-	-	-	-	-	-	-
委託最終処分量	7	0	0	1	-	-	-	1	0	0	0	-	288	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後残存量	218	13	3	43	-	-	-	2	1	1	0	-	280	-	-	-	-	-	-	-	-
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後最終処分量	7	-	-	1	-	-	-	0	0	0	0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再中間処理後残存量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再中間処理後残存量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再中間処理後残存量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再中間処理後残存量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量化量	218	13	3	43	-	-	-	2	1	1	0	-	280	-	-	-	-	-	-	-	-
最終処分量	7	-0	-0	1	-	-	-	1	0	0	0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: t

M 宿泊業、飲食サービス業	廃棄物の種類													700 特別管理 産業廃棄物	合計					
	01 燃え殻	02 汚泥	03 廃油	04 廃酸	05 廃アルカリ	06 プラスチック ク	07 紙くず	08 木くず	09 繊維くず	10 動植物性 残渣	11 動物系 固形不要物	12 ゴムくず	13 金属くず			14 ガラス、陶磁 器くず等	15 鉄さい	16 かたき類	18 ばいじん	19 第19号廃棄 物
発生量	-	856	6,844	11	-	2,421	-	1,644	-	-	-	2,105	2,048	-	25	-	-	-	-	15,953
有償物量	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
排出量	-	856	6,837	11	-	2,421	-	1,644	-	-	-	2,105	2,048	-	25	-	-	-	-	15,946
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接発生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	6,837	11	-	2,421	-	1,644	-	-	-	2,105	2,048	-	25	-	-	-	-	15,946
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	856	6,837	11	-	2,421	-	1,644	-	-	-	2,105	2,048	-	25	-	-	-	-	15,946
委託中間処理量	-	161	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	161
委託最終処分量	-	548	1,997	8	-	2,187	-	1,458	-	-	-	2,025	1,909	-	24	-	-	-	-	12,993
委託中間処理後再生利用量	-	144	4,646	3	-	1,647	-	1,252	-	-	-	1,572	1,329	-	23	-	-	-	-	10,616
委託中間処理後最終処分量	-	0	32	0	-	540	-	206	-	-	-	453	580	-	1	-	-	-	-	1,814
再中間処理後再生利用量	-	0	126	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	127
再中間処理後減量化量	-	0	36	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	36
再中間処理後再生利用量	-	0	104	0	0	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	104
再中間処理後最終処分量	-	144	4,750	3	-	1,647	-	1,252	-	-	-	1,572	1,329	-	23	-	-	-	-	10,720
再生利用量	-	548	2,033	8	-	234	-	166	-	-	-	60	139	-	1	-	-	-	-	3,229
減量化量	-	163	54	-	-	540	-	206	-	-	-	453	580	-	1	-	-	-	-	1,997

M 宿泊業、飲食サービス業	特別管理産業廃棄物の種類										799 特定 (鉱さい)	合計
	70 廃油 (引火性 廃油)	71 廃酸 (pH2.0以下)	72 廃アルカリ (25以上)	73 悪臭性 産業 廃棄物	791 特定 (廃POB等)	792 特定 (廃石綿等)	794 特定 (燃え殻)	796 特定 (汚泥)	797 特定 (廃酸)	798 特定 (廃アルカリ)		
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接発生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: t

N 生活関連サービス業、娯楽業	産業物の種類																	合計		
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	18		19	200
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	プラスチック	紙くず	木くず	機械くず	動物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず等	がれき類	ばいじん	第19号廃棄物	特別管理産業廃棄物		
発生量	-	-	-	-	-	67	-	-	-	-	-	-	142	-	-	-	-	-	1,000	1,239
有償物量	-	-	-	-	-	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	-	-	-	-	-	67	-	-	-	-	-	-	142	-	-	-	-	-	1,000	1,239
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	67	-	-	-	-	-	-	142	-	-	-	-	-	1,000	1,239
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	-	-	-	67	-	-	-	-	-	-	142	-	-	-	-	-	1,000	1,239
委託中間処理量	-	-	-	-	-	67	-	-	-	-	-	-	142	-	-	-	-	-	1,000	1,217
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	22
委託中間処理後残存量	-	-	-	-	-	59	-	-	-	-	-	-	136	-	-	-	-	-	506	701
委託減量化量	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	502	515
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	44	-	-	-	-	-	-	106	-	-	-	-	-	387	536
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	119	165
委託中間処理後再中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	44	-	-	-	-	-	-	106	-	-	-	-	-	387	506
再生利用量	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	502	515
減量化量	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	141	187
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	141	187

N 生活関連サービス業、娯楽業	特別管理産業廃棄物の種類																	合計					
	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86		87	88	89	90	
	廃油(引火性廃油)	廃酸(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12.5以上)	毒性産業廃棄物	特定(廃PCB等)	特定(廃石綿等)	特定(燃え殻)	特定(廃油)	特定(汚泥)	特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(鉱さい)											
発生量	-	-	-	-	-	-	105	489	426	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	-	-	-	-	-	-	105	489	426	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	105	489	426	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	-	-	-	-	105	489	426	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
委託中間処理量	-	-	-	-	-	-	105	489	426	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
委託中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	73	317	117	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	506
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	33	182	287	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	502
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	36	265	86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	387
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	36	51	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119
委託中間処理後再中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	36	265	86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	387
再生利用量	-	-	-	-	-	-	33	182	287	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	502
減量化量	-	-	-	-	-	-	36	51	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	141
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	141

単位：t

O 教育・学習支援業	廃棄物の種類													700 特別管理 産業廃棄物	合計					
	01 燃え殻	02 汚泥	03 廃油	04 廃酸	05 廃アルカリ	06 プラスチック	07 紙くず	08 木くず	09 繊維くず	10 動物性 残渣	11 動物系 固形不棄物	12 ゴムくず	13 金属くず			14 ガラス・陶磁 器くず等	15 ぬいご	16 がれき類	18 じん	19 第19号廃棄 物
発生量	-	-	-	2	-	3,111	-	232	-	-	-	-	2,474	1,235	-	161	-	-	0	7,215
有価物量	-	-	-	-	-	3,111	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	-	-	-	2	-	3,111	-	232	-	-	-	-	2,474	1,235	-	161	-	-	0	7,215
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	2	-	3,111	-	232	-	-	-	-	2,474	1,235	-	161	-	-	0	7,215
自己中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	-	2	-	3,111	-	232	-	-	-	-	2,474	1,235	-	161	-	-	0	7,215
委託中間処理量	-	-	-	2	-	3,111	-	232	-	-	-	-	2,473	1,122	-	161	-	-	0	7,102
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	113	-	-	-	-	0	113
委託中間処理後残存量	-	-	-	1	-	2,278	-	176	-	-	-	-	2,372	1,045	-	157	-	-	0	6,029
委託減量化量	-	-	-	2	-	833	-	56	-	-	-	-	1,01	77	-	4	-	-	0	1,073
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	1	-	1,722	-	145	-	-	-	-	1,834	742	-	149	-	-	0	4,594
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	0	-	553	-	22	-	-	-	-	528	294	-	9	-	-	0	1,407
委託中間処理後再中間処理量	-	-	-	0	-	3	-	9	-	-	-	-	9	0	-	0	-	-	0	23
再中間処理後残存量	-	-	-	0	-	2	-	6	-	-	-	-	6	8	-	0	-	-	0	23
再中間処理後減量化量	-	-	-	0	-	2	-	2	-	-	-	-	2	1	-	0	-	-	0	6
再中間処理後再生利用量	-	-	-	0	-	2	-	6	-	-	-	-	3	5	-	0	-	-	0	18
再中間処理後最終処分量	-	-	-	0	-	1	-	1	-	-	-	-	1	3	-	0	-	-	0	5
再生利用量	-	-	-	1	-	1,724	-	151	-	-	-	-	1,840	743	-	148	-	-	0	4,611
減量化量	-	-	-	2	-	834	-	58	-	-	-	-	1,04	78	-	4	-	-	0	1,079
最終処分量	-	-	-	0	-	554	-	23	-	-	-	-	530	410	-	9	-	-	0	1,525

O 教育・学習支援業	特別管理産業廃棄物の種類													799 特定 （紙くず）	合計	
	70 廃油 （引火性 廃油）	71 廃酸 （pH2.0以下）	72 廃アルカリ （pH12.5以 上）	73 燃焼性 産業 廃棄物	791 特定 （廃POB等）	792 特定 （廃石膏等）	794 特定 （廃瓦版）	793 特定 （廃油）	796 特定 （汚泥）	797 特定 （廃酸）	798 特定 （廃アルカリ）	799 特定 （紙くず）				
発生量	0	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	0
有価物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	0	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	0
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	0	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	0
自己中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	0	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	0
委託中間処理量	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	0
委託中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再生利用量	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
減量化量	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最終処分量	0	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	0	0	0	0

単位：t

P 医療・福祉	廃棄物の種類																	合計	
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	18		19
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック等	紙くず	木くず	繊維くず	動物性廃棄物	ガラス・陶磁器くず等	金属くず	がれき類	ばいじん	第19号廃棄物	特別管理産業廃棄物			
発生量	137	28	46	205	37	4,249	1	20	0	0	430	1,243	10	85	0	8,655	15,147		
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	137	28	46	205	37	4,249	1	20	0	0	430	1,243	10	85	0	8,655	15,147		
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	0	1	-	-	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	0	1	-	-	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理量	137	28	46	205	37	4,248	1	20	0	0	427	1,241	10	85	0	2,295	14,270		
委託最終処分量	137	28	46	205	37	4,175	1	20	0	0	427	1,237	10	85	0	7,785	13,966		
委託中間処理後残存量	-	14	9	60	10	2,395	1	7	0	0	413	1,094	10	85	0	1,146	5,158		
委託減量化量	-	9	37	146	27	1,780	0	13	0	0	14	143	0	0	0	6,659	8,808		
委託中間処理後再生利用量	-	12	6	57	10	1,751	1	4	0	0	321	765	9	0	0	450	3,387		
委託中間処理後最終処分量	-	2	1	2	0	582	0	3	0	0	90	313	1	0	0	594	1,598		
委託中間処理後中間処理量	-	1	0	0	0	63	-	-	-	-	2	15	-	-	-	102	183		
再中間処理後残存量	-	1	0	0	0	44	-	-	-	-	1	14	-	-	-	45	105		
再中間処理後減量化量	-	0	0	0	0	19	-	-	-	-	1	1	-	-	-	57	78		
再中間処理後再生利用量	-	1	0	0	0	33	-	-	-	-	1	9	-	-	-	12	56		
再中間処理後最終処分量	-	0	0	0	0	11	-	-	-	-	0	5	-	-	-	33	49		
再生利用量	-	12	7	57	10	1,785	1	4	0	0	325	777	9	0	0	484	3,451		
流量化量	-	9	36	146	27	1,799	0	13	0	0	14	144	0	0	0	7,564	9,753		
最終処分量	137	8	1	2	2	0	0	3	0	0	91	322	1	85	0	627	1,942		

P 医療・福祉	特別管理産業廃棄物の種類																	合計			
	70	71	72	73	791	792	794	793	795	797	798	799					合計				
	廃油 (有機性 廃油)	廃酸 (pH2.0以下)	廃アルカリ (25以上)	毒性 産業 廃棄物	特定 (廃PCB等)	特定 (廃石綿等)	特定 (燃え殻)	特定 (廃油)	特定 (汚泥)	特定 (廃酸)	特定 (廃アルカリ)	特定 (鉱さい)									
発生量	337	1	0	8,312	2	-	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,655	
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	337	1	0	8,312	2	-	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,655	
自己中間処理量	-	-	-	3,164	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,164
自己直接再生利用量	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	337	1	0	5,147	2	-	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,490	
自己中間処理後残存量	-	-	-	2,295	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,295
自己減量化量	-	-	-	866	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	868
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理量	337	1	0	7,442	2	-	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,785	
委託最終処分量	337	1	0	7,442	2	-	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,785	
委託中間処理後残存量	10	0	0	1,132	2	-	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,146	
委託減量化量	327	1	0	6,311	-	-	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,639	
委託中間処理後再生利用量	-	0	0	448	1	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	450	
委託中間処理後最終処分量	10	0	0	582	1	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	594	
委託中間処理後中間処理量	0	0	0	102	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	102	
再中間処理後残存量	0	0	0	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	
再中間処理後減量化量	-	0	0	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	
再中間処理後再生利用量	-	0	0	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	
再中間処理後最終処分量	-	0	0	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33	
再生利用量	0	0	0	461	1	-	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	464	
流量化量	327	1	0	7,290	-	-	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,564	
最終処分量	10	0	0	615	1	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	627	

O 複合サービス事業	廃棄物の種類										700 特別管理 産業廃棄物	合計								
	01 燃え殻	02 汚泥	03 廃油	04 廃酸	05 廃アルカリ	06 プラスチック	07 紙くず	08 木くず	09 繊維くず	10 動物性 残渣			11 動物系 固形不要物	12 ゴムくず	13 金属くず	14 ガラス・陶磁 器くず等	15 ぬい	16 がれき類	18 ばいじん	19 第3号廃棄 物
発生量	-	16	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	74
有償物量	-	-	11	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	-	16	35	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	63
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己満量化量	-	16	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	28
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	12
委託中間処理量	-	6	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	18
委託最終処分量	-	10	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	28
委託中間処理後減量	-	1	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	10
委託減量化量	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生中間処理量	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3
再中間処理後減量	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	9
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	6
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
再生利用量	-	1	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	43
減量化量	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	7
最終処分量	-	10	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	13

O 複合サービス事業	特別管理産業廃棄物の種類										799 特定 (ぬい)	合計												
	70 廃油 (引火性 廃油)	71 廃酸 (pH2.0以下)	72 廃アルカリ pH(12.5以 上)	73 毒性 産業 廃棄物	791 特定 (PCB等)	792 特定 (燐石膏等)	794 特定 (燃え殻)	793 特定 (廃油)	796 特定 (汚泥)	797 特定 (廃酸)			798 特定 (廃アルカリ)											
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
有償物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
直接委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己満量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後減量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後再生中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後減量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: t

	廃棄物の種類																	合計	
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	18		19
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性	動物系	コムくず	金属くず	ガラス、陶磁	ぬい	がれき類	ばいじん	第15号廃棄物	特別管理
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性	動物系	コムくず	金属くず	ガラス、陶磁	ぬい	がれき類	ばいじん	第15号廃棄物	特別管理
R サーマス業(他に分類されないもの)	5	310	200	40	127	1,608	-	249	-	-	38	64	531	142	-	19	-	-	102
発生量	-	2	24	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有価物量	5	308	175	40	127	1,606	-	249	-	-	38	64	508	142	-	19	-	-	102
排出量	-	2	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	5	305	152	40	127	1,605	-	249	-	-	38	64	418	142	-	19	-	-	102
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	5	306	175	40	127	1,606	-	249	-	-	38	64	508	142	-	19	-	-	102
委託中間処理量	-	206	175	40	127	1,592	-	249	-	-	38	64	501	142	-	14	-	-	102
委託最終処分量	5	40	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後残存量	-	81	112	12	10	1,411	-	238	-	-	2	43	486	137	-	14	-	-	13
委託減量化量	-	185	63	28	117	1,81	-	11	-	-	38	21	15	4	-	-	-	-	89
委託中間処理後再生利用量	-	67	100	11	9	1,042	-	228	-	-	27	389	105	-	-	14	-	-	751
委託中間処理後最終処分量	-	13	1	0	1	332	-	10	-	-	2	16	97	32	-	0	-	-	5
委託中間処理後再生利用量	-	1	10	-	0	36	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	8
委託中間処理後残存量	-	0	8	-	0	25	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	48
再中間処理後残存量	-	1	2	-	0	11	-	2	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	34
再中間処理後減量化量	-	0	7	-	0	19	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	14
再中間処理後再生利用量	-	0	0	-	0	6	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	26
再中間処理後最終処分量	-	0	1	-	0	1	-	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	8
再生利用量	-	67	107	11	9	1,062	-	228	-	-	-	27	389	105	-	14	-	-	5
減量化量	-	187	66	28	117	1,92	-	11	-	-	38	21	15	5	-	0	-	-	766
最終処分量	5	53	3	-	1	352	-	10	-	-	2	16	105	32	-	5	-	-	8

	特別管理産業廃棄物の種類																	合計		
	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86		87	88
	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油
	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油	燃油
R サーマス業(他に分類されないもの)	21	-	-	69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有価物量	21	-	-	69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	21	-	-	69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	21	-	-	69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託最終処分量	21	-	-	69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後残存量	1	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託減量化量	20	-	-	59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後最終処分量	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後残存量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再生利用量	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
減量化量	20	-	-	59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最終処分量	1	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位：t

S 公務	廃棄物の種類													合計						
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13		14	15	16	18	19	700
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動物性・植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス、陶磁器くず等	ぬい	がれき類	ばいじん	新13号廃棄物	特別管理産業廃棄物	
発生量	-	-	-	-	-	212	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	212
有価物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
排出量	-	-	-	-	-	212	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
直接委託最終処分量	-	-	-	-	-	212	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	212
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託処理量	-	-	-	-	-	212	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	212
委託最終処分量	-	-	-	-	-	212	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	212
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	187	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	187
委託減量化量	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	139	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	139
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48
再中間処理後減分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再中間処理後減分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
再生利用量	-	-	-	-	-	139	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	139
減量化量	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
最終処分量	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48

S 公務	特別管理産業廃棄物の種類													合計
	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	
	廃油(引火性廃油)	廃酸(pH2.0以下)	廃アルカリ(pH12.5以上)	毒性産業廃棄物	特定(廃PCB等)	特定(燃気酸)	特定(廃硫酸)	特定(汚泥)	特定(汚泥)	特定(廃酸)	特定(廃アルカリ)	特定(紙くず)	特定(紙くず)	
発生量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
有価物量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
排出量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己直接最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
直接委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後自己最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自己中間処理後委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託処理量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
委託中間処理後最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後減分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後減分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再中間処理後減分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
再生利用量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
減量化量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最終処分量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

卷末資料(4) 国及び京都府の産業廃棄物に
係る数値目標

国及び京都府の廃棄物に係る数値目標

数値目標は下記に示すとおりである。

(1) 「第3次循環型社会形成推進基本計画」(環境省)による平成32年度目標

(物質フロー指標に関する目標)

- ・資源生産性 46万円/t
 - ・循環利用率 17%
 - ・最終処分量 1,700万t[※](産業廃棄物は1,275万t)
- ※平成12年度の約5,600万tから概ね7割減

(2) 「京都府循環型社会形成計画」による産業廃棄物に係る平成32年度目標

- ・京都府内の排出量 404万t
- ・京都府内の再生利用率 45.8%
- ・京都府内の減量率 52.6%
- ・京都府内の最終処分量 7.5万t

京都市環境政策局循環型社会推進部廃棄物指導課

〒604-0924 京都市中京区河原町通二条下る一之船入町 384 番地 ヤサカ河原町ビル 7 階
電話 075-366-1394 fax 075-221-6550

ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/menu1/category/1-6-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

平成 27 年 3 月 発行

古紙配合率 100%の再生紙を使用しています。